第２章
二次保健医療圏別
保健医療の概況

１　区中央部保健医療圏
２　区南部保健医療圏
３　区西南部保健医療圏
４　区西部保健医療圏
５　区西北部保健医療圏
６　区東北部保健医療圏
７　区東部保健医療圏
８　西多摩保健医療圏
９　南多摩保健医療圏
１０　北多摩西部保健医療圏
１１　北多摩南部保健医療圏
１２　北多摩北部保健医療圏
１３　島しょ保健医療圏

各種データの出典について

1　基本情報

● 図表 人口・面積・人口密度・世帯数等

・総務省「国勢調査」（令和２年）、国土交通省国土地理院「令和２年全国都道府県市区町村別面積調査」

● 図表　病院数

・厚生労働省「医療施設調査」（令和４年）

● 図表　病院病床数

・厚生労働省「医療施設調査」（令和４年）

・人口 10 万対算出基準となる人口は、総務省「国勢調査」（令和２年）を使用

● 図表　主な入院基本料別病床数

・東京都保健医療局「病床機能報告」（令和４年度）

・人口 10 万対算出基準となる人口は、東京都総務局「住民基本台帳による東京都の世帯と人口」（令和４年１月１日現在）を使用

● 図表　医療施設（病院・一般診療所・歯科診療所）における従事者の状況

・厚生労働省「医療施設調査・病院報告」（令和２年）

・人口 10 万対算出基準となる人口は、総務省「国勢調査」（令和２年）を使用

2　受療の状況

● 図表　各保健医療圏内施設における圏域住民－圏域外住民の受療割合（病院の推計入院患者）

● 図表　各保健医療圏内住民の圏域内－圏域外受療割合（病院の推計入院患者）

● 図表　区中央部の主要傷病別流入流出状況（病院の推計入院患者）

・厚生労働省「患者調査」（令和２年）

3　外来医療の状況

● 人口 10 万人当たりの外来患者延数（医科レセプトの月平均算定回数）

・外来患者数（全国、東京都及び二次保健医療圏）

NDB データにおける医科レセプト（入院外）において、平成 31 年４月から令和２年３月までの間に初診・再診、外来診療料、小児科外来診療料、小児かかりつけ診療料及び往

診・在宅訪問診療の診療行為の各月における算定回数の平均値

・外来患者数（区市町村）

上記の二次保健医療圏ごとの外来患者数（NDB データ）を、厚生労働省「医療施設調査（令和２年）」における、各区市町村の外来患者数割合で案分し、区市町村別の外来患者数を推計

● 人口 10 万人当たりの外来施設数（月平均施設数）

・外来施設数（全国、東京都及び二次保健医療圏）

NDB データにおける医科レセプト（入院外）において、平成 31 年 4 月から令和 2 年 3 月までの間に初診・再診、外来診療料、小児科外来診療料、小児かかりつけ診療料、及び往診・在宅訪問診療の診療行為が算定された病院数及び診療所数の平均値

・外来施設数（区市町村）

上記の二次保健医療圏ごとの外来施設数（NDB データ）を、厚生労働省「医療施設調査（令和２年）」における、各区市町村の外来施設数割合で案分し、区市町村別の外来施設数を推計

● 75 歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療患者延数（人/月）

・往診及び訪問診療患者延数（全国、東京都及び二次保健医療圏）

NDB データにおける医科レセプト（入院外）において、平成 31 年 4 月から令和 2 年 3 月までの間に往診及び在宅患者訪問診療の診療行為の各月における算定回数の平均値

・往診及び訪問診療患者延数（区市町村）

上記の二次保健医療圏ごとの往診及び訪問診療患者延数（NDB データ）を、厚生労働省「医療施設調査（令和２年）」における、各区市町村の往診及び訪問診療実施件数でそれぞれ案分し、区市町村別の往診及び訪問診療患者延数を推計

● 75 歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療実施施設数（施設/月）

・往診及び訪問診療実施施設数（全国、東京都及び二次保健医療圏）

NDB データにおける医科レセプト（入院外）において、平成 31 年 4 月から令和 2 年 3 月までの間に往診及び訪問診療の診療行為が算定された病院数及び診療所数の平均値

・往診及び訪問診療実施施設数（区市町村）

上記の二次保健医療圏ごとの往診及び訪問診療実施施設数（NDB データ）を、厚生労働省「医療施設調査（令和２年）」における、各区市町村の往診及び訪問診療実施施設数割合でそれぞれ案分し、区市町村別の施設数を推計

● 実施診療所数でみた時間外等外来患者数

下記の時間外等外来患者数を時間外等実施施設数で除して算出

・時間外等外来患者数

NDB データにおける医科レセプト（入院外）において、平成 31 年 4 月から令和 2 年 3 月までの間に初診・再診、外来診療料、小児科外来診療料、小児かかりつけ診療料の時間外等加算（時間外、夜間、休日、深夜）の診療行為の算定回数

・時間外等実施施設数

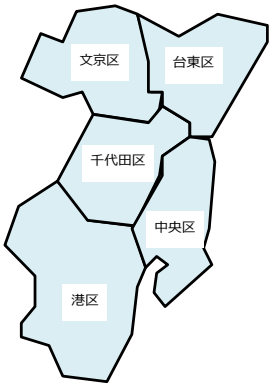
NDB データにおける医科レセプト（入院外）において、平成 31 年 4 月から令和 2 年 3 月までの間に初診・再診、外来診療料、小児科外来診療料、小児かかりつけ診療料の時間外等加算（時間外、夜間、休日、深夜）の診療行為が算定された診療所数

（※）算出に用いた人口は、総務省「令和２年１月 1 日住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別）（総計）」

（※）島しょ圏域における二次保健医療圏及び区市町村の外来施設数は、関東信越厚生局への届出情報（令和５年 12 月 1 日時点）を集計

1　区中央部保健医療圏

地理上の位置



1　基本情報

1　人口・面積

図表　人口・面積・人口密度・世帯数等

区　分	人　口（人）			面　　積（㎢）	人口密度（人/㎢）	世 帯 数（世帯）	一世帯当たり人員（人）
	総　数	男　性	女　性				
東 京 都	14,047,594	6,898,388	7,149,206	2194.03	6,402.6	7,227,180	1.94
区中央部	947,858	462,047	485,811	63.64	14,894.1	533,710	1.78

出典：総務省「国勢調査」（令和２年）・国土交通省国土地理院「令和２年全国都道府県市区町村別面積調査」

人口は令和２年10月１日現在947,858人であり、東京都の人口の6.8％に当たります。

2　医療施設・医療従事者の状況

図表　病院数

区　分	区中央部	東 京 都
病　院　総　数	48	629
一　般　病　院	47	581
精 神 科 病 院	1	48
【再掲】　地域医療支援病院	4	50
【再掲】　救急告示病院	26	306
【再掲】　療養病床を有する病院	8	230
一 般 診 療 所	2,762	14,689
【再掲】　有床診療所	26	314

出典：厚生労働省「医療施設調査」（令和4年10月）

図表　病院病床数

区　分	病床数		人口10万対病床数	
	区中央部	東京都	区中央部	東京都
病院病床総数	13,480	125,152	1,422.2	890.9
一般病床	12,735	81,790	1,343.6	582.2
療養病床	465	21,912	49.1	156.0
精神病床	248	20,856	26.2	148.5
結核病床	2	449	0.2	3.2
感染症病床	30	145	3.2	1.0

注　：人口10万対病床数の算出基準となる人口は、総務省「国勢調査」（令和２年）を用いた。
出典：厚生労働省「医療施設調査」（令和４年10月）

図表　主な入院基本料別病床数

区中央部の届出状況	病床数	区中央部 人口10万対	（参考）都内 人口10万対
急性期一般入院料	4,245	458.6	280.8
地域一般入院料	215	23.2	20.4
療養病棟入院料　※１	313	33.8	88.2
療養型介護療養施設サービス費 （介護療養病床として使用）　※２	0	0.0	3.4
特定機能病院一般病棟入院基本料	4,034	435.8	76.9
障害者施設等入院基本料	0	0.0	32.9
特殊疾患入院医療管理料/入院料	20	2.2	1.3
回復期リハビリテーション病棟入院料	286	30.9	56.7
地域包括ケア病棟入院料/管理料	371	40.1	38.8
緩和ケア病棟入院料	114	12.3	4.6

※１は医療療養病床、※２は介護療養病床と読み替え。いずれも、人口10万対病床数は高齢者人口を使用。
注　：人口10万対病床数の算出基準となる人口は、東京都総務局「住民基本台帳による東京都の世帯と人口」（令和４年１月１日現在）を用いた。
出典：東京都保健医療局「令和４年度病床機能報告」

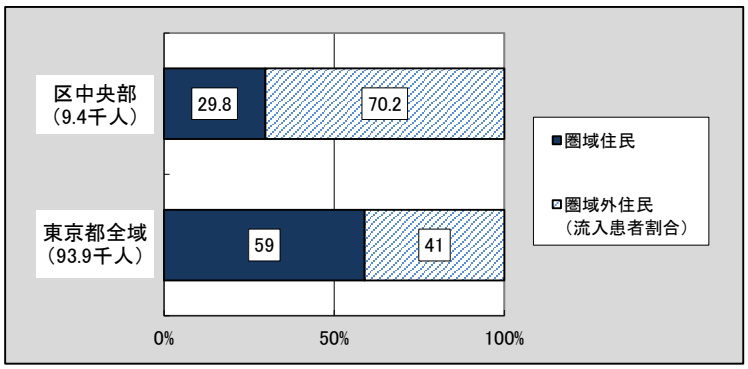
図表　医療施設（病院・一般診療所・歯科診療所）における従事者の状況

区　分	区中央部	人口10万対	東京都	人口10万対
医師	12,218.0	1,289.0	52,290.2	372.2
歯科医師	4,060.4	428.4	18,518.6	131.8
薬剤師	1,270	134.0	5,891.6	41.9
保健師	553.4	58.4	2,421.0	17.2
助産師	544.4	57.4	3,864.0	27.5
看護師	17,789.1	1,876.8	93,576.7	666.1
准看護師	514.6	54.3	8,541.5	60.8
歯科衛生士	2,962.9	312.6	15,225.6	108.4
歯科技工士	278	29.3	957.0	6.85.3
理学療法士	618.5	65.3	8,347.5	59.4
作業療法士	217.1	22.9	3,498.7	24.9
診療放射線技師	1,473.8	155.5	6,127.4	43.6
診療エックス線技師	43.4	4.6	188.2	1.3
臨床工学技士	490.1	51.7	3,001.4	21.4

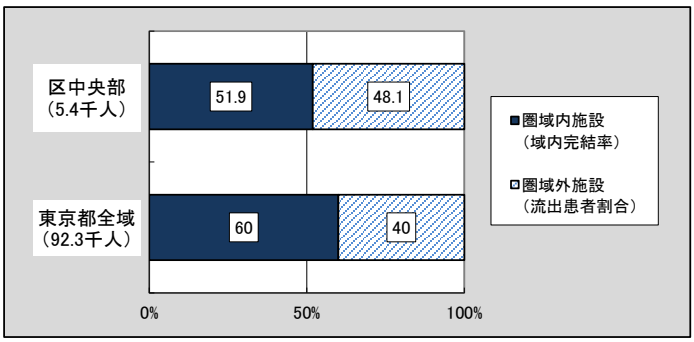
注１：従事者数は、常勤換算（従事者について、その職務に従事した１週間の勤務時間を当該医療施設の通常の１週間の勤務時間で除した数）である。
注２：病院、一般診療所及び歯科診療所の従事者の計である。
注３：人口10万対従事者数の算出基準となる人口は、総務省「国勢調査」（令和２年）を用いた。
出典：厚生労働省「医療施設調査・病院報告」（令和２年10月）

2 受療の状況

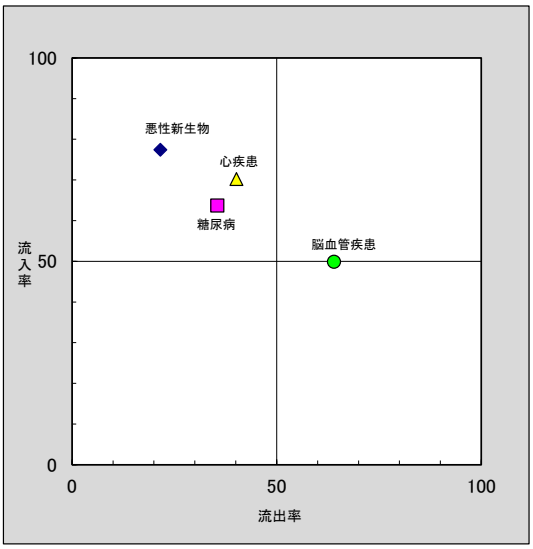
図表　区中央部保健医療圏内施設における
圏域住民－圏域外住民の受療割合
（病院の推計入院患者）



図表　区中央部保健医療圏内住民の
圏域内－圏域外受療割合
（病院の推計入院患者）



図表　区中央部の主要傷病別流入流出状況
（病院の推計入院患者）



資料：厚生労働省「患者調査」（令和２年）

この圏域における病院（入院）の受療割合をみると、流入患者割合70.2％に対して流出患者割合48.1％と大幅な流入超過になっており、流入率は他の圏域に比べて最も高くなっています。

域内完結率は51.9％と東京都全域の割合を下回っており、他の圏域と比べても低い水準です。

主要傷病別流入流出状況をみると、悪性新生物、心疾患、糖尿病のいずれにおいても流入率が50％以上になっています。

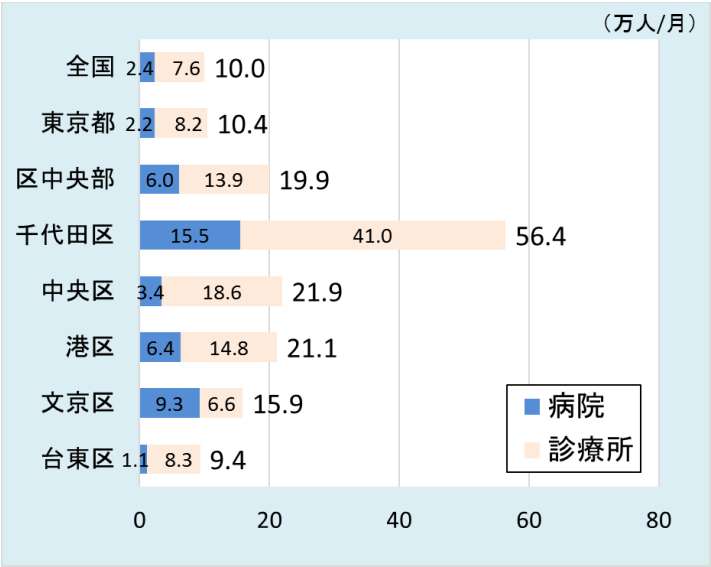
3　外来医療の状況

※　2、4（1）及び（2）における区市町村別の患者数は、実際の患者の所在地ではなく、当該区市町村に所在する医療機関が算定した医科レセプトの算定回数に基づいています。

1　外来医師偏在指標

270.1（全国第１位/全国 335 医療圏中）

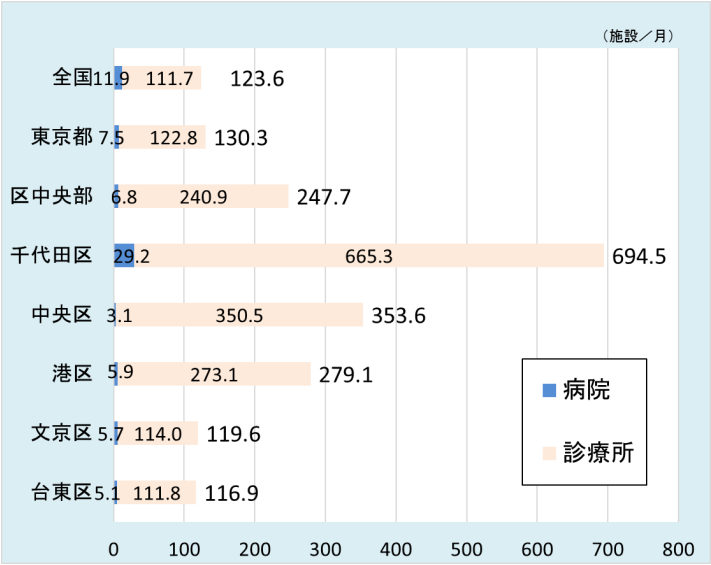
2　人口10万人当たりの外来患者延数（医科レセプトの月平均算定回数）



○　区中央部における人口 10 万人当たりの外来患者延数は 19.9 万人で、全国及び都平均を上回り、全国平均の約２倍となっています。

○　区別でみると、千代田区では 56.4 万人で、都平均の約５倍となっています。また、文京区では病院の外来患者の割合が高く、中央区と台東区では診療所の外来患者の割合が高くなっています。

3　人口10万人当たりの外来施設数（月平均施設数）



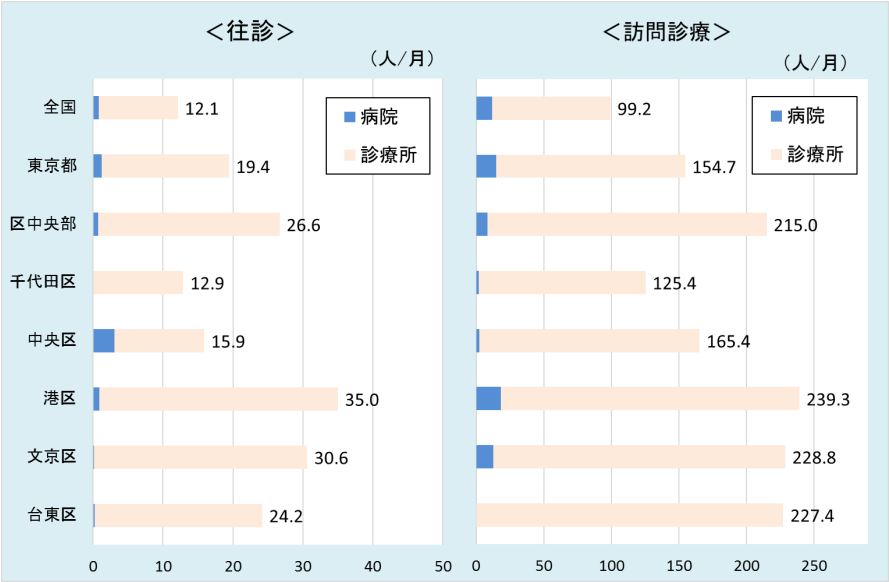
○　区中央部における人口 10 万人当たりの外来施設数は 247.7 施設で、全国及び都平均を上回り、全国平均の約２倍となっています。また、病院に比べ、診療所の割合が高くなっています。

○　区別でみると、千代田区では 694.5 施設で、都平均の約５倍となっています。また、中央区と港区では、診療所の割合が高くなっています。

4　外来医療機能別の状況

（1）在宅医療

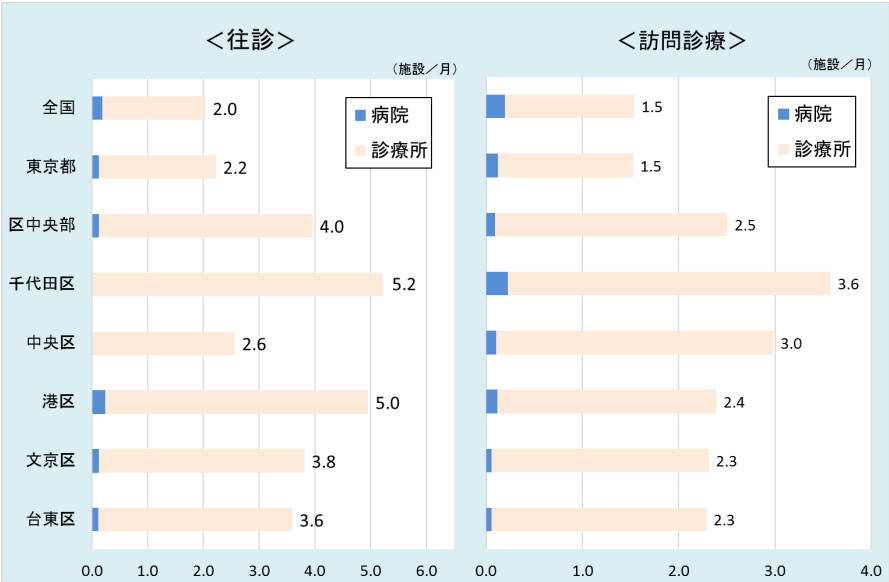
＜75 歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療患者延数（医科レセプトの月平均算定回数）＞



○　区中央部における75歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療患者延数（医科レセプトの月平均算定回数）は、それぞれ全国及び都平均を上回っています。

○　区別でみると、港区の往診患者延数が 35.0 人で、全国平均の約３倍となっています。往診患者延数及び訪問診療の患者延数は、いずれの区も全国平均を上回っています。

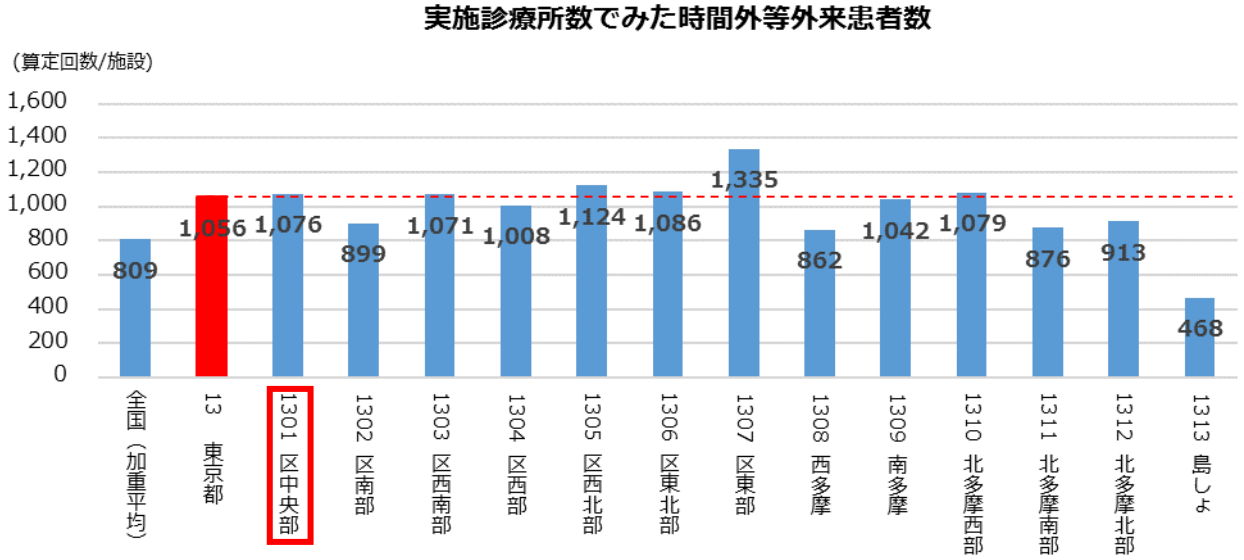
＜75 歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療実施施設数（月平均施設数）＞



○　区中央部における75歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療実施施設数（月平均施設数）は、それぞれ全国及び都平均を上回っています。

○　区別でみると、往診・訪問診療実施施設数共に千代田区が他の区を上回っています。

（2）夜間・休日における初期救急医療



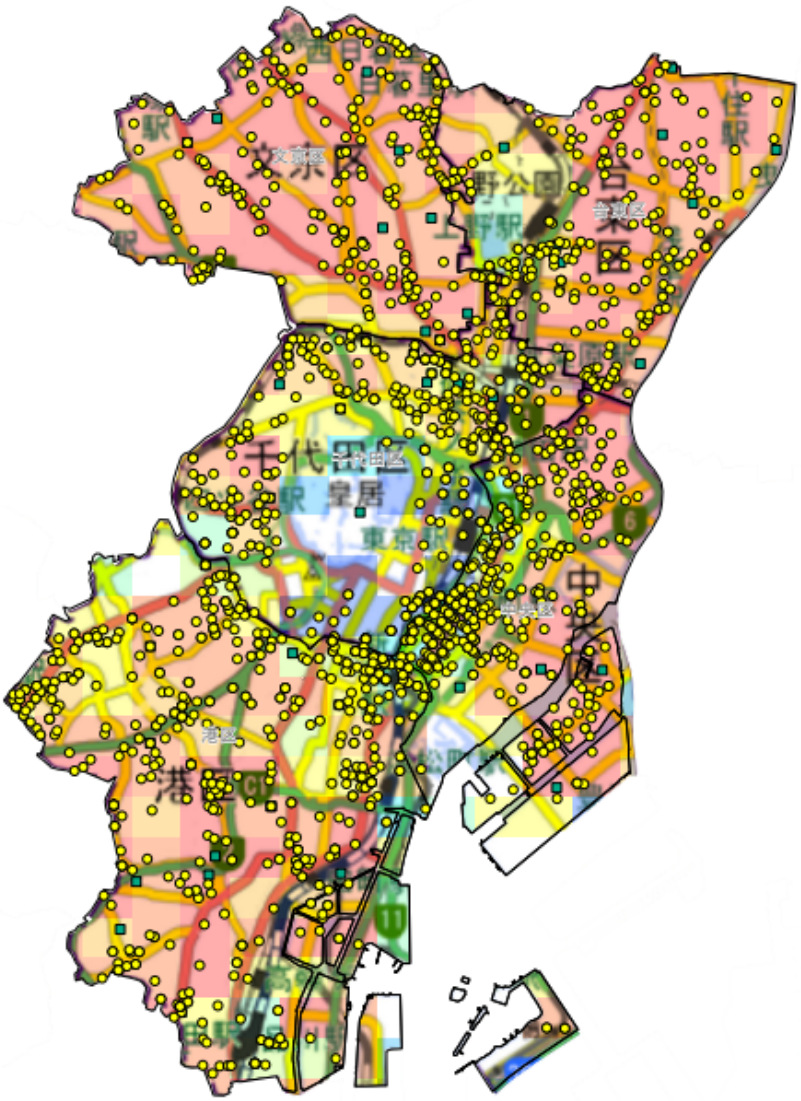
○　区中央部における実施診療所数でみた時間外等外来患者数は 1,076 人で、全国及び都平均を上回っています。

5　医療機器の状況

調整人口当たり台数

	調整人口当たり台数（台／10万人）				
	CT	MRI	PET	マンモグラフィー	放射線治療（体外照射）
全国	11.5	5.7	0.47	3.4	0.82
東京都	9.6	5.0	0.52	3.6	0.96
区中央部	29.7	17.3	3.85	13.6	5.42

○　区中央部における調整人口当たり台数は、いずれの機器においても全国及び都平均を上回っており、PET においては都平均の約 7.4 倍となっています。



東京都
1301
区中央部

N

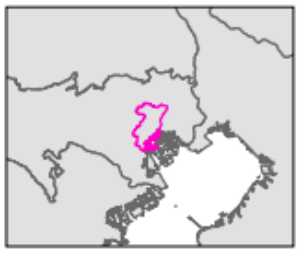
0 1 2 km

※背景地図：地理院タイル

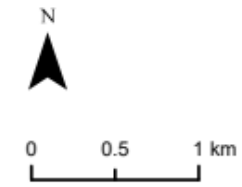
都道府県庁所在地
鉄道（新幹線）
鉄道（JR）
その他鉄道
高速道路
国道
都道府県道

医療施設（病院）
医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）
0 50 100 200 500 1000 2000 3000 5000 12000



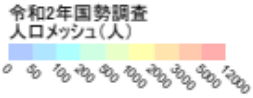
13101
東京都
千代田区

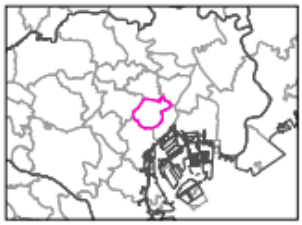


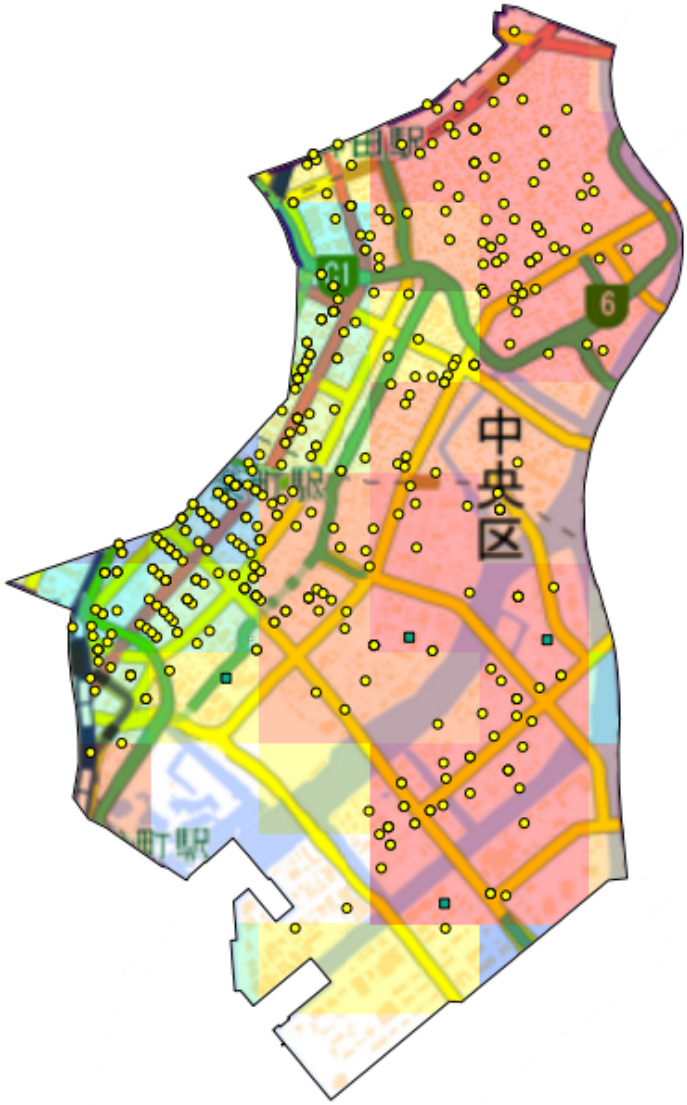
※背景地図：地理院タイル

- 都道府県庁所在地
- 鉄道（新幹線）
- 鉄道（JR）
- その他鉄道
- 高速道路
- 国道
- 都道府県道
- 医療施設（病院）
- 医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）







13102
東京都
中央区

N

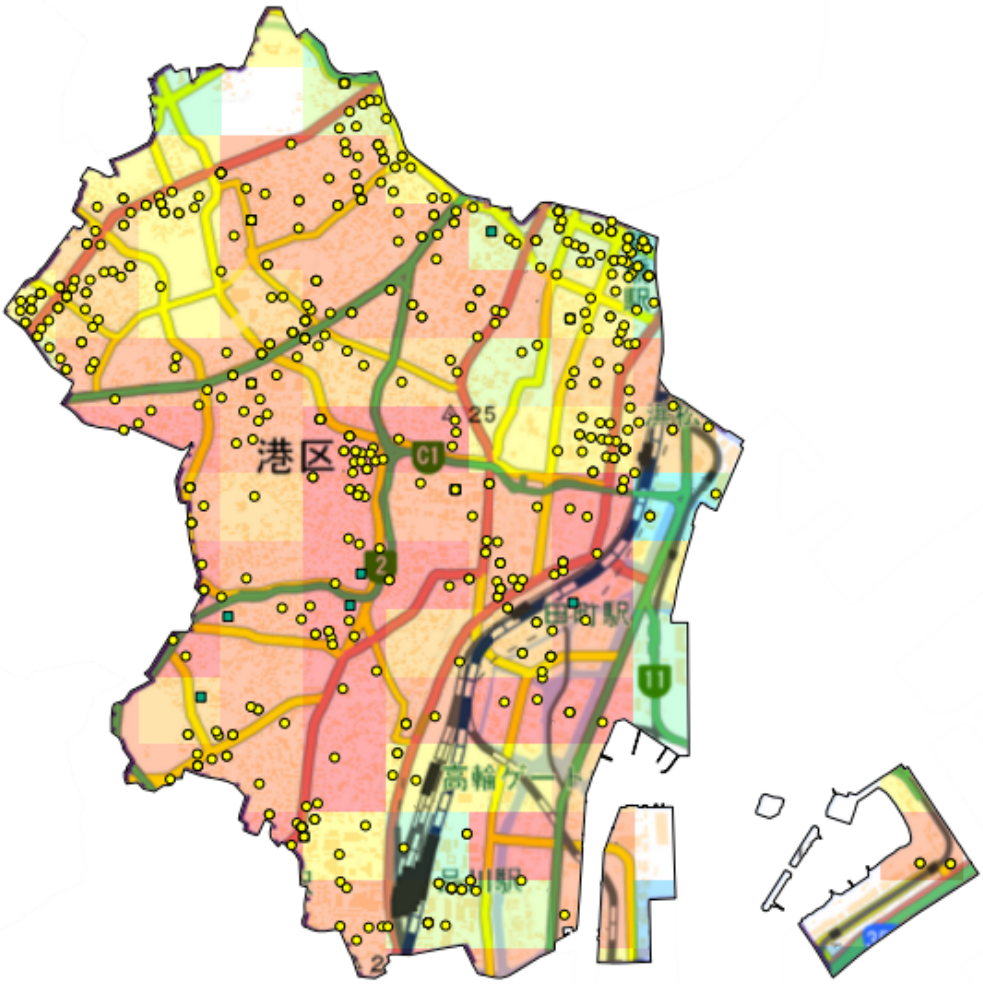
0　0.5　1 km

※背景地図：地理院タイル

都道府県庁所在地
鉄道（新幹線）
鉄道（JR）
その他鉄道
高速道路
国道
都道府県道

医療施設（病院）
医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）
0　50　100　200　500　1000　2000　3000　5000　12000



13103
東京都
港区

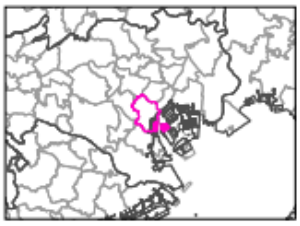
N

0 0.5 1 km

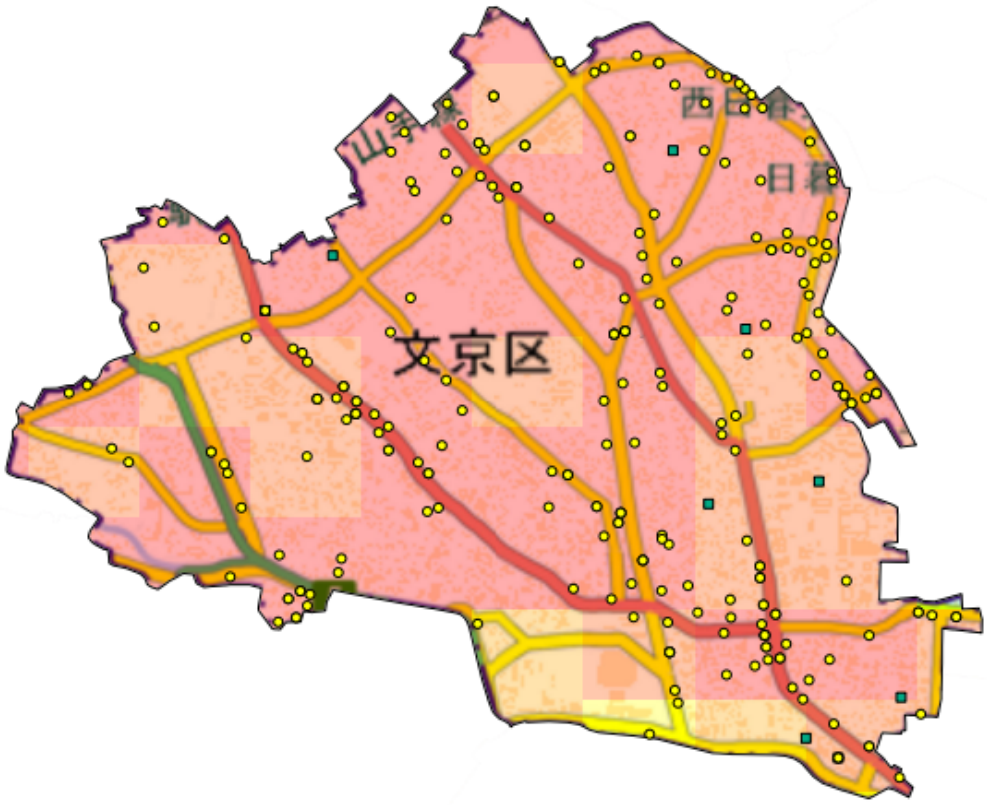
都道府県庁所在地
鉄道（新幹線）
鉄道（JR）
その他鉄道
高速道路
国道
都道府県道

医療施設（病院）
医療施設（一般診療所）

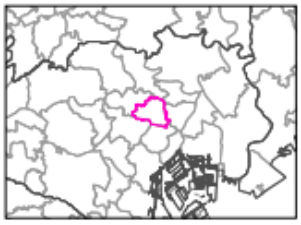
令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）
0 50 100 200 500 1000 2000 3000 5000 12000



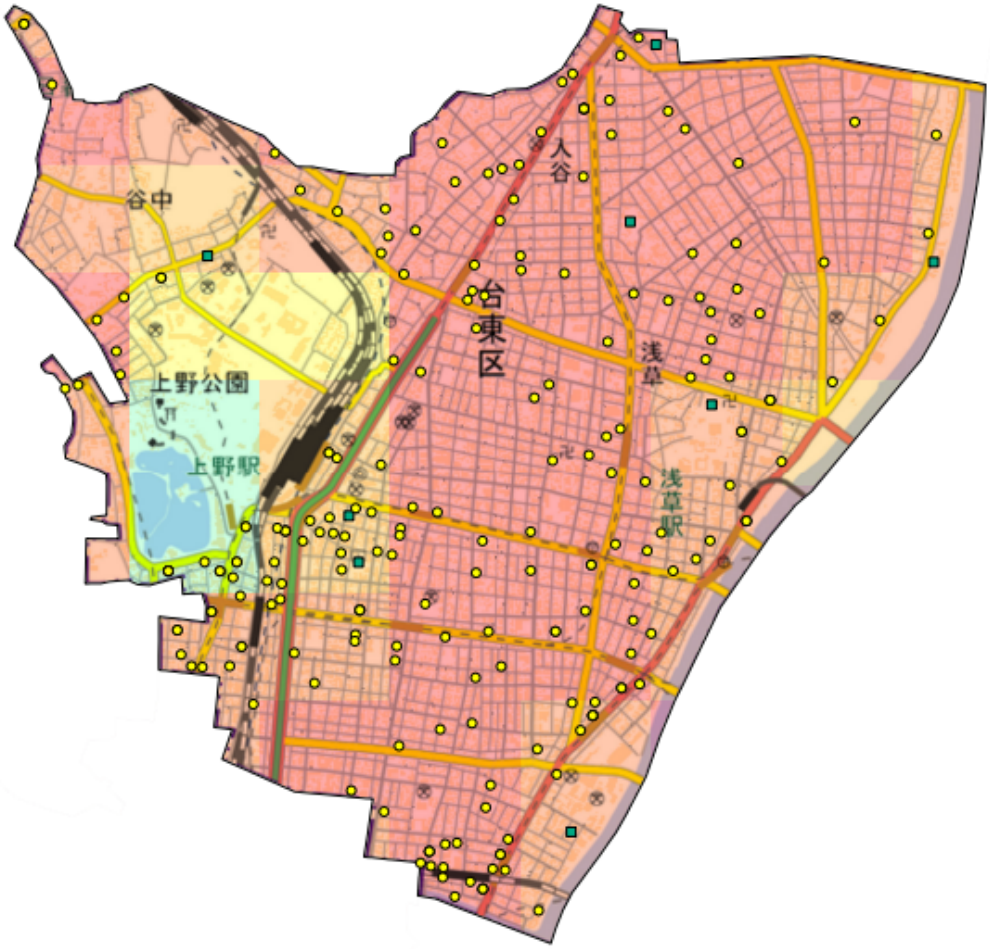
※背景地図：地理院タイル



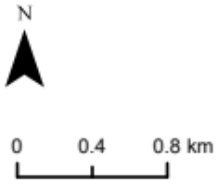
13105
東京都
文京区



※背景地図：地理院タイル

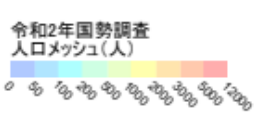


13106
東京都
台東区



- 都道府県庁所在地
- 鉄道（新幹線）
- 鉄道（JR）
- その他鉄道
- 高速道路
- 国道
- 都道府県道
- 医療施設（病院）
- 医療施設（一般診療所）

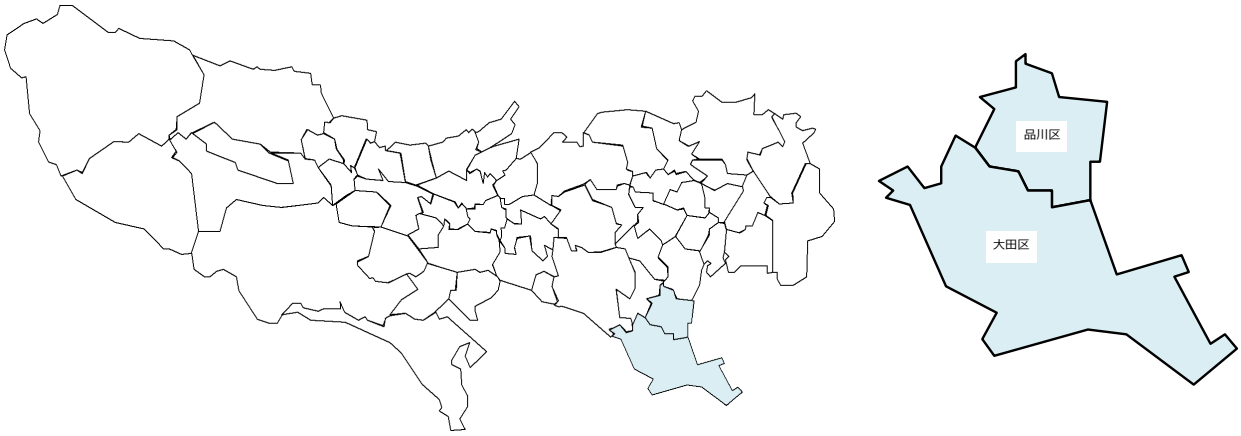
令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）



※背景地図：地理院タイル

2　区南部保健医療圏

地理上の位置



1　基本情報

1　人口・面積

図表　人口・面積・人口密度・世帯数等

区　分	人　口（人）			面　積（㎢）	人口密度（人/㎢）	世帯数（世帯）	一世帯当たり人員（人）
	総　数	男　性	女　性				
東京都	14,047,594	6,898,388	7,149,206	2,194.03	6,402.6	7,227,180	1.94
区南部	1,170,569	581,152	589,417	84.70	13,820.2	637,805	1.84

出典：総務省「国勢調査」（令和２年）・国土交通省国土地理院「令和２年全国都道府県市区町村別面積調査」

人口は令和２年10月１日現在1,170,569人であり、東京都の人口の8.3%に当たります。

2　医療施設・医療従事者の状況

図表　病院数

区　分	区南部	東京都
病院総数	40	629
一般病院	39	581
精神科病院	1	48
【再掲】　地域医療支援病院	4	50
【再掲】　救急告示病院	20	306
【再掲】　療養病床を有する病院	15	230
一般診療所	1,119	14,689
【再掲】　有床診療所	21	314

出典：厚生労働省「医療施設調査」（令和4年10月）

図表　病院病床数

区　分	病床数		人口10万対病床数	
	区南部	東京都	区南部	東京都
病院病床総数	7,762	125,152	663.1	890.9
一般病床	6,228	81,790	532.0	582.2
療養病床	1,336	21,912	114.1	156.0
精神病床	178	20,856	15.2	148.5
結核病床	0	449	0.0	3.2
感染症病床	20	145	1.7	1.0

注　：人口10万対病床数の算出基準となる人口は、総務省「国勢調査」（令和２年）を用いた。
出典：厚生労働省「医療施設調査」（令和４年10月）

図表　主な入院基本料別病床数

区南部の届出状況	病床数	区南部 人口10万対	（参考）都内 人口10万対
急性期一般入院料	3,166	279.6	280.8
地域一般入院料	103	9.1	20.4
療養病棟入院料　※１	626	55.3	88.2
療養型介護療養施設サービス費 （介護療養病床として使用）　※２	0	0.0	3.4
特定機能病院一般病棟入院基本料	1,376	121.5	76.9
障害者施設等入院基本料	124	11.0	32.9
特殊疾患入院医療管理料/入院料	0	0.0	1.3
回復期リハビリテーション病棟入院料	704	62.2	56.7
地域包括ケア病棟入院料/管理料	420	37.1	38.8
緩和ケア病棟入院料	16	1.4	4.6

※１は医療療養病床、※２は介護療養病床と読み替え。いずれも、人口10万対病床数は高齢者人口を使用。
注　：人口10万対病床数の算出基準となる人口は、東京都総務局「住民基本台帳による東京都の世帯と人口」（令和４年１月１日現在）を用いた。
出典：東京都保健医療局「令和４年度病床機能報告」

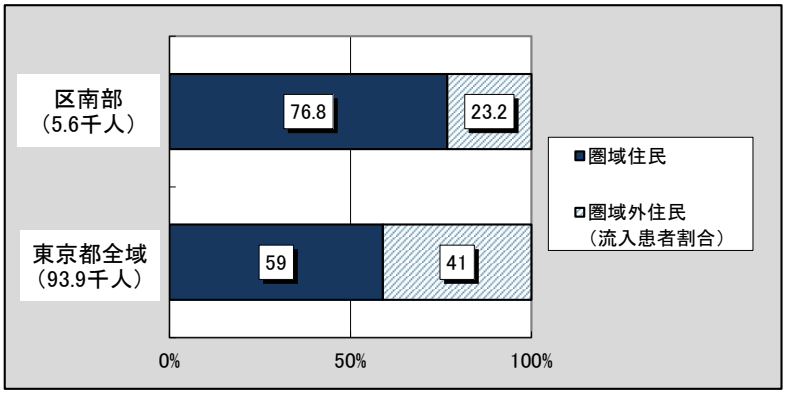
図表　医療施設（病院・一般診療所・歯科診療所）における従事者の状況

区　分	区南部		東京都	
		人口10万対		人口10万対
医師	4,151.4	354.6	52,290.2	372.2
歯科医師	1,694.5	144.8	18,518.6	131.8
薬剤師	435.9	37.2	5,891.6	41.9
保健師	475.0	40.6	2,421.0	17.2
助産師	331.3	28.3	3,864.0	27.5
看護師	6,608.2	564.5	93,576.7	666.1
准看護師	473.1	40.4	8,541.5	60.8
歯科衛生士	1,196.3	102.2	15,225.6	108.4
歯科技工士	64.2	5.5	957.0	6.8
理学療法士	719.3	61.4	8,347.5	59.4
作業療法士	228.1	19.5	3,498.7	24.9
診療放射線技師	438.2	37.4	6,127.4	43.6
診療エックス線技師	5.7	0.5	188.2	1.3
臨床工学技士	230.7	19.7	3,001.4	21.4

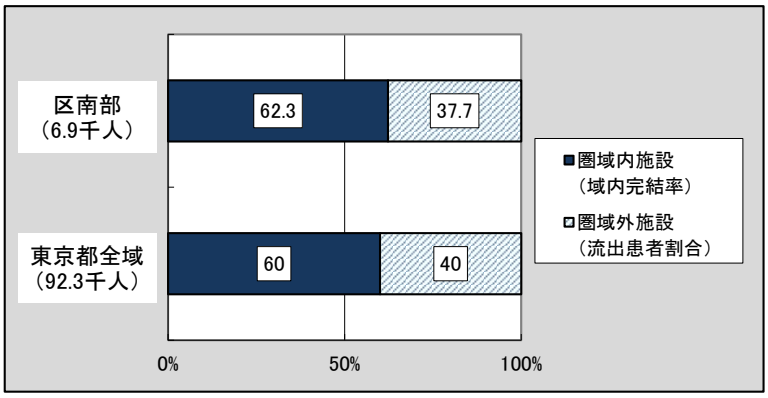
注１：従事者数は、常勤換算（従事者について、その職務に従事した１週間の勤務時間を当該医療施設の通常の１週間の勤務時間で除した数）である。
注２：病院、一般診療所及び歯科診療所の従事者の計である。
注３：人口10万対従事者数の算出基準となる人口は、総務省「国勢調査」（令和２年）を用いた。
出典：厚生労働省「医療施設調査・病院報告」（令和２年10月）

2 受療の状況

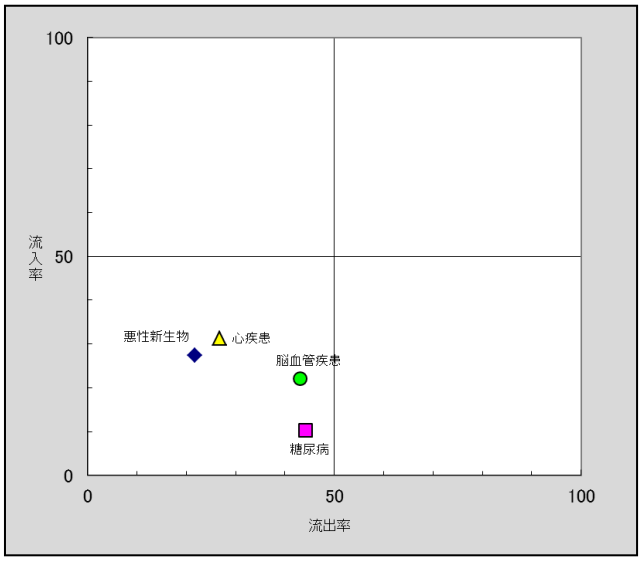
図表　区南部保健医療圏内施設における
圏域住民－圏域外住民の受療割合
（病院の推計入院患者）



図表　区南部保健医療圏内住民の
圏域内－圏域外受療割合
（病院の推計入院患者）



図表　区南部の主要傷病別流入流出状況
（病院の推計入院患者）



この圏域における病院（入院）の受療割合をみると、流入患者割合23.2％に対して流出患者割合37.7％と大幅な流出超過になっています。

域内完結率は62.3％と東京都全域の割合をやや上回っています。

主要傷病別流入流出状況をみると、悪性新生物、脳血管疾患、心疾患、糖尿病のいずれにおいても、流入及び流出率がともに50％以内に収束しています。

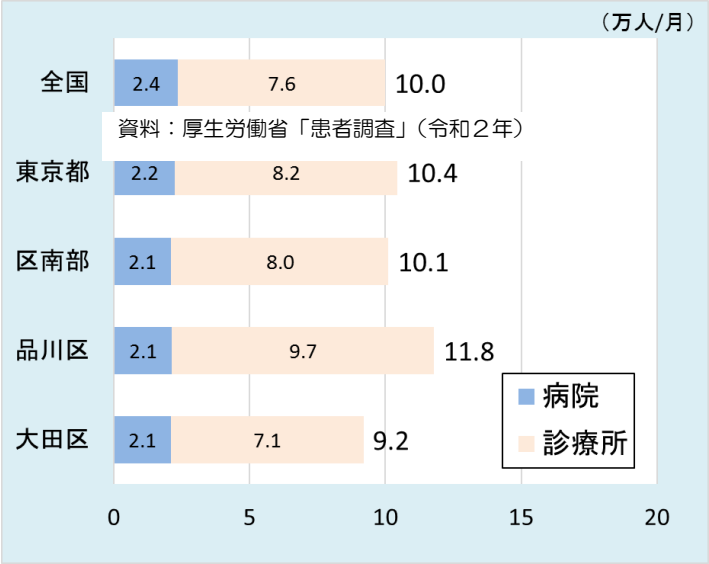
3 外来医療の状況

※　2、4（1）及び（2）における区市町村別の患者数は、実際の患者の所在地ではなく、当該区市町村に所在する医療機関が算定した医科レセプトの算定回数に基づいています。

1　外来医師偏在指標

144.7（全国第 14 位/全国 335 医療圏中）

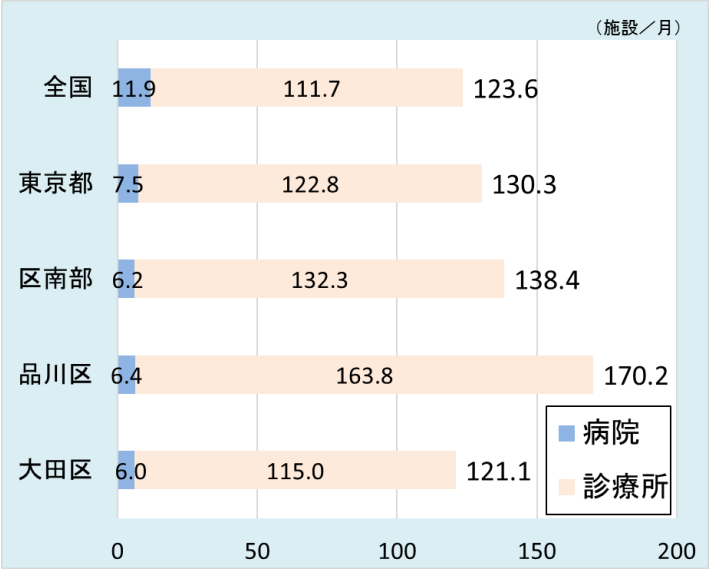
2　人口10万人当たりの外来患者延数（医科レセプトの月平均算定回数）



○　区南部における人口 10 万人当たりの外来患者延数は 10.1 万人で、全国平均とほぼ同水準となっています。

○　区別でみると、品川区では 11.8 万人で、全国及び都平均を上回っています。

3　人口10万人当たりの外来施設数（月平均施設数）



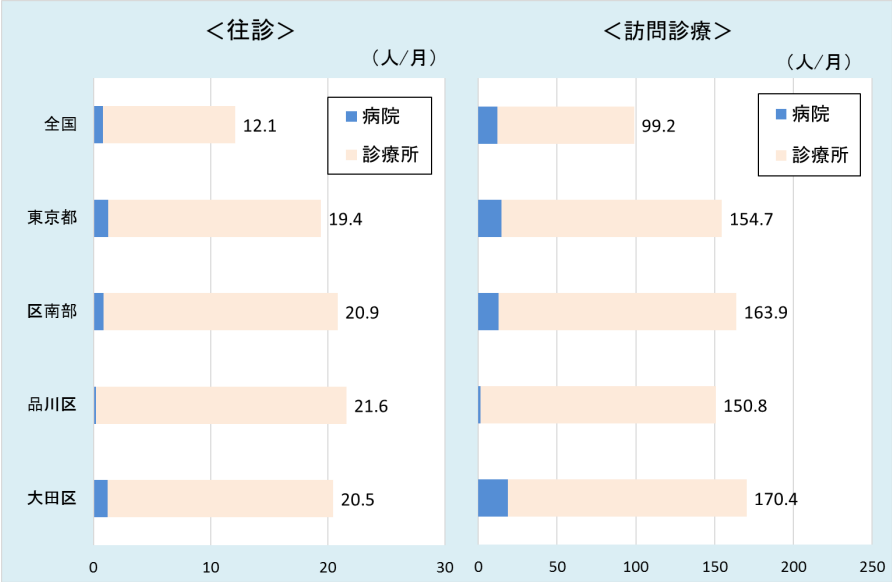
○　区南部における人口 10 万人当たりの外来施設数は 138.4 施設で、全国及び都平均を上回っています。

○　区別でみると、品川区では 170.2 施設で、全国及び都平均を上回っています。

4　外来医療機能別の状況

（1）在宅医療

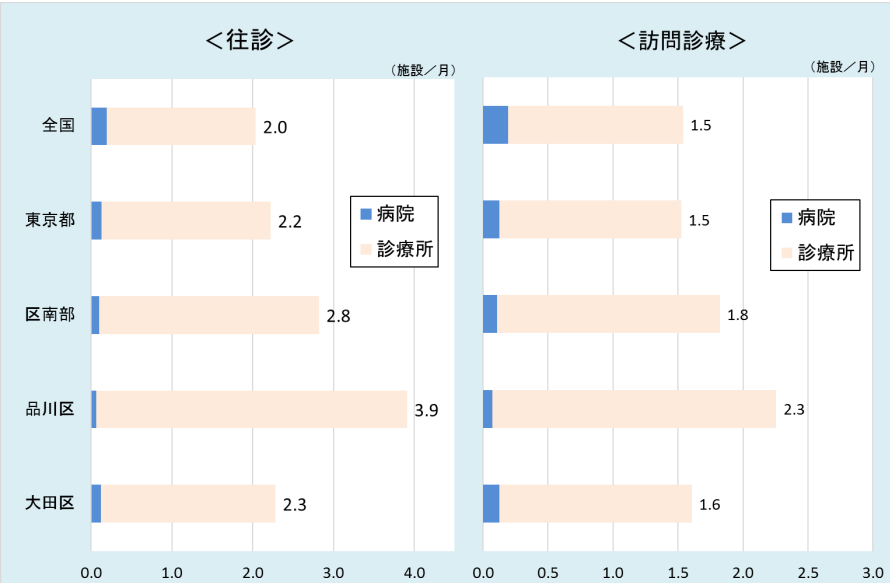
＜75 歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療患者延数（医科レセプトの月平均算定回数）＞



○　区南部における 75 歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療患者延数（医科レセプトの月平均算定回数）は、それぞれ全国及び都平均を上回っています。

○　区別でみると、大田区の患者延数は往診・訪問診療共に全国及び都平均を上回っています。

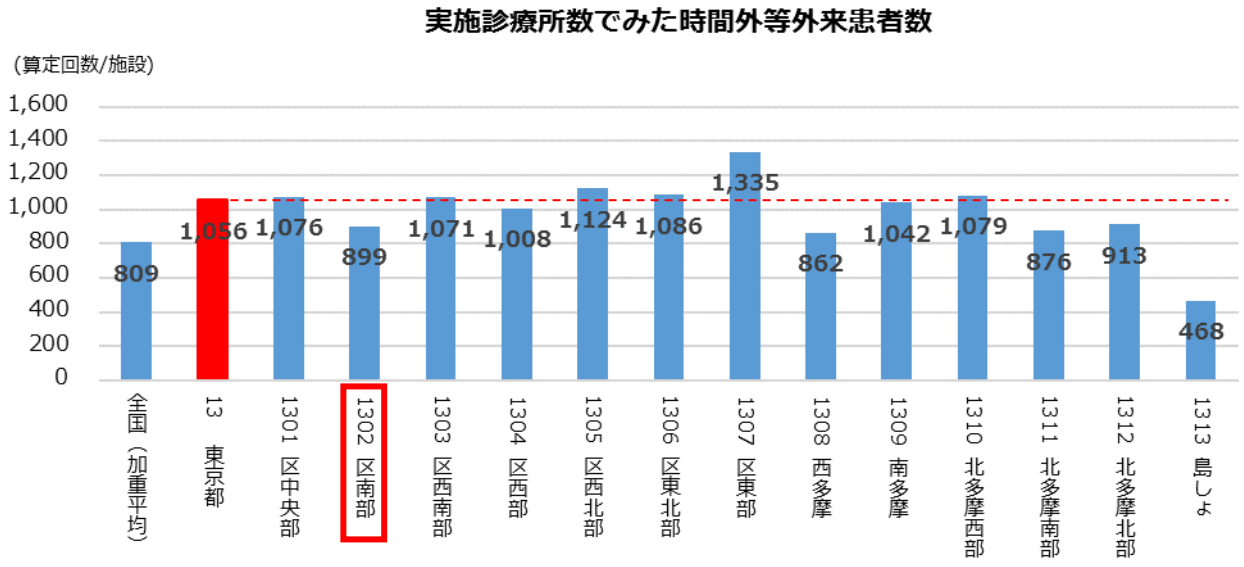
＜75 歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療実施施設数（月平均施設数）＞



○　区南部における 75 歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療実施施設数（月平均施設数）は、それぞれ全国及び都平均を上回っています。

○　区別でみると、往診・訪問診療実施施設数共に品川区が上回っています。

（2）夜間・休日における初期救急医療



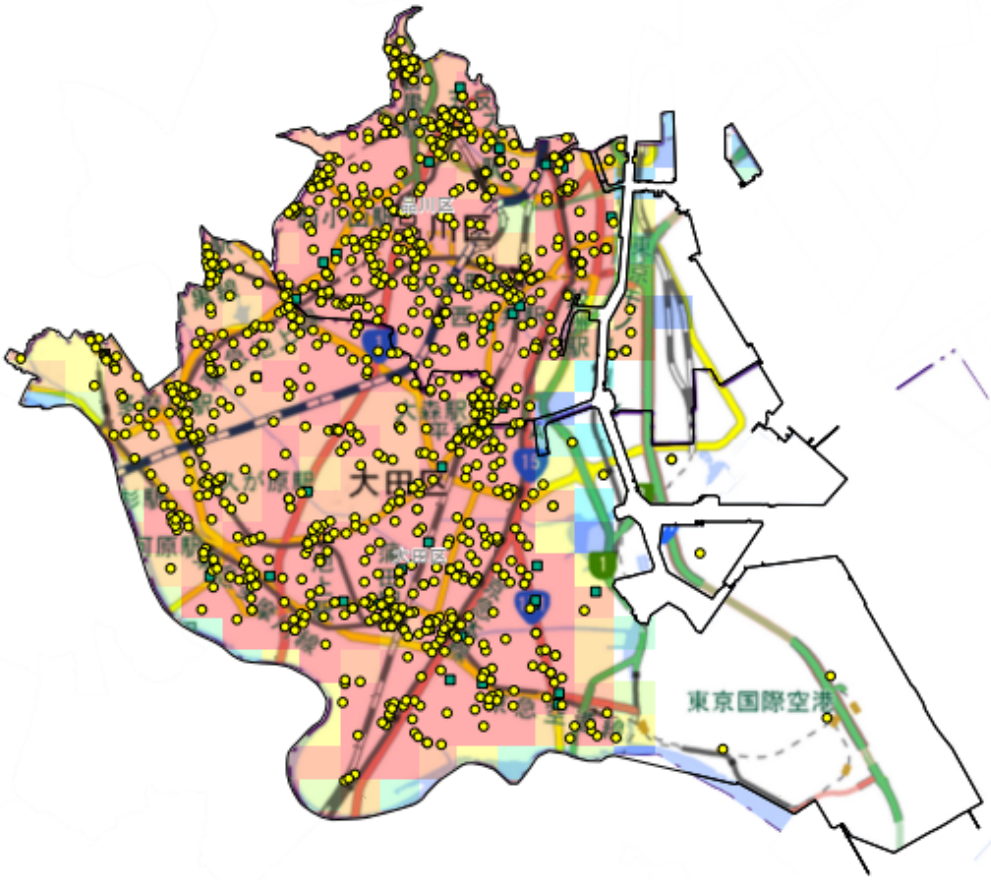
○　区南部における実施診療所数でみた時間外等外来患者数は 899 人で、都平均を下回っています。

5　医療機器の状況

調整人口当たり台数

	調整人口当たり台数（台／10万人）				
	CT	MRI	PET	マンモグラフィー	放射線治療（体外照射）
全国	11.5	5.7	0.47	3.4	0.82
東京都	9.6	5.0	0.52	3.6	0.96
区南部	8.4	4.5	0.10	2.7	0.94

○　区南部における調整人口当たり台数は、いずれの機器においても都平均を下回っています。



東京都
1302
区南部

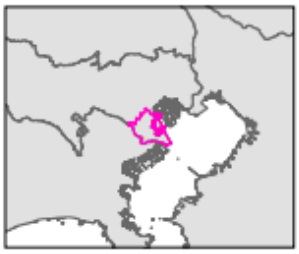
N

0　1.5　3 km

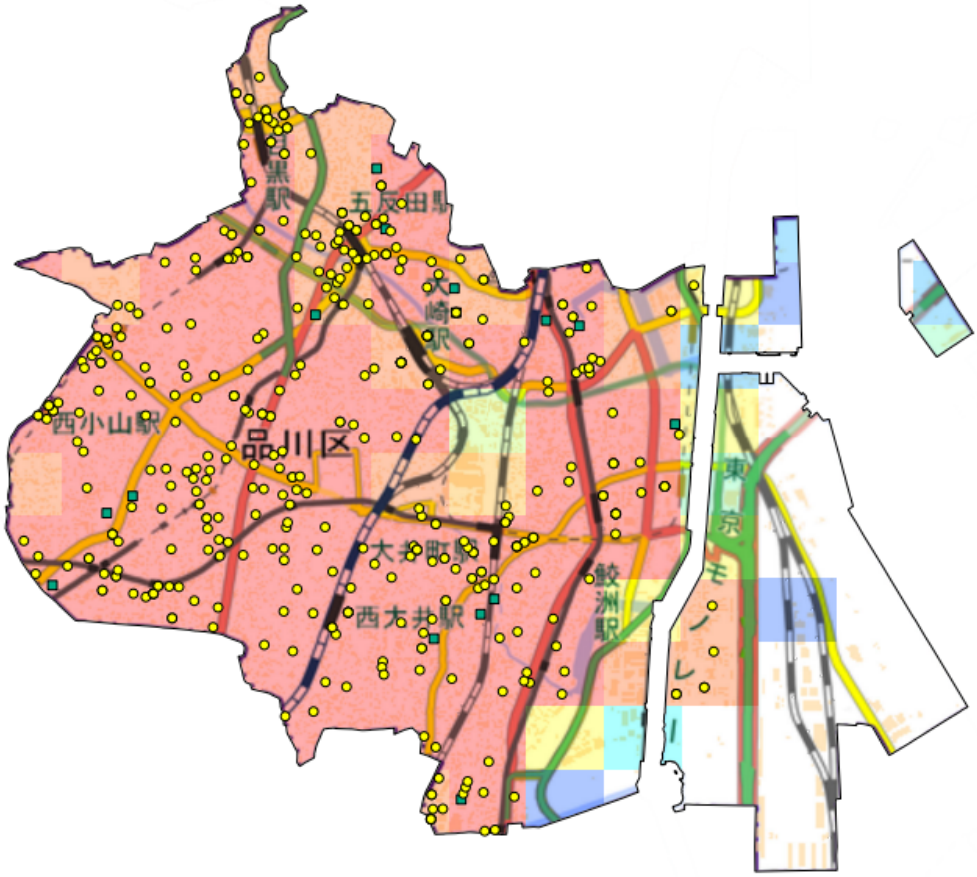
都道府県庁所在地
鉄道（新幹線）
鉄道（JR）
その他鉄道
高速道路
国道
都道府県道

医療施設（病院）
医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）
0　50　100　200　500　1000　2000　3000　5000　10000



※背景地図：地理院タイル



13109

東京都

品川区

N

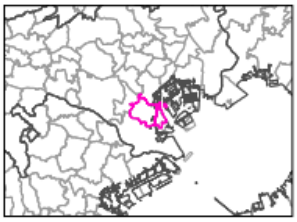
0 0.75 1.5 km

※背景地図：地理院タイル

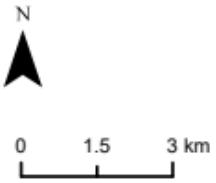
都道府県庁所在地
鉄道（新幹線）
鉄道（JR）
その他鉄道
高速道路
国道
都道府県道

医療施設（病院）
医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）
0 50 100 200 500 1000 2000 3000 5000 12000



13111
東京都
大田区



※背景地図：地理院タイル

- 都道府県庁所在地
- 鉄道（新幹線）
- 鉄道（JR）
- その他鉄道
- 高速道路
- 国道
- 都道府県道
- 医療施設（病院）
- 医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）

3　区西南部保健医療圏

地理上の位置

1　基本情報

1　人口・面積

図表　人口・面積・人口密度・世帯数等

区　分	人　口（人）			面　積（㎢）	人口密度（人/㎢）	世帯数（世帯）	一世帯当たり人員（人）
	総　数	男　性	女　性				
東京都	14,047,594	6,898,388	7,149,206	2194.03	6,402.6	7,227,180	1.94
区西南部	1,475,635	699,319	776,316	87.83	16,801.0	797,747	1.85

出典：総務省「国勢調査」（令和２年）・国土交通省国土地理院「令和２年全国都道府県市区町村別面積調査」

人口は令和２年10月１日現在1,475,635人であり、東京都の人口の10.5％に当たります。

2　医療施設・医療従事者の状況

図表　病院数

区　分	区西南部	東京都
病院総数	51	629
一般病院	51	581
精神科病院	0	48
【再掲】地域医療支援病院	6	50
【再掲】救急告示病院	30	306
【再掲】療養病床を有する病院	18	230
一般診療所	1,988	14,689
【再掲】有床診療所	35	314

出典：厚生労働省「医療施設調査」（令和4年10月）

図表　病院病床数

区　分	病床数		人口10万対病床数	
	区西南部	東京都	区西南部	東京都
病院病床総数	10,728	125,152	727.0	890.9
一般病床	7,430	81,790	503.5	582.2
療養病床	2,034	21,912	137.8	156.0
精神病床	1,232	20,856	83.5	148.5
結核病床	22	449	1.5	3.2
感染症病床	10	145	0.7	1.0

注　：人口10万対病床数の算出基準となる人口は、総務省「国勢調査」（令和２年）を用いた。
出典：厚生労働省「医療施設調査」（令和４年10月）

図表　主な入院基本料別病床数

区西南部の届出状況	病床数	区西南部 人口10万対	（参考）都内 人口10万対
急性期一般入院料	4,597	322.9	280.8
地域一般入院料	102	7.2	20.4
療養病棟入院料　※１	658	46.2	88.2
療養型介護療養施設サービス費 （介護療養病床として使用）　※２	72	5.1	3.4
特定機能病院一般病棟入院基本料	0	0.0	76.9
障害者施設等入院基本料	238	16.7	32.9
特殊疾患入院医療管理料/入院料	21	1.5	1.3
回復期リハビリテーション病棟入院料	958	67.3	56.7
地域包括ケア病棟入院料/管理料	539	37.9	38.8
緩和ケア病棟入院料	37	2.6	4.6

※１は医療療養病床、※２は介護療養病床と読み替え。いずれも、人口10万対病床数は高齢者人口を使用。
注　：人口10万対病床数の算出基準となる人口は、東京都総務局「住民基本台帳による東京都の世帯と人口」
　　（令和４年１月１日現在）を用いた。
出典：東京都保健医療局「令和４年度病床機能報告」

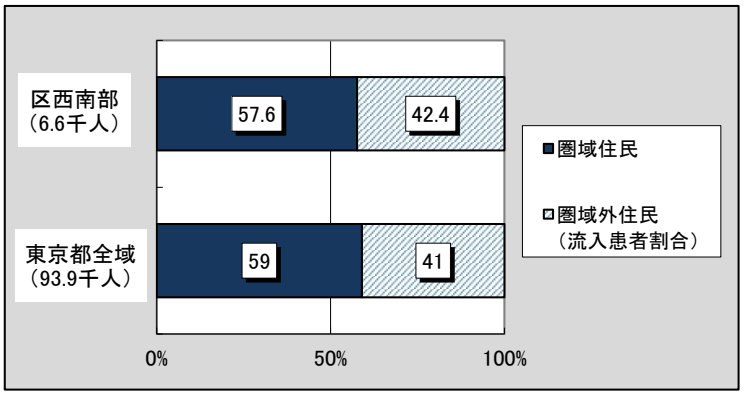
図表　医療施設（病院・一般診療所・歯科診療所）における従事者の状況

区　分	区西南部		東京都	
		人口10万対		人口10万対
医師	5191.1	351.8	52,290.2	372.2
歯科医師	2,178.7	147.6	18,518.6	131.8
薬剤師	541.7	36.7	5,891.6	41.9
保健師	215.3	14.6	2,421.0	17.2
助産師	607.8	41.2	3,864.0	27.5
看護師	8,566.4	580.5	93,576.7	666.1
准看護師	428.9	29.1	8,541.5	60.8
歯科衛生士	1858.3	125.9	15,225.6	108.4
歯科技工士	88.5	6.0	957.0	6.8
理学療法士	837.6	56.8	8,347.5	59.4
作業療法士	333.3	22.6	3,498.7	24.9
診療放射線技師	484.6	32.8	6,127.4	43.6
診療エックス線技師	15.1	1.0	188.2	1.3
臨床工学技士	203.7	13.8	3,001.4	21.4

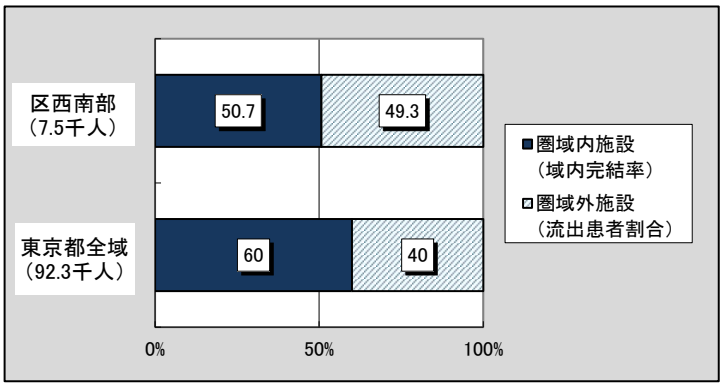
注１：従事者数は、常勤換算（従事者について、その職務に従事した１週間の勤務時間を当該医療施設の通常の１週間の勤務時間で除した数）である。
注２：病院、一般診療所及び歯科診療所の従事者の計である。
注３：人口10万対従事者数の算出基準となる人口は、総務省「国勢調査」（令和２年）を用いた。
出典：厚生労働省「医療施設調査・病院報告」（令和２年10月）

2 受療の状況

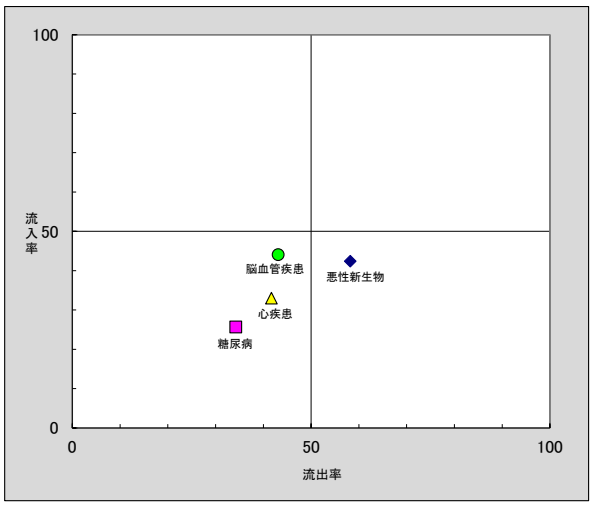
図表　区西南部保健医療圏内施設における
圏域住民－圏域外住民の受療割合
（病院の推計入院患者）



図表　区西南部保健医療圏内住民の
圏域内－圏域外受療割合
（病院の推計入院患者）



図表　区西南部の主要傷病別流入流出状況
（病院の推計入院患者）



資料：厚生労働省「患者調査」（令和２年）

この圏域における病院（入院）の受療割合をみると、流入患者割合42.4％に対して流出患者割合49.3％となっており、流出率が流入率を上回っています。

域内完結率は50.7％と東京都全域の割合をかなり下回っています。

主要傷病別流入流出状況をみると、悪性新生物の流出率が50%以上になっていますが、その他の傷病については流入・流出率とも50％以内に収束しています。

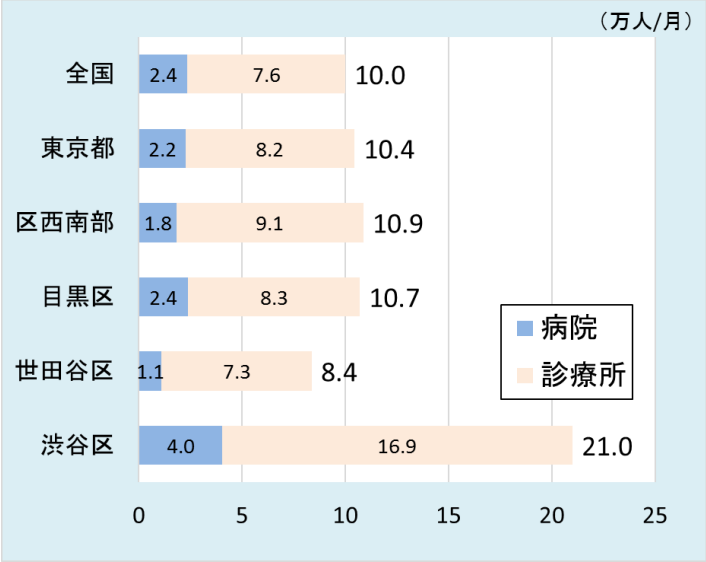
3 外来医療の状況

※　2、4（1）及び（2）における区市町村別の患者数は、実際の患者の所在地ではなく、当該区市町村に所在する医療機関が算定した医科レセプトの算定回数に基づいています。

1　外来医師偏在指標

185.0（全国第 3 位/全国 335 医療圏中）

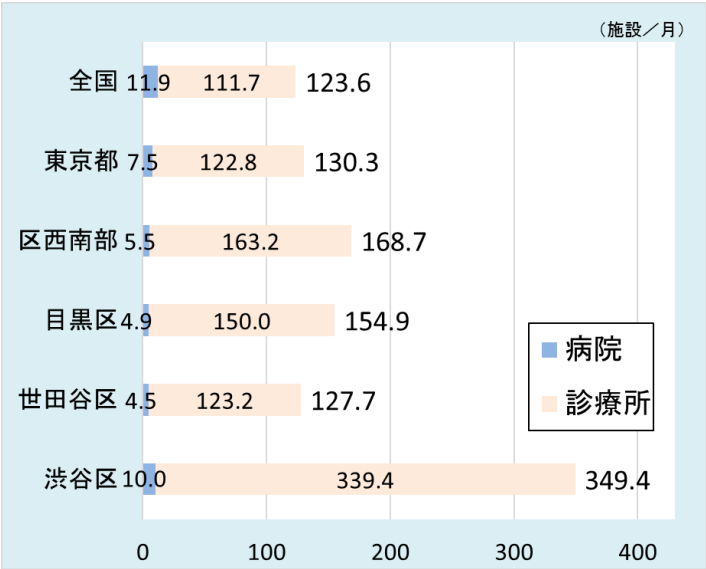
2　人口10万人当たりの外来患者延数（医科レセプトの月平均算定回数）



○　区西南部における人口 10 万人当たりの外来患者延数は 10.9 万人で、全国及び都平均を上回っています。

○　区別でみると、渋谷区では 21.0 万人で、全国及び都平均の約 2 倍となっています。一方、世田谷区では 8.4 万人で、全国及び都平均を下回っています。

3　人口10万人当たりの外来施設数（月平均施設数）



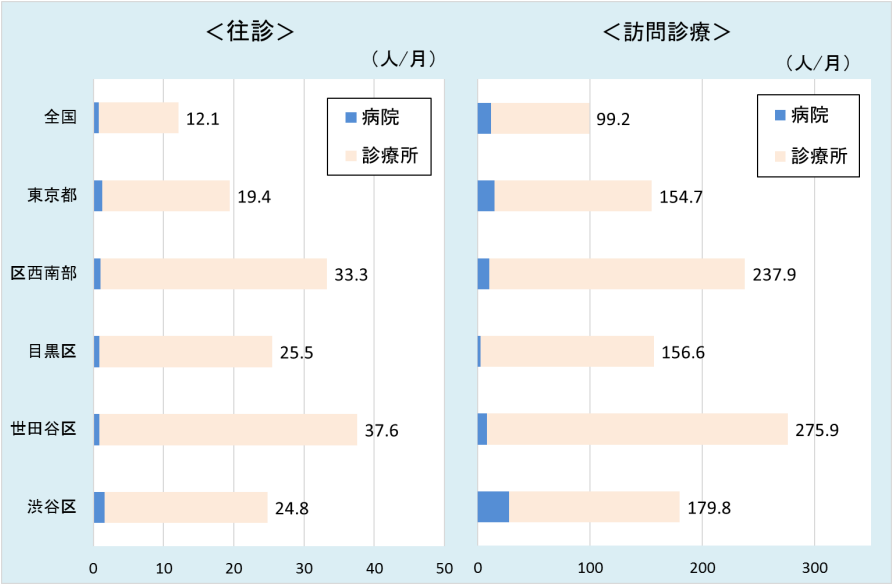
○　区西南部における人口 10 万人当たりの外来施設数は 168.7 施設で、全国及び都平均を上回っています。

○　区別でみると、渋谷区では 349.4 施設で、都平均の約 2.7 倍となっています。

4　外来医療機能別の状況

（1）在宅医療

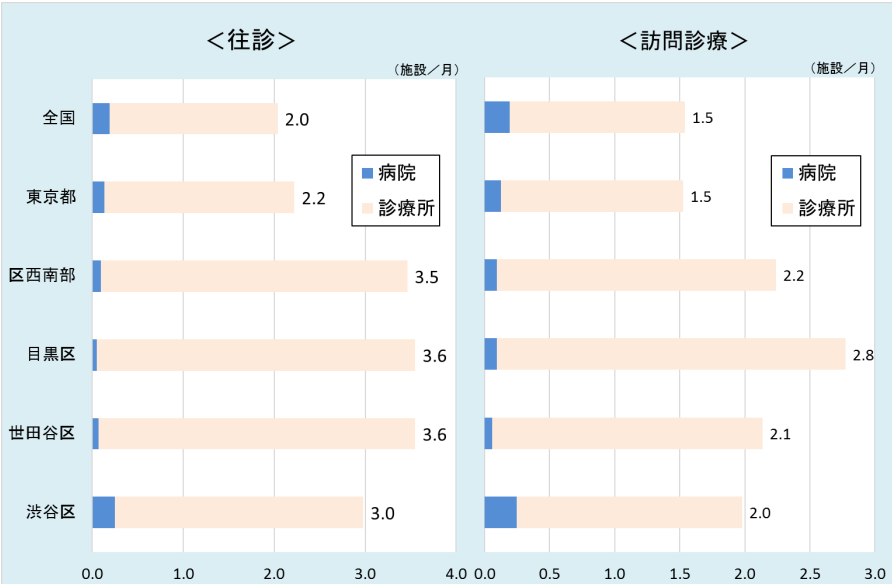
＜75 歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療患者延数（医科レセプトの月平均算定回数）＞



○　区西南部における 75 歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療患者延数（医科レセプトの月平均算定回数）は、それぞれ全国及び都平均を上回っています。

○　区別でみると、世田谷区の往診患者延数が 37.6 人で、都平均の約 2 倍となっています。往診患者延数及び訪問診療の患者延数は、いずれの区も全国及び都平均を上回っています。

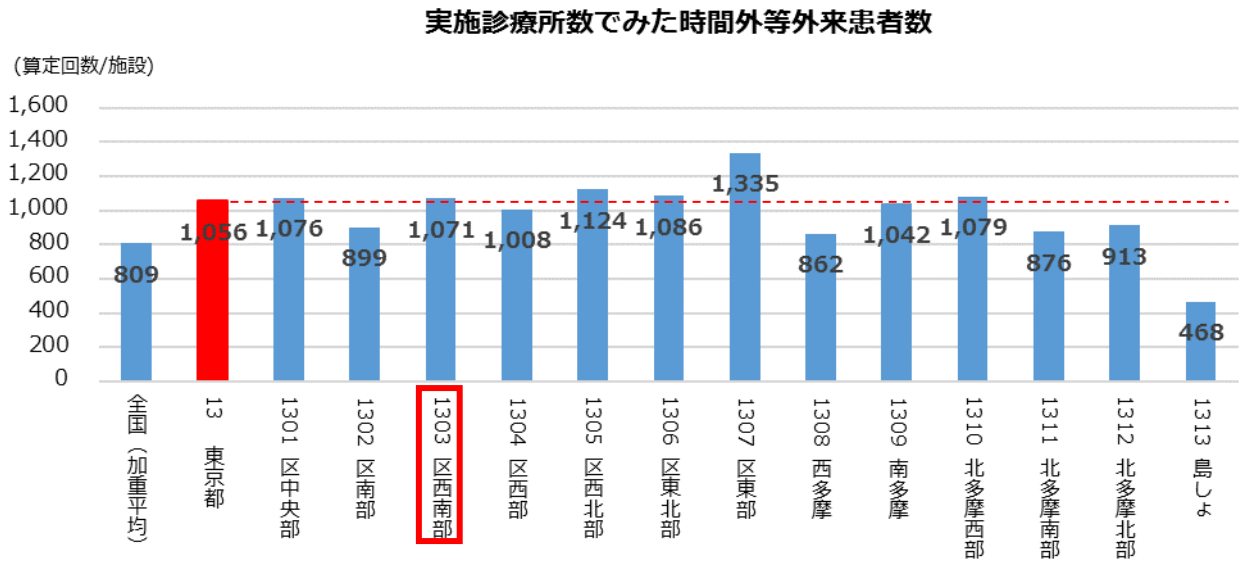
＜75 歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療実施施設数（月平均施設数）＞



○　区西南部における 75 歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療実施施設数（月平均施設数）は、それぞれ全国及び都平均を上回っています。

○　区別でみると、渋谷区の往診・訪問診療実施施設における病院の割合が高くなっています。

（2）夜間・休日における初期救急医療



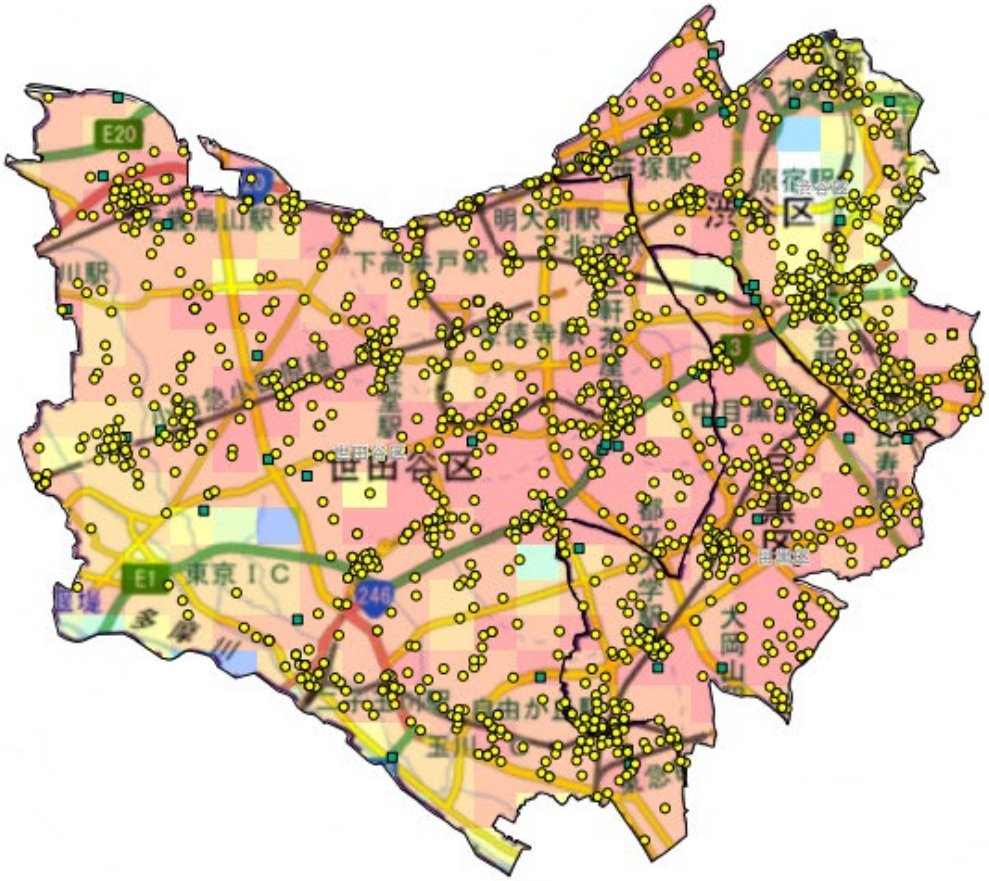
○　区西南部における実施診療所数でみた時間外等外来患者数は 1,071 人で、全国及び都平均を上回っています。

5　医療機器の状況

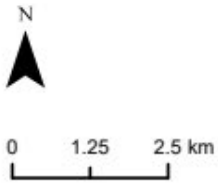
調整人口当たり台数

	調整人口当たり台数（台／10万人）				
	CT	MRI	PET	マンモグラフィー	放射線治療（体外照射）
全国	11.5	5.7	0.47	3.4	0.82
東京都	9.6	5.0	0.52	3.6	0.96
区西南部	7.8	5.2	0.17	3.3	0.88

○　区西南部における調整人口当たり台数は、MRI については都平均を上回り、マンモグラフィー及び放射線治療（体外照射）については都平均とほぼ同水準です。



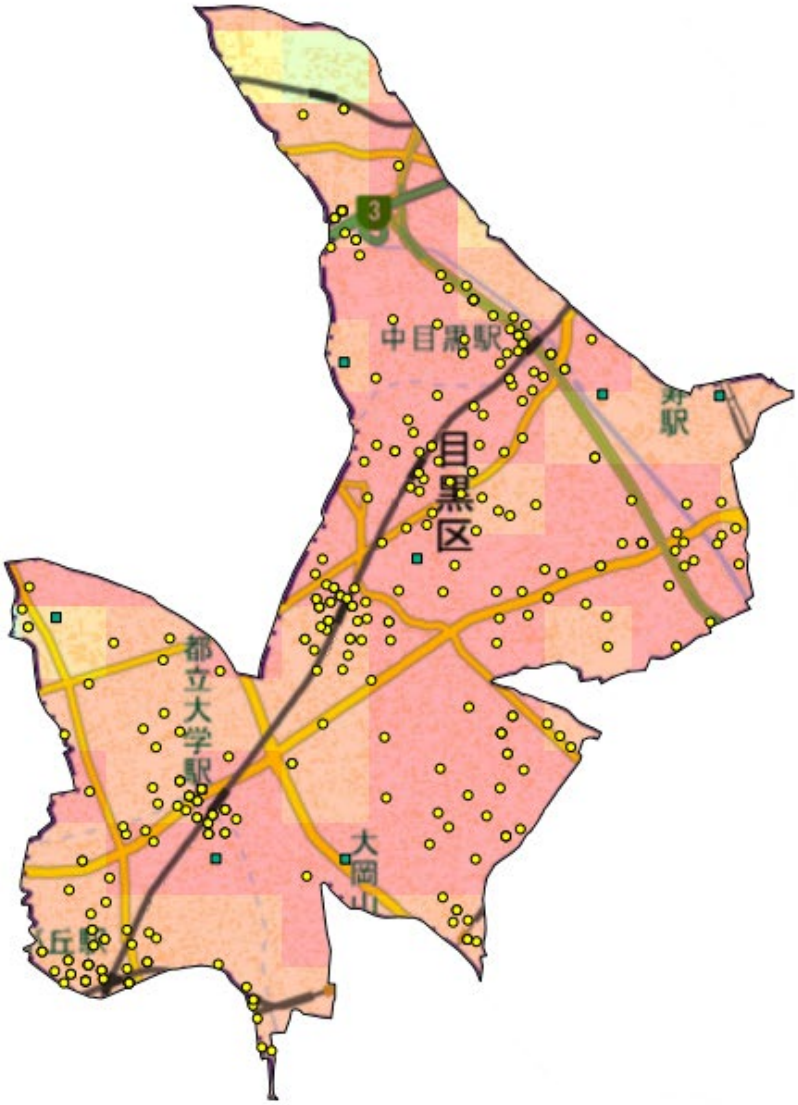
東京都
1303
区西南部



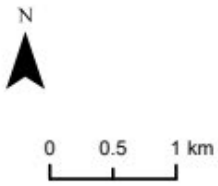
※背景地図：地理院タイル

- 都道府県庁所在地
- 鉄道（新幹線）
- 鉄道（JR）
- その他鉄道
- 高速道路
- 国道
- 都道府県道
- 医療施設（病院）
- 医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）



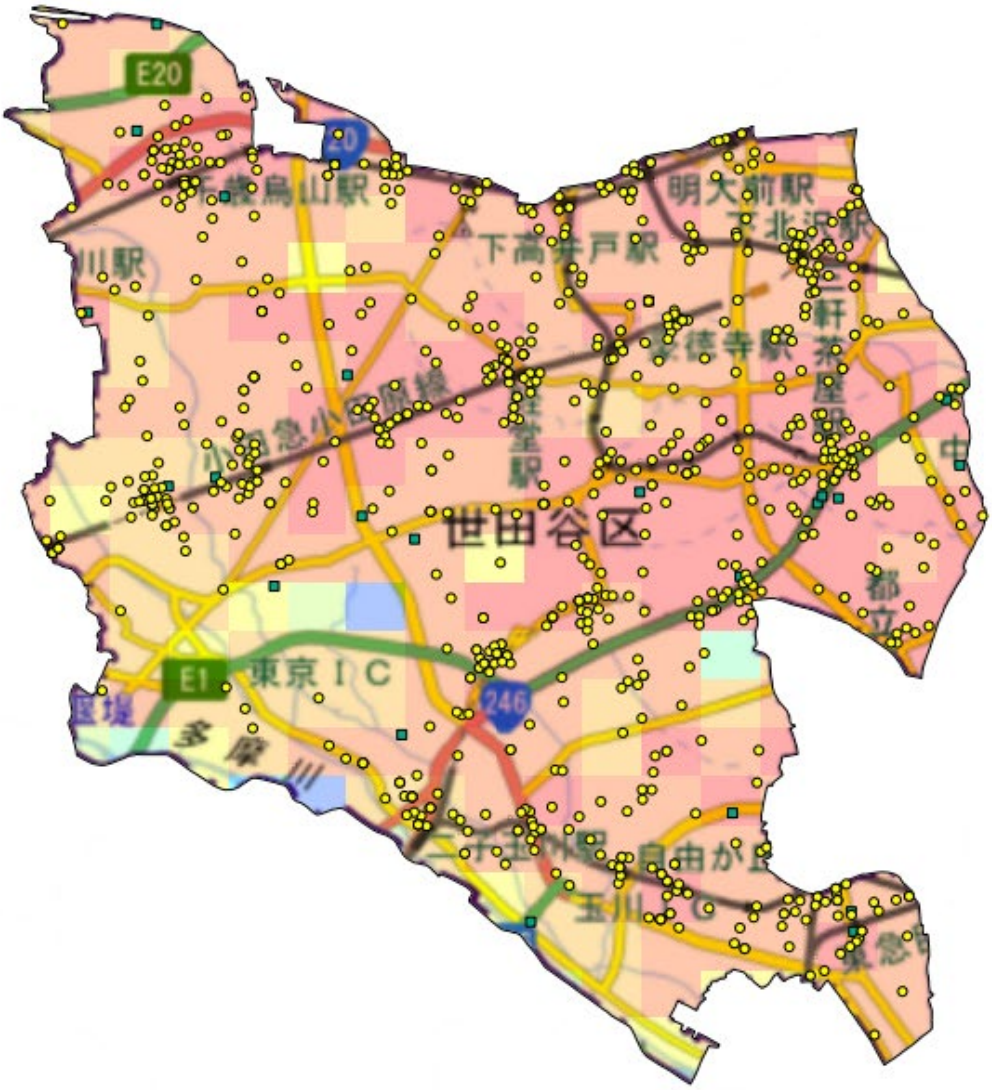
13110
東京都
目黒区



※背景地図：地理院タイル

- 都道府県庁所在地
- 鉄道（新幹線）
- 鉄道（JR）
- その他鉄道
- 高速道路
- 国道
- 都道府県道
- 医療施設（病院）
- 医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）
0 50 100 200 500 1000 2000 3000 5000 12000



13112
東京都
世田谷区

N

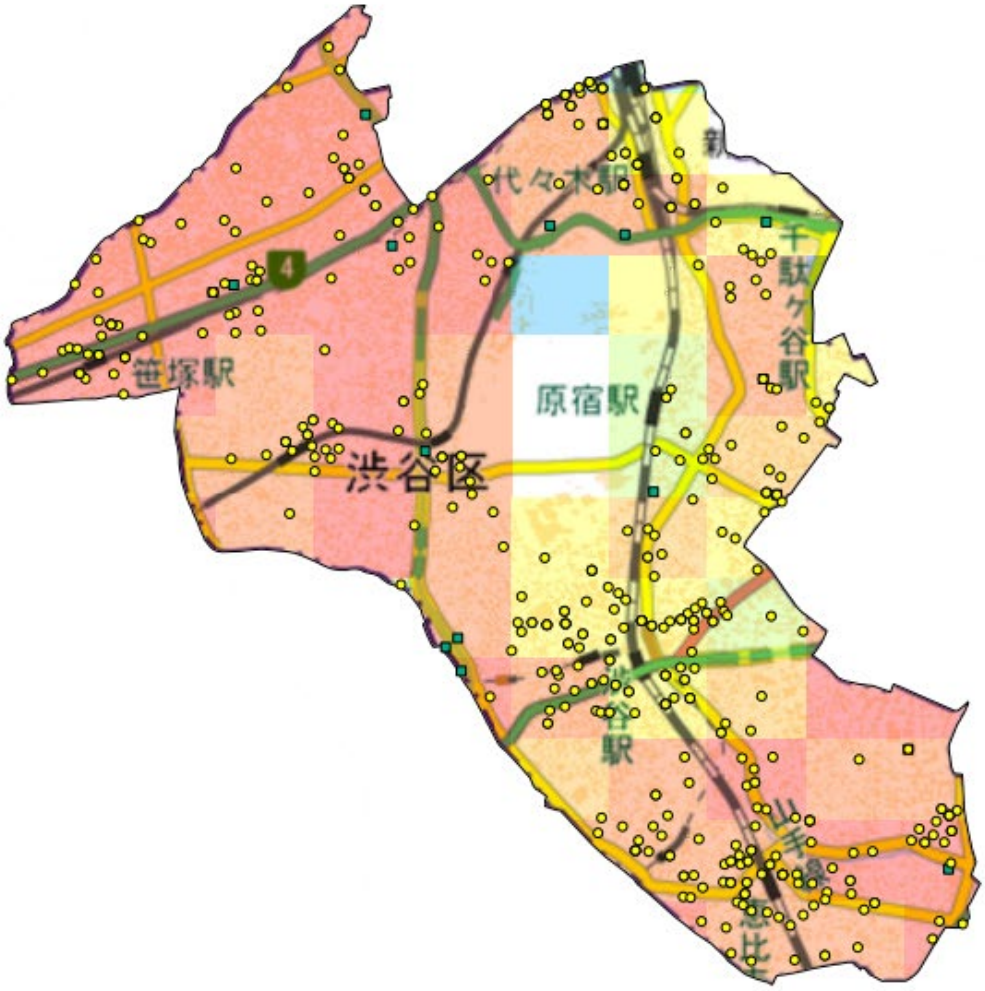
0 1 2 km

※背景地図：地理院タイル

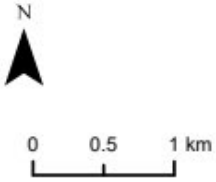
都道府県庁所在地
鉄道（新幹線）
鉄道（JR）
その他鉄道
高速道路
国道
都道府県道

医療施設（病院）
医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）
0 50 100 200 500 1000 2000 3000 5000 10000



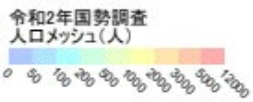
13113
東京都
渋谷区

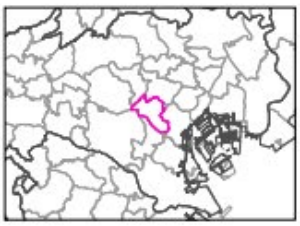


※背景地図：地理院タイル

- 都道府県庁所在地
- 鉄道（新幹線）
- 鉄道（JR）
- その他鉄道
- 高速道路
- 国道
- 都道府県道
- 医療施設（病院）
- 医療施設（一般診療所）

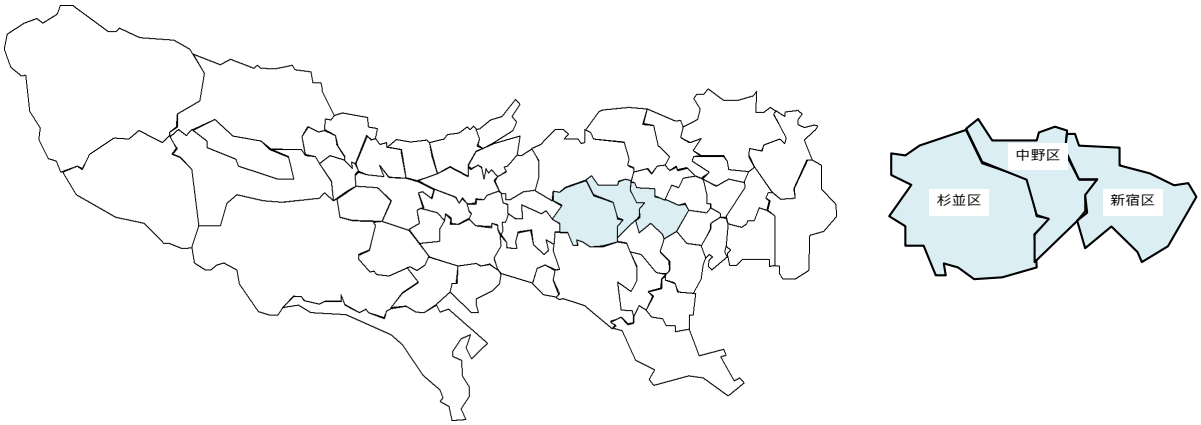
令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）





4　区西部保健医療圏

地理上の位置



1　基本情報

1　人口・面積

図表　人口・面積・人口密度・世帯数等

区　分	人　口（人）			面　　積（㎢）	人口密度（人/㎢）	世 帯 数（世帯）	一世帯当たり人員（人）
	総　数	男　性	女　性				
東 京 都	14,047,594	6,898,388	7,149,206	2194.03	6,402.6	7,227,180	1.94
区 西 部	1,285,373	631,648	653,725	67.87	18,938.8	767,232	1.68

出典：総務省「国勢調査」（令和２年）・国土交通省国土地理院「令和２年全国都道府県市区町村別面積調査」

人口は令和２年10月１日現在1,285,373人であり、東京都の人口の9.2％に当たります。

2　医療施設・医療従事者の状況

図表　病院数

区　分	区 西 部	東 京 都
病　院　総　数	41	629
一 般 病 院	41	581
精 神 科 病 院	0	48
【再掲】 地域医療支援病院	6	50
【再掲】 救急告示病院	27	306
【再掲】 療養病床を有する病院	14	230
一 般 診 療 所	1,619	14,689
【再掲】 有床診療所	28	314

出典：厚生労働省「医療施設調査」（令和4年10月）

図表　病院病床数

区　分	病床数		人口10万対病床数	
	区西部	東京都	区西部	東京都
病院病床総数	9,958	125,152	774.7	890.9
一般病床	8,570	81,790	666.7	582.2
療養病床	1,257	21,912	97.8	156.0
精神病床	105	20,856	8.2	148.5
結核病床	22	449	1.7	3.2
感染症病床	4	145	0.3	1.0

注　：人口10万対病床数の算出基準となる人口は、総務省「国勢調査」（令和２年）を用いた。
出典：厚生労働省「医療施設調査」（令和４年10月）

図表　主な入院基本料別病床数

区西部の届出状況	病床数	区西部 人口10万対	（参考）都内 人口10万対
急性期一般入院料	3,627	291.8	280.8
地域一般入院料	47	3.8	20.4
療養病棟入院料　※１	847	68.1	88.2
療養型介護療養施設サービス費 （介護療養病床として使用）　※２	0	0.0	3.4
特定機能病院一般病棟入院基本料	2,128	171.2	76.9
障害者施設等入院基本料	0	0.0	32.9
特殊疾患入院医療管理料/入院料	0	0.0	1.3
回復期リハビリテーション病棟入院料	639	51.4	56.7
地域包括ケア病棟入院料/管理料	427	34.4	38.8
緩和ケア病棟入院料	114	9.2	4.6

※１は医療療養病床、※２は介護療養病床と読み替え。いずれも、人口10万対病床数は高齢者人口を使用。
注　：人口10万対病床数の算出基準となる人口は、東京都総務局「住民基本台帳による東京都の世帯と人口」（令和４年１月１日現在）を用いた。
出典：東京都保健医療局「令和４年度病床機能報告」

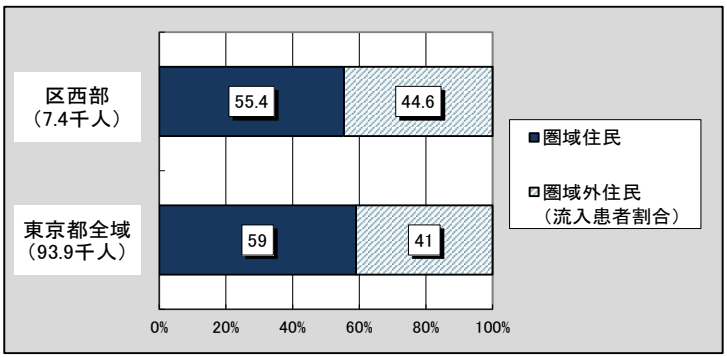
図表　医療施設（病院・一般診療所・歯科診療所）における従事者の状況

区　分	区西部		東京都	
		人口10万対		人口10万対
医師	6,352.0	494.2	52,290.2	372.2
歯科医師	1,848.2	143.8	18,518.6	131.8
薬剤師	580.0	45.1	5,891.6	41.9
保健師	186.5	14.5	2,421.0	17.2
助産師	359.8	28.0	3,864.0	27.5
看護師	9,269.0	721.1	93,576.7	666.1
准看護師	429.8	33.4	8,541.5	60.8
歯科衛生士	1,451.3	112.9	15,225.6	108.4
歯科技工士	90.5	7.0	957.0	6.8
理学療法士	735.2	57.2	8,347.5	59.4
作業療法士	205.2	16.0	3,498.7	24.9
診療放射線技師	650.4	50.6	6,127.4	43.6
診療エックス線技師	25.3	2.0	188.2	1.3
臨床工学技士	286.2	22.3	3,001.4	21.4

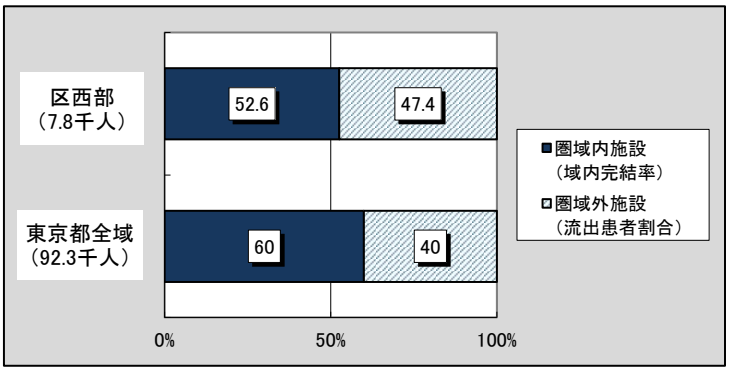
注１：従事者数は、常勤換算（従事者について、その職務に従事した１週間の勤務時間を当該医療施設の通常の１週間の勤務時間で除した数）である。
注２：病院、一般診療所及び歯科診療所の従事者の計である。
注３：人口10万対従事者数の算出基準となる人口は、総務省「国勢調査」（令和２年）を用いた。
出典：厚生労働省「医療施設調査・病院報告」（令和２年10月）

2 受療の状況

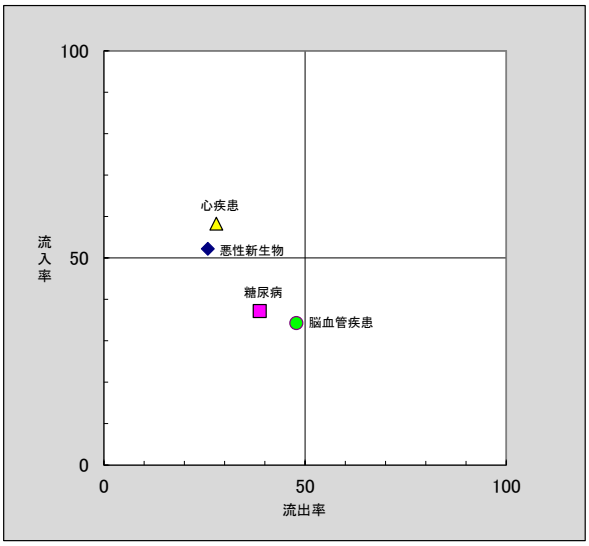
図表　区西部保健医療圏内施設における
圏域住民－圏域外住民の受療割合
（病院の推計入院患者）



図表　区西部保健医療圏内住民の
圏域内－圏域外受療割合
（病院の推計入院患者）



図表　区西部の主要傷病別流入流出状況
（病院の推計入院患者）



資料：厚生労働省「患者調査」（令和２年）

この圏域における病院（入院）の受療割合をみると、流入患者割合44.6％に対して流出患者割合47.4％と流出超過になっています。

域内完結率は52.6％と東京都全域の割合をかなり下回っています。

主要傷病別流入流出状況をみると、悪性新生物及び心疾患の流入率が50％以上になっています。

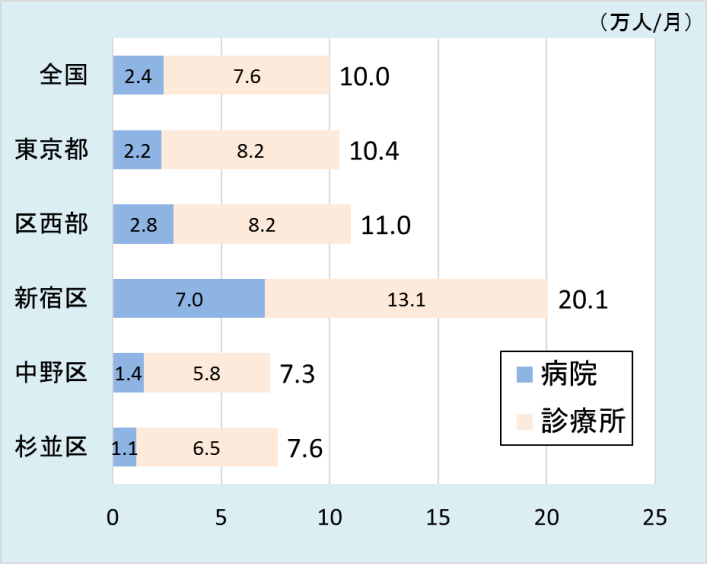
3 外来医療の状況

※　2、4（1）及び（2）における区市町村別の患者数は、実際の患者の所在地ではなく、当該区市町村に所在する医療機関が算定した医科レセプトの算定回数に基づいています。

1　外来医師偏在指標

201.8（全国第２位/全国 335 医療圏中）

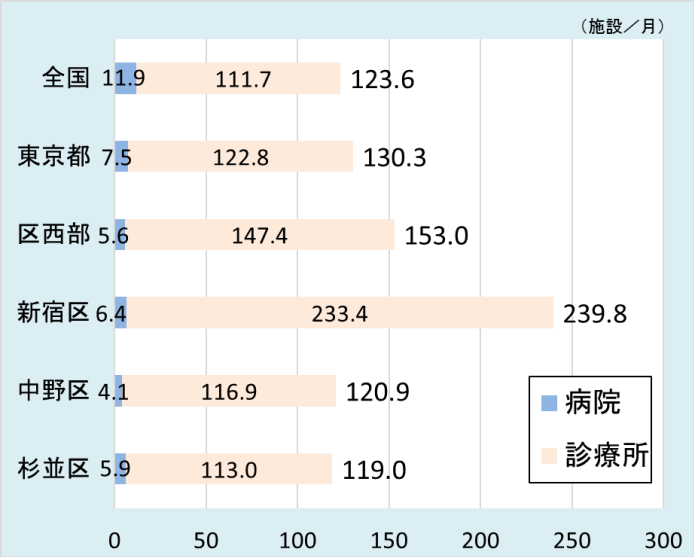
2　人口10万人当たりの外来患者延数（医科レセプトの月平均算定回数）



○　区西部における人口 10 万人当たりの外来患者延数は 11.0 万人で、全国及び都平均を上回っています。

○　区別でみると、新宿区では 20.1 万人で、全国及び都平均の約２倍となっています。一方、中野区と杉並区では全国及び都平均を下回っています。

3　人口10万人当たりの外来施設数（月平均施設数）



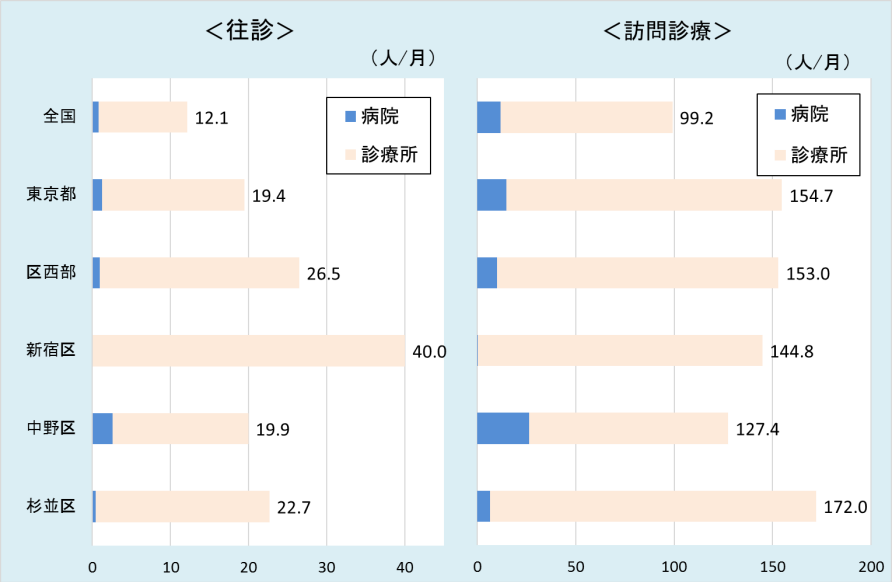
○　区西部における人口 10 万人当たりの外来施設数は 153.0 施設で、全国及び都平均を上回っています。

○　区別でみると、新宿区では 239.8 施設で、全国平均の約２倍となっています。

4　外来医療機能別の状況

（1）在宅医療

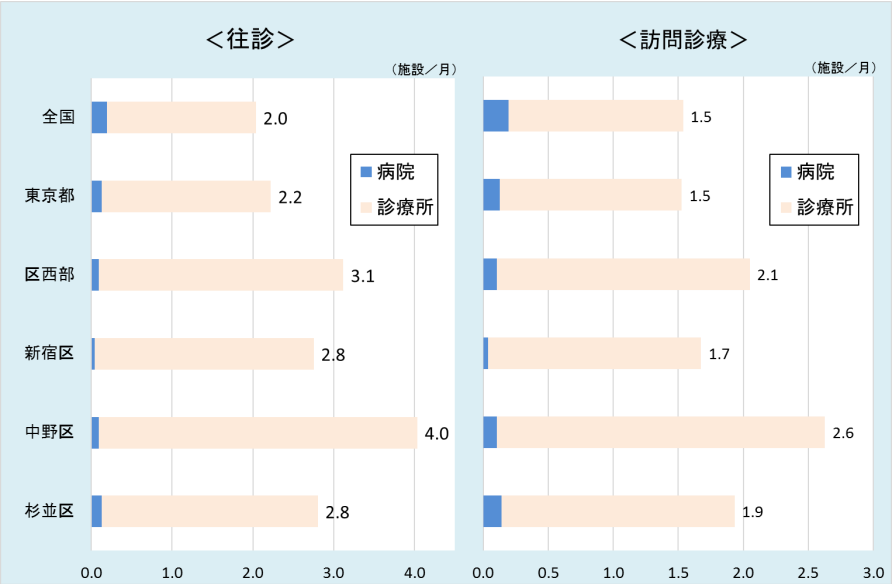
＜75 歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療患者延数（医科レセプトの月平均算定回数）＞



○　区西部における75歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療患者延数（医科レセプトの月平均算定回数）は、それぞれ全国平均を上回っています。

○　区別でみると、往診患者延数は新宿区が40.0人で他の区を上回る一方、訪問診療の患者延数は杉並区が 172.0 人で他の区を上回っています。

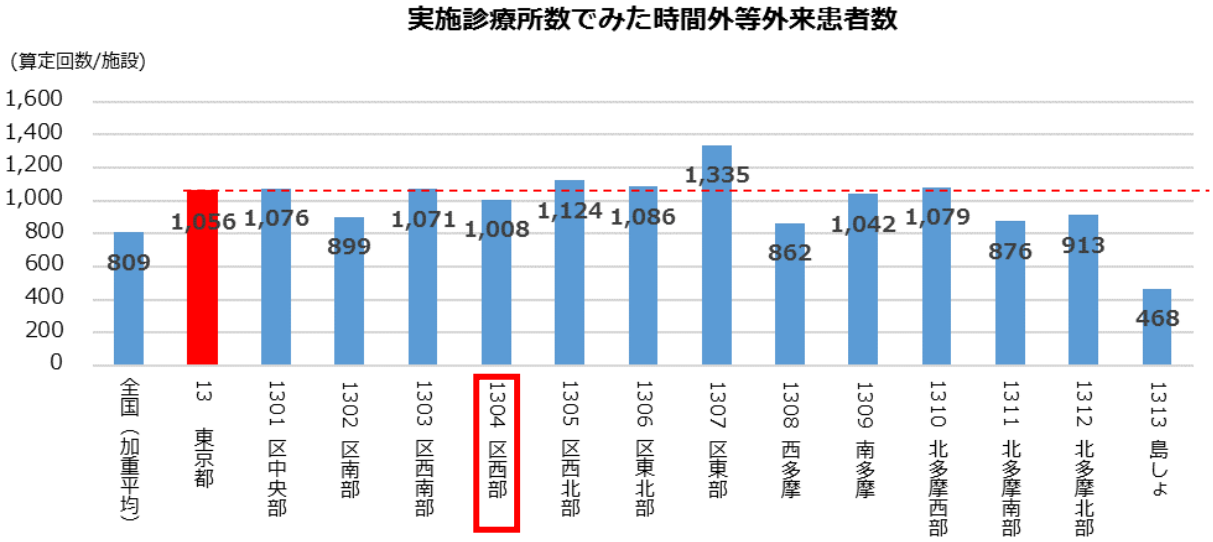
＜75 歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療実施施設数（月平均施設数）＞



○　区西部における75歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療実施施設数（月平均施設数）は、それぞれ全国及び都平均を上回っています。

○　区別でみると、往診・訪問診療実施施設数共に中野区が他の区を上回っています。

（2）夜間・休日における初期救急医療



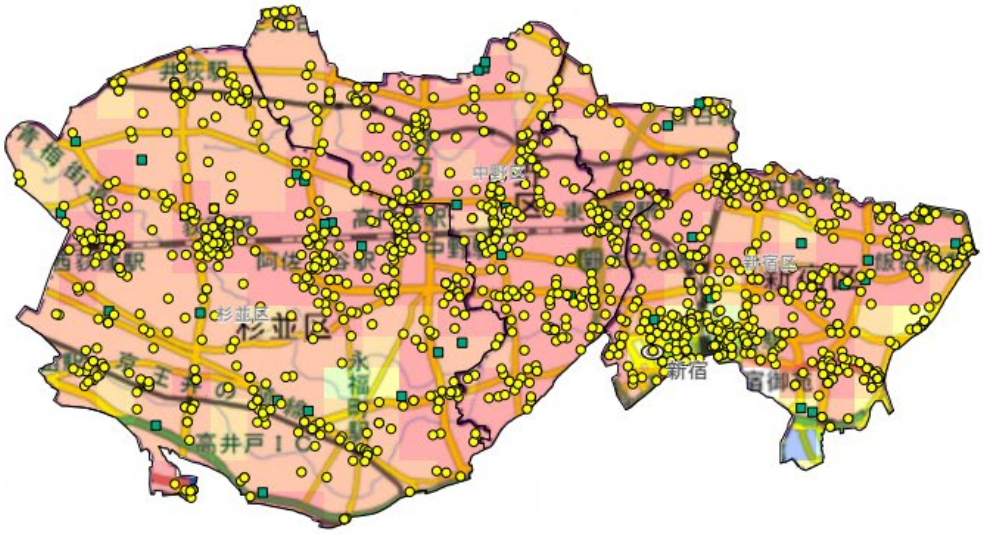
○　区西部における実施診療所数でみた時間外等外来患者数は 1,008 人で、全国平均を上回っています。

5　医療機器の状況

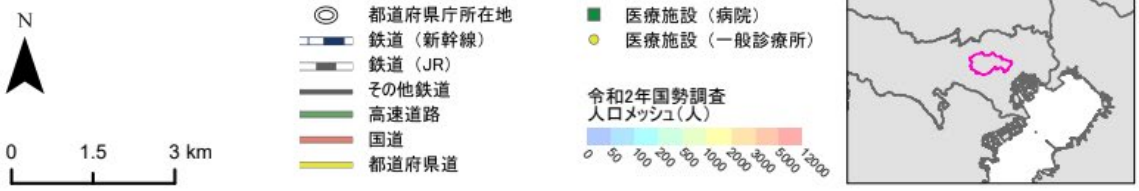
調整人口当たり台数

	調整人口当たり台数（台／10万人）				
	CT	MRI	PET	マンモグラフィー	放射線治療（体外照射）
全国	11.5	5.7	0.47	3.4	0.82
東京都	9.6	5.0	0.52	3.6	0.96
区西部	9.8	5.3	0.98	5.3	1.20

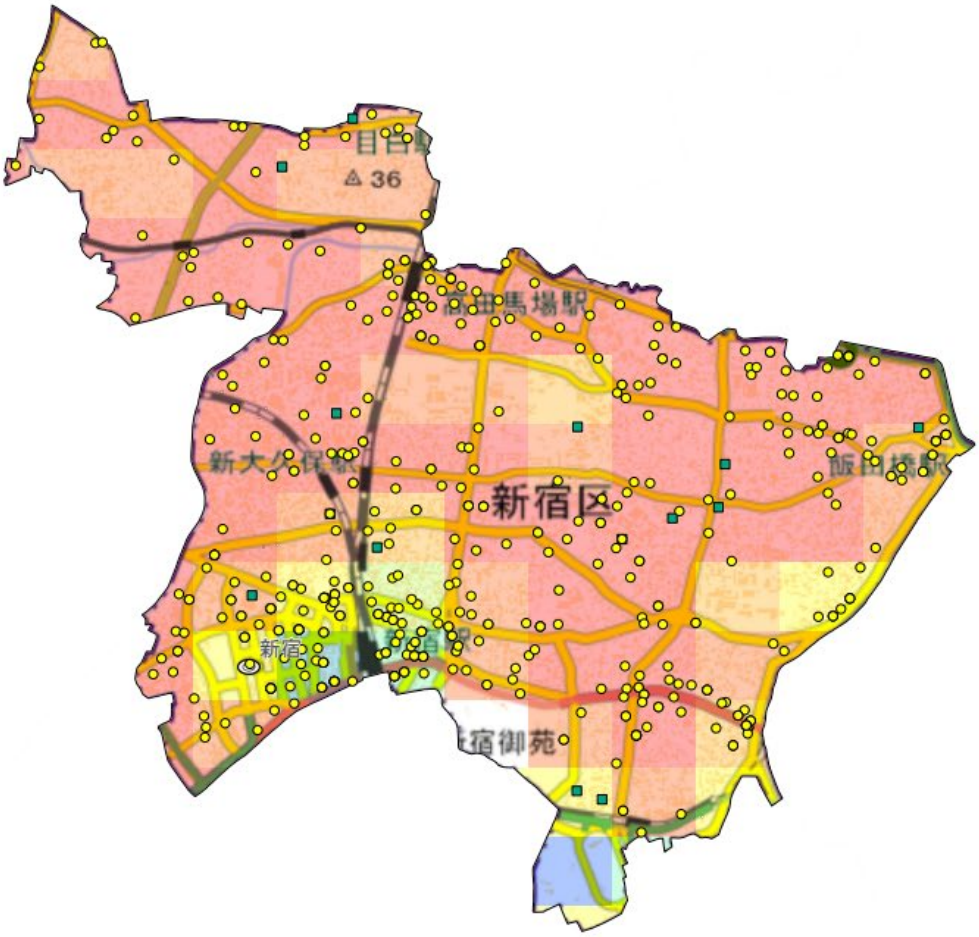
○　区西部における調整人口当たり台数は、いずれの機器においても都平均を上回っており、PET においては全国平均の約２倍となっています。



東京都
1304
区西部



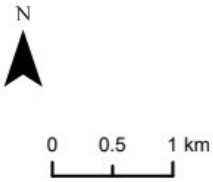
※背景地図：地理院タイル



13104

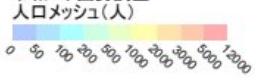
東京都

新宿区

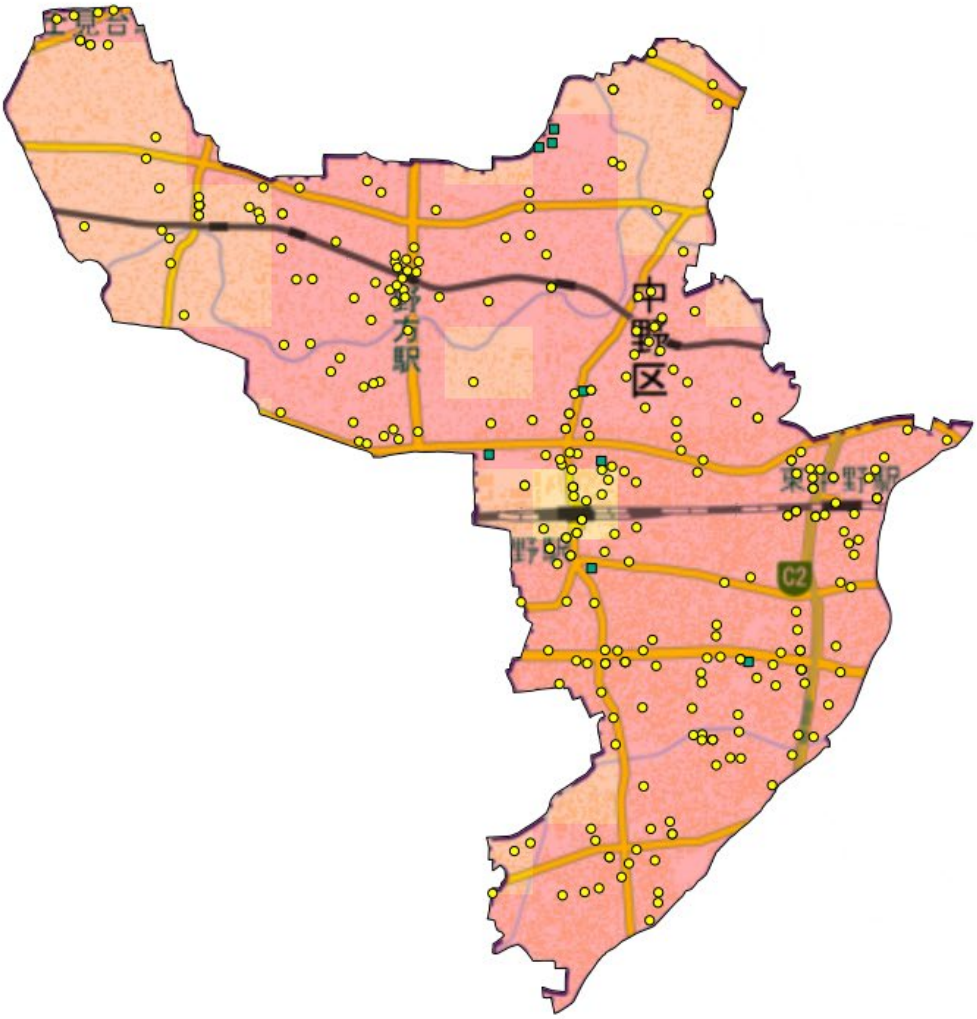


- 都道府県庁所在地
- 鉄道（新幹線）
- 鉄道（JR）
- その他鉄道
- 高速道路
- 国道
- 都道府県道
- 医療施設（病院）
- 医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）



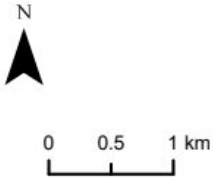
※背景地図：地理院タイル



13114

東京都

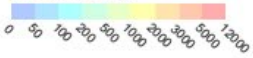
中野区

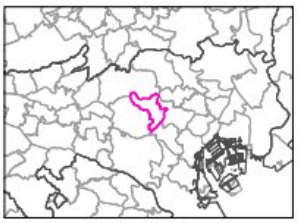


都道府県庁所在地
鉄道（新幹線）
鉄道（JR）
その他鉄道
高速道路
国道
都道府県道

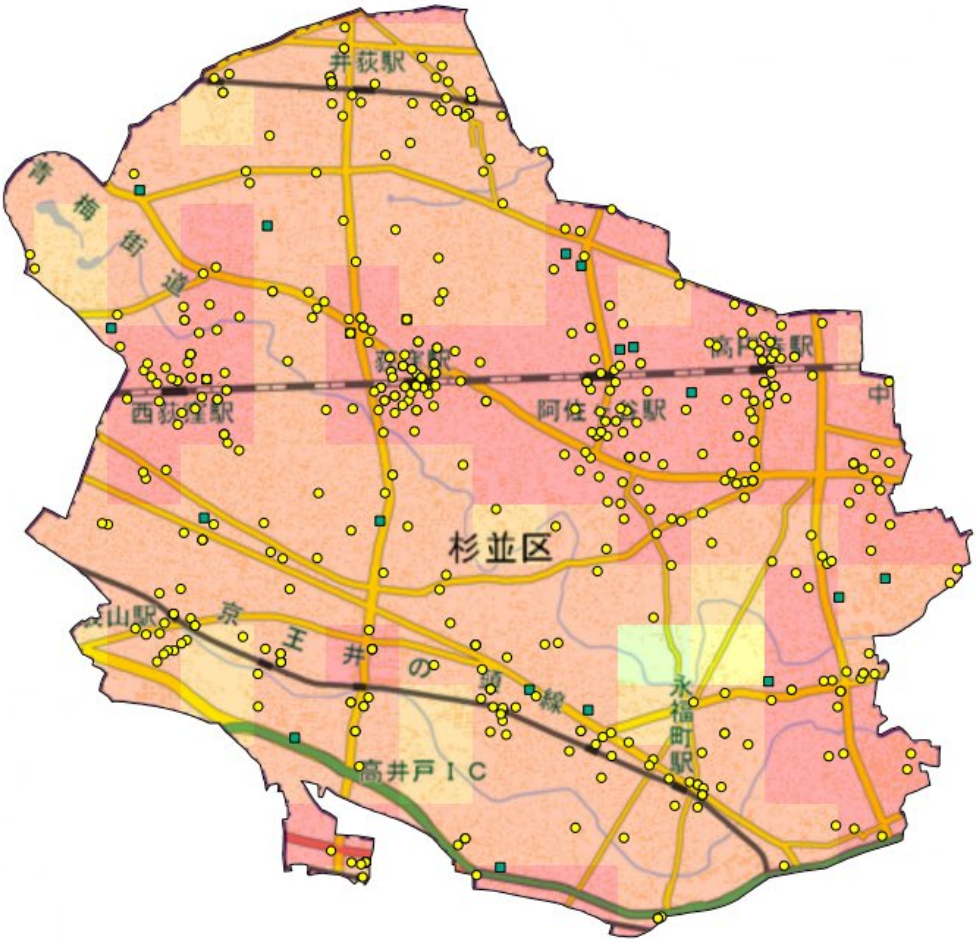
医療施設（病院）
医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）





※背景地図：地理院タイル



13115

東京都

杉並区

N

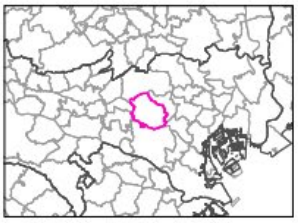
0　0.75　1.5 km

※背景地図：地理院タイル

- 都道府県庁所在地
- 鉄道（新幹線）
- 鉄道（JR）
- その他鉄道
- 高速道路
- 国道
- 都道府県道
- 医療施設（病院）
- 医療施設（一般診療所）

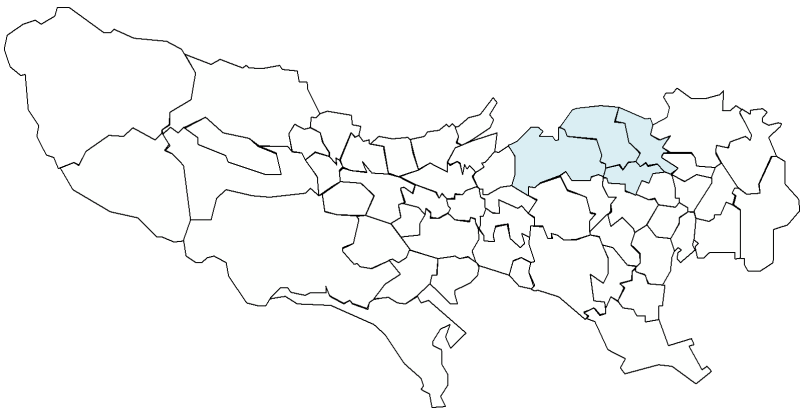
令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）

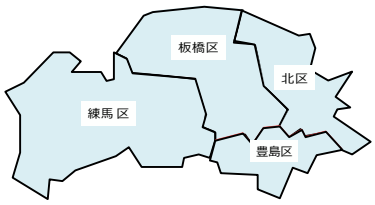
0　50　100　200　500　1000　2000　3000　5000　12000



5　区西北部保健医療圏

地理上の位置





1　基本情報

1　人口・面積

図表　人口・面積・人口密度・世帯数等

区　分	人　口（人）			面　積（㎢）	人口密度（人/㎢）	世帯数（世帯）	一世帯当たり人員（人）
	総　数	男　性	女　性				
東京都	14,047,594	6,898,388	7,149,206	2194.03	6,402.6	7,227,180	1.94
区西北部	1,993,903	975,258	1,018,645	113.92	17,502.7	1,062,807	1.88

出典：総務省「国勢調査」（令和２年）・国土交通省国土地理院「令和２年全国都道府県市区町村別面積調査」

人口は令和２年10月１日現在1,993,903人であり、東京都の人口の14.2％に当たります。

2　医療施設・医療従事者の状況

図表　病院数

区　分	区西北部	東京都
病院総数	93	629
一般病院	89	581
精神科病院	4	48
【再掲】地域医療支援病院	5	50
【再掲】救急告示病院	51	306
【再掲】療養病床を有する病院	42	230
一般診療所	1,784	14,689
【再掲】有床診療所	43	314

出典：厚生労働省「医療施設調査」（令和4年10月）

図表　病院病床数

区　分	病床数		人口10万対病床数	
	区西北部	東京都	区西北部	東京都
病院病床総数	17,197	125,152	862.5	890.9
一般病床	10,093	81,790	506.2	582.2
療養病床	4,065	21,912	203.9	156.0
精神病床	3,007	20,856	150.8	148.5
結核病床	12	449	0.6	3.2
感染症病床	20	145	1.0	1.0

注　：人口10万対病床数の算出基準となる人口は、総務省「国勢調査」（令和２年）を用いた。
出典：厚生労働省「医療施設調査」（令和４年10月）

図表　主な入院基本料別病床数

区西北部の届出状況	病床数	区西北部 人口10万対	（参考）都内 人口10万対
急性期一般入院料	4,024	207.4	280.8
地域一般入院料	740	38.1	20.4
療養病棟入院料　※１	1,995	102.8	88.2
療養型介護療養施設サービス費 （介護療養病床として使用）　※２	171	8.8	3.4
特定機能病院一般病棟入院基本料	1,637	84.4	76.9
障害者施設等入院基本料	699	36.0	32.9
特殊疾患入院医療管理料/入院料	60	3.1	1.3
回復期リハビリテーション病棟入院料	1,049	54.1	56.7
地域包括ケア病棟入院料/管理料	562	29.0	38.8
緩和ケア病棟入院料	65	3.4	4.6

※１は医療療養病床、※２は介護療養病床と読み替え。いずれも、人口10万対病床数は高齢者人口を使用。
注　：人口10万対病床数の算出基準となる人口は、東京都総務局「住民基本台帳による東京都の世帯と人口」（令和４年１月１日現在）を用いた。
出典：東京都保健医療局「令和４年度病床機能報告」

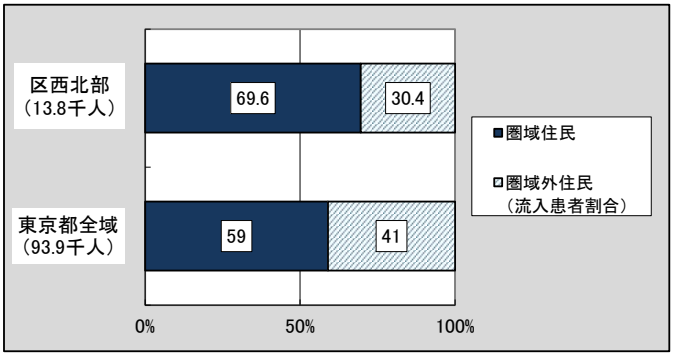
図表　医療施設（病院・一般診療所・歯科診療所）における従事者の状況

区　分	区西北部	人口10万対	東京都	人口10万対
医師	6,008.4	301.3	52,290.2	372.2
歯科医師	2,159.9	108.3	18,518.6	131.8
薬剤師	724.6	36.3	5,891.6	41.9
保健師	286.1	14.3	2,421.0	17.2
助産師	484.7	24.3	3,864.0	27.5
看護師	11,679.7	585.8	93,576.7	666.1
准看護師	1,251.0	62.7	8,541.5	60.8
歯科衛生士	1,888.2	94.7	15,225.6	108.4
歯科技工士	150.5	7.5	957.0	6.8
理学療法士	1,264.4	63.4	8,347.5	59.4
作業療法士	572.6	28.7	3,498.7	24.9
診療放射線技師	674.2	33.8	6,127.4	43.6
診療エックス線技師	26.5	1.3	188.2	1.3
臨床工学技士	430.5	21.6	3,001.4	21.4

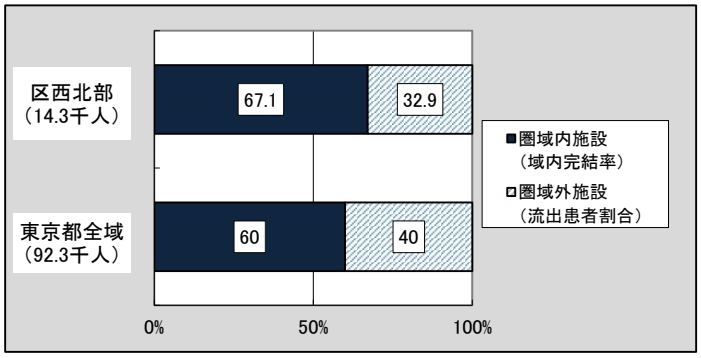
注１：従事者数は、常勤換算（従事者について、その職務に従事した１週間の勤務時間を当該医療施設の通常の１週間の勤務時間で除した数）である。
注２：病院、一般診療所及び歯科診療所の従事者の計である。
注３：人口10万対従事者数の算出基準となる人口は、総務省「国勢調査」（令和２年）を用いた。
出典：厚生労働省「医療施設調査・病院報告」（令和２年10月）

2 受療の状況

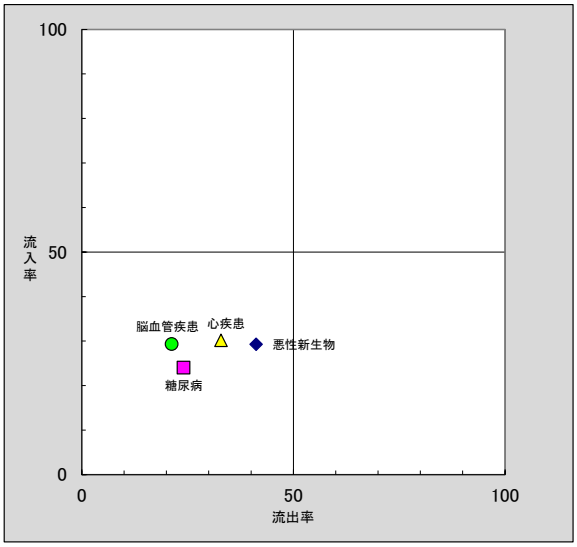
図表　区西北部保健医療圏内施設における
圏域住民－圏域外住民の受療割合
（病院の推計入院患者）



図表　区西北部保健医療圏内住民の
圏域内－圏域外受療割合
（病院の推計入院患者）



図表　区西北部の主要傷病別流入流出状況
（病院の推計入院患者）



資料：厚生労働省「患者調査」（令和２年）

この圏域における病院（入院）の受療割合をみると、流入患者割合30.4％に対して流出患者割合32.9％と流出超過になっています。

域内完結率は67.1％と東京都全域の割合を上回っています。

主要傷病別流入流出状況をみると、悪性新生物、脳血管疾患、心疾患、糖尿病のいずれにおいても、流入・流出率ともに50％以内に収束しています。

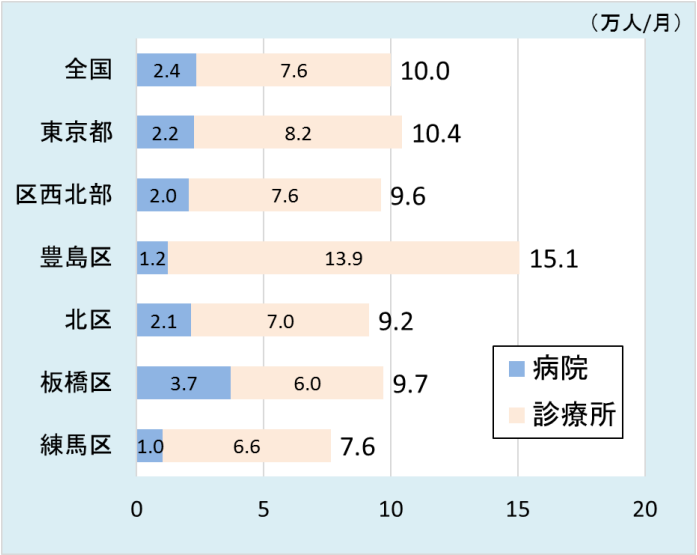
3 外来医療の状況

※　2、4（1）及び（2）における区市町村別の患者数は、実際の患者の所在地ではなく、当該区市町村に所在する医療機関が算定した医科レセプトの算定回数に基づいています。

1　外来医師偏在指標

142.8（全国第 16 位/全国 335 医療圏中）

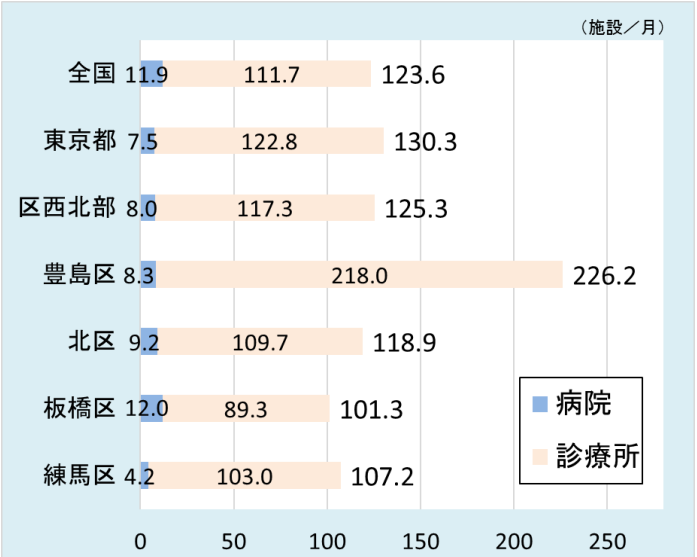
2　人口10万人当たりの外来患者延数（医科レセプトの月平均算定回数）



○　区西北部における人口 10 万人当たりの外来患者延数は 9.6 万人で、全国及び都平均を上回っています。

○　区別でみると、豊島区では 15.1 万人で、全国及び都平均を上回っていますが、他の区では全国及び都平均を下回っています。

3　人口10万人当たりの外来施設数（月平均施設数）



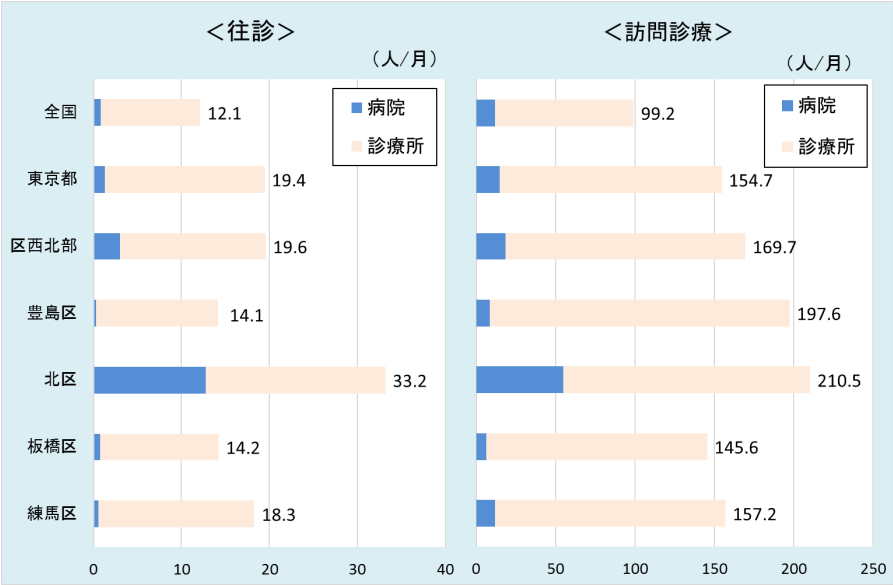
○　区西北部における人口 10 万人当たりの外来施設数は 125.3 施設で、全国平均を上回る一方、都平均を下回っています。

○　区別でみると、豊島区では 226.2 施設で、全国平均の約 1.8 倍となっています。

4　外来医療機能別の状況

（1）在宅医療

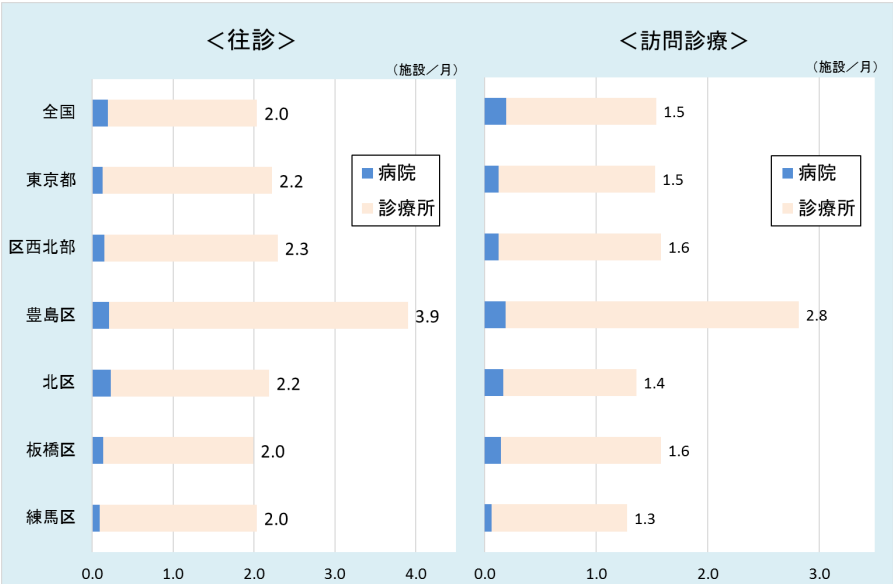
＜75 歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療患者延数（医科レセプトの月平均算定回数）＞



○　区西北部における75歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療患者延数（医科レセプトの月平均算定回数）は、それぞれ全国及び都平均を上回っています。

○　区別でみると、北区が往診・訪問診療患者延数共に、区西北部の平均を上回っています。また、北区は往診・訪問診療共に病院の患者割合が高くなっています。

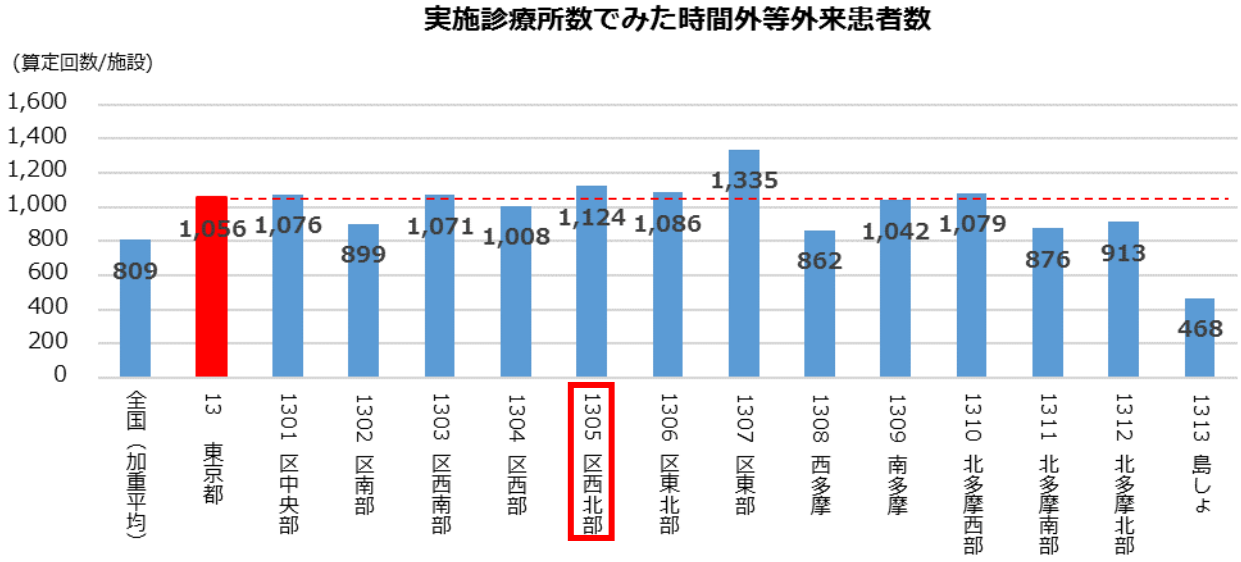
＜75 歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療実施施設数（月平均施設数）＞



○　区西北部における75歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療実施施設数（月平均施設数）は、それぞれ全国及び都平均を上回っています。

○　区別でみると、往診・訪問診療実施施設数共に豊島区が他の区を上回っています。

（2）夜間・休日における初期救急医療



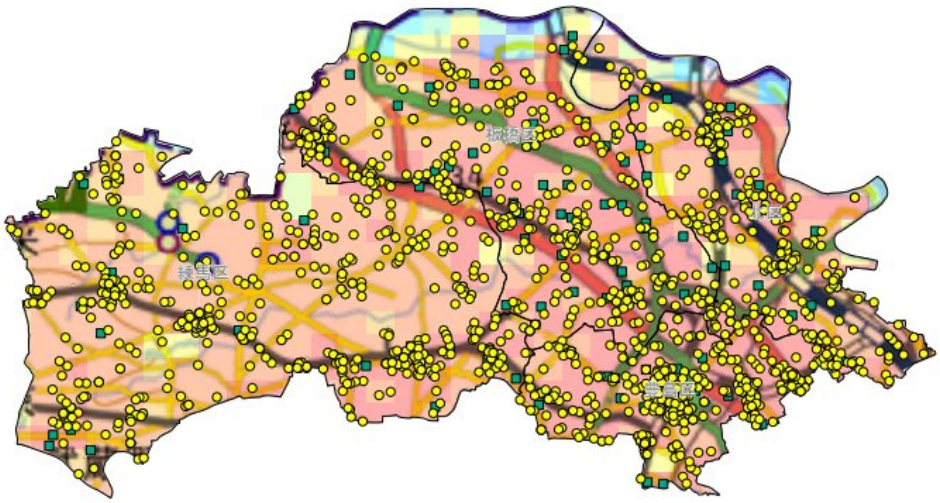
○　区西部における実施診療所数でみた時間外等外来患者数は 1,124 人で、全国及び都平均を上回っています。

5　医療機器の状況

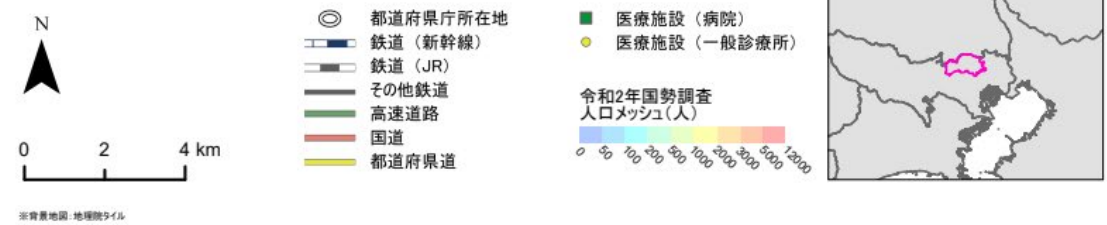
調整人口当たり台数

	調整人口当たり台数（台／10万人）				
	CT	MRI	PET	マンモグラフィー	放射線治療（体外照射）
全国	11.5	5.7	0.47	3.4	0.82
東京都	9.6	5.0	0.52	3.6	0.96
区西北部	8.1	3.7	0.48	2.5	0.66

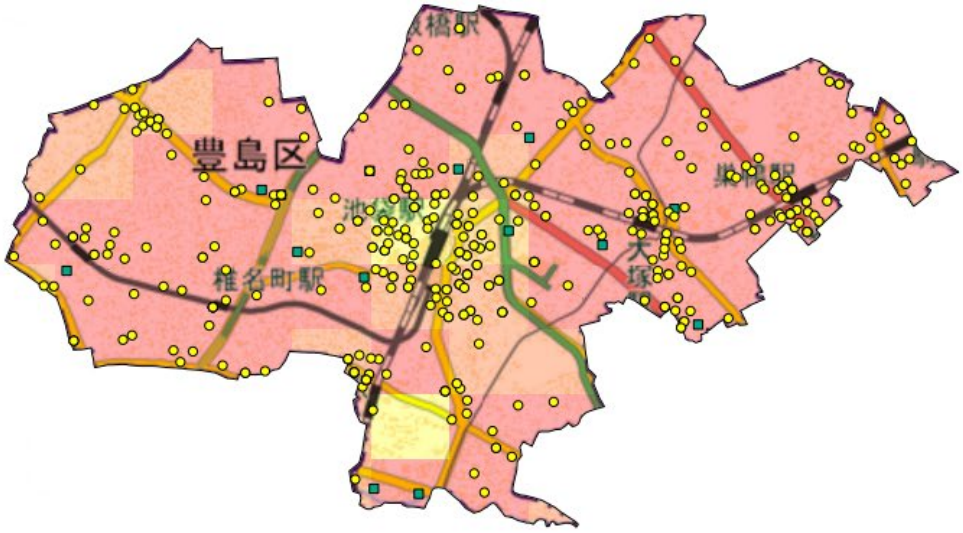
○　区西北部における調整人口当たり台数は、いずれの機器においても都平均を下回っています。



東京都
1305
区西北部



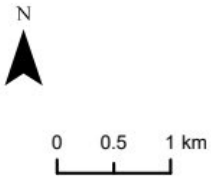
※背景地図：地理院タイル



13116

東京都

豊島区

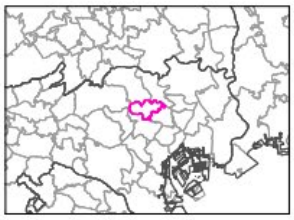


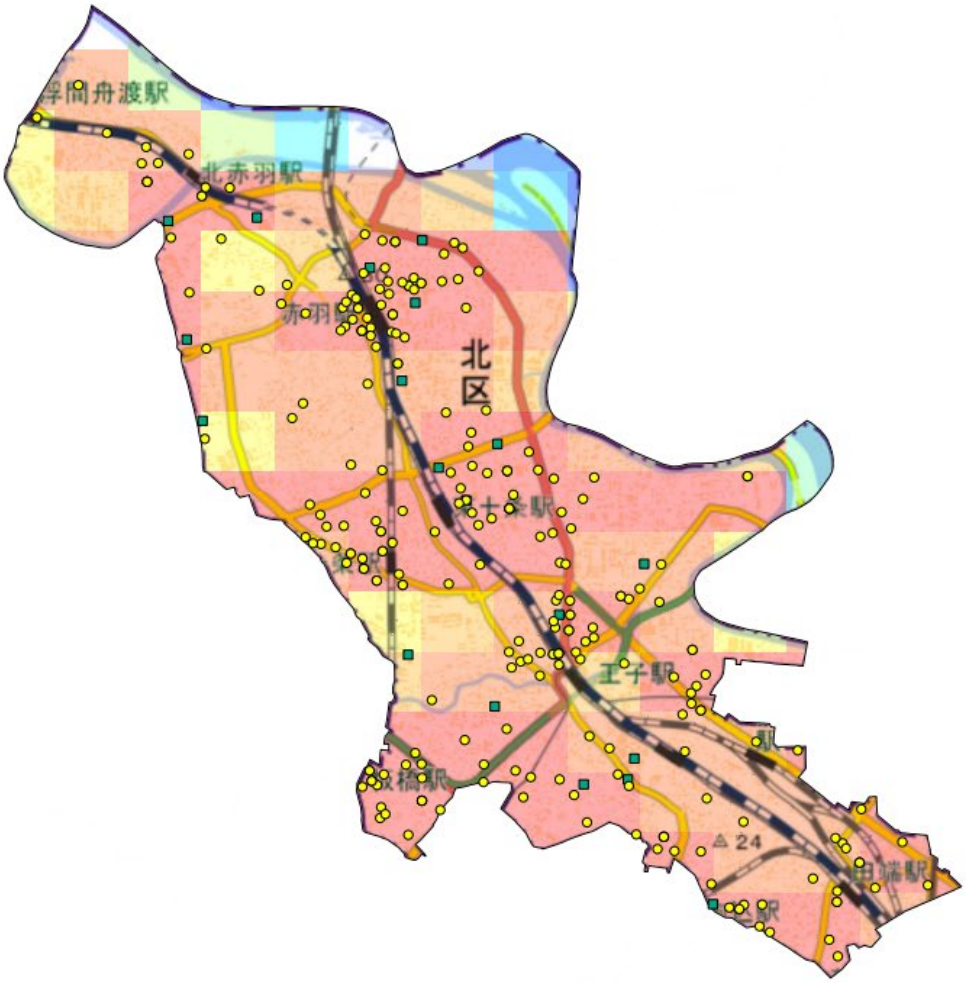
※背景地図：地理院タイル

- 都道府県庁所在地
- 鉄道（新幹線）
- 鉄道（JR）
- その他鉄道
- 高速道路
- 国道
- 都道府県道
- 医療施設（病院）
- 医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）

0 50 100 200 500 1000 2000 3000 5000 12000





13117
東京都
北区

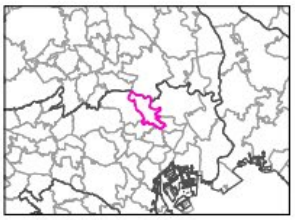
N

0 0.5 1 km

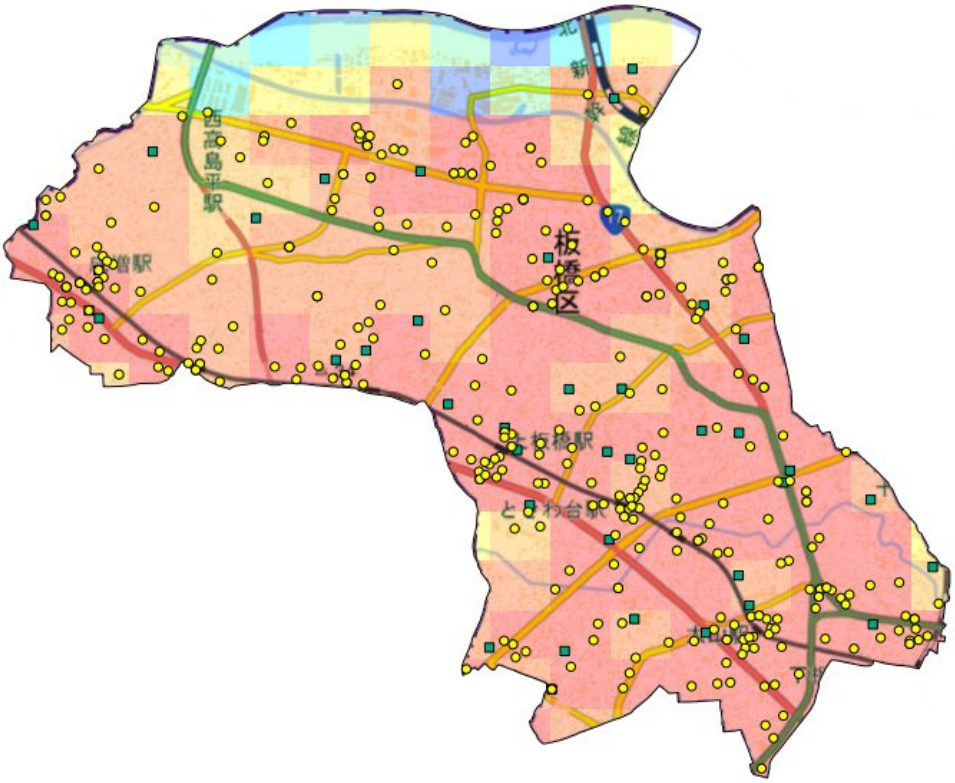
都道府県庁所在地
鉄道（新幹線）
鉄道（JR）
その他鉄道
高速道路
国道
都道府県道

医療施設（病院）
医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）
0 50 100 200 500 1000 2000 3000 5000 12000

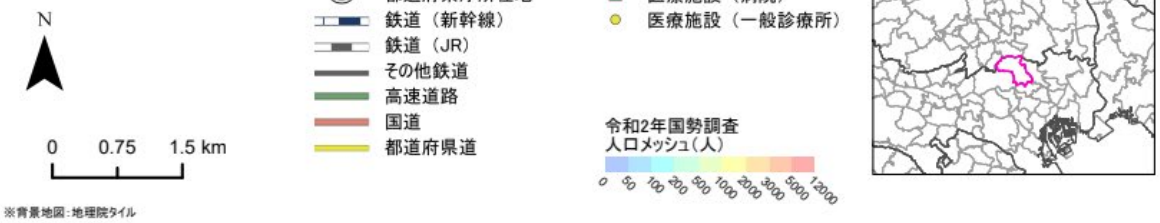


※背景地図：地理院タイル



13119

東京都
板橋区

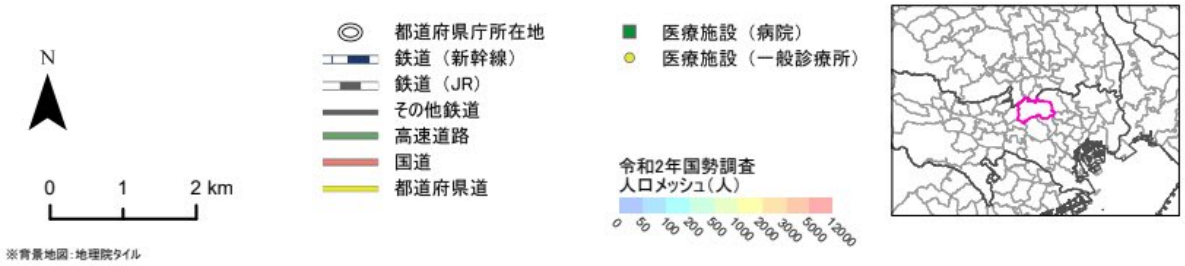


※背景地図：地理院タイル

13120

東京都

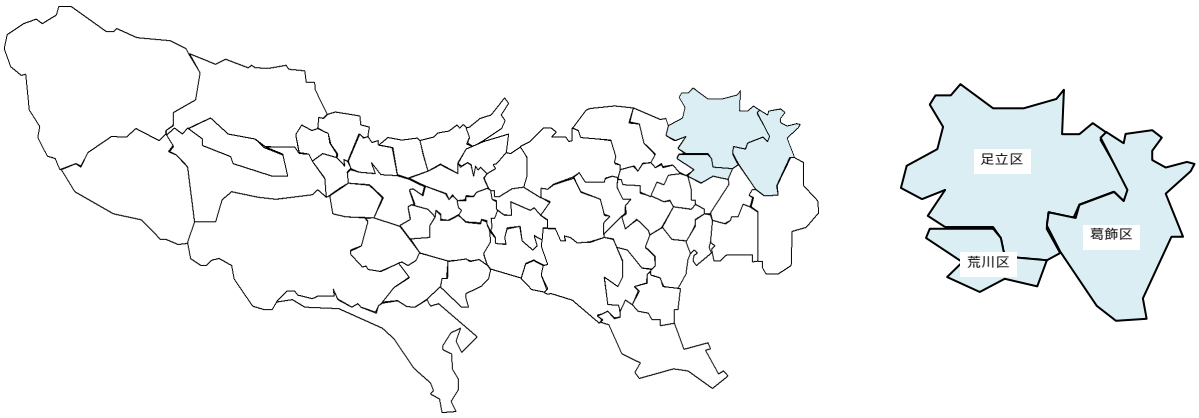
練馬区



※背景地図：地理院タイル

6　区東北部保健医療圏

地理上の位置



1　基本情報

1　人口・面積

図表　人口・面積・人口密度・世帯数等

区　分	人　口（人）			面　積（㎢）	人口密度（人/㎢）	世帯数（世帯）	一世帯当たり人員（人）
	総　数	男　性	女　性				
東京都	14,047,594	6,898,388	7,149,206	2194.03	6,402.6	7,227,180	1.94
区東北部	1,365,611	680,849	684,762	98.21	13,905.0	673,303	2.03

出典：総務省「国勢調査」（令和２年）・国土交通省国土地理院「令和２年全国都道府県市区町村別面積調査」

人口は令和２年10月１日現在1,365,611人であり、東京都の人口の9.7%に当たります。

2　医療施設・医療従事者の状況

図表　病院数

区　分	区東北部	東京都
病院総数	89	629
一般病院	83	581
精神科病院	6	48
【再掲】地域医療支援病院	2	50
【再掲】救急告示病院	38	306
【再掲】療養病床を有する病院	31	230
一般診療所	1,011	14,689
【再掲】有床診療所	35	314

出典：厚生労働省「医療施設調査」（令和4年10月）

図表　病院病床数

区　分	病床数		人口10万対病床数	
	区東北部	東京都	区東北部	東京都
病院病床総数	10,976	125,152	803.7	890.9
一般病床	7,543	81,790	552.4	582.2
療養病床	2,140	21,912	156.7	156.0
精神病床	1,252	20,856	91.7	148.5
結核病床	36	449	2.6	3.2
感染症病床	5	145	0.4	1.0

注　：人口10万対病床数の算出基準となる人口は、総務省「国勢調査」（令和２年）を用いた。
出典：厚生労働省「医療施設調査」（令和４年10月）

図表　主な入院基本料別病床数

区東北部の届出状況	病床数	区東北部 人口10万対	（参考）都内 人口10万対
急性期一般入院料	3,465	253.5	280.8
地域一般入院料	607	44.4	20.4
療養病棟入院料　※１	1,391	101.8	88.2
療養型介護療養施設サービス費 （介護療養病床として使用）　※２	58	4.2	3.4
特定機能病院一般病棟入院基本料	0	0.0	76.9
障害者施設等入院基本料	758	55.5	32.9
特殊疾患入院医療管理料/入院料	0	0.0	1.3
回復期リハビリテーション病棟入院料	1,014	74.2	56.7
地域包括ケア病棟入院料/管理料	696	50.9	38.8
緩和ケア病棟入院料	0	0.0	4.6

※１は医療療養病床、※２は介護療養病床と読み替え。いずれも、人口10万対病床数は高齢者人口を使用。
注　：人口10万対病床数の算出基準となる人口は、東京都総務局「住民基本台帳による東京都の世帯と人口」（令和４年１月１日現在）を用いた。
出典：東京都保健医療局「令和４年度病床機能報告」

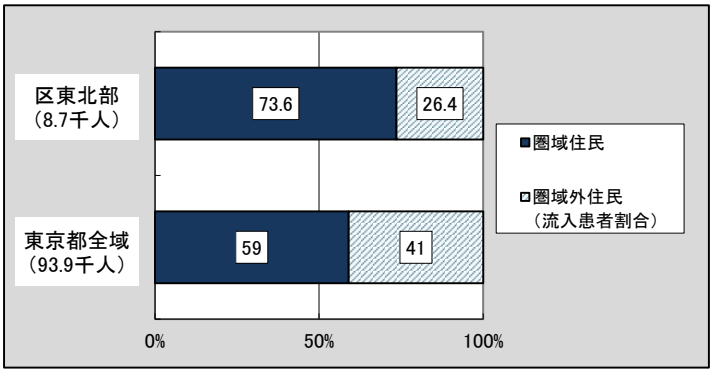
図表　医療施設（病院・一般診療所・歯科診療所）における従事者の状況

区　分	区東北部	人口10万対	東京都	人口10万対
医師	3,394.6	248.6	52,290.2	372.2
歯科医師	1,238.8	90.7	18,518.6	131.8
薬剤師	389.3	28.5	5,891.6	41.9
保健師	72.1	5.3	2,421.0	17.2
助産師	337.5	24.7	3,864.0	27.5
看護師	6,209.3	454.7	93,576.7	666.1
准看護師	1,256.7	92.0	8,541.5	60.8
歯科衛生士	1,033.6	75.7	15,225.6	108.4
歯科技工士	57.5	4.2	957.0	6.8
理学療法士	1,039.3	76.1	8,347.5	59.4
作業療法士	352.8	25.8	3,498.7	24.9
診療放射線技師	475.5	34.8	6,127.4	43.6
診療エックス線技師	14.2	1.0	188.2	1.3
臨床工学技士	331.5	24.3	3,001.4	21.4

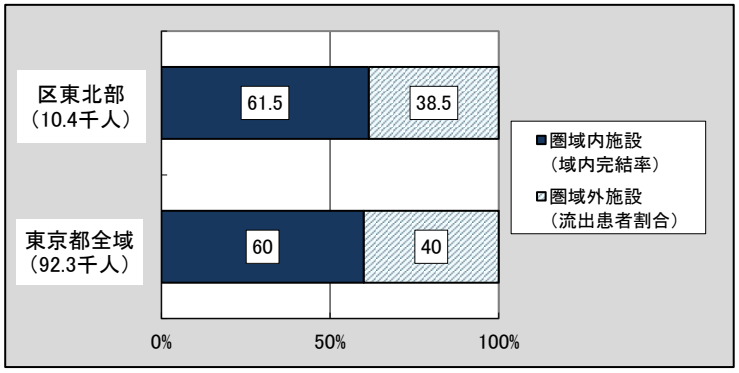
注１：従事者数は、常勤換算（従事者について、その職務に従事した１週間の勤務時間を当該医療施設の通常の１週間の勤務時間で除した数）である。
注２：病院、一般診療所及び歯科診療所の従事者の計である。
注３：人口10万対従事者数の算出基準となる人口は、総務省「国勢調査」（令和２年）を用いた。
出典：厚生労働省「医療施設調査・病院報告」（令和２年10月）

2 受療の状況

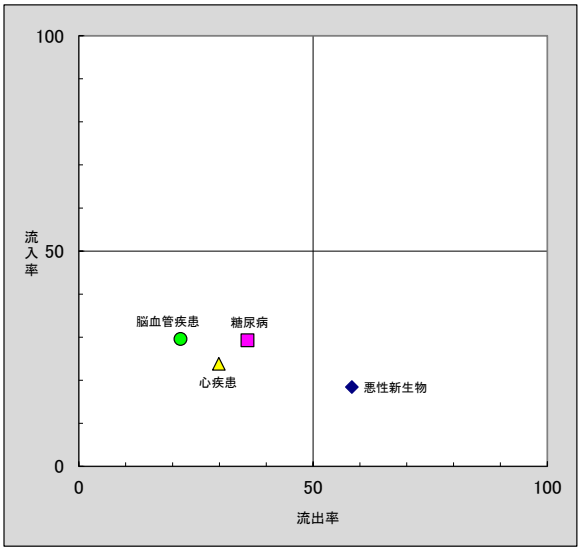
図表　区東北部保健医療圏内施設における
圏域住民－圏域外住民の受療割合
（病院の推計入院患者）



図表　区東北部保健医療圏内住民の
圏域内－圏域外受療割合
（病院の推計入院患者）



図表　区東北部の主要傷病別流入流出状況
（病院の推計入院患者）



資料：厚生労働省「患者調査」（令和２年）

この圏域における病院（入院）の受療割合をみると、流入患者割合26.4％に対して流出患者割合38.5％と大幅な流出超過になっています。

域内完結率は61.5％と東京都全域に比べ高くなっています。

主要傷病別流入流出状況をみると、悪性新生物の流出率が50％以上になっていますが、その他の傷病については流入・流出率とも50％以内に収束しています。

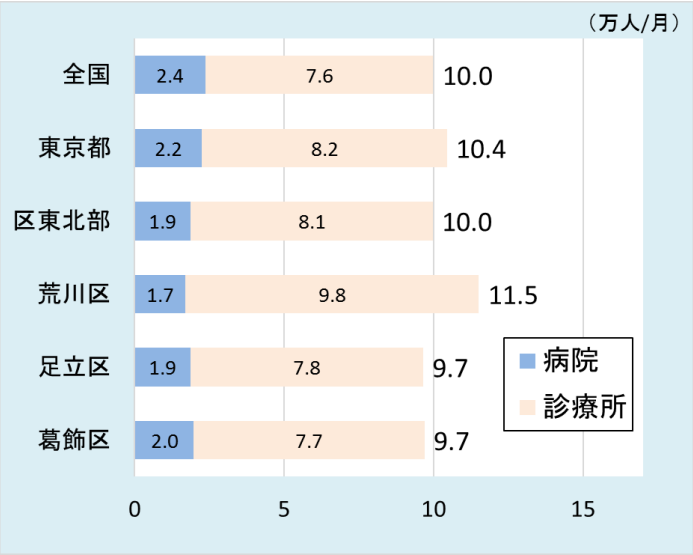
3 外来医療の状況

※　2、4（1）及び（2）における区市町村別の患者数は、実際の患者の所在地ではなく、当該区市町村に所在する医療機関が算定した医科レセプトの算定回数に基づいています。

1　外来医師偏在指標

116.3（全国第 74 位/全国 335 医療圏中）

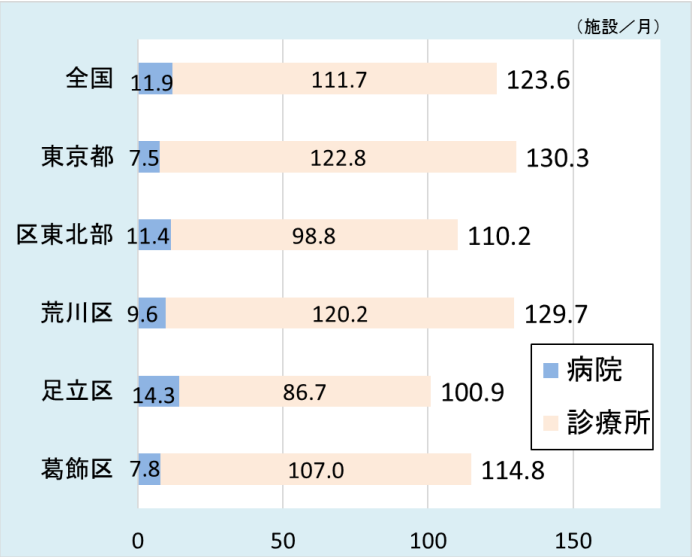
2　人口10万人当たりの外来患者延数（医科レセプトの月平均算定回数）



○　区東北部における人口 10 万人当たりの外来患者延数は 10.0 万人で、全国平均と同水準になっています。

○　区別でみると、荒川区では 11.5 万人で、全国及び都平均を上回っていますが、他の区では全国及び都平均を下回っています。

3　人口10万人当たりの外来施設数（月平均施設数）



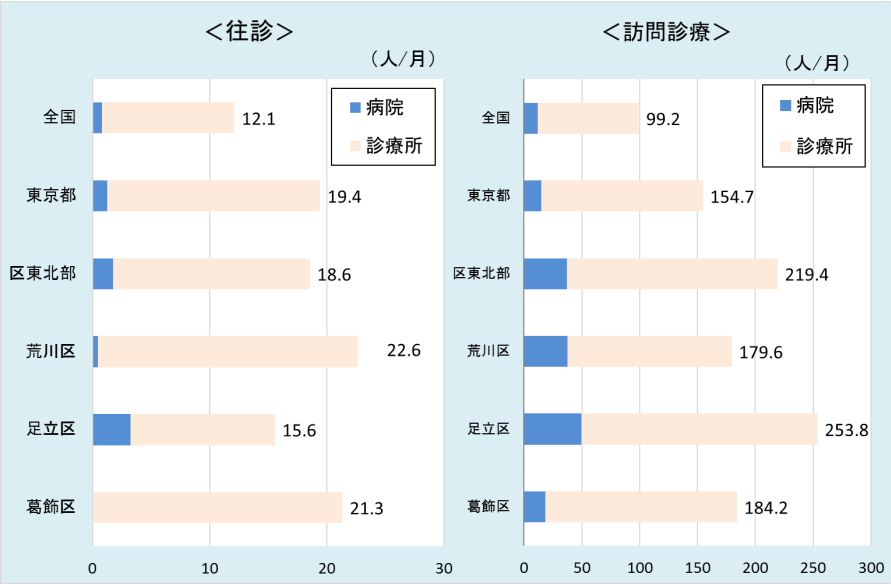
○　区東北部における人口 10 万人当たりの外来施設数は 110.2 施設で、全国及び都平均を下回っています。

○　区別でみると、荒川区では 129.7 施設で、全国平均を上回っています。

4　外来医療機能別の状況

（1）在宅医療

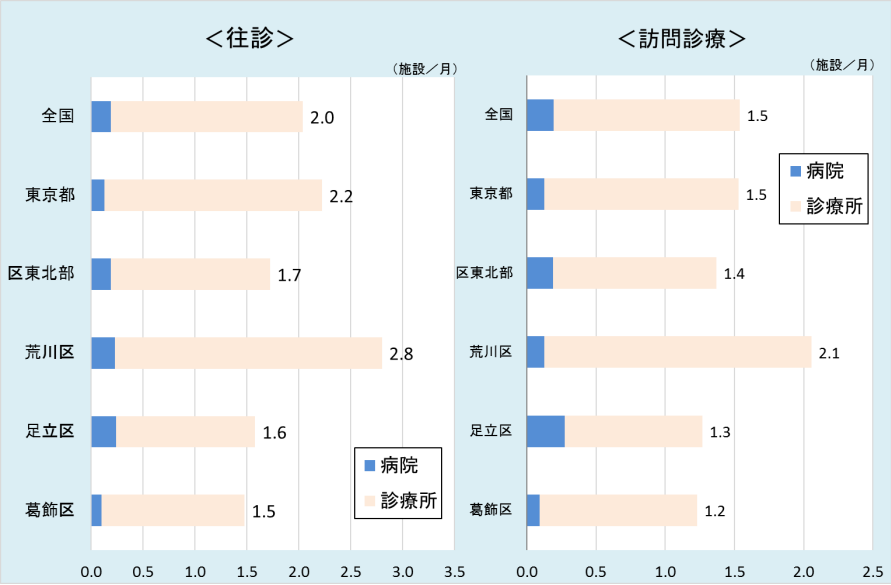
＜75 歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療患者延数（医科レセプトの月平均算定回数）＞



○　区東北部における75歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療患者延数（医科レセプトの月平均算定回数）は、それぞれ全国平均を上回っています。

○　区別でみると、足立区の訪問診療の患者延数が253.8 人で、全国平均の約 2.5 倍となっています。

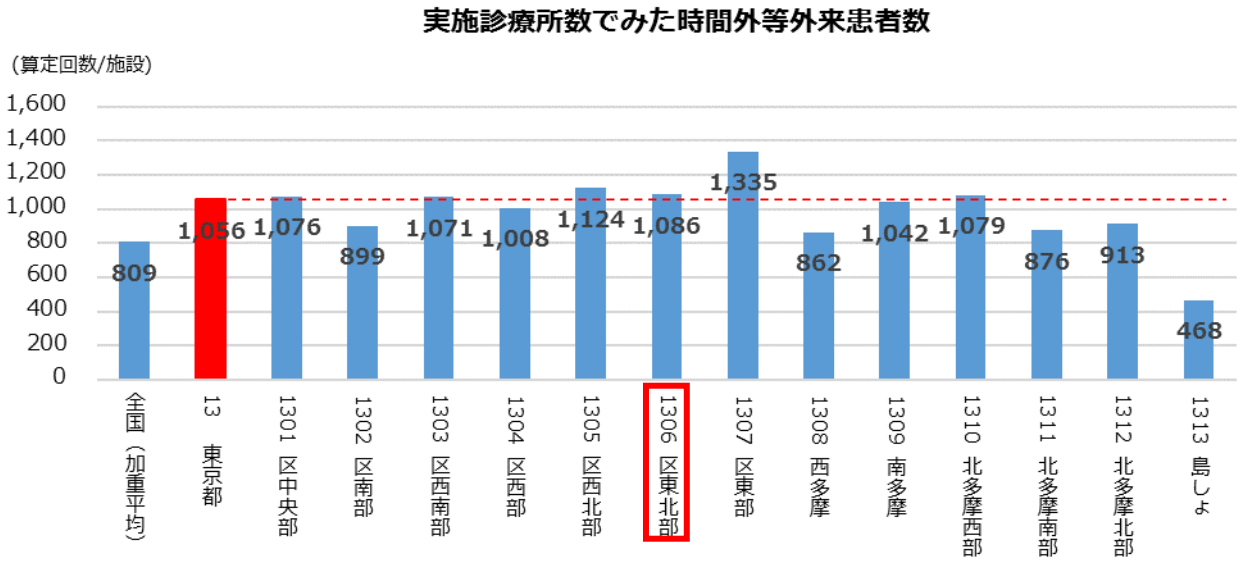
＜75 歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療実施施設数（月平均施設数）＞



○　区東北部における75歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療実施施設数（月平均施設数）は、それぞれ全国及び都平均を下回っています。

○　区別でみると、往診・訪問診療実施施設数共に荒川区が他の区を上回っています。

（2）夜間・休日における初期救急医療



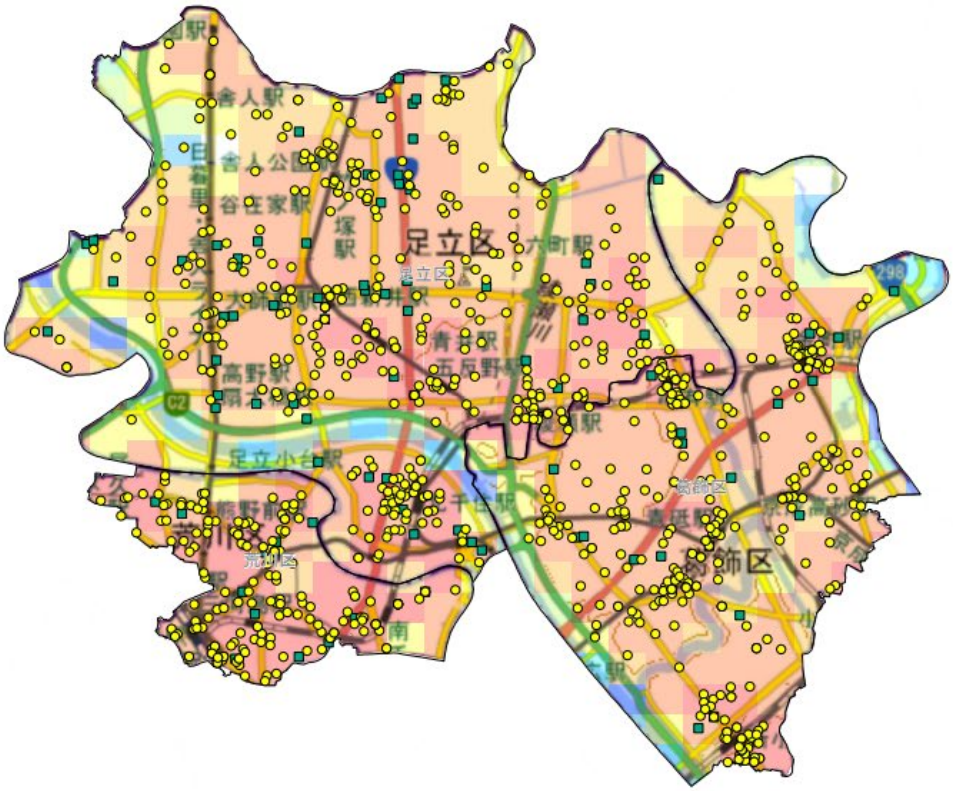
○　区東北部における実施診療所数でみた時間外等外来患者数は 1,086 人で、全国及び都平均を上回っています。

5　医療機器の状況

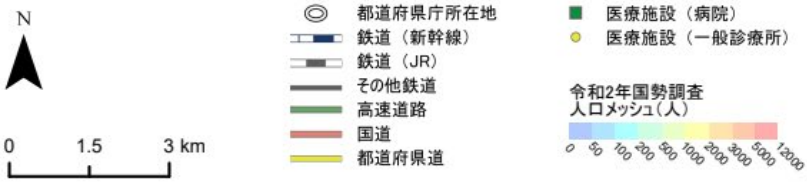
調整人口当たり台数

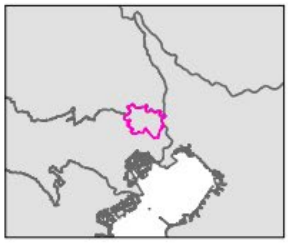
	調整人口当たり台数（台／10万人）				
	CT	MRI	PET	マンモグラフィー	放射線治療（体外照射）
全国	11.5	5.7	0.47	3.4	0.82
東京都	9.6	5.0	0.52	3.6	0.96
区東北部	9.6	4.6	0.08	2.0	0.24

○　区東北部における調整人口当たり台数は、CT については都平均とほぼ同水準であり、その他の機器については都平均を下回っています。

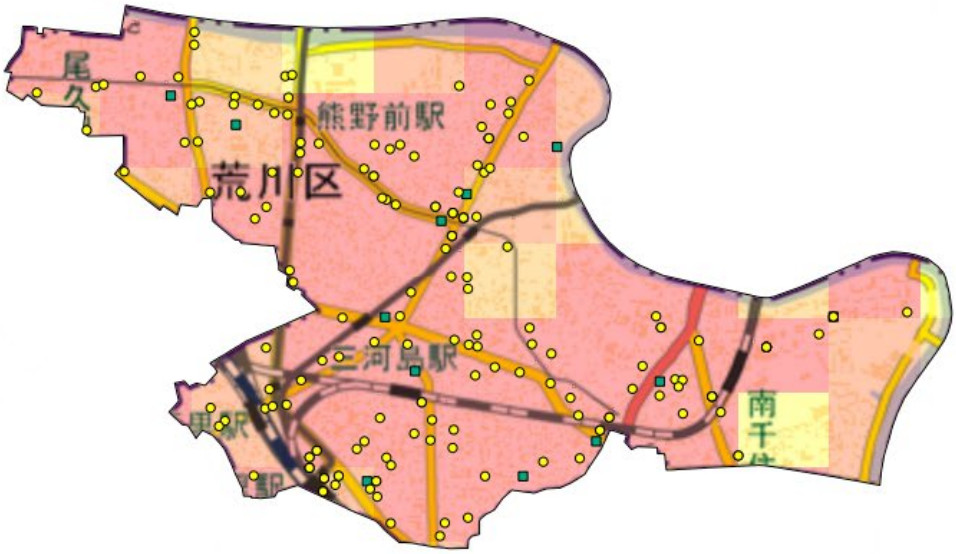


東京都
1306
区東北部





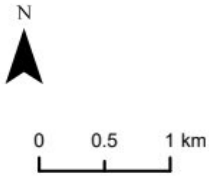
※背景地図：地理院タイル



13118

東京都

荒川区

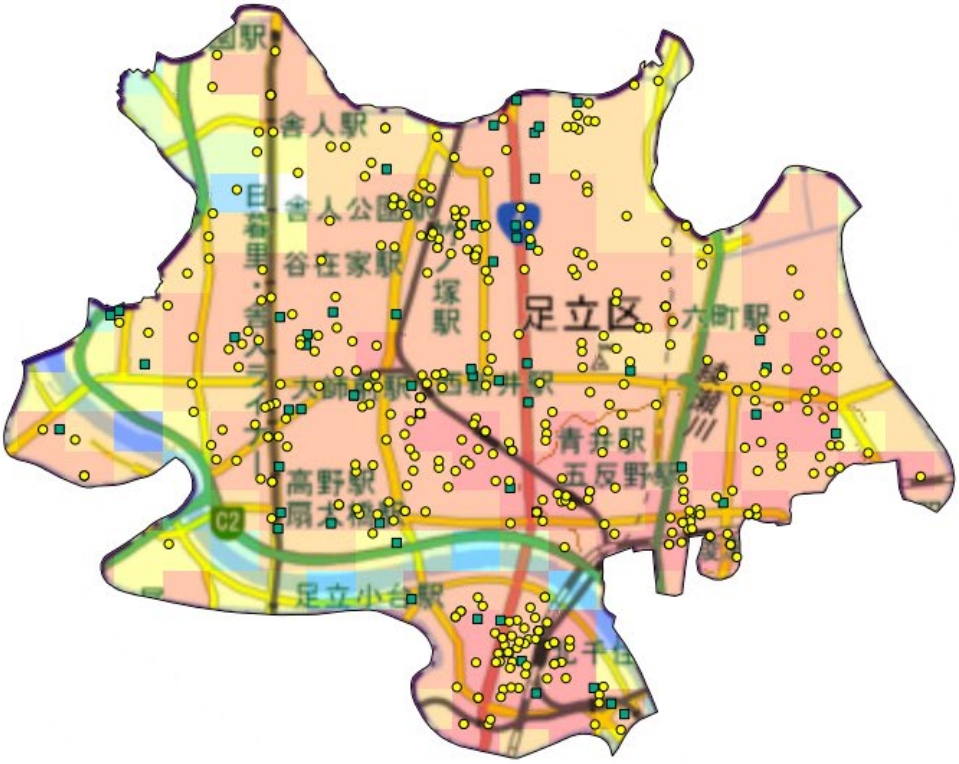


※背景地図：地理院タイル

- 都道府県庁所在地
- 鉄道（新幹線）
- 鉄道（JR）
- その他鉄道
- 高速道路
- 国道
- 都道府県道
- 医療施設（病院）
- 医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）

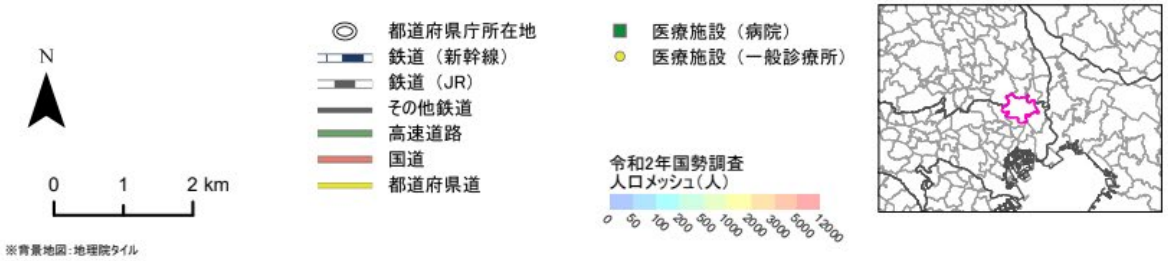
0 50 100 200 500 1000 2000 3000 5000 12000

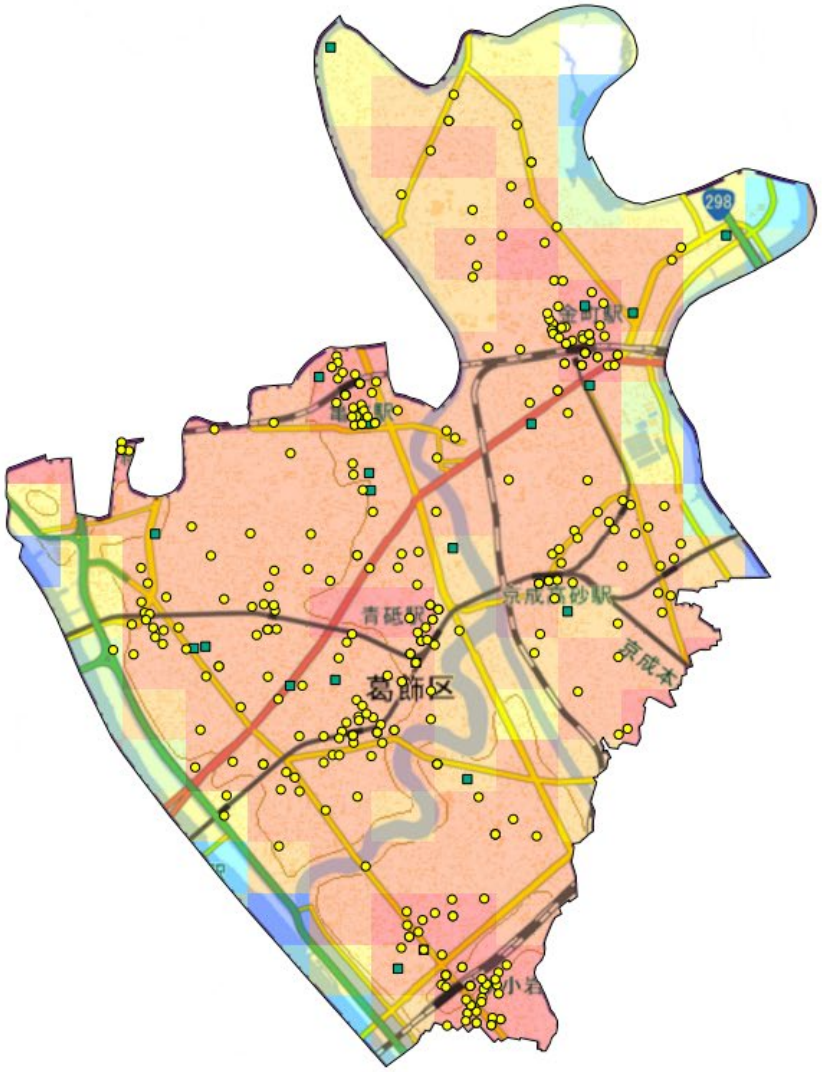


13121

東京都

足立区





13122

東京都

葛飾区

N

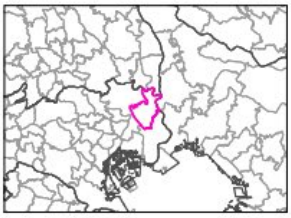
0 0.75 1.5 km

※背景地図：地理院タイル

都道府県庁所在地
鉄道（新幹線）
鉄道（JR）
その他鉄道
高速道路
国道
都道府県道

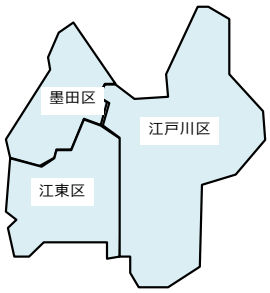
医療施設（病院）
医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）
0 50 100 200 500 1000 2000 3000 5000 12000



7　区東部保健医療圏

地理上の位置



1　基本情報

1　人口・面積

図表　人口・面積・人口密度・世帯数等

区　分	人　口（人）			面　積（㎢）	人口密度（人/㎢）	世帯数（世帯）	一世帯当たり人員（人）
	総　数	男　性	女　性				
東京都	14,047,594	6,898,388	7,149,206	2194.03	6,402.6	7,227,180	1.94
区東部	1,494,327	744,129	750,198	106.66	14,010.2	743,246	2.01

出典：総務省「国勢調査」（平成27年）・国土交通省国土地理院「平成27年全国都道府県市区町村別面積調査」

人口は令和２年10月１日現在1,494,327人であり、東京都の人口の10.6％に当たります。

2　医療施設・医療従事者の状況

図表　病院数

区　分	区東部	東京都
病院総数	54	629
一般病院	54	581
精神科病院	0	48
【再掲】 地域医療支援病院	4	50
【再掲】 救急告示病院	30	306
【再掲】 療養病床を有する病院	17	230
一般診療所	1,152	14,689
【再掲】 有床診療所	32	314

出典：厚生労働省「医療施設調査」（令和4年10月）

図表　病院病床数

区　分	病床数		人口10万対病床数	
	区東部	東京都	区東部	東京都
病院病床総数	8,852	125,152	592.4	890.9
一般病床	7,205	81,790	482.2	582.2
療養病床	1,450	21,912	97.0	156.0
精神病床	165	20,856	11.0	148.5
結核病床	22	449	1.5	3.2
感染症病床	10	145	0.7	1.0

注　：人口10万対病床数の算出基準となる人口は、総務省「国勢調査」（令和２年）を用いた。
出典：厚生労働省「医療施設調査」（令和４年10月）

図表　主な入院基本料別病床数

区東部の届出状況	病床数	区東部 人口10万対	（参考）都内 人口10万対
急性期一般入院料	3,777	253.2	280.8
地域一般入院料	379	25.4	20.4
療養病棟入院料　※１	583	39.1	88.2
療養型介護療養施設サービス費 （介護療養病床として使用）　※２	0	0.0	3.4
特定機能病院一般病棟入院基本料	651	43.6	76.9
障害者施設等入院基本料	226	15.2	32.9
特殊疾患入院医療管理料/入院料	4	0.3	1.3
回復期リハビリテーション病棟入院料	961	64.4	56.7
地域包括ケア病棟入院料/管理料	685	45.9	38.8
緩和ケア病棟入院料	85	5.7	4.6

※１は医療療養病床、※２は介護療養病床と読み替え。いずれも、人口10万対病床数は高齢者人口を使用。
注　：人口10万対病床数の算出基準となる人口は、東京都総務局「住民基本台帳による東京都の世帯と人口」（令和４年１月１日現在）を用いた。
出典：東京都保健医療局「令和４年度病床機能報告」

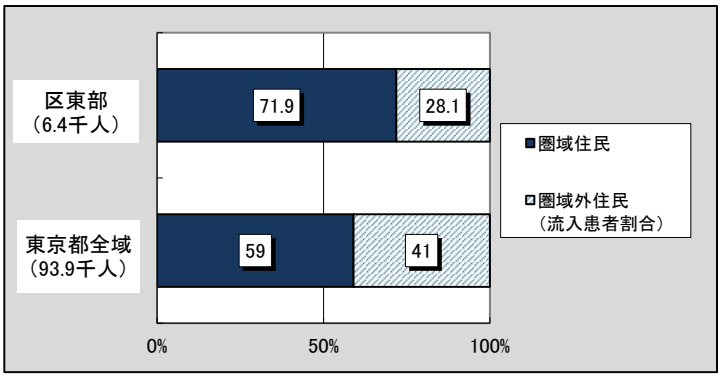
図表　医療施設（病院・一般診療所・歯科診療所）における従事者の状況

区　分	区東部		東京都	
		人口10万対		人口10万対
医師	3,814.7	255.3	52,290.2	372.2
歯科医師	1,351.7	90.5	18,518.6	131.8
薬剤師	459.2	30.7	5,891.6	41.9
保健師	311.6	20.9	2,421.0	17.2
助産師	312.6	20.9	3,864.0	27.5
看護師	7,361.0	492.6	93,576.7	666.1
准看護師	839.0	56.1	8,541.5	60.8
歯科衛生士	1,139.9	76.3	15,225.6	108.4
歯科技工士	47.5	3.2	957.0	6.8
理学療法士	845.6	56.6	8,347.5	59.4
作業療法士	310.0	20.7	3,498.7	24.9
診療放射線技師	535.2	35.8	6,127.4	43.6
診療エックス線技師	10.7	0.7	188.2	1.3
臨床工学技士	248.3	16.6	3,001.4	21.4

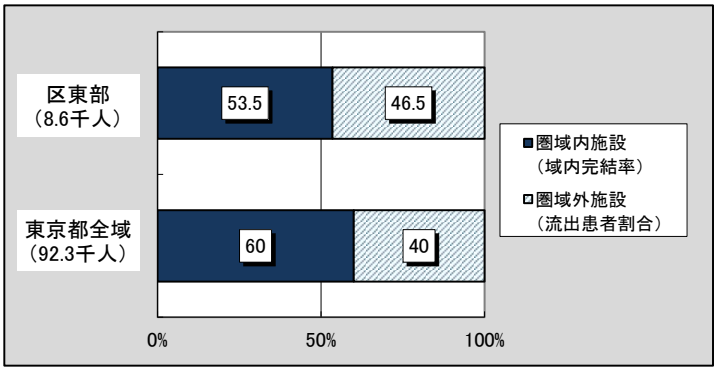
注１：従事者数は、常勤換算（従事者について、その職務に従事した１週間の勤務時間を当該医療施設の通常の１週間の勤務時間で除した数）である。
注２：病院、一般診療所及び歯科診療所の従事者の計である。
注３：人口10万対従事者数の算出基準となる人口は、総務省「国勢調査」（令和２年）を用いた。
出典：厚生労働省「医療施設調査・病院報告」（令和２年10月）

2 受療の状況

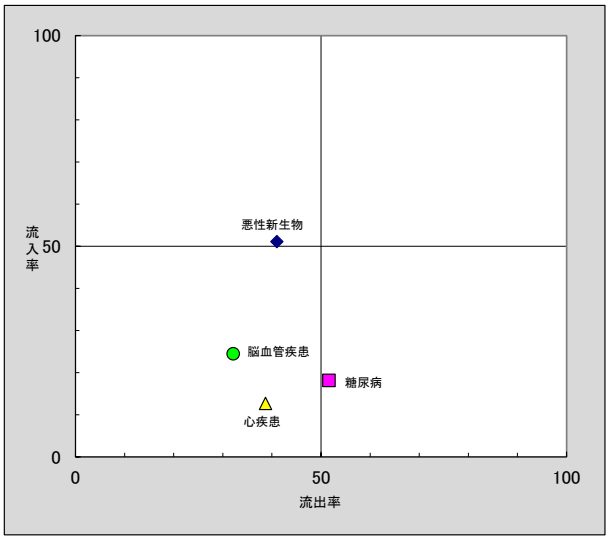
図表　区東部保健医療圏内施設における
圏域住民－圏域外住民の受療割合
（病院の推計入院患者）



図表　区東部保健医療圏内住民の
圏域内－圏域外受療割合
（病院の推計入院患者）



図表　区東部の主要傷病別流入流出状況
（病院の推計入院患者）



資料：厚生労働省「患者調査」（令和２年）

この圏域における病院（入院）の受療割合をみると、流入患者割合28.1％に対して流出患者割合46.5％と大幅な流出超過になっています。

域内完結率は53.5％と東京都全域の割合と比べて低くなっています。

主要傷病別流入流出状況をみると、悪性新生物の流入率及び糖尿病の流出率が50％以上になっていますが、その他の傷病については流入・流出率とも50％以内に収束しています。

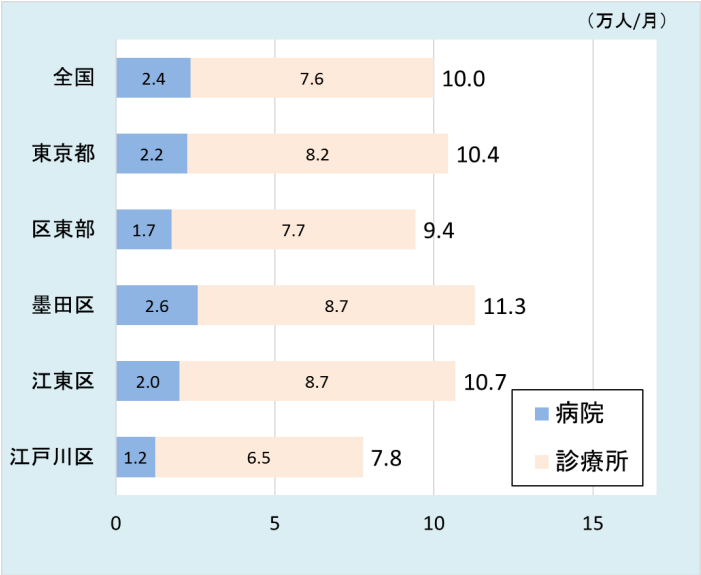
3 外来医療の状況

※　2、4（1）及び（2）における区市町村別の患者数は、実際の患者の所在地ではなく、当該区市町村に所在する医療機関が算定した医科レセプトの算定回数に基づいています。

1　外来医師偏在指標

120.6（全国第 58 位/全国 335 医療圏中）

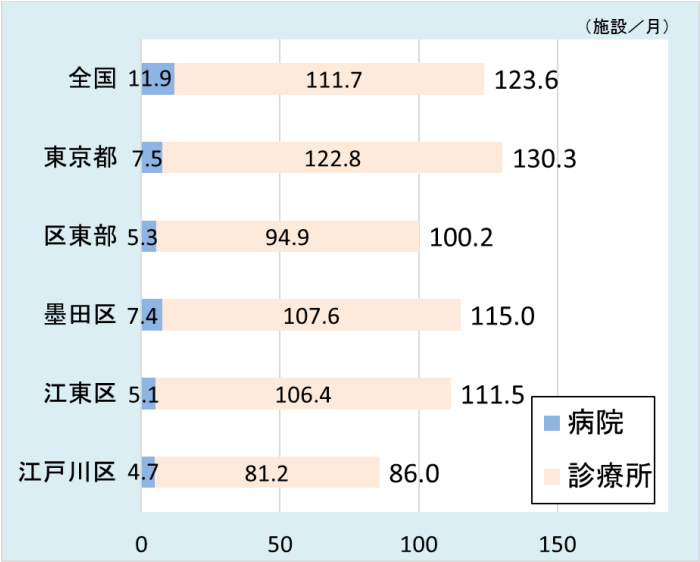
2　人口10万人当たりの外来患者延数（医科レセプトの月平均算定回数）



○　区東部における人口 10 万人当たりの外来患者延数は 9.4 万人で、全国及び都平均を下回っています。

○　区別でみると、墨田区及び江東区では全国及び都平均を上回っていますが、江戸川区では 7.8 万人で、全国及び都平均を下回っています。

3　人口10万人当たりの外来施設数（月平均施設数）



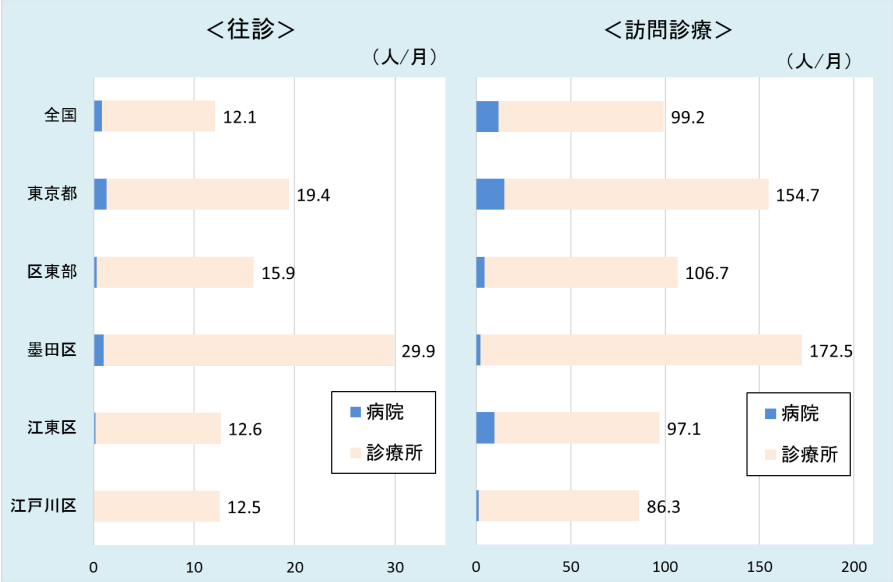
○　区東部における人口 10 万人当たりの外来施設数は 100.2 施設で、全国及び都平均を下回っています。

○　区別でみると、江戸川区では 86.0 施設で、全国平均の約７割となっています。

4　外来医療機能別の状況

（1）在宅医療

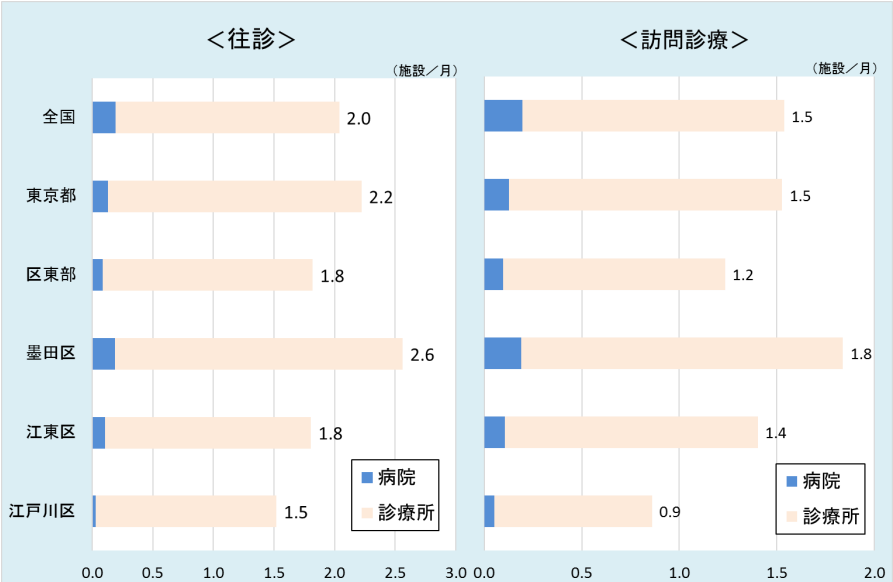
＜75 歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療患者延数（医科レセプトの月平均算定回数）＞



○　区東部における75歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療患者延数（医科レセプトの月平均算定回数）は、それぞれ全国平均を上回る一方、都平均は下回っています。

○　区別でみると、墨田区が区東部の平均を上回る一方、江東区及び江戸川区は平均を下回っています。

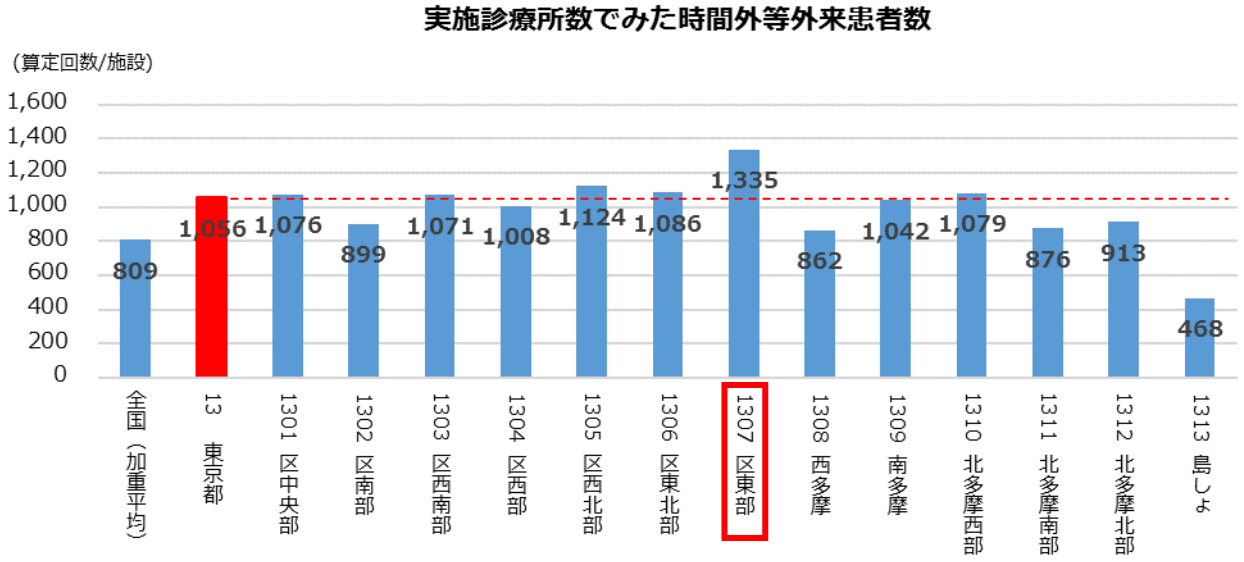
＜75 歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療実施施設数（月平均施設数）＞



○　区東部における75歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療実施施設数（月平均施設数）は、それぞれ全国及び都平均を下回っています。

○　区別でみると、墨田区が区東部の平均を上回る一方、江戸川区は平均を下回っています。

（2）夜間・休日における初期救急医療



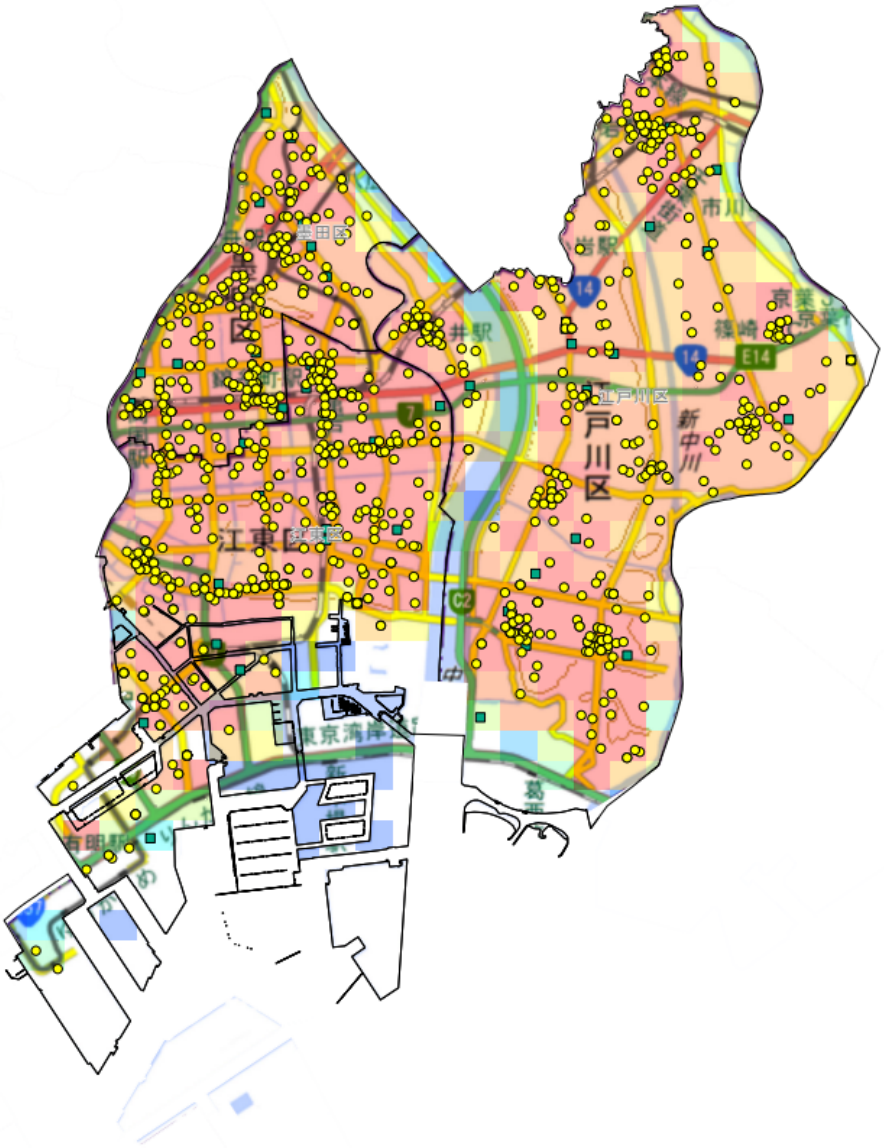
○　区東部における実施診療所数でみた時間外等外来患者数は 1,335 人で、全国及び都平均を上回っています。

5　医療機器の状況

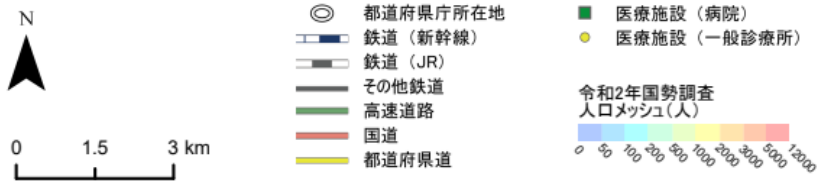
調整人口当たり台数

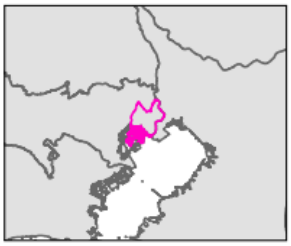
	調整人口当たり台数（台／10万人）				
	CT	MRI	PET	マンモグラフィー	放射線治療（体外照射）
全国	11.5	5.7	0.47	3.4	0.82
東京都	9.6	5.0	0.52	3.6	0.96
区東部	7.1	4.0	0.47	2.5	0.72

○　区東部における調整人口当たり台数は、いずれの機器においても都平均を下回っています。

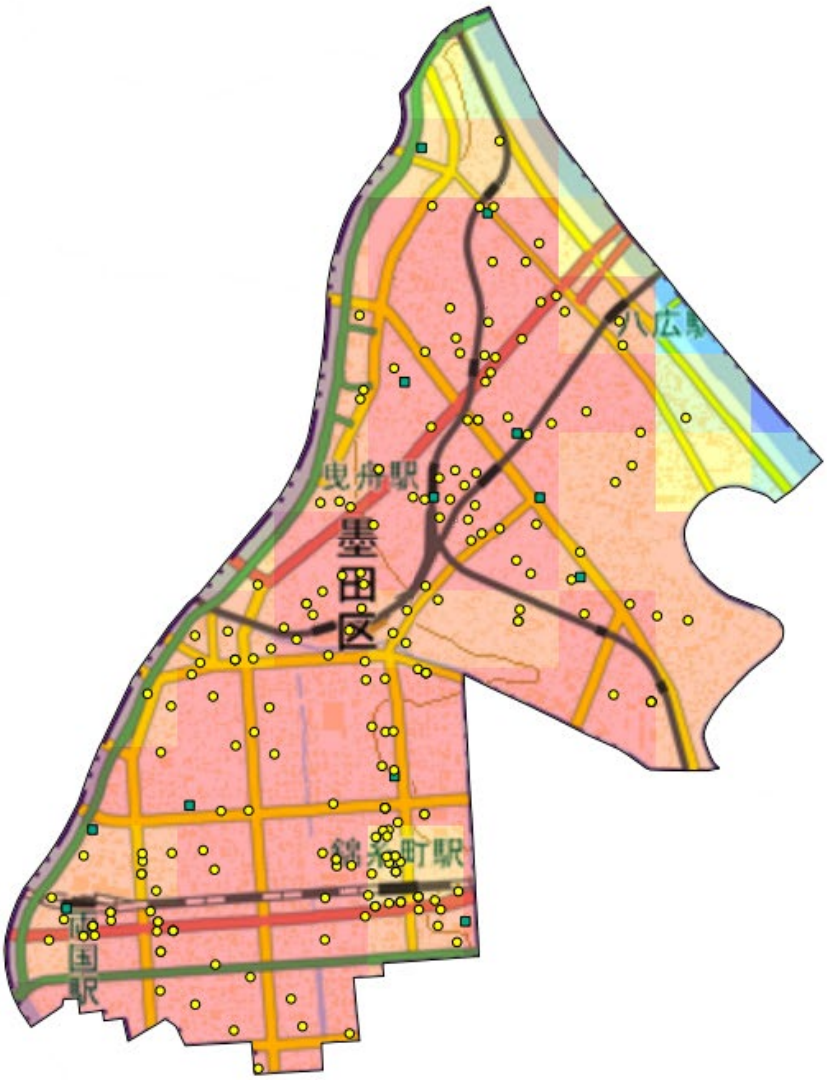


東京都
1307
区東部

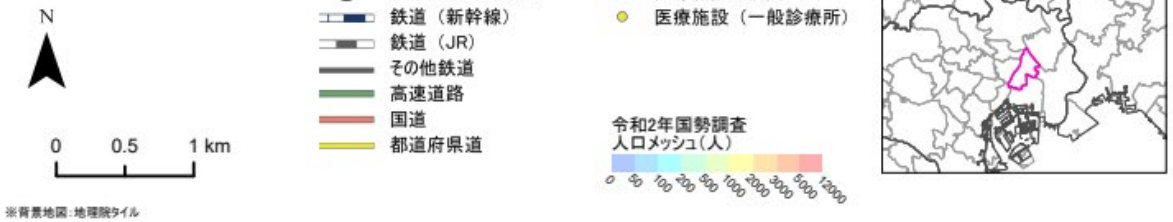




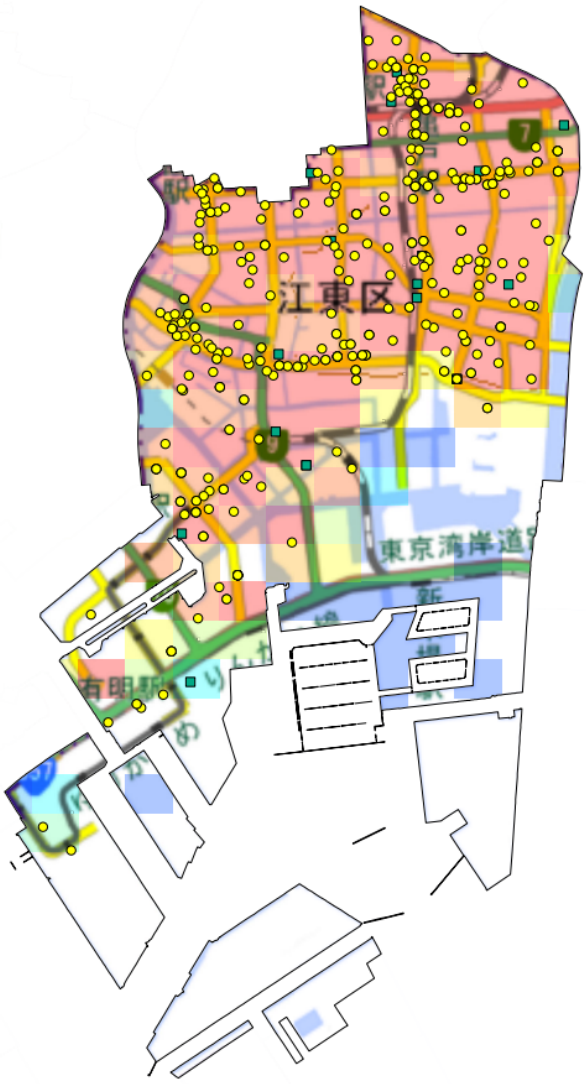
※背景地図：地理院タイル



13107
東京都
墨田区



※背景地図：地理院タイル



13108

東京都

江東区

N

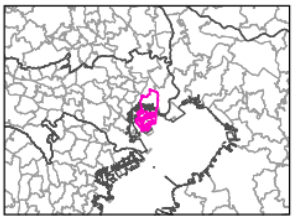
0 1 2 km

※背景地図：地理院タイル

- 都道府県庁所在地
- 鉄道（新幹線）
- 鉄道（JR）
- その他鉄道
- 高速道路
- 国道
- 都道府県道
- 医療施設（病院）
- 医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）

0 50 100 200 500 1000 2000 3000 5000 12000



13123

東京都

江戸川区

N

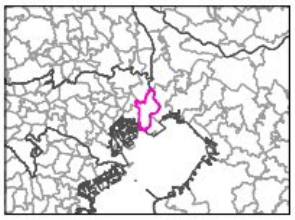
0 1.25 2.5 km

※背景地図：地理院タイル

都道府県庁所在地
鉄道（新幹線）
鉄道（JR）
その他鉄道
高速道路
国道
都道府県道

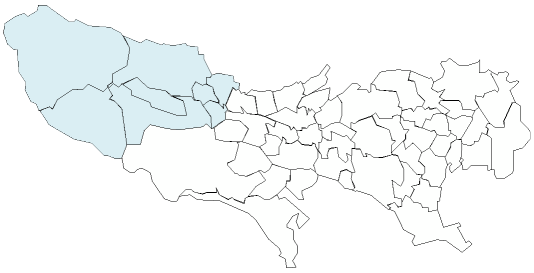
医療施設（病院）
医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）
0 50 100 200 500 1000 2000 3000 5000 12000



8　西多摩保健医療圏

地理上の位置



1　基本情報

1　人口・面積

図表　人口・面積・人口密度・世帯数等

区　分	人　口（人）			面　積（㎢）	人口密度（人/㎢）	世 帯 数（世帯）	一世帯当たり人員（人）
	総　数	男　性	女　性				
東 京 都	14,047,594	6,898,388	7,149,206	2194.03	6,402.6	7,227,180	1.94
西 多 摩	379,043	189,009	190,034	572.70	661.9	162,215	2.34

出典：総務省「国勢調査」（令和２年）・国土交通省国土地理院「令和２年全国都道府県市区町村別面積調査」

人口は令和２年10月１日現在379,043人であり、東京都の人口の2.7%に当たります。

2　医療施設・医療従事者の状況

図表　病院数

区　分	西 多 摩	東 京 都
病　院 総 数	28	629
一 般 病 院	21	581
精 神 科 病 院	7	48
【再掲】 地域医療支援病院	1	50
【再掲】 救急告示病院	7	306
【再掲】 療養病床を有する病院	13	230
一 般 診 療 所	257	14,689
【再掲】 有床診療所	10	314

出典：厚生労働省「医療施設調査」（令和4年10月）

図表　病院病床数

区　分	病床数		人口10万対病床数	
	西多摩	東京都	西多摩	東京都
病院病床総数	6,058	125,152	1,598.2	890.9
一般病床	1,793	81,790	473.0	582.2
療養病床	2,079	21,912	548.5	156.0
精神病床	2,182	20,856	575.7	148.5
結核病床	0	449	0.0	3.2
感染症病床	4	145	1.1	1.0

注　：人口10万対病床数の算出基準となる人口は、総務省「国勢調査」（令和２年）を用いた。
出典：厚生労働省「医療施設調査」（令和４年10月）

図表　主な入院基本料別病床数

西多摩の届出状況	病床数	西多摩 人口10万対	（参考）都内 人口10万対
急性期一般入院料	890	235.5	280.8
地域一般入院料	41	10.8	20.4
療養病棟入院料　※１	1,541	407.7	88.2
療養型介護療養施設サービス費 （介護療養病床として使用）　※２	92	24.3	3.4
特定機能病院一般病棟入院基本料	0	0.0	76.9
障害者施設等入院基本料	120	31.7	32.9
特殊疾患入院医療管理料/入院料	0	0.0	1.3
回復期リハビリテーション病棟入院料	222	58.7	56.7
地域包括ケア病棟入院料/管理料	220	58.2	38.8
緩和ケア病棟入院料	16	4.2	4.6

※１は医療療養病床、※２は介護療養病床と読み替え。いずれも、人口10万対病床数は高齢者人口を使用。
注　：人口10万対病床数の算出基準となる人口は、東京都総務局「住民基本台帳による東京都の世帯と人口」
　　（令和４年１月１日現在）を用いた。
出典：東京都保健医療局「令和４年度病床機能報告」

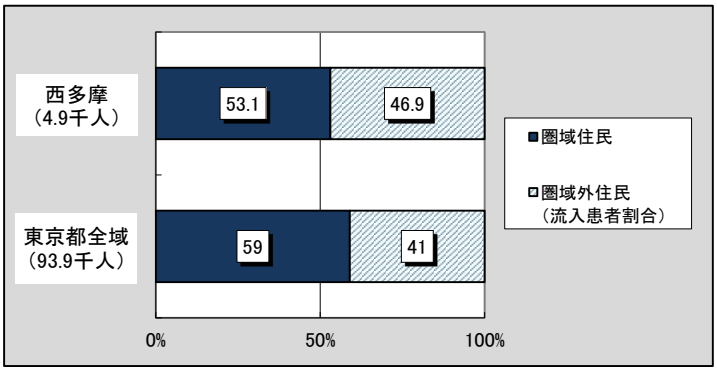
図表　医療施設（病院・一般診療所・歯科診療所）における従事者の状況

区　分	西多摩		東京都	
		人口10万対		人口10万対
医師	993.0	262.0	52,290.2	372.2
歯科医師	328.0	86.5	18,518.6	131.8
薬剤師	146.0	38.5	5,891.6	41.9
保健師	15.2	4.0	2,421.0	17.2
助産師	80.0	21.1	3,864.0	27.5
看護師	2,376.2	626.9	93,576.7	666.1
准看護師	635.4	167.6	8,541.5	60.8
歯科衛生士	295.7	78.0	15,225.6	108.4
歯科技工士	26.4	7.0	957.0	6.8
理学療法士	214.2	56.5	8,347.5	59.4
作業療法士	167.4	44.2	3,498.7	24.9
診療放射線技師	111.9	29.5	6,127.4	43.6
診療エックス線技師	0.5	0.1	188.2	1.3
臨床工学技士	59.3	15.6	3,001.4	21.4

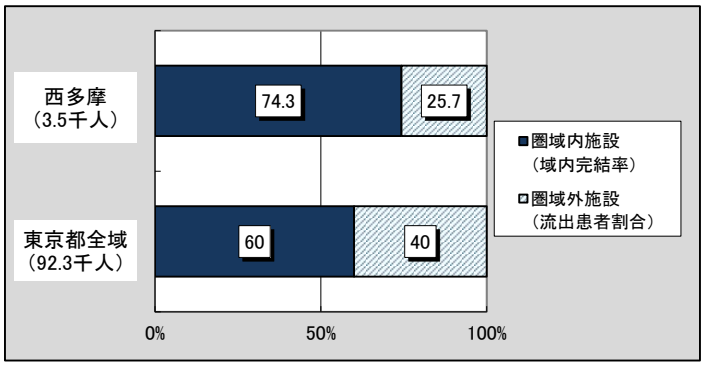
注１：従事者数は、常勤換算（従事者について、その職務に従事した１週間の勤務時間を当該医療施設の通常の１週間の勤務時間で除した数）である。
注２：病院、一般診療所及び歯科診療所の従事者の計である。
注３：人口10万対従事者数の算出基準となる人口は、総務省「国勢調査」（令和２年）を用いた。
出典：厚生労働省「医療施設調査・病院報告」（令和２年10月）

2 受療の状況

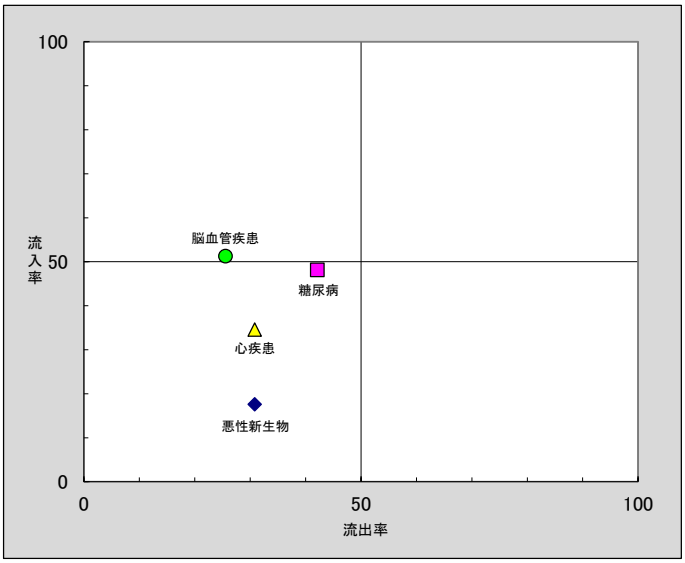
図表　西多摩保健医療圏内施設における
圏域住民－圏域外住民の受療割合
（病院の推計入院患者）



図表　西多摩保健医療圏内住民の
圏域内－圏域外受療割合
（病院の推計入院患者）



図表　西多摩の主要傷病別流入流出状況
（病院の推計入院患者）



資料：厚生労働省「患者調査」（令和２年）

この圏域における病院（入院）の受療割合をみると、流入患者割合46.9％に対して流出患者割合25.7％と大幅な流入超過になっています。

域内完結率は74.3％と東京都全域の割合を大幅に上回っています。

主要傷病別流入流出状況をみると、脳血管疾患の流入率が50％以上となっており、その他の傷病では流入・流出率とも50％以内に収束しています。

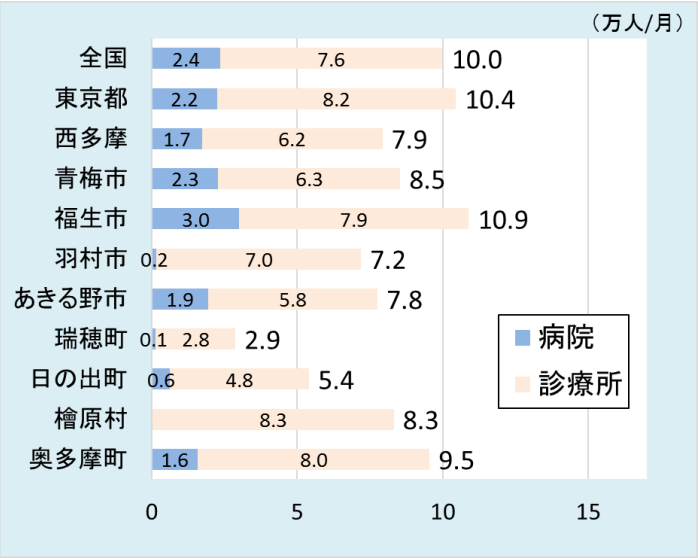
3 外来医療の状況

※　2、4（1）及び（2）における区市町村別の患者数は、実際の患者の所在地ではなく、当該区市町村に所在する医療機関が算定した医科レセプトの算定回数に基づいています。

1　外来医師偏在指標

83.8（全国第 269 位/全国 335 医療圏中）

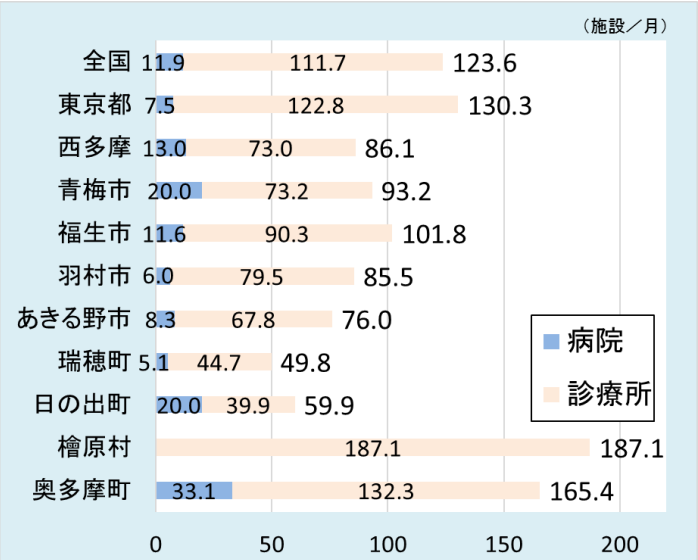
2　人口10万人当たりの外来患者延数（医科レセプトの月平均算定回数）



○　西多摩における人口 10 万人当たりの外来患者延数は 7.9 万人で、全国及び都平均を下回っています。

○　自治体別でみると、福生市では全国及び都平均を上回っていますが、その他の自治体は全て全国及び都平均を下回っています。特に、日の出町では全国及び都平均の約５割、瑞穂町では約３割となっています。

3　人口10万人当たりの外来施設数（月平均施設数）



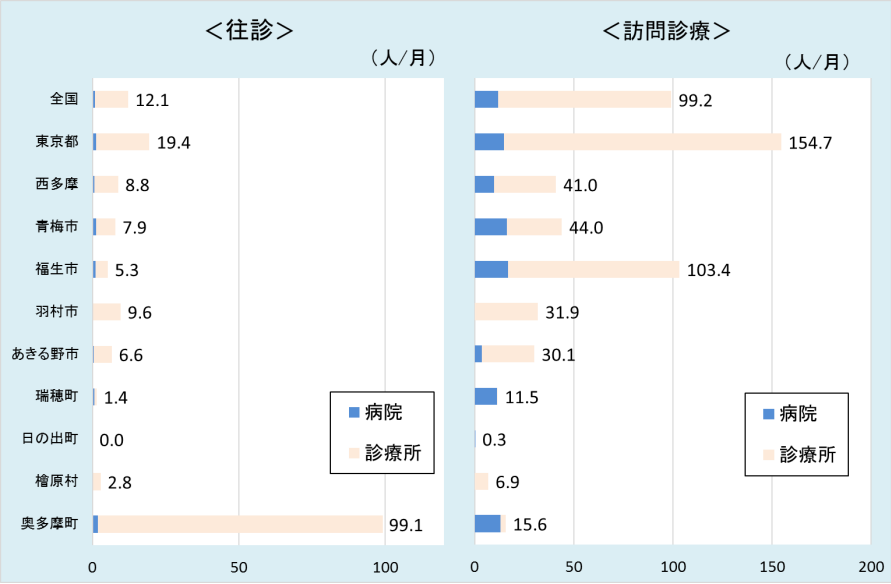
○　西多摩における人口 10 万人当たりの外来施設数は 86.1 施設で、全国及び都平均を下回っています。

○　自治体別でみると、檜原村及び奥多摩町では全国及び都平均を上回っていますが、その他の自治体は全て全国及び都平均を下回っています。特に、日の出町では全国及び都平均の約５割、瑞穂町では約４割となっています。

4　外来医療機能別の状況

（1）在宅医療

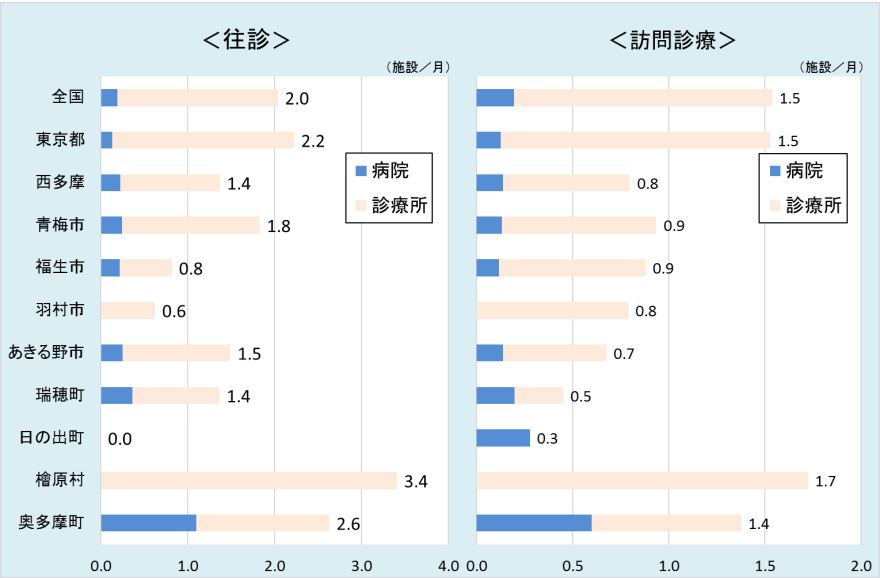
＜75 歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療患者延数（医科レセプトの月平均算定回数）＞



○　西多摩における75歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療患者延数（医科レセプトの月平均算定回数）は、それぞれ全国及び都平均を下回っています。

○　自治体別でみると、奥多摩町の往診患者延数は99.1 人で、都平均の約５倍となっています。また、訪問診療患者のうち、瑞穂町及び奥多摩町では、病院患者の割合が高くなっています。

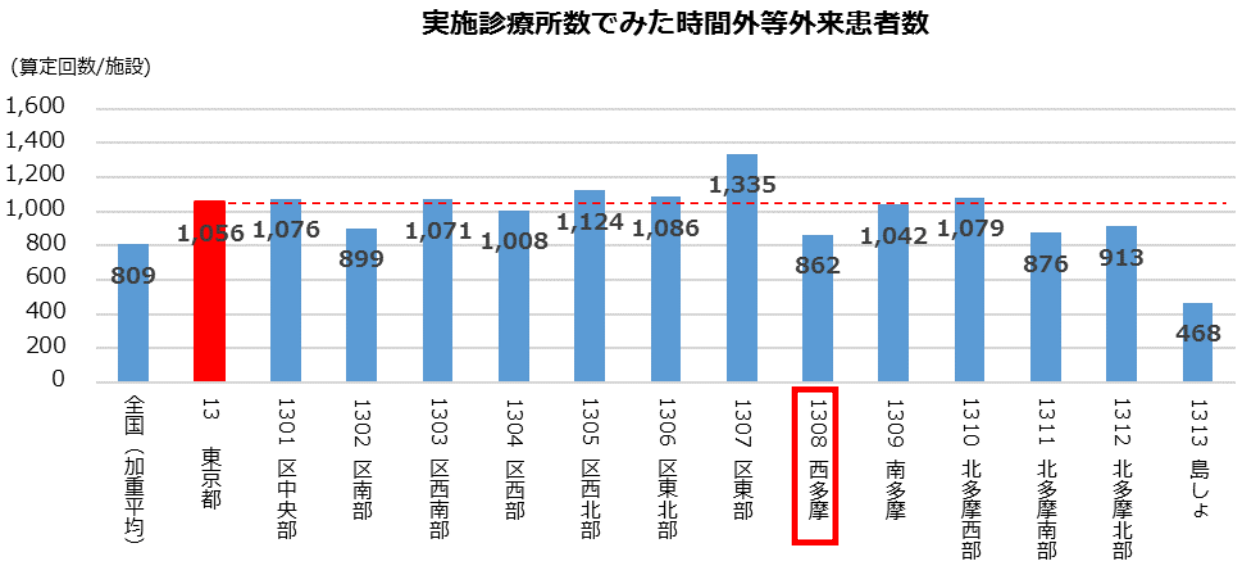
＜75 歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療実施施設数（月平均施設数）＞



○　西多摩における75歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療実施施設数（月平均施設数）は、それぞれ全国及び都平均を下回っています。

○　自治体別でみると、檜原村では、往診・訪問診療実施施設数共に、全国及び都平均を上回っています。

（2）夜間・休日における初期救急医療



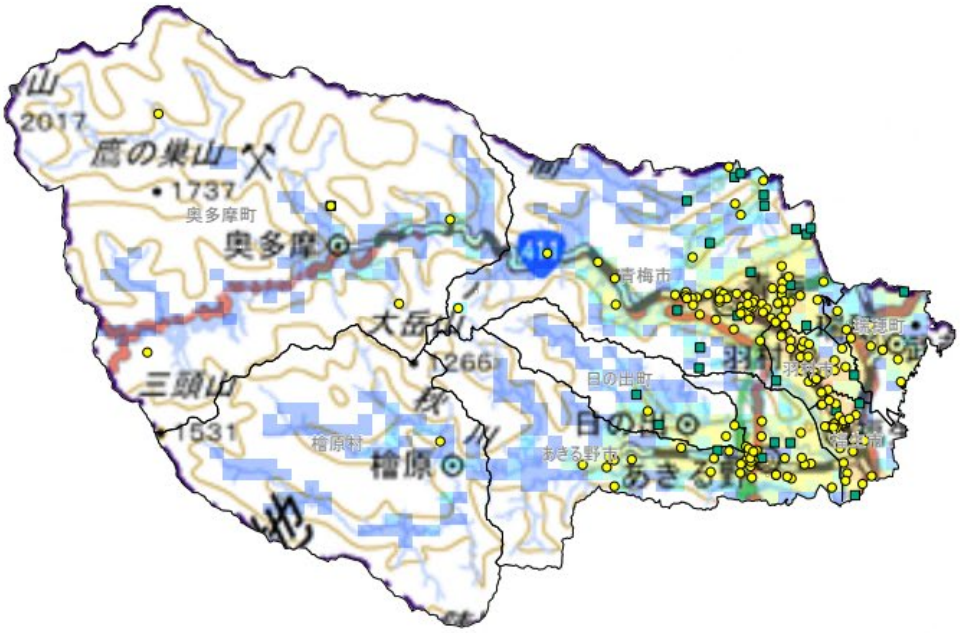
○　西多摩における実施診療所数でみた時間外等外来患者数は 862 人で、都平均を下回っています。

5　医療機器の状況

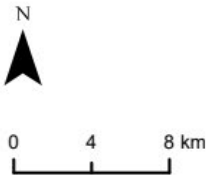
調整人口当たり台数

	調整人口当たり台数（台／10万人）				
	CT	MRI	PET	マンモグラフィー	放射線治療（体外照射）
全国	11.5	5.7	0.47	3.4	0.82
東京都	9.6	5.0	0.52	3.6	0.96
西多摩	10.1	2.5	0.25	2.1	0.74

○　西多摩における調整人口当たり台数は、CT については都平均を上回り、その他の機器については都平均を下回っています。



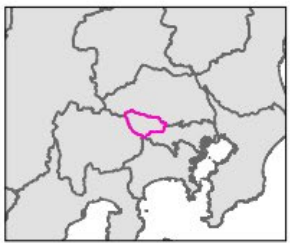
東京都
1308
西多摩



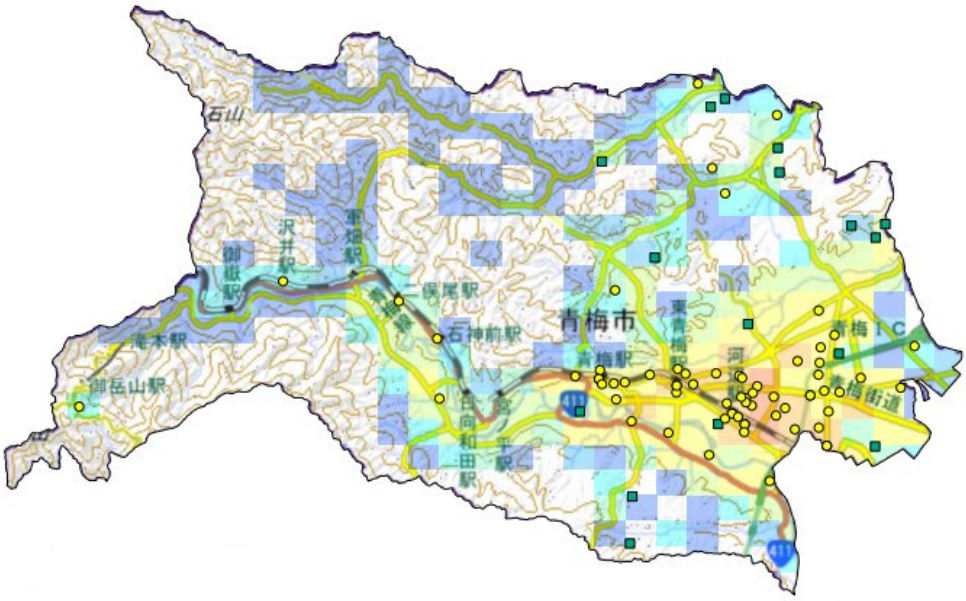
都道府県庁所在地
鉄道（新幹線）
鉄道（JR）
その他鉄道
高速道路
国道
都道府県道

医療施設（病院）
医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）
0 50 100 200 500 1000 2000 3000 5000 12000



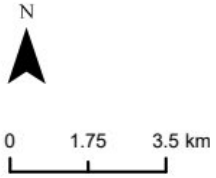
※背景地図：地理院タイル



13205

東京都

青梅市

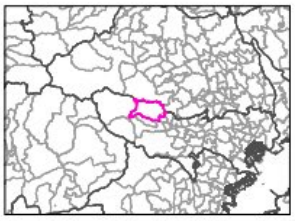


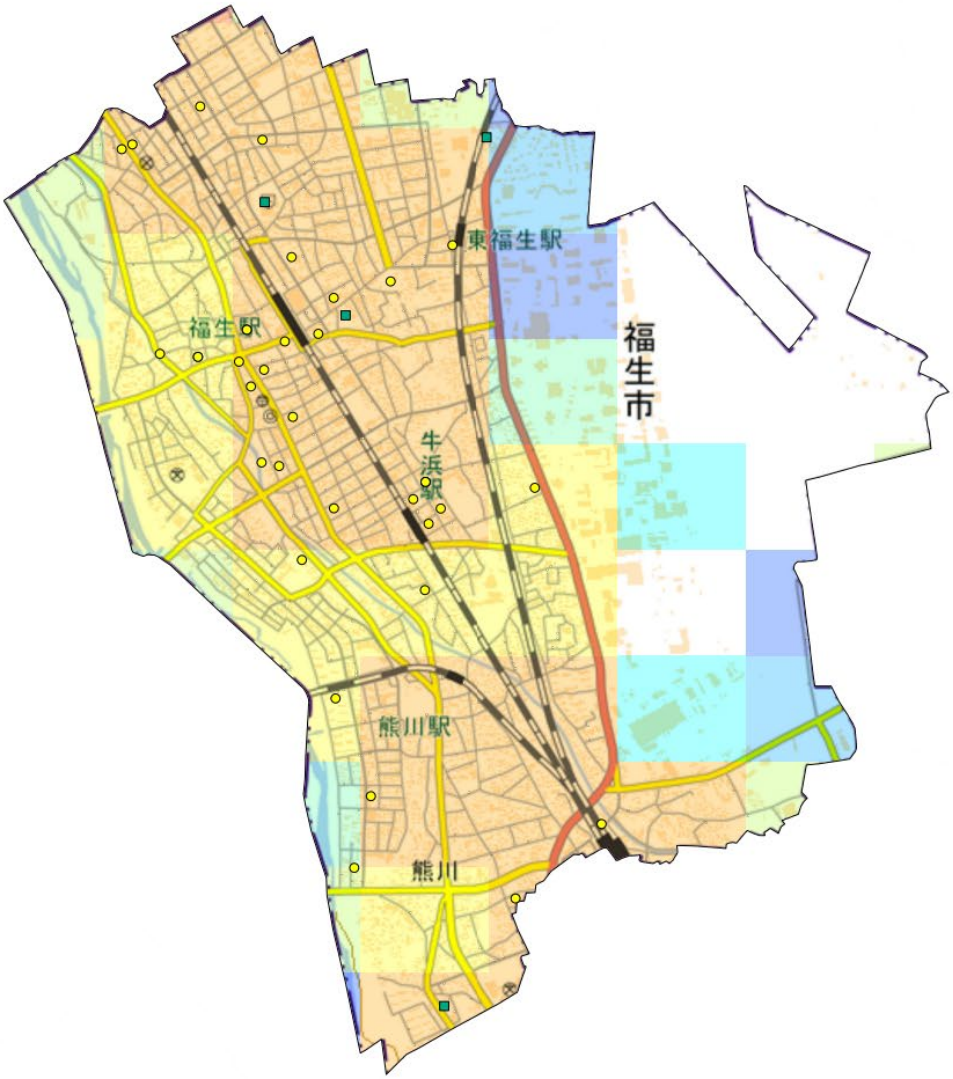
※背景地図：地理院タイル

- 都道府県庁所在地
- 鉄道（新幹線）
- 鉄道（JR）
- その他鉄道
- 高速道路
- 国道
- 都道府県道
- 医療施設（病院）
- 医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）

0 50 100 200 500 1000 2000 3000 5000 12000





13218
東京都
福生市

N

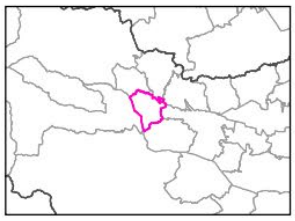
0 0.4 0.8 km

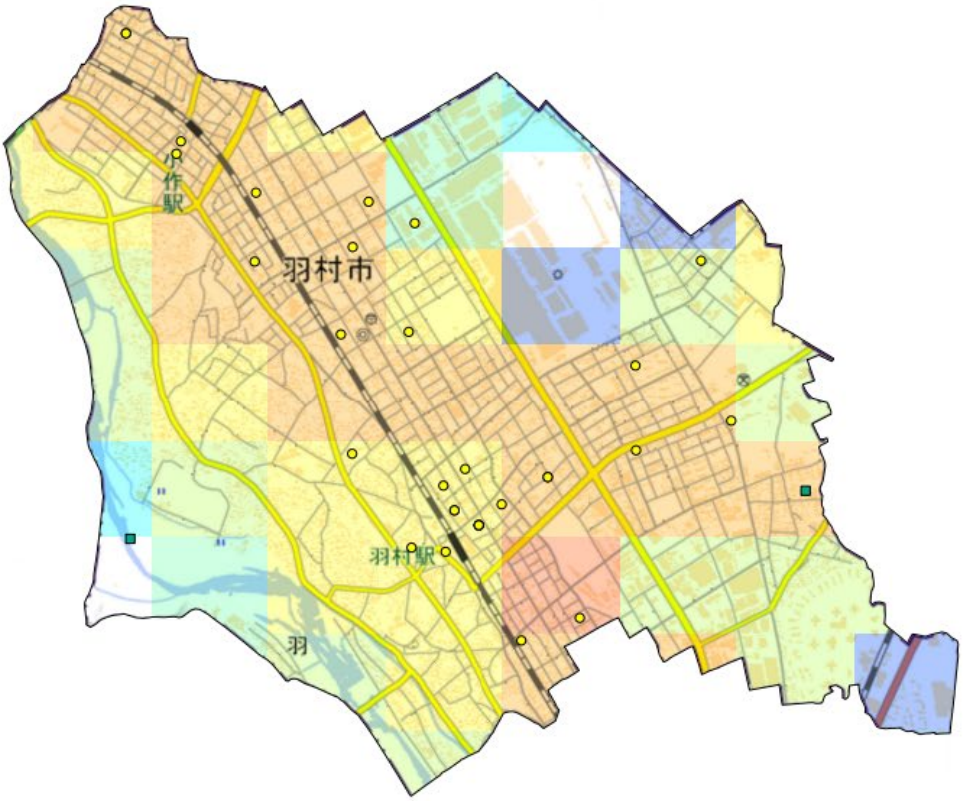
※背景地図：地理院タイル

都道府県庁所在地
鉄道（新幹線）
鉄道（JR）
その他鉄道
高速道路
国道
都道府県道

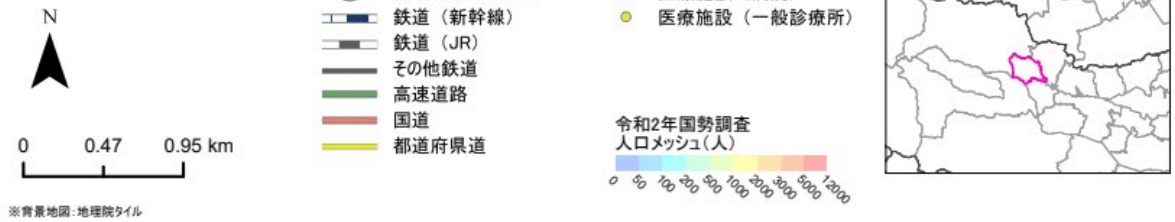
医療施設（病院）
医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）
0 50 100 200 500 1000 2000 3000 5000 12000

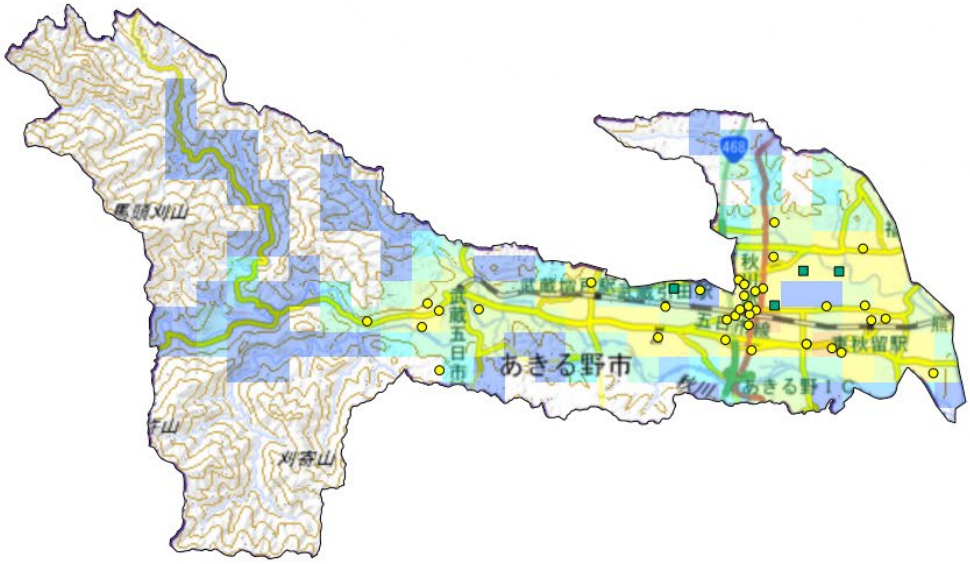




13227
東京都
羽村市



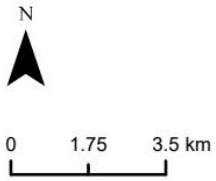
※背景地図：地理院タイル



13228

東京都

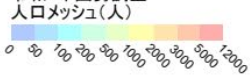
あきる野市

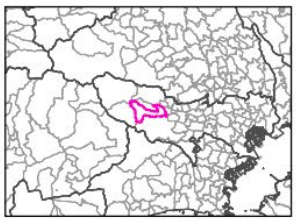


都道府県庁所在地
鉄道（新幹線）
鉄道（JR）
その他鉄道
高速道路
国道
都道府県道

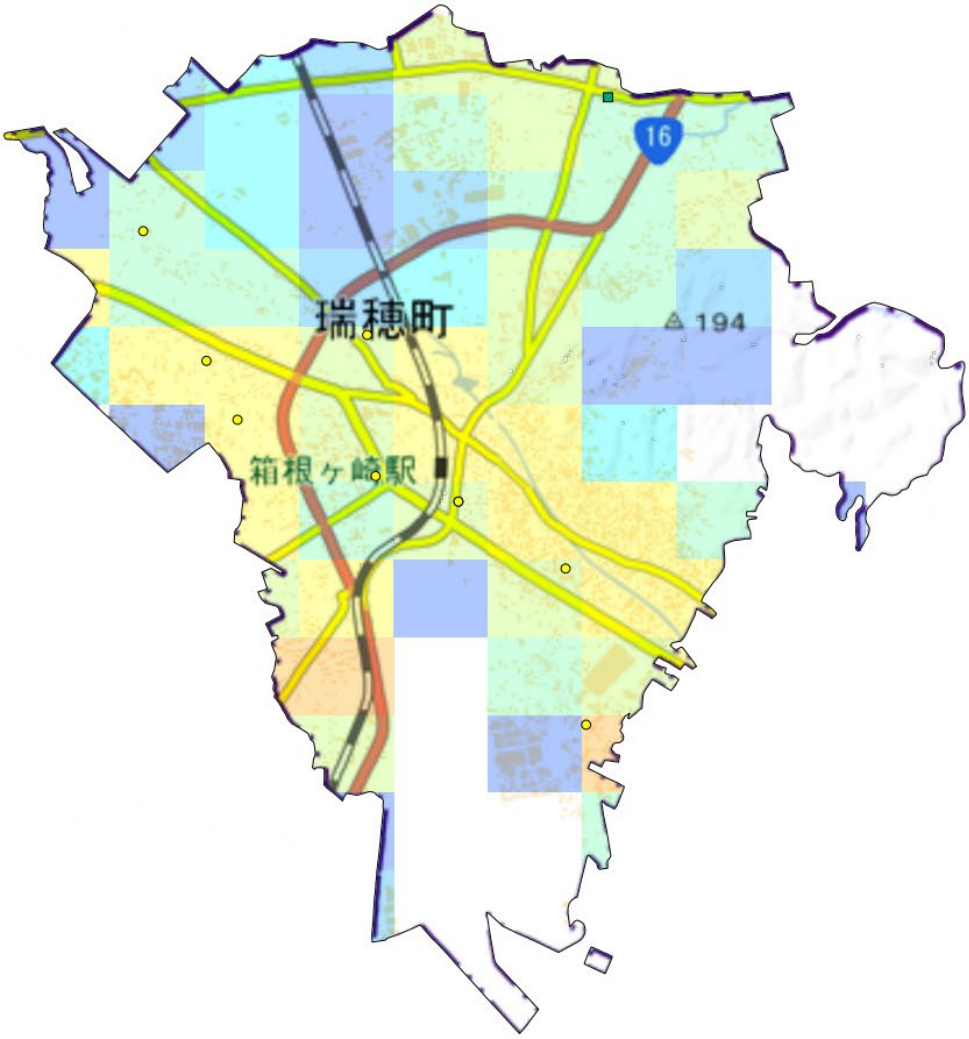
医療施設（病院）
医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）





※背景地図：地理院タイル



13303
東京都
瑞穂町

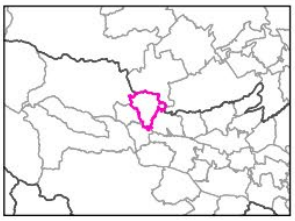
N

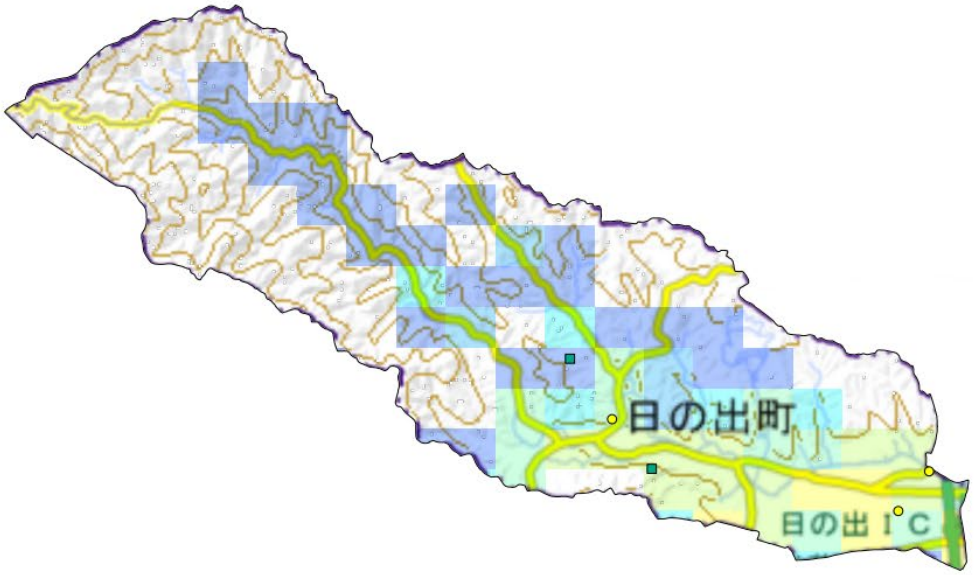
0 0.5 1 km

※背景地図：地理院タイル

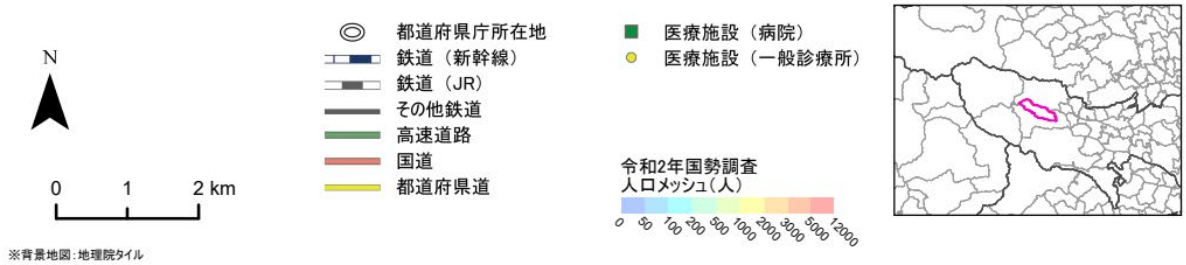
- 都道府県庁所在地
- 鉄道（新幹線）
- 鉄道（JR）
- その他鉄道
- 高速道路
- 国道
- 都道府県道
- 医療施設（病院）
- 医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）
0 50 100 200 500 1000 2000 3000 5000 12000

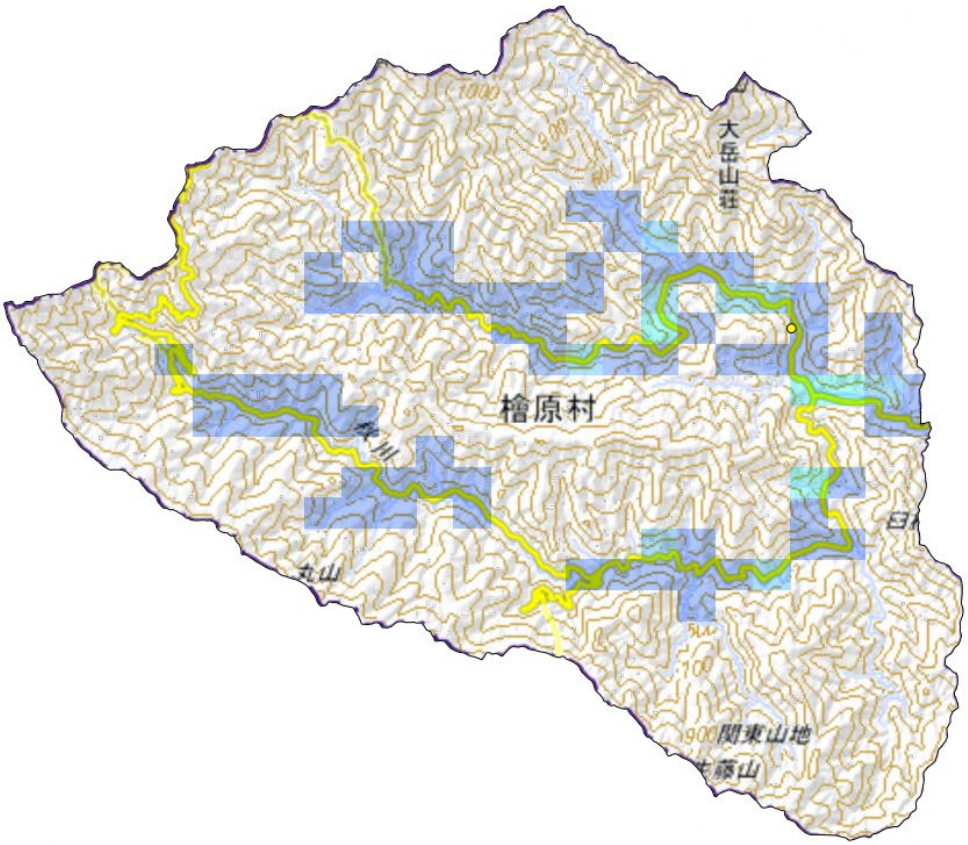




13305
東京都
日の出町



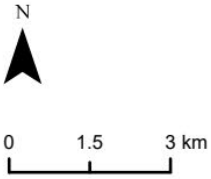
※背景地図：地理院タイル



13307

東京都

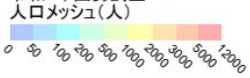
檜原村

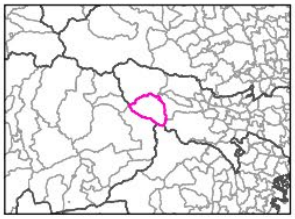


都道府県庁所在地
鉄道（新幹線）
鉄道（JR）
その他鉄道
高速道路
国道
都道府県道

医療施設（病院）
医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）



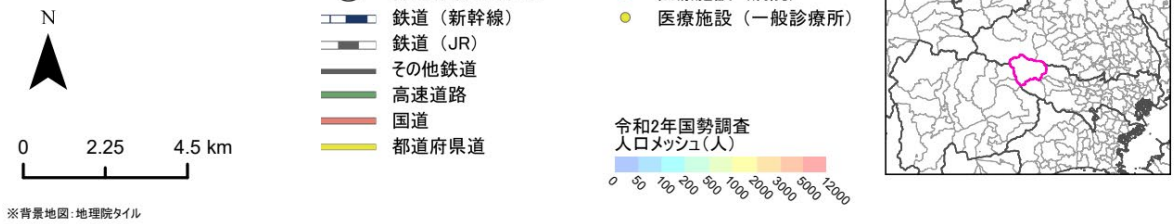


※背景地図：地理院タイル

13308

東京都

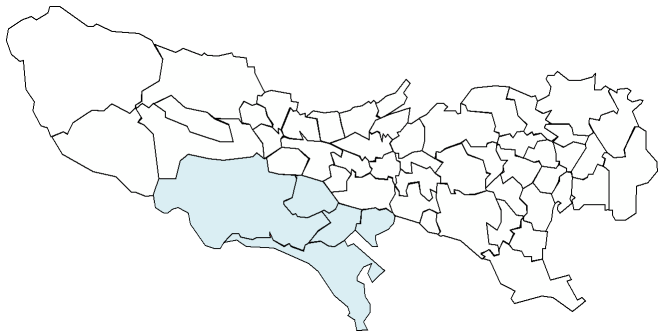
奥多摩町



※背景地図：地理院タイル

9　南多摩保健医療圏

地理上の位置



1　基本情報

1　人口・面積

図表　人口・面積・人口密度・世帯数等

区　分	人　口（人）			面　　積（㎢）	人口密度（人/㎢）	世 帯 数（世帯）	一世帯当たり人員（人）
	総　数	男　性	女　性				
東 京 都	14,047,594	6,898,388	7,149,206	2194.03	6,402.6	7,227,180	1.94
南 多 摩	1,440,971	715,248	725,723	324.46	4,441.1	657,760	2.19

出典：総務省「国勢調査」（令和２年）・国土交通省国土地理院「令和２年全国都道府県市区町村別面積調査」

人口は令和２年10月１日現在1,440,971人であり、東京都の人口の10.3％に当たります。

2　医療施設・医療従事者の状況

図表　病院数

区　分	南 多 摩	東 京 都
病　院　総　数	73	629
一 般 病 院	58	581
精 神 科 病 院	15	48
【再掲】 地域医療支援病院	6	50
【再掲】 救急告示病院	24	306
【再掲】 療養病床を有する病院	31	230
一 般 診 療 所	1,023	14,689
【再掲】 有床診療所	38	314

出典：厚生労働省「医療施設調査」（令和4年10月）

図表　病院病床数

区　分	病床数		人口10万対病床数	
	南多摩	東京都	南多摩	東京都
病院病床総数	16,009	125,152	1,111.0	890.9
一般病床	6,027	81,790	418.3	582.2
療養病床	3,288	21,912	228.2	156.0
精神病床	6,686	20,856	464.0	148.5
結核病床	0	449	0.0	3.2
感染症病床	8	145	0.6	1.0

注　：人口10万対病床数の算出基準となる人口は、総務省「国勢調査」（令和２年）を用いた。
出典：厚生労働省「医療施設調査」（令和４年10月）

図表　主な入院基本料別病床数

南多摩の届出状況	病床数	南多摩 人口10万対	（参考）都内 人口10万対
急性期一般入院料	3,527	248.4	280.8
地域一般入院料	76	5.4	20.4
療養病棟入院料　※１	2,043	143.9	88.2
療養型介護療養施設サービス費 （介護療養病床として使用）　※２	32	2.3	3.4
特定機能病院一般病棟入院基本料	0	0.0	76.9
障害者施設等入院基本料	922	64.9	32.9
特殊疾患入院医療管理料/入院料	48	3.4	1.3
回復期リハビリテーション病棟入院料	773	54.4	56.7
地域包括ケア病棟入院料/管理料	615	43.3	38.8
緩和ケア病棟入院料	70	4.9	4.6

※１は医療療養病床、※２は介護療養病床と読み替え。いずれも、人口10万対病床数は高齢者人口を使用。
注　：人口10万対病床数の算出基準となる人口は、東京都総務局「住民基本台帳による東京都の世帯と人口」
　　（令和４年１月１日現在）を用いた。
出典：東京都保健医療局「令和４年度病床機能報告」

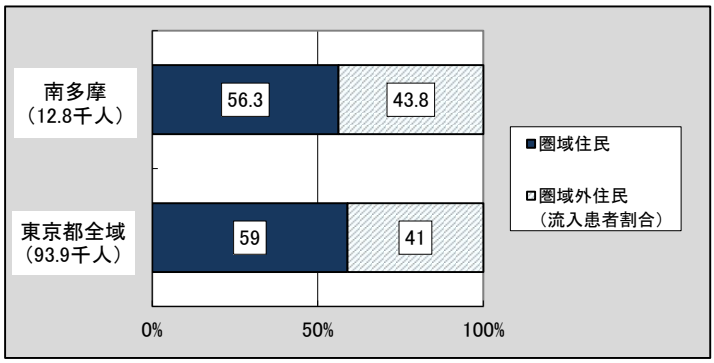
図表　医療施設（病院・一般診療所・歯科診療所）における従事者の状況

区　分	南多摩		東京都	
		人口10万対		人口10万対
医師	3,438.3	238.6	52,290.2	372.2
歯科医師	1,224.7	85.0	18,518.6	131.8
薬剤師	473.3	32.8	5,891.6	41.9
保健師	76.2	5.3	2,421.0	17.2
助産師	206.9	14.4	3,864.0	27.5
看護師	7,850.0	544.8	93,576.7	666.1
准看護師	1,253.7	87.0	8,541.5	60.8
歯科衛生士	1,133.2	78.6	15,225.6	108.4
歯科技工士	41.7	2.9	957.0	6.8
理学療法士	731.0	50.7	8,347.5	59.4
作業療法士	499.2	34.6	3,498.7	24.9
診療放射線技師	418.3	29.0	6,127.4	43.6
診療エックス線技師	21.1	1.5	188.2	1.3
臨床工学技士	224.1	15.6	3,001.4	21.4

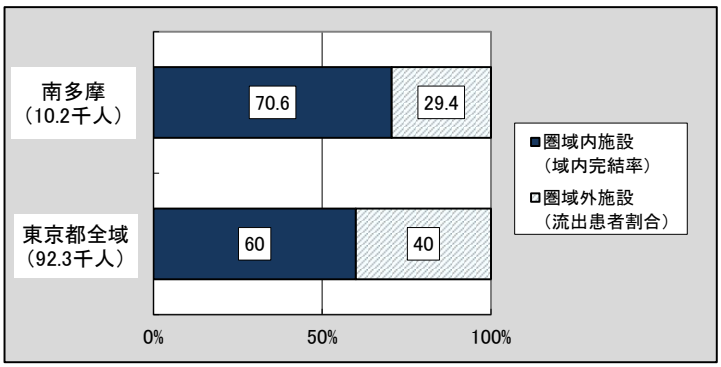
注１：従事者数は、常勤換算（従事者について、その職務に従事した１週間の勤務時間を当該医療施設の通常の１週間の勤務時間で除した数）である。
注２：病院、一般診療所及び歯科診療所の従事者の計である。
注３：人口10万対従事者数の算出基準となる人口は、総務省「国勢調査」（令和２年）を用いた。
出典：厚生労働省「医療施設調査・病院報告」（令和２年10月）

2 受療の状況

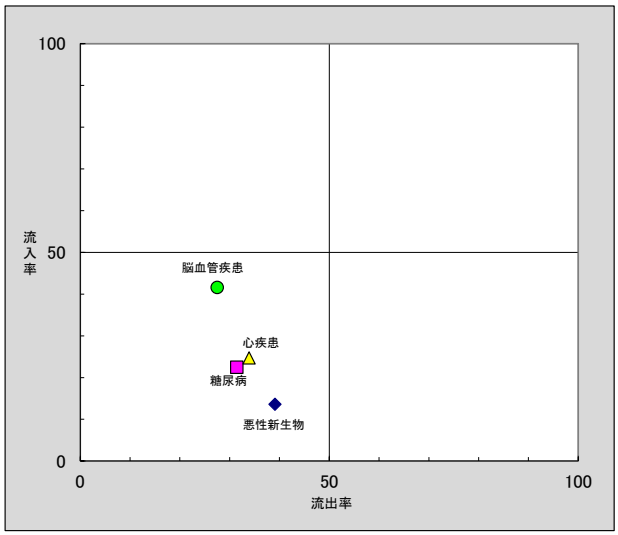
図表　南多摩保健医療圏内施設における
圏域住民－圏域外住民の受療割合
（病院の推計入院患者）



図表　南多摩保健医療圏内住民の
圏域内－圏域外受療割合
（病院の推計入院患者）



図表　南多摩の主要傷病別流入流出状況
（病院の推計入院患者）



資料：厚生労働省「患者調査」（令和２年）

この圏域における病院（入院）の受療割合をみると、流入患者割合43.8％に対して流出患者割合29.4％と流入超過になっています。

域内完結率は70.6％と東京都全域の割合を大幅に上回っています。

主要傷病別流入流出状況をみると、全ての傷病で流入・流出率が50％以内に収束しています。

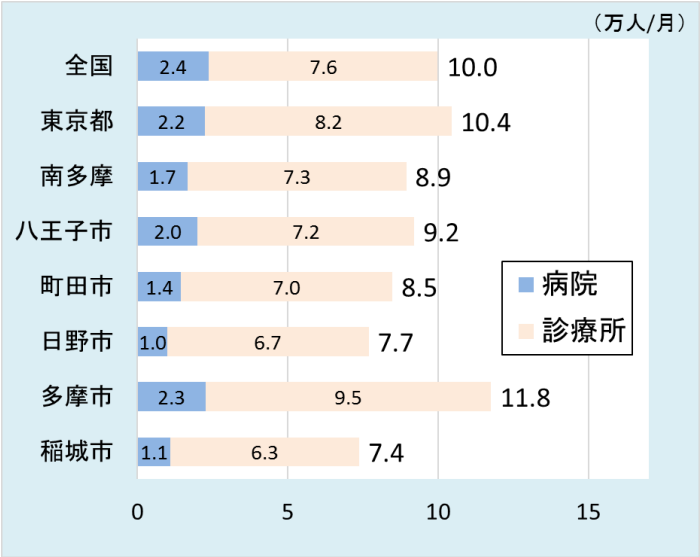
3 外来医療の状況

※　2、4（1）及び（2）における区市町村別の患者数は、実際の患者の所在地ではなく、当該区市町村に所在する医療機関が算定した医科レセプトの算定回数に基づいています。

1　外来医師偏在指標

102.5（全国第 152 位/全国 335 医療圏中）

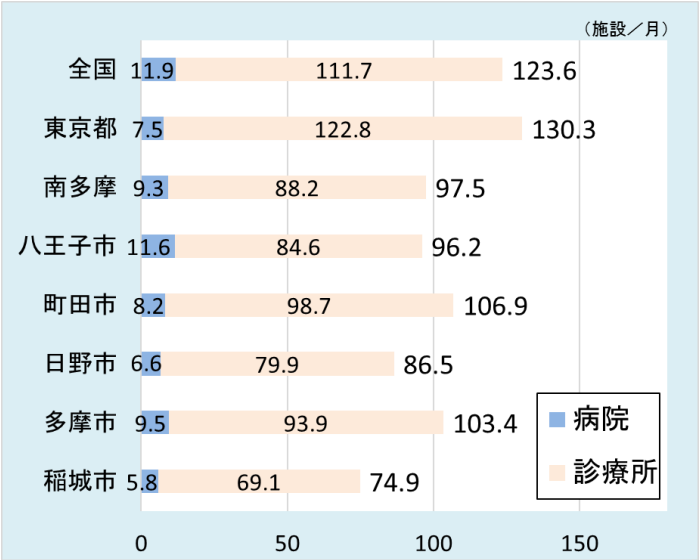
2　人口10万人当たりの外来患者延数（医科レセプトの月平均算定回数）



○　南多摩における人口 10 万人当たりの外来患者延数は 8.9 万人で、全国及び都平均を下回っています。

○　市別でみると、多摩市では 11.8 万人で、全国及び都平均を上回っていますが、その他の市は全て全国及び都平均を下回っています。

3　人口10万人当たりの外来施設数（月平均施設数）



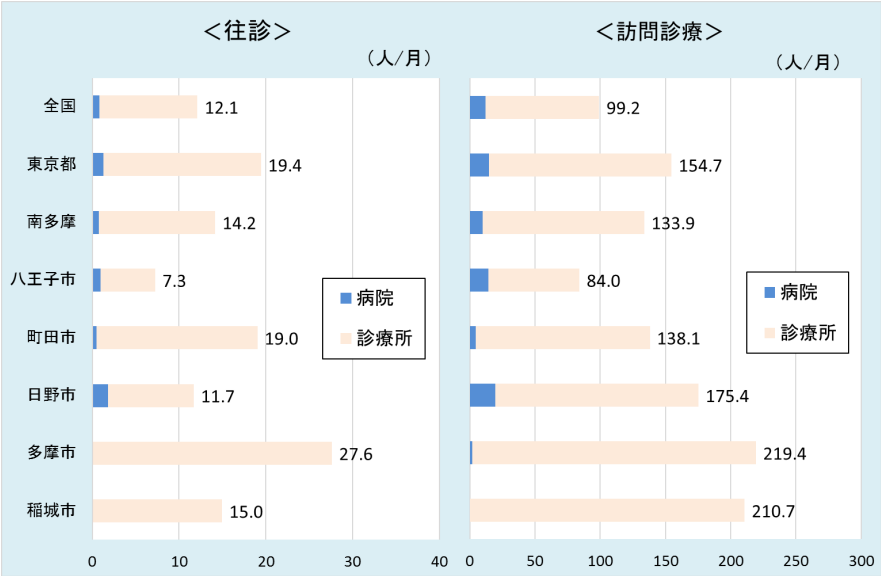
○　南多摩における人口 10 万人当たりの外来施設数は 97.5 施設で、全国及び都平均を下回っています。

○　市別でみると、全ての市で全国及び都平均を下回っています。また、町田市及び多摩市が南多摩の平均を上回る一方、日野市や稲城市では平均を下回っています。

4　外来医療機能別の状況

（1）在宅医療

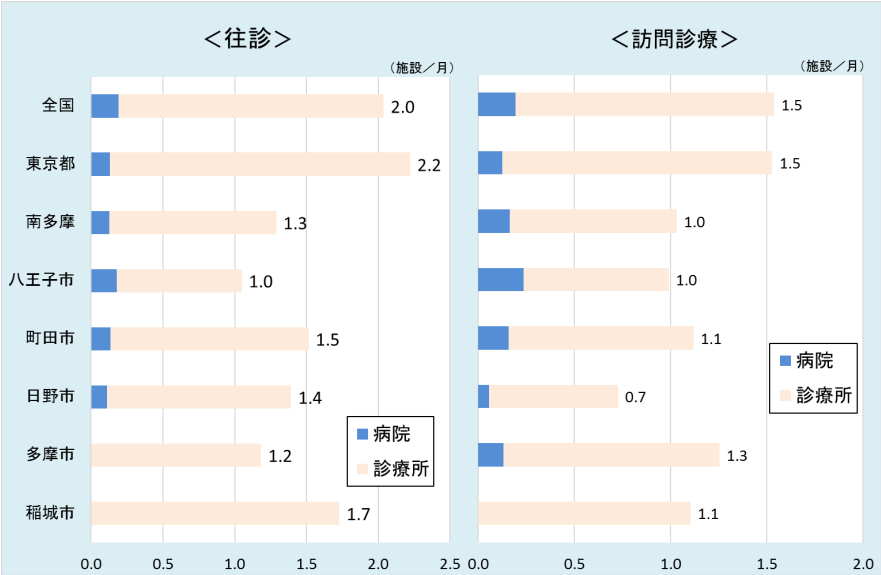
＜75 歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療患者延数（医科レセプトの月平均算定回数）＞



○　南多摩における75歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療患者延数（医科レセプトの月平均算定回数）は、それぞれ都平均を下回っています。

○　市別でみると、多摩市では、往診・訪問診療患者延数共に、全国及び都平均を上回っています。

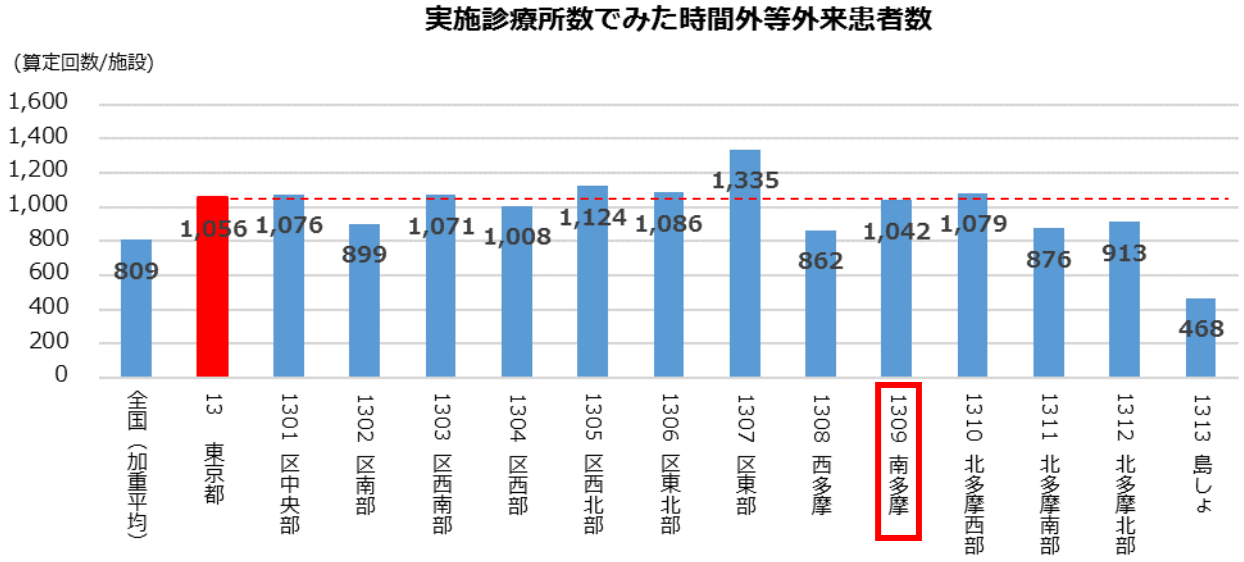
＜75 歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療実施施設数（月平均施設数）＞



○　南多摩における75歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療実施施設数（月平均施設数）は、それぞれ全国及び都平均を下回っています。

○　市別でみると、町田市及び稲城市では、往診・訪問診療実施施設数共に、南多摩の平均を上回っています。

（2）夜間・休日における初期救急医療



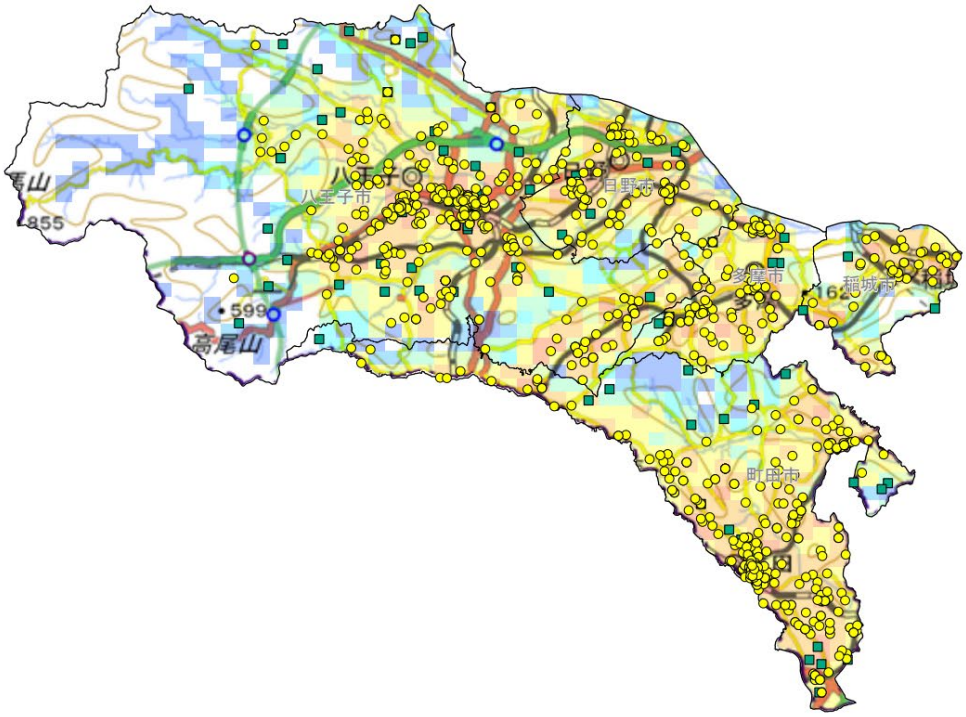
○　南多摩における実施診療所数でみた時間外等外来患者数は 1,042 人で、都平均を下回っています。

5　医療機器の状況

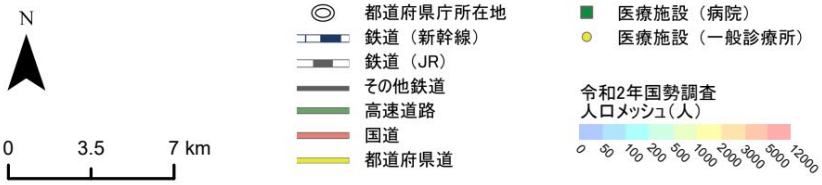
調整人口当たり台数

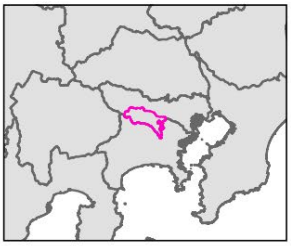
	調整人口当たり台数（台／10万人）				
	CT	MRI	PET	マンモグラフィー	放射線治療（体外照射）
全国	11.5	5.7	0.47	3.4	0.82
東京都	9.6	5.0	0.52	3.6	0.96
南多摩	7.8	3.9	0.07	2.3	0.36

○　南多摩における調整人口当たり台数は、いずれの機器においても都平均を下回っています。

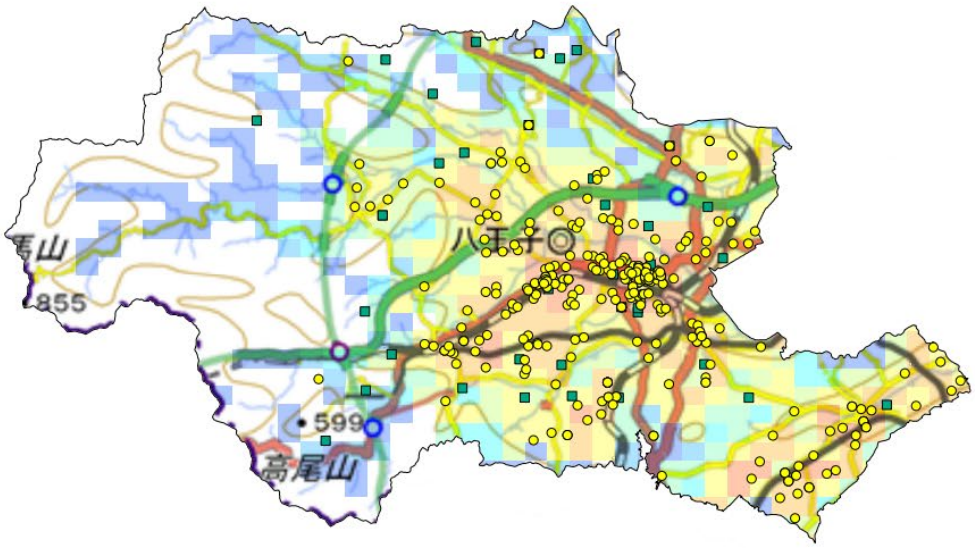


東京都
1309
南多摩

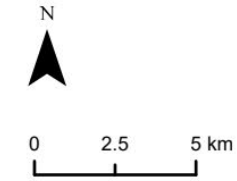




※背景地図：地理院タイル



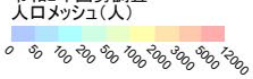
13201
東京都
八王子市

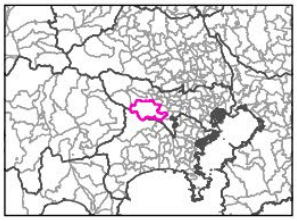


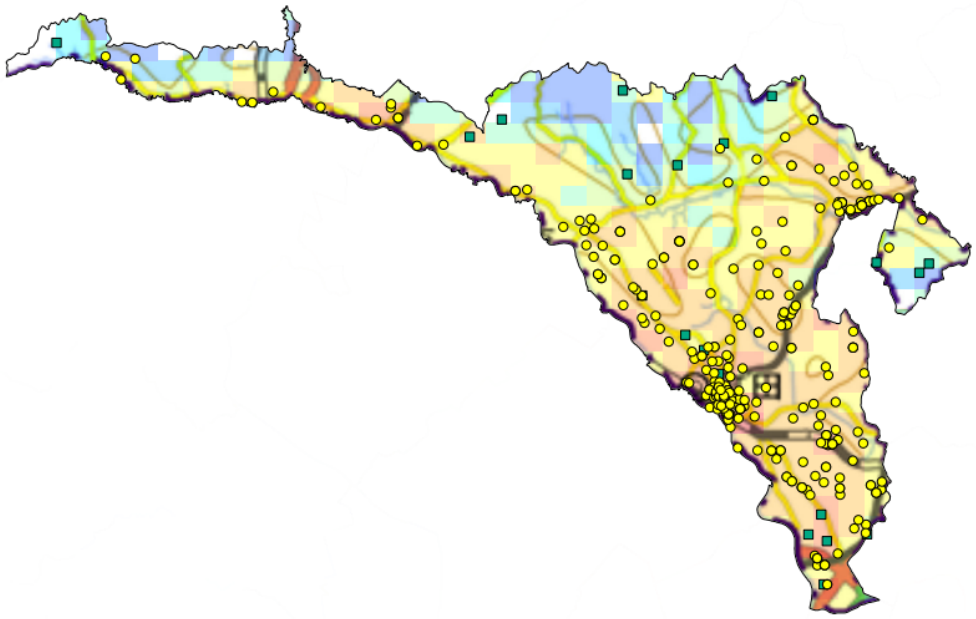
※背景地図：地理院タイル

- 都道府県庁所在地
- 鉄道（新幹線）
- 鉄道（JR）
- その他鉄道
- 高速道路
- 国道
- 都道府県道
- 医療施設（病院）
- 医療施設（一般診療所）

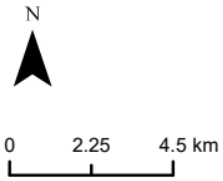
令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）







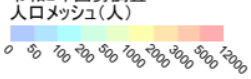
13209
東京都
町田市

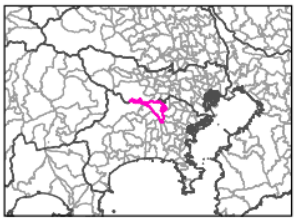


※背景地図：地理院タイル

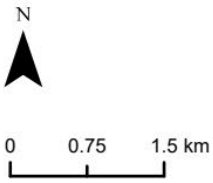
- 都道府県庁所在地
- 鉄道（新幹線）
- 鉄道（JR）
- その他鉄道
- 高速道路
- 国道
- 都道府県道
- 医療施設（病院）
- 医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）





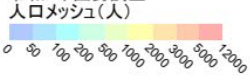
13212
東京都
日野市

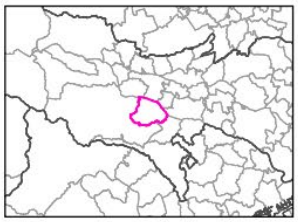


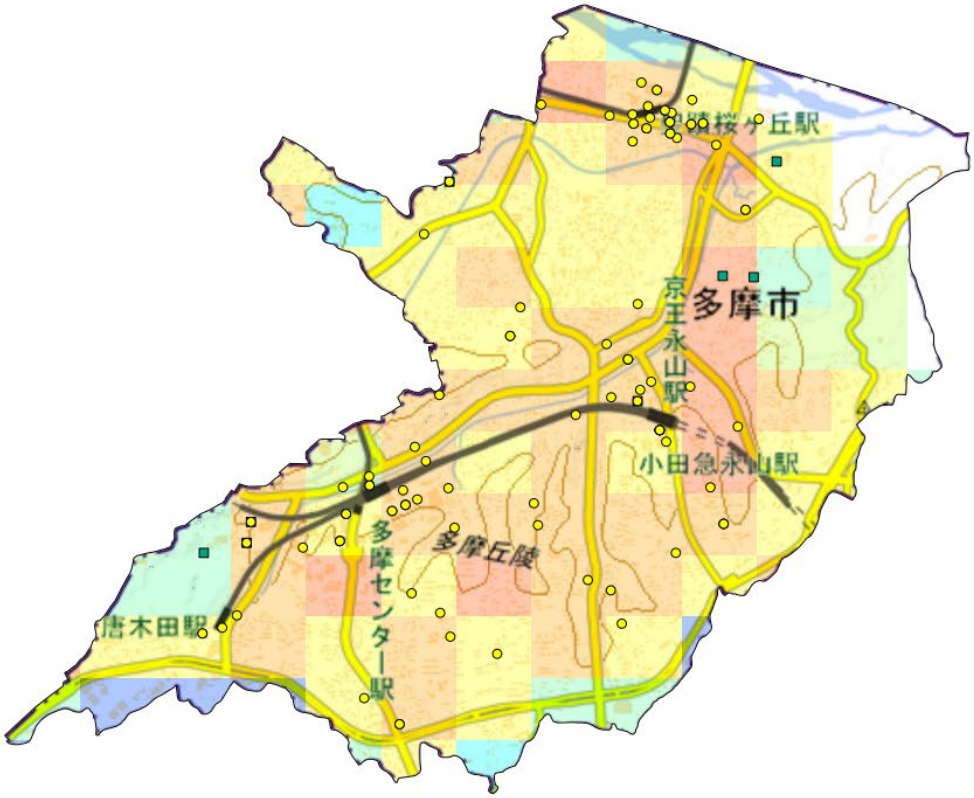
※背景地図：地理院タイル

- 都道府県庁所在地
- 鉄道（新幹線）
- 鉄道（JR）
- その他鉄道
- 高速道路
- 国道
- 都道府県道
- 医療施設（病院）
- 医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）







13224
東京都
多摩市

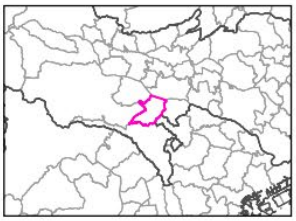
N

0　0.75　1.5 km

※背景地図：地理院タイル

- 都道府県庁所在地
- 鉄道（新幹線）
- 鉄道（JR）
- その他鉄道
- 高速道路
- 国道
- 都道府県道
- 医療施設（病院）
- 医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）
0　50　100　200　500　1000　2000　3000　5000　12000



13225

東京都

稲城市

N

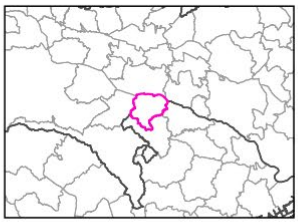
0 0.5 1 km

※背景地図：地理院タイル

- 都道府県庁所在地
- 鉄道（新幹線）
- 鉄道（JR）
- その他鉄道
- 高速道路
- 国道
- 都道府県道
- 医療施設（病院）
- 医療施設（一般診療所）

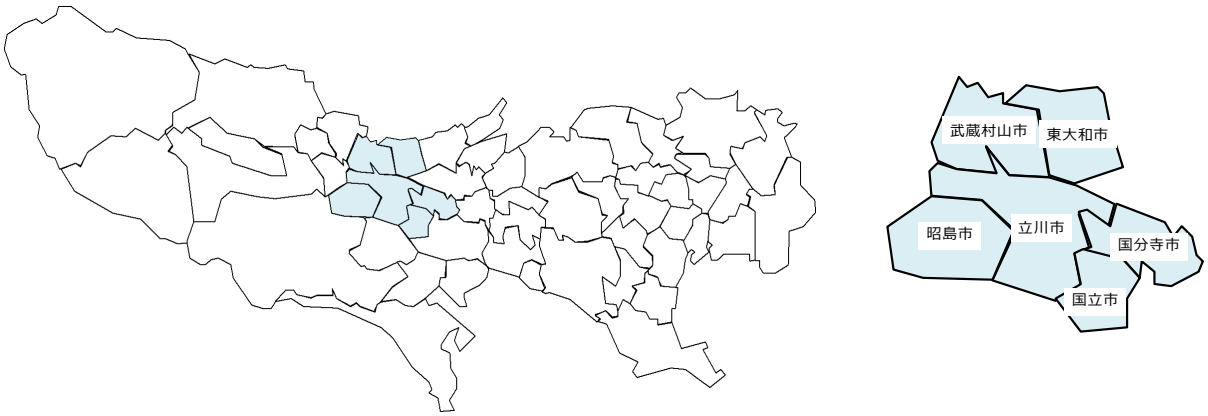
令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）

0 50 100 200 500 1000 2000 3000 5000 12000



１０　北多摩西部保健医療圏

地理上の位置



1　基本情報

1　人口・面積

図表　人口・面積・人口密度・世帯数等

区　分	人　口（人）			面　　積（㎢）	人口密度（人/㎢）	世 帯 数（世帯）	一世帯当たり人員（人）
	総　数	男　性	女　性				
東 京 都	14,047,594	6,898,388	7,149,206	2194.03	6,402.6	7,227,180	1.94
北多摩西部	658,632	324,624	334,008	90.05	7,314.1	310,441	2.12

出典：総務省「国勢調査」（令和２年）・国土交通省国土地理院「令和２年全国都道府県市区町村別面積調査」

人口は令和２年10月１日現在658,632人であり、東京都の人口の4.7％に当たります。

2　医療施設・医療従事者の状況

図表　病院数

区　分	北多摩西部	東 京 都
病　院 総 数	26	629
一 般 病 院	26	581
精 神 科 病 院	0	48
【再掲】 地域医療支援病院	3	50
【再掲】 救急告示病院	14	306
【再掲】 療養病床を有する病院	11	230
一 般 診 療 所	520	14,689
【再掲】 有床診療所	12	314

出典：厚生労働省「医療施設調査」（令和4年10月）

図表　病院病床数

区　分	病床数		人口10万対病床数	
	北多摩西部	東京都	北多摩西部	東京都
病院病床総数	4,948	125,152	751.3	890.9
一般病床	3,534	81,790	536.6	582.2
療養病床	1,082	21,912	164.3	156.0
精神病床	296	20,856	44.9	148.5
結核病床	30	449	4.6	3.2
感染症病床	6	145	0.9	1.0

注　：人口10万対病床数の算出基準となる人口は、総務省「国勢調査」（令和２年）を用いた。
出典：厚生労働省「医療施設調査」（令和４年10月）

図表　主な入院基本料別病床数

北多摩西部の届出状況	病床数	北多摩西部 人口10万対	（参考）都内 人口10万対
急性期一般入院料	2,029	294.4	280.8
地域一般入院料	44	14.8	20.4
療養病棟入院料　※１	588	52.9	88.2
療養型介護療養施設サービス費 （介護療養病床として使用）　※２	0	0.0	3.4
特定機能病院一般病棟入院基本料	0	75.5	76.9
障害者施設等入院基本料	332	58.5	32.9
特殊疾患入院医療管理料/入院料	32	0.0	1.3
回復期リハビリテーション病棟入院料	258	46.9	56.7
地域包括ケア病棟入院料/管理料	372	26.6	38.8
緩和ケア病棟入院料	0	3.1	4.6

※１は医療療養病床、※２は介護療養病床と読み替え。いずれも、人口10万対病床数は高齢者人口を使用。
注　：人口10万対病床数の算出基準となる人口は、東京都総務局「住民基本台帳による東京都の世帯と人口」（令和４年１月１日現在）を用いた。
出典：東京都保健医療局「令和４年度病床機能報告」

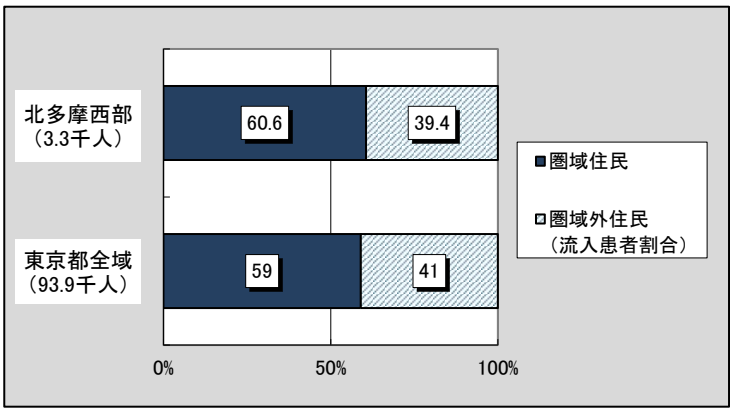
図表　医療施設（病院・一般診療所・歯科診療所）における従事者の状況

区　分	北多摩西部		東京都	
		人口10万対		人口10万対
医師	1,669.6	253.5	52,290.2	372.2
歯科医師	766.1	116.3	18,518.6	131.8
薬剤師	203.0	30.8	5,891.6	41.9
保健師	64.3	9.8	2,421.0	17.2
助産師	141.2	21.4	3,864.0	27.5
看護師	3,786.8	574.9	93,576.7	666.1
准看護師	317.7	48.2	8,541.5	60.8
歯科衛生士	768.7	116.7	15,225.6	108.4
歯科技工士	37.6	5.7	957.0	6.8
理学療法士	376.7	57.2	8,347.5	59.4
作業療法士	166.8	25.3	3,498.7	24.9
診療放射線技師	252.6	38.4	6,127.4	43.6
診療エックス線技師	8.8	1.3	188.2	1.3
臨床工学技士	144.3	21.9	3,001.4	21.4

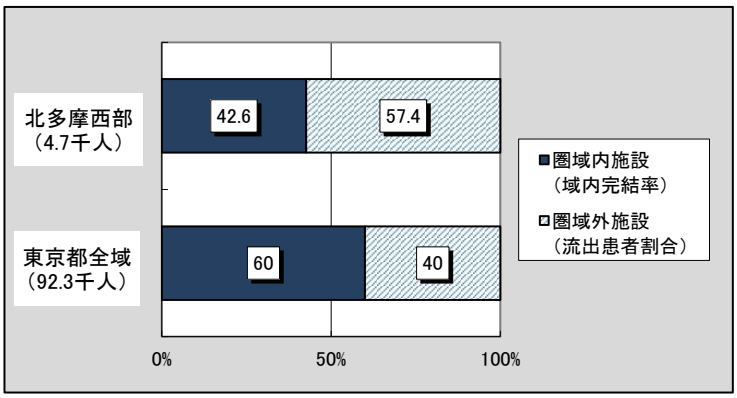
注１：従事者数は、常勤換算（従事者について、その職務に従事した１週間の勤務時間を当該医療施設の通常の１週間の勤務時間で除した数）である。
注２：病院、一般診療所及び歯科診療所の従事者の計である。
注３：人口10万対従事者数の算出基準となる人口は、総務省「国勢調査」（令和２年）を用いた。
出典：厚生労働省「医療施設調査・病院報告」（令和２年10月）

2 受療の状況

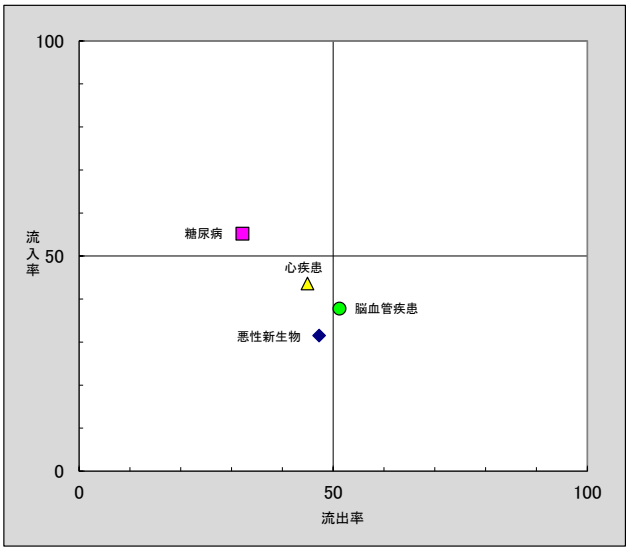
図表　北多摩西部保健医療圏内施設における
圏域住民－圏域外住民の受療割合
（病院の推計入院患者）



図表　北多摩西部保健医療圏内住民の
圏域内－圏域外受療割合
（病院の推計入院患者）



図表　北多摩西部の主要傷病別流入流出状況
（病院の推計入院患者）



資料：厚生労働省「患者調査」（令和２年）

この圏域における病院（入院）の受療割合をみると、流入患者割合39.4％に対して流出患者割合57.4％と流出超過になっています。

域内完結率は42.6％と東京都全域の割合を下回っています。

主要傷病別流入流出状況をみると、糖尿病の流入率及び脳血管疾患の流出率が50%以上となっており、その他の傷病では流入・流出率とも50％以内に収束しています。

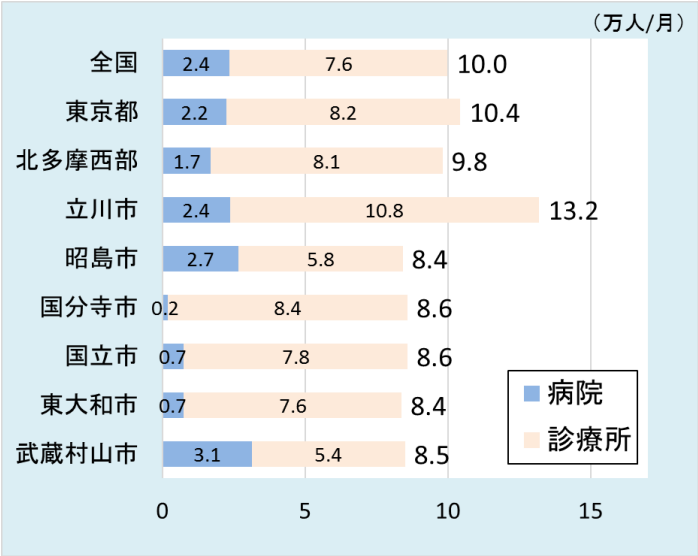
3　外来医療の状況

※　2、4（1）及び（2）における区市町村別の患者数は、実際の患者の所在地ではなく、当該区市町村に所在する医療機関が算定した医科レセプトの算定回数に基づいています。

1　外来医師偏在指標

106.9（全国第 120 位/全国 335 医療圏中）

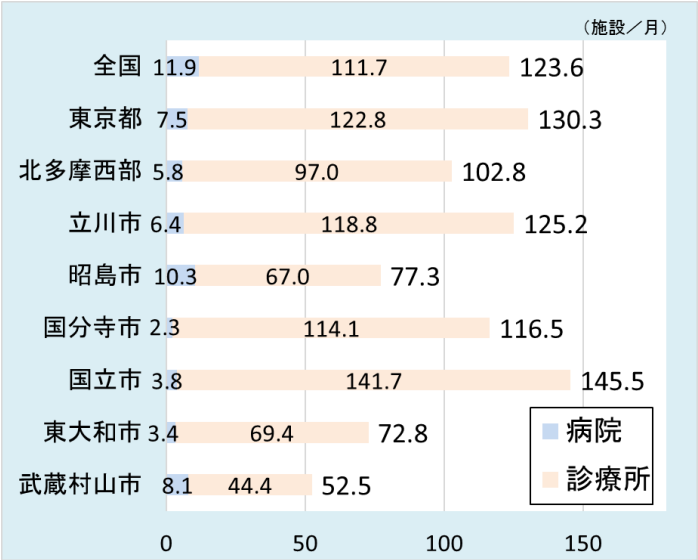
2　人口10万人当たりの外来患者延数（医科レセプトの月平均算定回数）



○　北多摩西部における人口 10 万人当たりの外来患者延数は 9.8 万人で、全国及び都平均を下回っています。

○　市別でみると、立川市では 13.2 万人で、全国及び都平均を上回っていますが、その他の市は全て全国及び都平均を下回っています。

3　人口10万人当たりの外来施設数（月平均施設数）



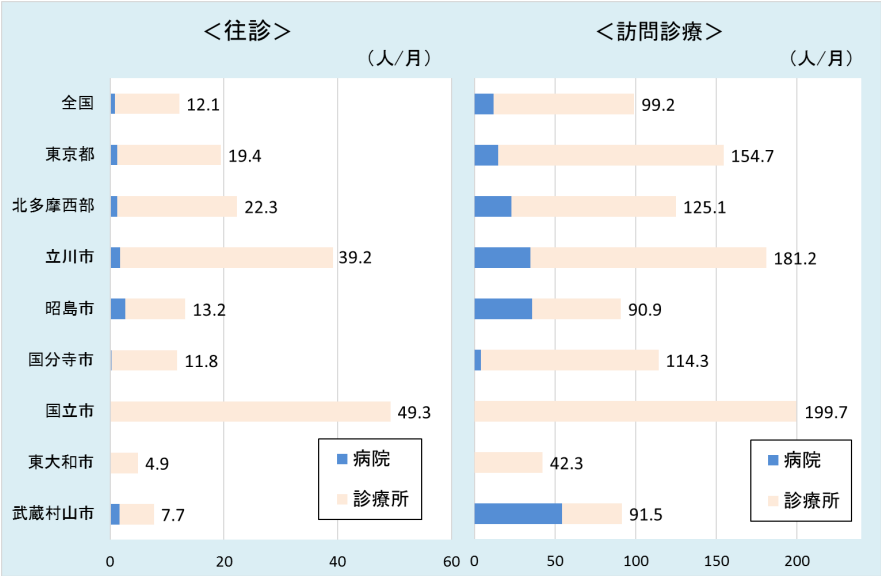
○　北多摩西部における人口 10 万人当たりの外来施設数は 102.8 施設で、全国及び都平均を下回っています。

○　市別でみると、国立市では 145.5 施設で、全国及び都平均を上回っています。武蔵村山市では 52.5 施設で、都平均の約４割となっています。

4　外来医療機能別の状況

（1）在宅医療

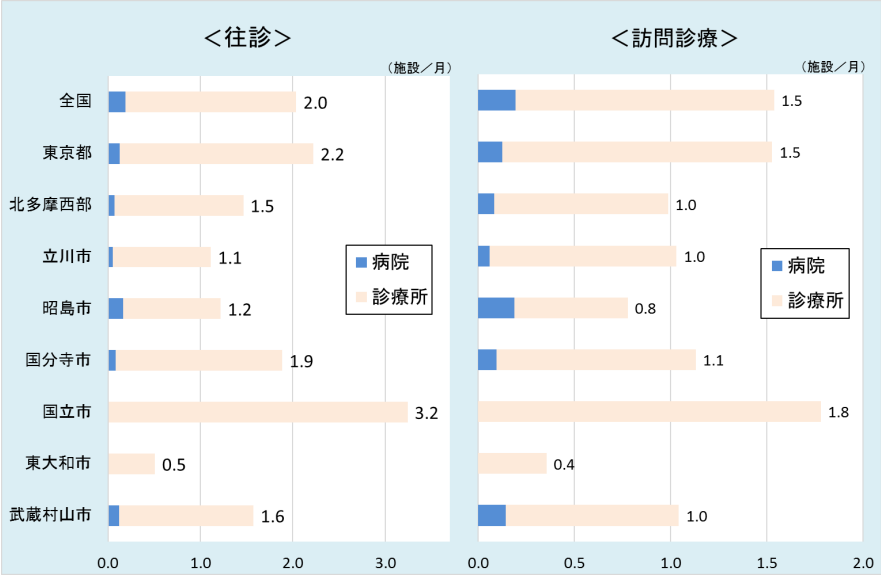
＜75 歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療患者延数（医科レセプトの月平均算定回数）＞



○　北多摩西部における 75 歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療患者延数（医科レセプトの月平均算定回数）は、それぞれ全国平均を上回っています。

○　市別でみると、立川市及び国立市では、往診・訪問診療患者延数共に、全国及び都平均を上回っています。

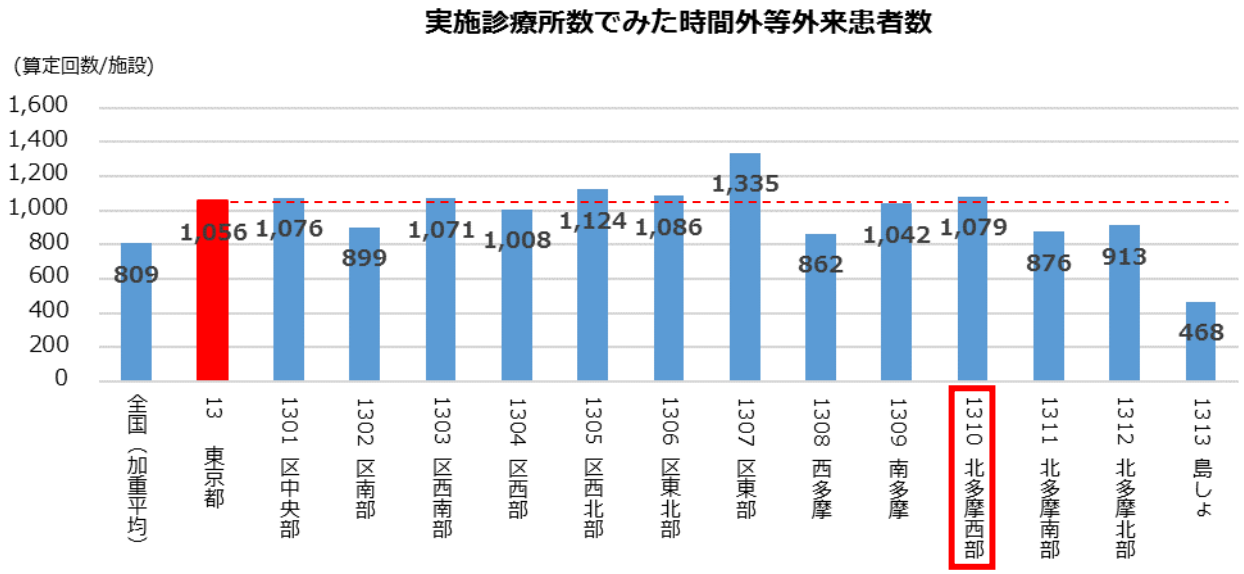
＜75 歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療実施施設数（月平均施設数）＞



○　北多摩西部における 75 歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療実施施設数（月平均施設数）は、それぞれ全国及び都平均を下回っています。

○　市別でみると、国立市では、往診・訪問診療実施施設数共に、全国及び都平均を上回っています。

（2）夜間・休日における初期救急医療



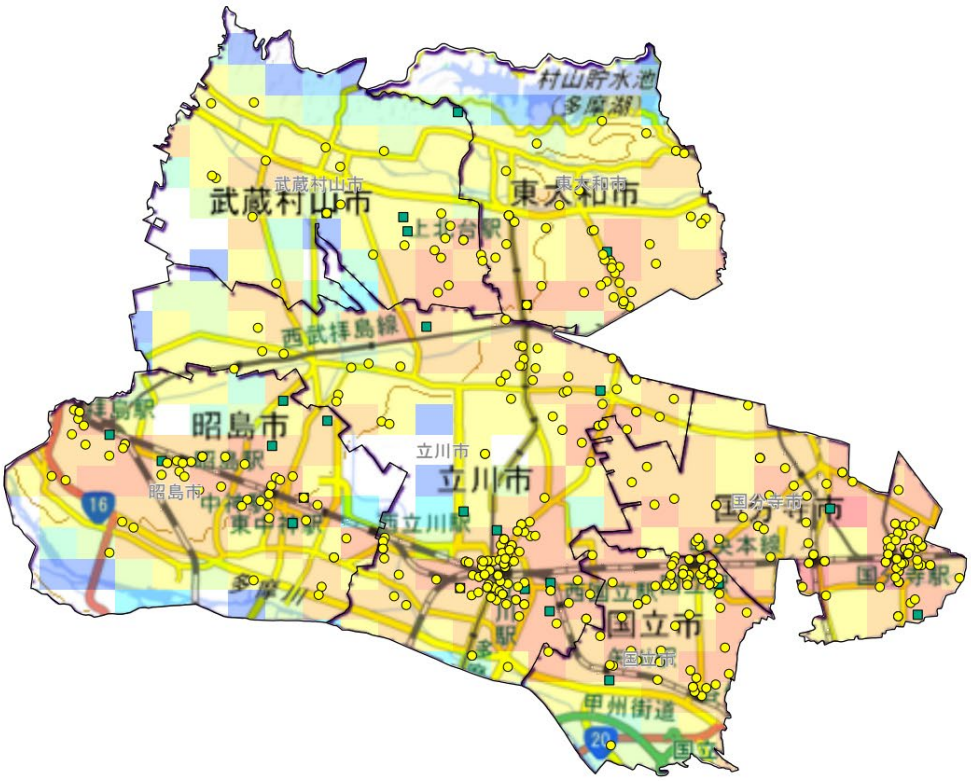
○　北多摩西部における実施診療所数でみた時間外等外来患者数は 1,079 人で、全国及び都平均を上回っています。

5　医療機器の状況

調整人口当たり台数

	調整人口当たり台数（台／10万人）				
	CT	MRI	PET	マンモグラフィー	放射線治療（体外照射）
全国	11.5	5.7	0.47	3.4	0.82
東京都	9.6	5.0	0.52	3.6	0.96
北多摩西部	7.6	5.4	0.65	2.9	0.66

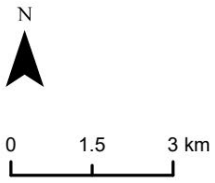
○　北多摩西部における調整人口当たり台数は、MRI 及び PET については都平均を上回り、その他の機器については都平均を下回っています。



東京都

1310

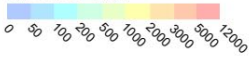
北多摩西部

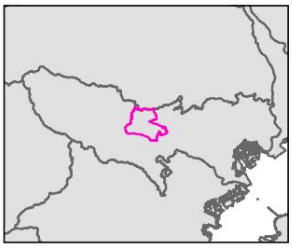


都道府県庁所在地
鉄道（新幹線）
鉄道（JR）
その他鉄道
高速道路
国道
都道府県道

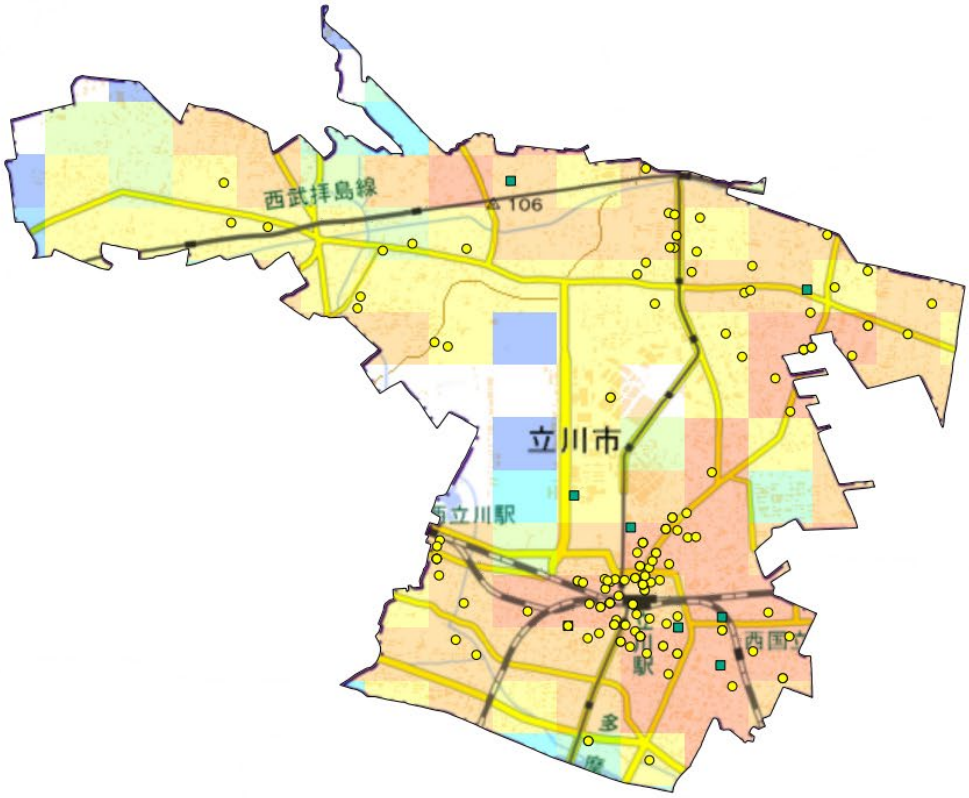
医療施設（病院）
医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）

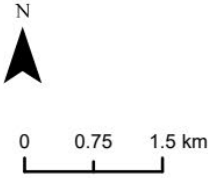




※背景地図：地理院タイル



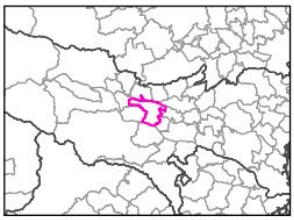
13202
東京都
立川市



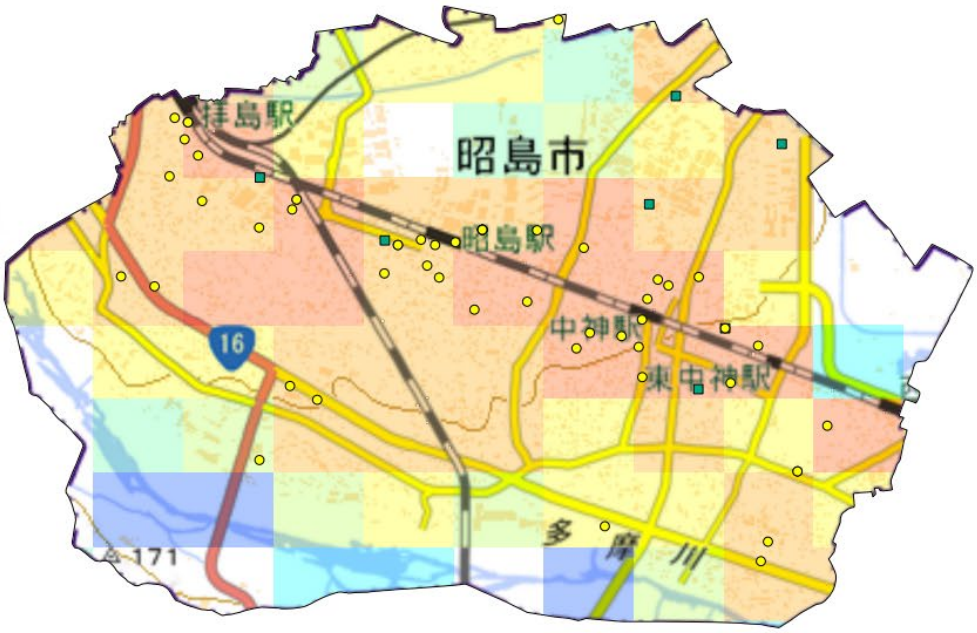
都道府県庁所在地
鉄道（新幹線）
鉄道（JR）
その他鉄道
高速道路
国道
都道府県道

医療施設（病院）
医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）
0 50 100 200 500 1000 2000 3000 5000 12000



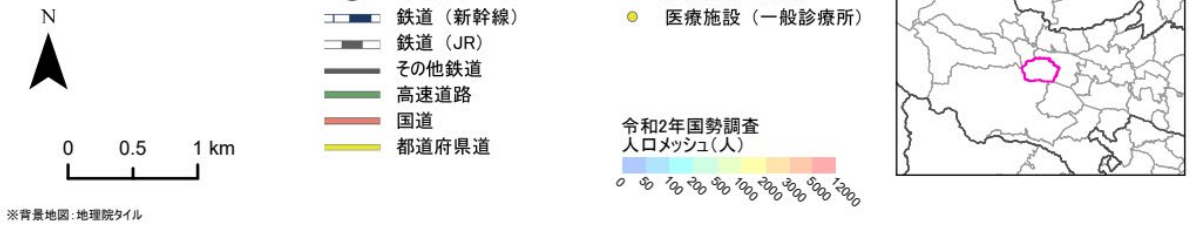
※背景地図：地理院タイル



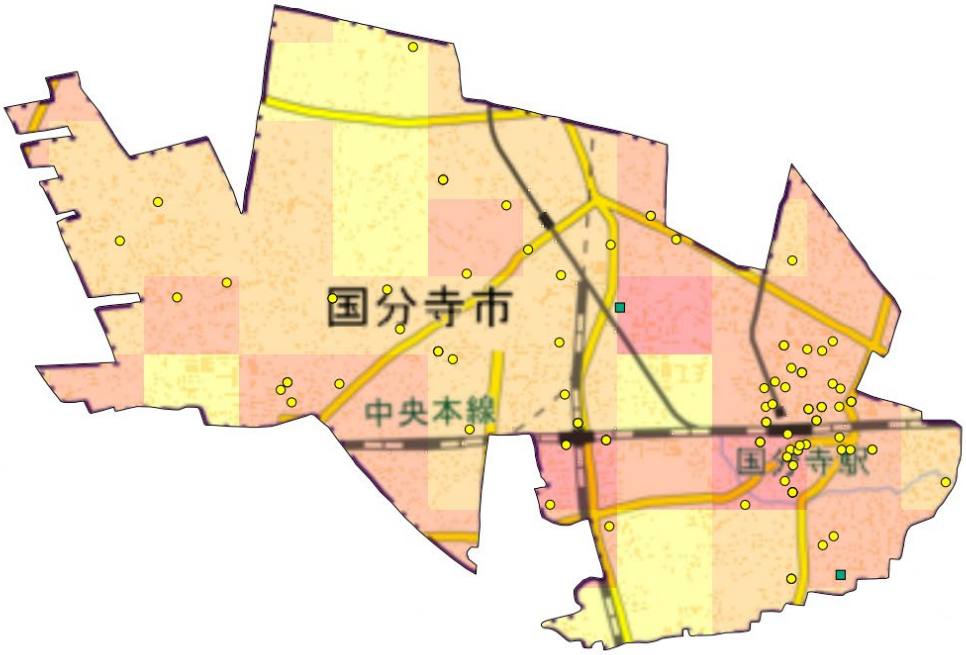
13207

東京都

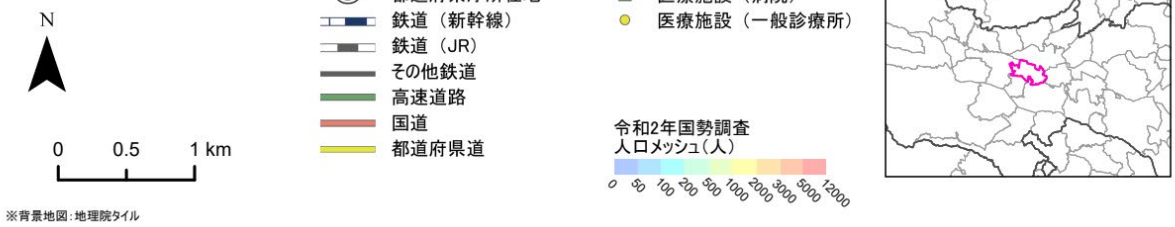
昭島市



※背景地図：地理院タイル



13214
東京都
国分寺市



※背景地図：地理院タイル

13215
東京都
国立市

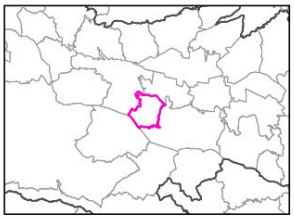
N

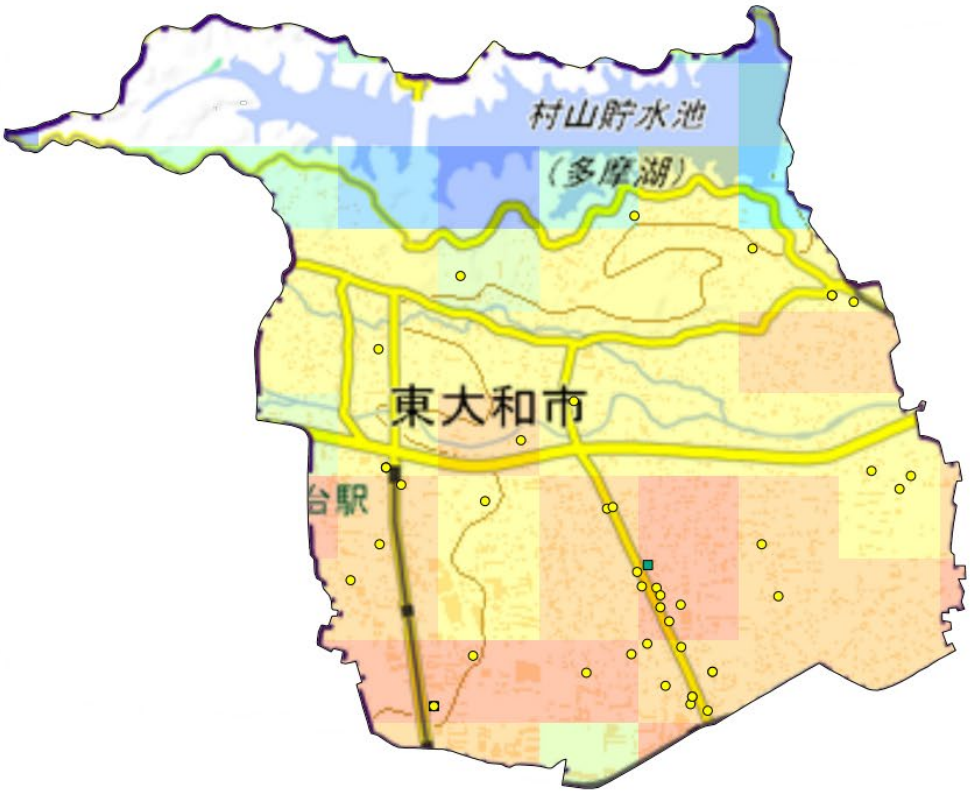
0　0.35　0.7 km

※背景地図：地理院タイル

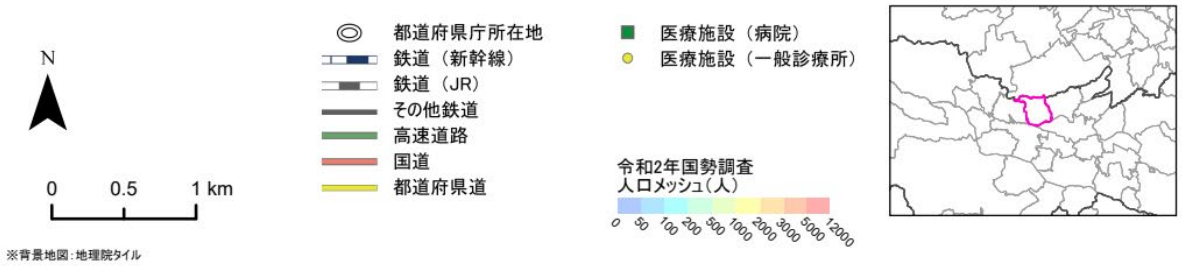
- 都道府県庁所在地
- 鉄道（新幹線）
- 鉄道（JR）
- その他鉄道
- 高速道路
- 国道
- 都道府県道
- 医療施設（病院）
- 医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）
0　50　100　200　500　1000　2000　3000　5000　12000

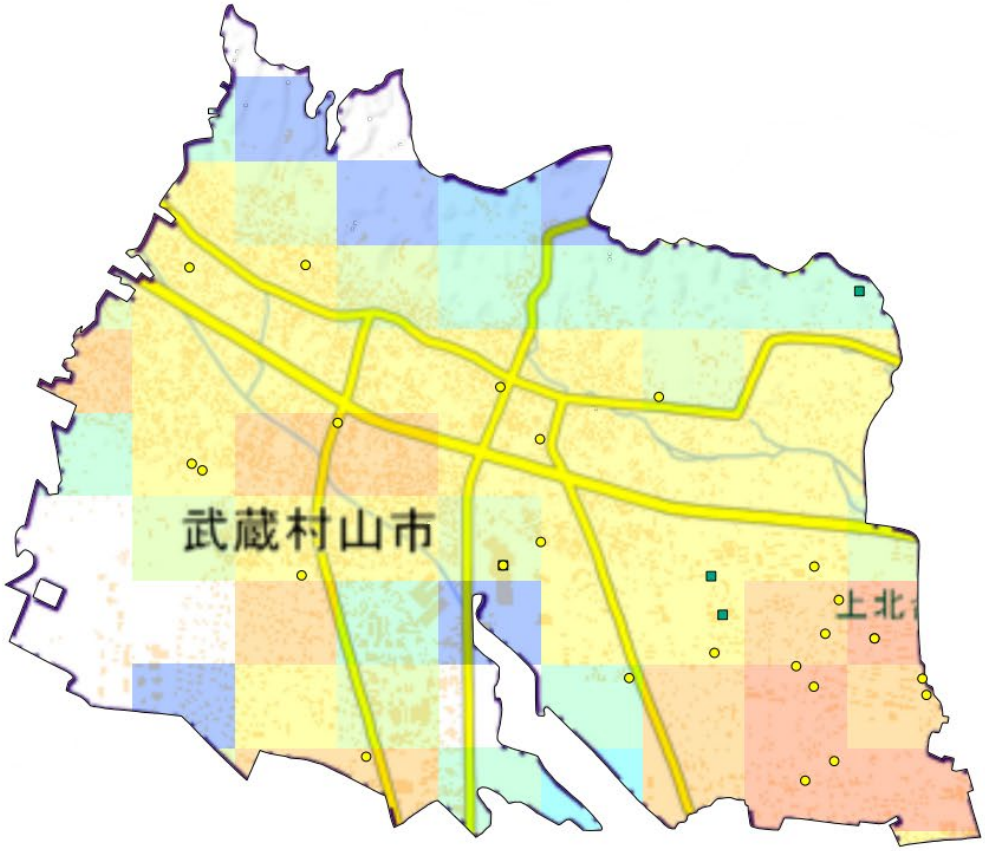




13220
東京都
東大和市



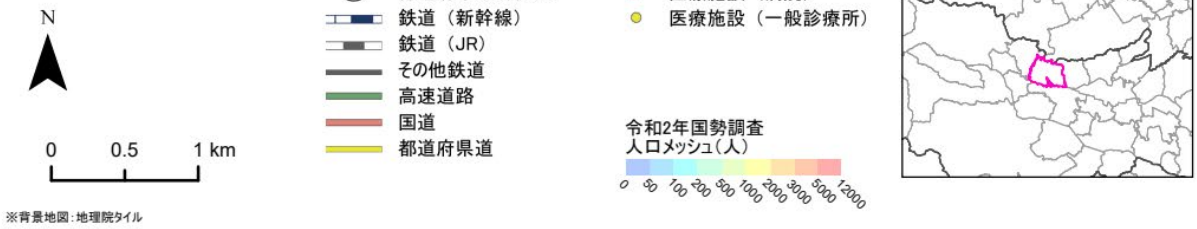
※背景地図：地理院タイル



13223

東京都

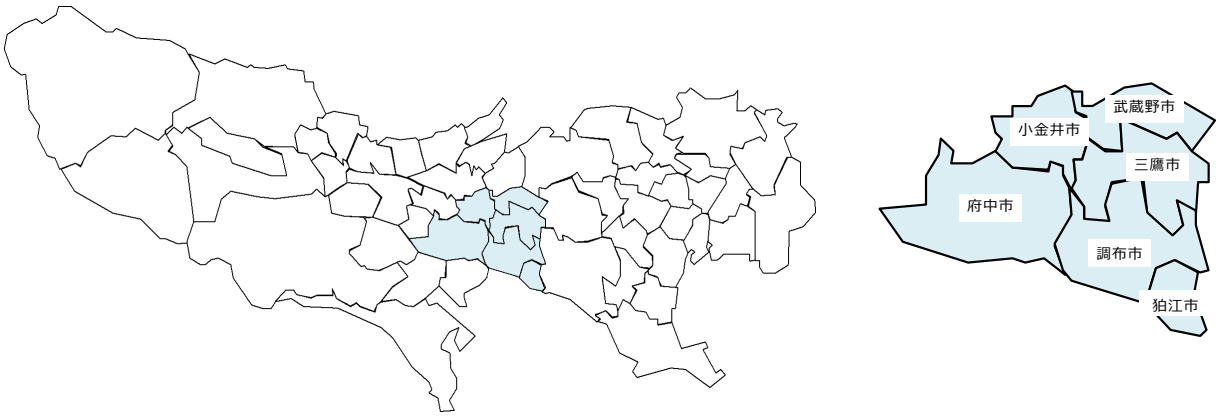
武蔵村山市



※背景地図：地理院タイル

１１　北多摩南部保健医療圏

地理上の位置



1　基本情報

1　人口・面積

図表　人口・面積・人口密度・世帯数等

区　分	人　口（人）			面　　積（㎢）	人口密度（人/㎢）	世 帯 数（世帯）	一世帯当たり人員（人）
	総　数	男　性	女　性				
東 京 都	14,047,594	6,898,388	7,149,206	2194.03	6,402.6	7,227,180	1.94
北多摩南部	1,061,790	517,671	544,119	96.10	11,048.8	525,117	2.02

出典：総務省「国勢調査」（令和２年）・国土交通省国土地理院「令和２年全国都道府県市区町村別面積調査」

人口は令和２年10月１日現在1,061,790人であり、東京都の人口の7.6%に当たります。

2　医療施設・医療従事者の状況

図表　病院数

区　分	北多摩南部	東 京 都
病　院　総　数	43	629
一 般 病 院	37	581
精 神 科 病 院	6	48
【再掲】 地域医療支援病院	5	50
【再掲】 救急告示病院	19	306
【再掲】 療養病床を有する病院	16	230
一 般 診 療 所	934	14,689
【再掲】 有床診療所	17	314

出典：厚生労働省「医療施設調査」（令和4年10月）

図表　病院病床数

区　分	病床数		人口10万対病床数	
	北多摩南部	東京都	北多摩南部	東京都
病院病床総数	10,775	125,152	1,014.8	890.9
一般病床	6,167	81,790	580.8	582.2
療養病床	1,129	21,912	106.3	156.0
精神病床	3,372	20,856	317.6	148.5
結核病床	87	449	8.2	3.2
感染症病床	20	145	1.9	1.0

注　：人口10万対病床数の算出基準となる人口は、総務省「国勢調査」（令和２年）を用いた。
出典：厚生労働省「医療施設調査」（令和４年10月）

図表　主な入院基本料別病床数

北多摩南部の届出状況	病床数	北多摩南部 人口10万対	（参考）都内 人口10万対
急性期一般入院料	3,075	294.4	280.8
地域一般入院料	155	14.8	20.4
療養病棟入院料　※１	552	52.9	88.2
療養型介護療養施設サービス費 （介護療養病床として使用）　※２	0	0.0	3.4
特定機能病院一般病棟入院基本料	789	75.5	76.9
障害者施設等入院基本料	611	58.5	32.9
特殊疾患入院医療管理料/入院料	0	0.0	1.3
回復期リハビリテーション病棟入院料	490	46.9	56.7
地域包括ケア病棟入院料/管理料	278	26.6	38.8
緩和ケア病棟入院料	32	3.1	4.6

※１は医療療養病床、※２は介護療養病床と読み替え。いずれも、人口10万対病床数は高齢者人口を使用。
注　：人口10万対病床数の算出基準となる人口は、東京都総務局「住民基本台帳による東京都の世帯と人口」
（令和４年１月１日現在）を用いた。
出典：東京都保健医療局「令和４年度病床機能報告」

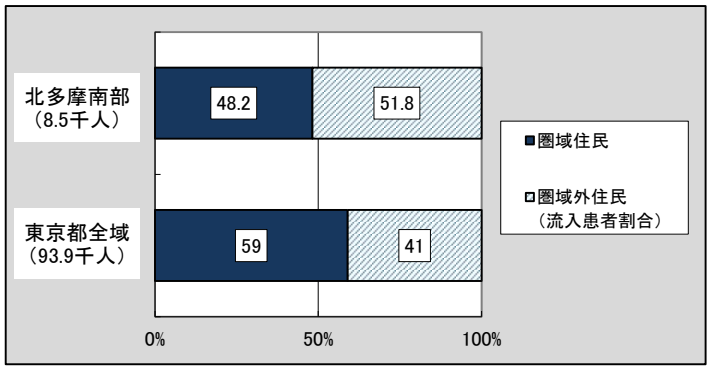
図表　医療施設（病院・一般診療所・歯科診療所）における従事者の状況

区　分	北多摩南部		東京都	
		人口10万対		人口10万対
医師	3,463.6	326.2	52,290.2	372.2
歯科医師	1,059.0	99.7	18,518.6	131.8
薬剤師	376.3	35.4	5,891.6	41.9
保健師	123.7	11.7	2,421.0	17.2
助産師	343.0	32.3	3,864.0	27.5
看護師	7,920.6	746.0	93,576.7	666.1
准看護師	512.5	48.3	8,541.5	60.8
歯科衛生士	960.3	90.4	15,225.6	108.4
歯科技工士	45.0	4.2	957.0	6.8
理学療法士	581.4	54.8	8,347.5	59.4
作業療法士	262.3	24.7	3,498.7	24.9
診療放射線技師	401.5	37.8	6,127.4	43.6
診療エックス線技師	11.9	1.1	188.2	1.3
臨床工学技士	236.3	22.3	3,001.4	21.4

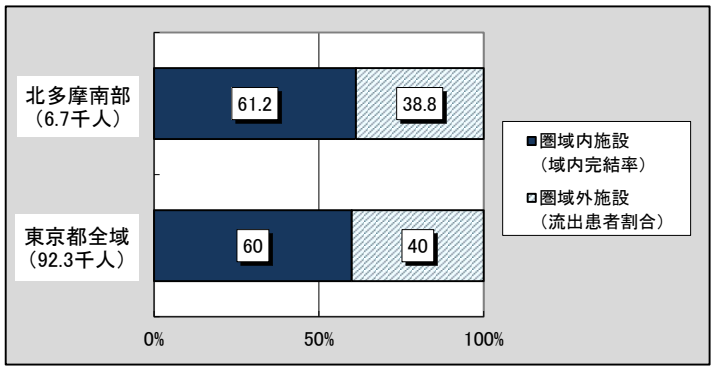
注１：従事者数は、常勤換算（従事者について、その職務に従事した１週間の勤務時間を当該医療施設の通常の１週間の勤務時間で除した数）である。
注２：病院、一般診療所及び歯科診療所の従事者の計である。
注３：人口10万対従事者数の算出基準となる人口は、総務省「国勢調査」（令和２年）を用いた。
出典：厚生労働省「医療施設調査・病院報告」（令和２年10月）

2 受療の状況

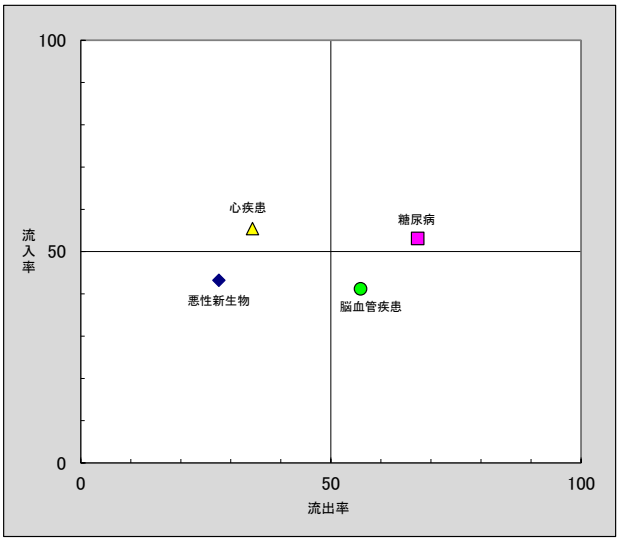
図表　北多摩南部保健医療圏内施設における
圏域住民－圏域外住民の受療割合
（病院の推計入院患者）



図表　北多摩南部保健医療圏内住民の
圏域内－圏域外受療割合
（病院の推計入院患者）



図表　北多摩南部の主要傷病別流入流出状況
（病院の推計入院患者）



資料：厚生労働省「患者調査」（令和２年）

この圏域における病院（入院）の受療割合をみると、流入患者割合51.8％に対して流出患者割合38.8％と流入超過になっています。

域内完結率は61.2％と東京都全域の割合を上回っています。

主要傷病別流入流出状況をみると、心疾患及び糖尿病の流入率、脳血管疾患及び糖尿病の流出率が50％以上となっています。

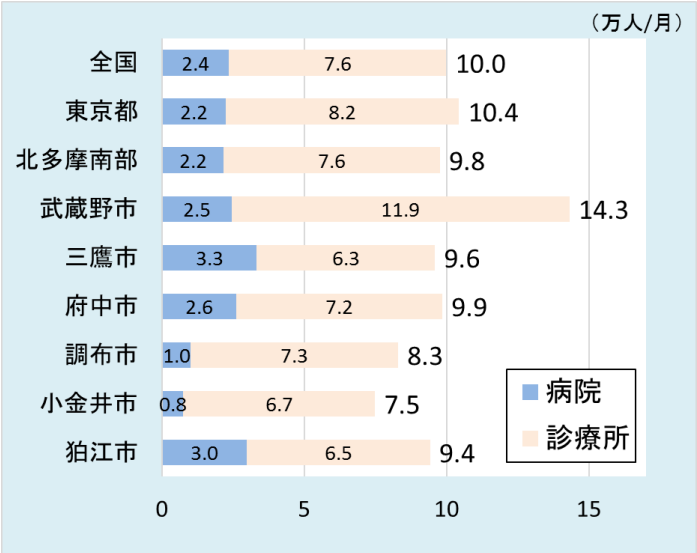
3　外来医療の状況

※　2、4（1）及び（2）における区市町村別の患者数は、実際の患者の所在地ではなく、当該区市町村に所在する医療機関が算定した医科レセプトの算定回数に基づいています。

1　外来医師偏在指標

127.7（全国第 37 位/全国 335 医療圏中）

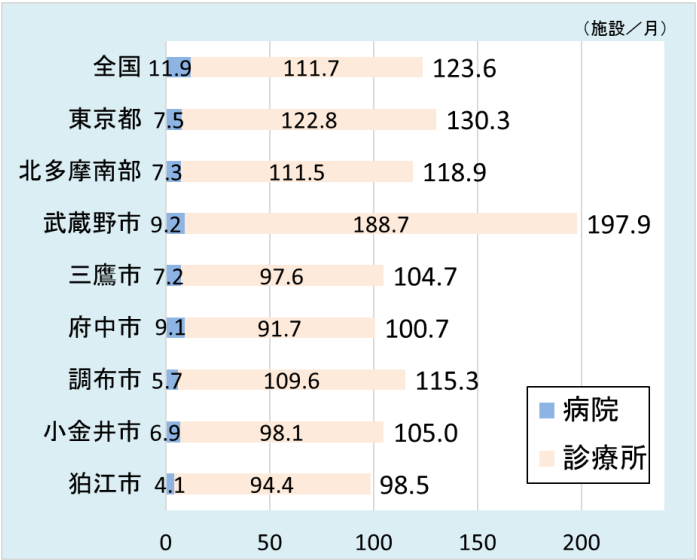
2　人口10万人当たりの外来患者延数（医科レセプトの月平均算定回数）



○　北多摩南部における人口 10 万人当たりの外来患者延数は 9.8 万人で、全国及び都平均を下回っています。

○　市別でみると、武蔵野市では 14.3 万人で、全国及び都平均を上回っていますが、その他の市は全て全国及び都平均を下回っています。

3　人口10万人当たりの外来施設数（月平均施設数）



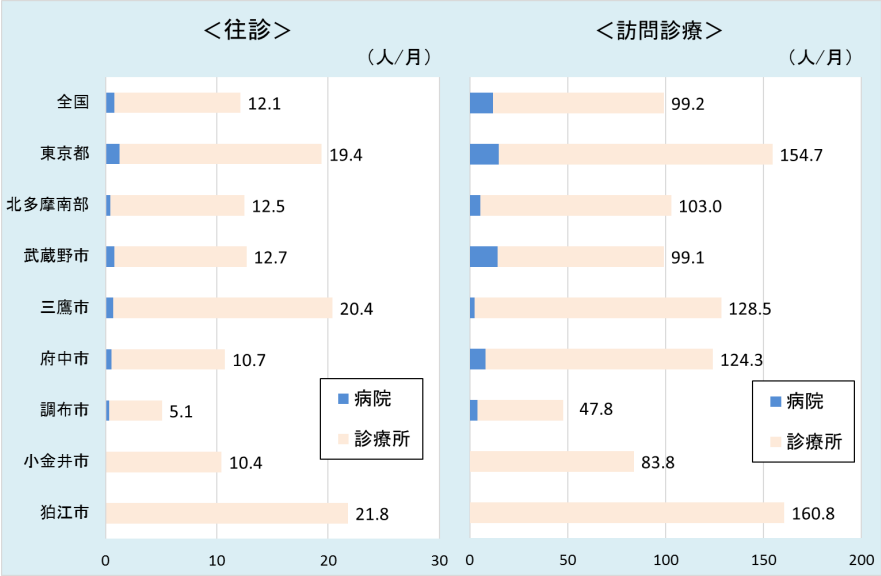
○　北多摩南部における人口 10 万人当たりの外来施設数は 118.9 施設で、全国及び都平均を下回っています。

○　市別でみると、武蔵野市では 197.9 施設で、全国及び都平均を上回っていますが、その他の市は全て全国及び都平均を下回っています。

4　外来医療機能別の状況

（1）在宅医療

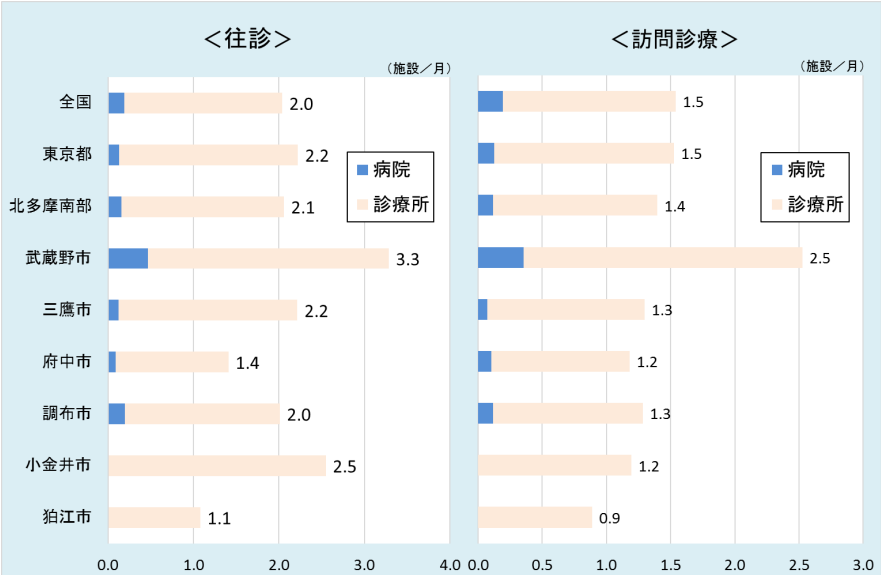
＜75 歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療患者延数（医科レセプトの月平均算定回数）＞



○　北多摩南部における 75 歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療患者延数（医科レセプトの月平均算定回数）は、それぞれ全国平均を上回っています。

○　市別でみると、狛江市では、往診・訪問診療患者延数共に、全国及び都平均を上回っています。

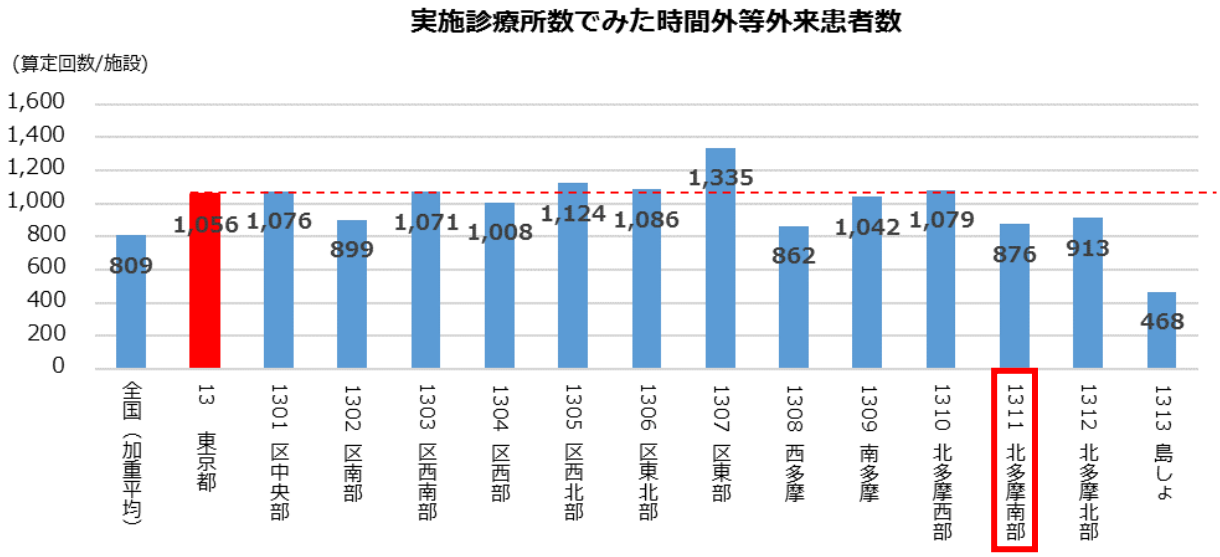
＜75 歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療実施施設数（月平均施設数）＞



○　北多摩南部における 75 歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療実施施設数（月平均施設数）は、それぞれ都平均を下回っています。

○　市別でみると、武蔵野市では、往診・訪問診療実施施設数共に、全国及び都平均を上回っています。

（2）夜間・休日における初期救急医療



○　北多摩南部における実施診療所数でみた時間外等外来患者数は 876 人で、都平均を下回っています。

5　医療機器の状況

調整人口当たり台数

	調整人口当たり台数（台／10万人）				
	CT	MRI	PET	マンモグラフィー	放射線治療（体外照射）
全国	11.5	5.7	0.47	3.4	0.82
東京都	9.6	5.0	0.52	3.6	0.96
北多摩南部	8.7	3.9	0.00	2.2	0.79

○　北多摩南部における調整人口当たり台数は、いずれの機器においても都平均を下回っています。

東京都

1311

北多摩南部

N

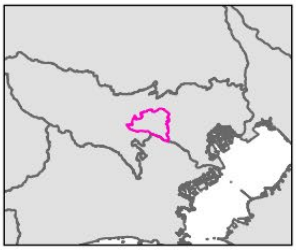
0　1.5　3 km

都道府県庁所在地
鉄道（新幹線）
鉄道（JR）
その他鉄道
高速道路
国道
都道府県道

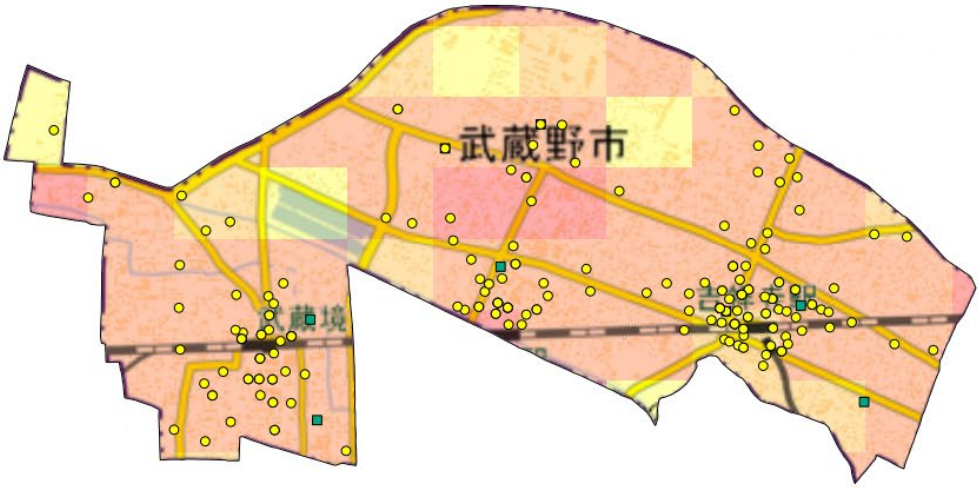
医療施設（病院）
医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）

0　50　100　200　500　1000　2000　3000　5000　12000



※背景地図：地理院タイル



13203
東京都
武蔵野市

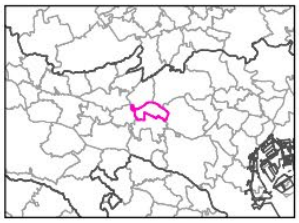
N

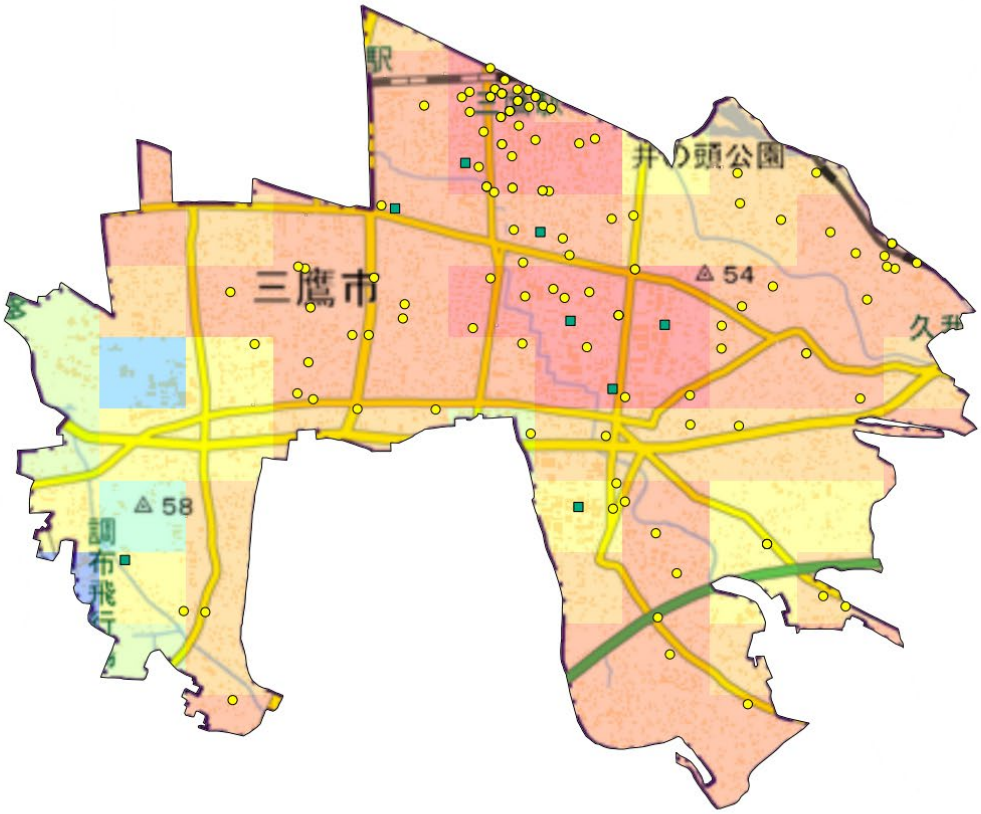
0 0.5 1 km

※背景地図：地理院タイル

- 都道府県庁所在地
- 鉄道（新幹線）
- 鉄道（JR）
- その他鉄道
- 高速道路
- 国道
- 都道府県道
- 医療施設（病院）
- 医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）
0 50 100 200 500 1000 2000 3000 5000 12000





13204

東京都

三鷹市

N

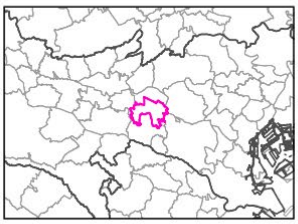
0 0.5 1 km

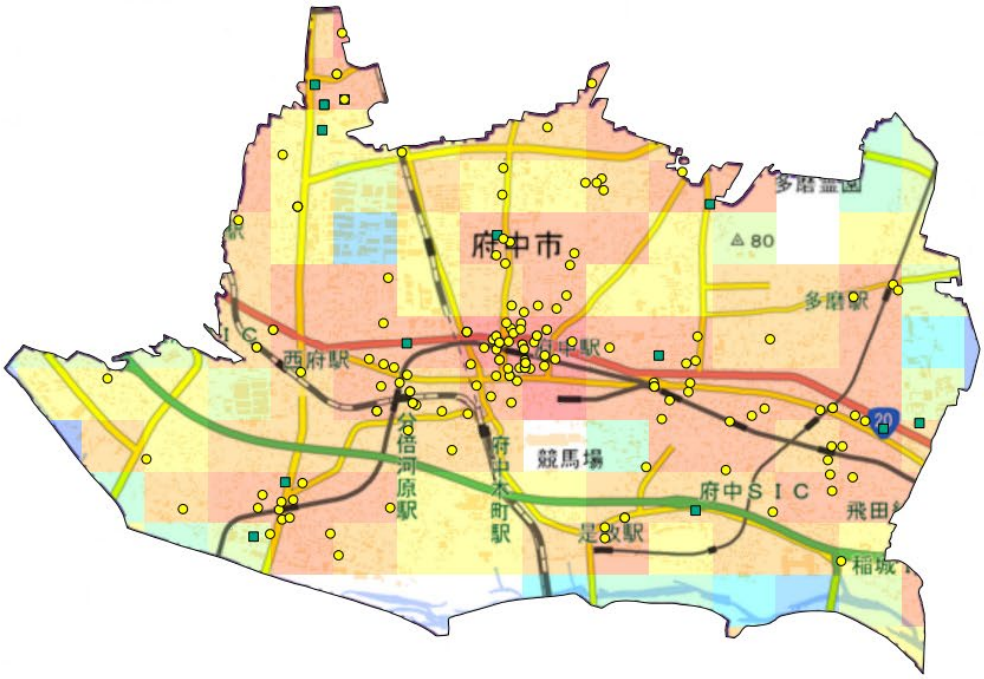
※背景地図：地理院タイル

- 都道府県庁所在地
- 鉄道（新幹線）
- 鉄道（JR）
- その他鉄道
- 高速道路
- 国道
- 都道府県道
- 医療施設（病院）
- 医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）

0 50 100 200 500 1000 2000 3000 5000 12000

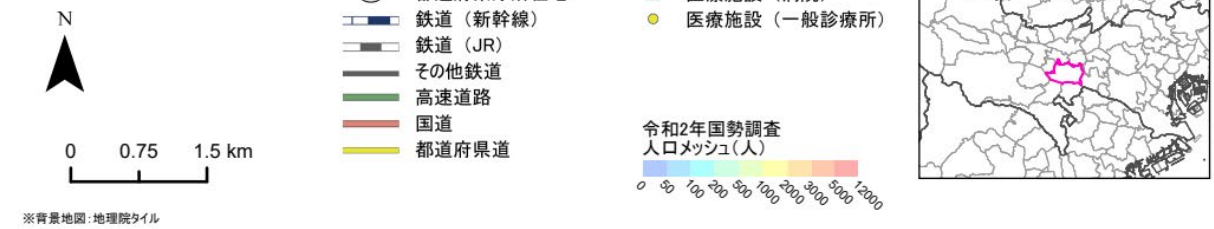




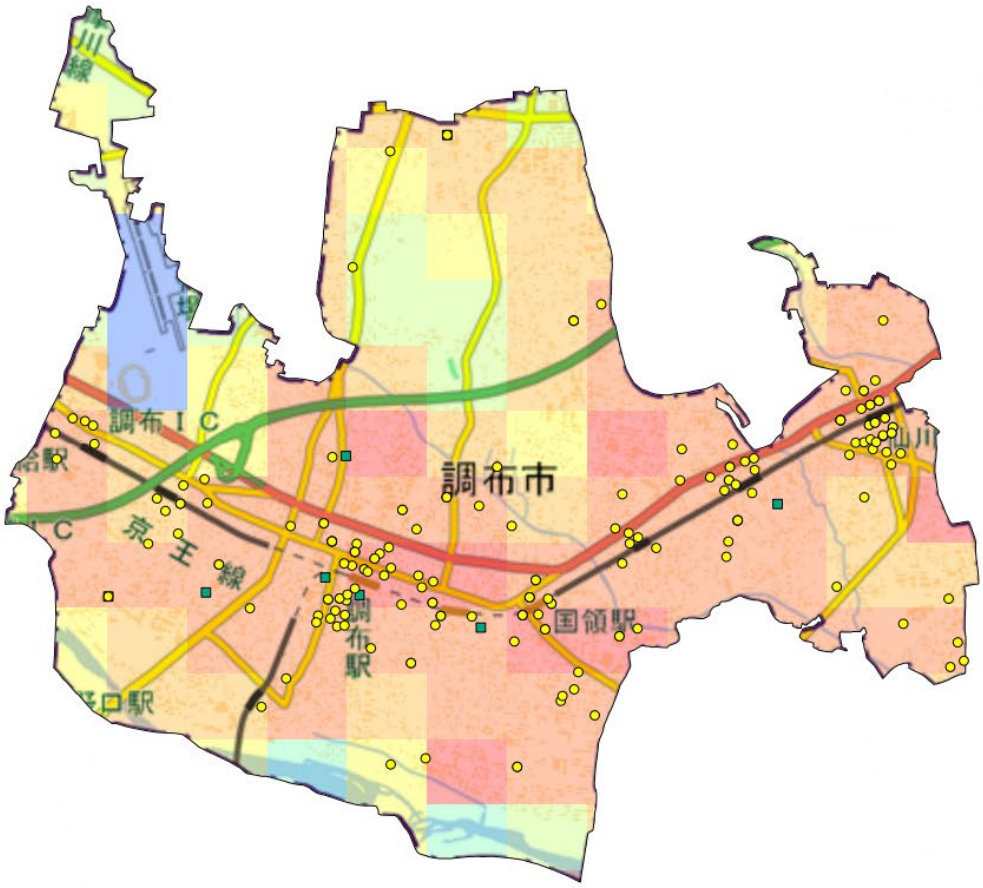
13206

東京都

府中市



※背景地図：地理院タイル



13208
東京都
調布市

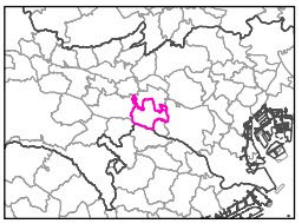
N

0 0.5 1 km

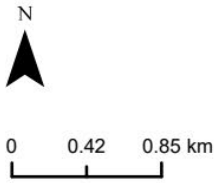
※背景地図：地理院タイル

- 都道府県庁所在地
- 鉄道（新幹線）
- 鉄道（JR）
- その他鉄道
- 高速道路
- 国道
- 都道府県道
- 医療施設（病院）
- 医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）
0 50 100 200 500 1000 2000 3000 5000 12000



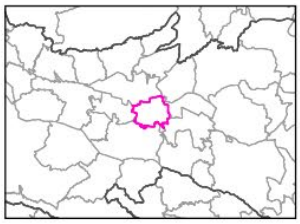
13210
東京都
小金井市



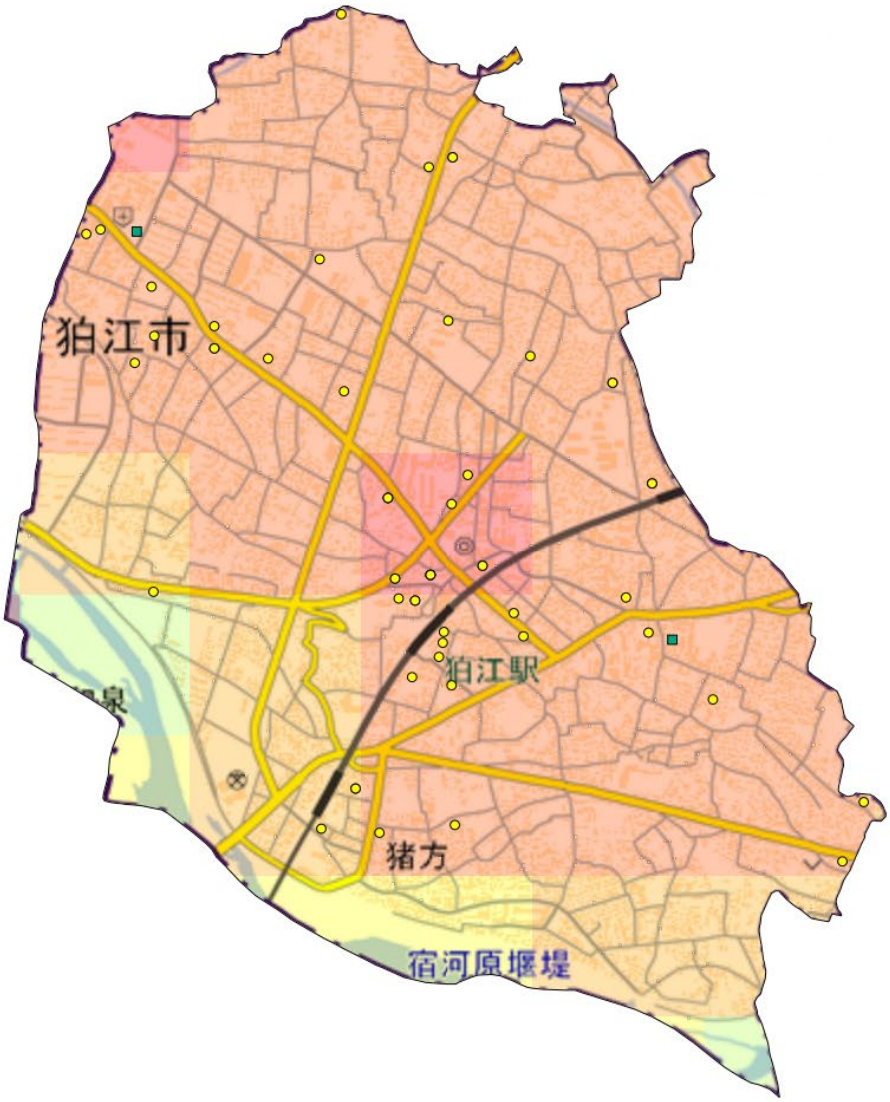
都道府県庁所在地
鉄道（新幹線）
鉄道（JR）
その他鉄道
高速道路
国道
都道府県道

医療施設（病院）
医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）
0 50 100 200 500 1000 2000 3000 5000 12000



※背景地図：地理院タイル



13219
東京都
狛江市

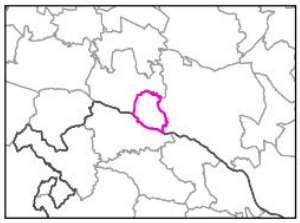
N

0　0.3　0.6 km

※背景地図：地理院タイル

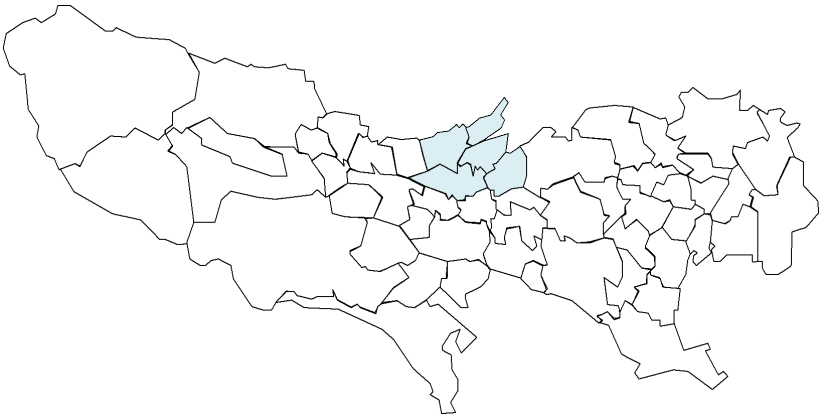
- 都道府県庁所在地
- 鉄道（新幹線）
- 鉄道（JR）
- その他鉄道
- 高速道路
- 国道
- 都道府県道
- 医療施設（病院）
- 医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）
0　50　100　200　500　1000　2000　3000　5000　12000



１２　北多摩北部保健医療圏

地理上の位置



1　基本情報

1　人口・面積

図表　人口・面積・人口密度・世帯数等

区　分	人　口（人）			面　　積（㎢）	人口密度（人/㎢）	世 帯 数（世帯）	一世帯当たり人員（人）
	総　数	男　性	女　性				
東 京 都	14,047,594	6,898,388	7,149,206	2194.03	6,402.6	7,227,180	1.94
北多摩北部	749,421	364,523	384,898	76.51	9,795.1	343,003	2.18

出典：総務省「国勢調査」（令和２年）・国土交通省国土地理院「令和２年全国都道府県市区町村別面積調査」

人口は令和２年10月１日現在749,421人であり、東京都の人口の5.3％に当たります。

2　医療施設・医療従事者の状況

図表　病院数

区　分	北多摩北部	東 京 都
病　院　総　数	42	629
一 般 病 院	34	581
精 神 科 病 院	8	48
【再掲】 地域医療支援病院	4	50
【再掲】 救急告示病院	19	306
【再掲】 療養病床を有する病院	14	230
一 般 診 療 所	501	14,689
【再掲】 有床診療所	8	314

出典：厚生労働省「医療施設調査」（令和4年10月）

図表　病院病床数

区　分	病床数		人口１０万対病床数	
	北多摩北部	東京都	北多摩北部	東京都
病院病床総数	8,355	125,152	1,114.9	890.9
一般病床	4,413	81,790	588.9	582.2
療養病床	1,587	21,912	211.8	156.0
精神病床	2,133	20,856	284.6	148.5
結核病床	216	449	28.8	3.2
感染症病床	6	145	0.8	1.0

注　：人口10万対病床数の算出基準となる人口は、総務省「国勢調査」（令和２年）を用いた。
出典：厚生労働省「医療施設調査」（令和４年10月）

図表　主な入院基本料別病床数

北多摩北部の届出状況	病床数	北多摩北部 人口10万対	（参考）都内 人口10万対
急性期一般入院料	2,308	309.8	280.8
地域一般入院料	264	35.4	20.4
療養病棟入院料　※１	1,031	138.4	88.2
療養型介護療養施設サービス費 （介護療養病床として使用）　※２	43	5.8	3.4
特定機能病院一般病棟入院基本料	0	0.0	76.9
障害者施設等入院基本料	515	69.1	32.9
特殊疾患入院医療管理料/入院料	0	0.0	1.3
回復期リハビリテーション病棟入院料	462	62.0	56.7
地域包括ケア病棟入院料/管理料	154	20.7	38.8
緩和ケア病棟入院料	91	12.2	4.6

※１は医療療養病床、※２は介護療養病床と読み替え。いずれも、人口10万対病床数は高齢者人口を使用。
注　：人口10万対病床数の算出基準となる人口は、東京都総務局「住民基本台帳による東京都の世帯と人口」
（令和４年１月１日現在）を用いた。
出典：東京都保健医療局「令和４年度病床機能報告」

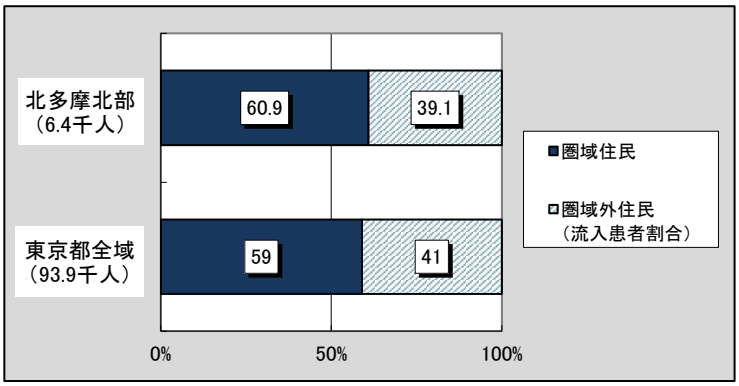
図表　医療施設（病院・一般診療所・歯科診療所）における従事者の状況

区　分	北多摩北部		東京都	
		人口10万対		人口10万対
医師	1,555.0	207.5	52,290.2	372.2
歯科医師	588.0	78.5	18,518.6	131.8
薬剤師	285.3	38.1	5,891.6	41.9
保健師	41.6	5.6	2,421.0	17.2
助産師	108.6	14.5	3,864.0	27.5
看護師	4,057.7	541.4	93,576.7	666.1
准看護師	615.5	82.1	8,5415	60.8
歯科衛生士	519.7	69.3	15,225.6	108.4
歯科技工士	22.6	3.0	957.0	6.8
理学療法士	380.3	50.7	8,347.5	59.4
作業療法士	183.9	24.5	3,498.7	24.9
診療放射線技師	206.2	27.5	6,127.4	43.6
診療エックス線技師	4.0	0.5	188.2	1.3
臨床工学技士	115.4	15.4	3,001.4	21.4

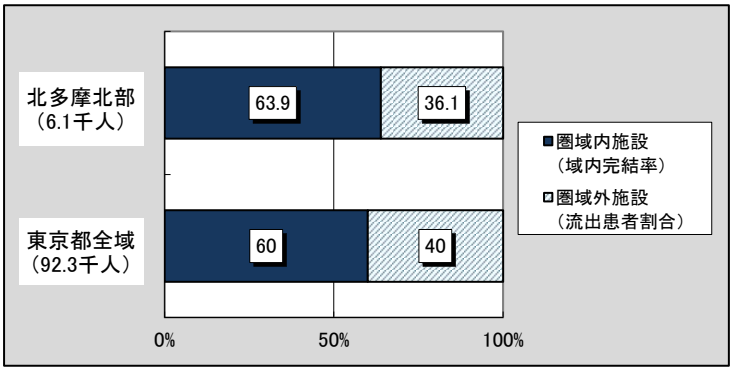
注１：従事者数は、常勤換算（従事者について、その職務に従事した１週間の勤務時間を当該医療施設の通常の１週間の勤務時間で除した数）である。
注２：病院、一般診療所及び歯科診療所の従事者の計である。
注３：人口10万対従事者数の算出基準となる人口は、総務省「国勢調査」（令和２年）を用いた。
出典：厚生労働省「医療施設調査・病院報告」（令和２年10月）

2 受療の状況

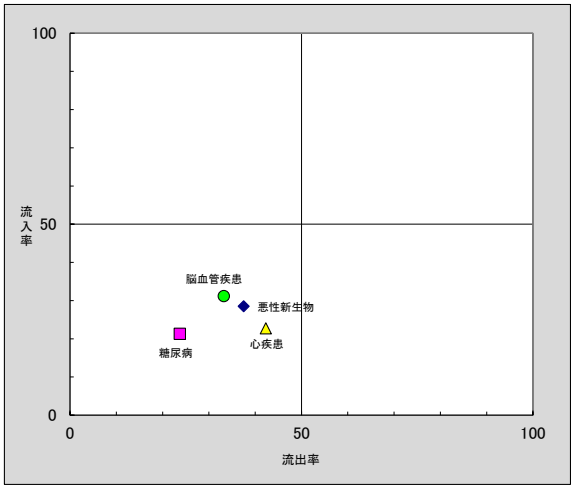
図表　北多摩北部保健医療圏内施設における
圏域住民－圏域外住民の受療割合
（病院の推計入院患者）



図表　北多摩北部保健医療圏内住民の
圏域内－圏域外受療割合
（病院の推計入院患者）



図表　北多摩北部の主要傷病別流入流出状況
（病院の推計入院患者）



資料：厚生労働省「患者調査」（令和２年）

この圏域における病院（入院）の受療割合をみると、流入患者割合39.1％に対して流出患者割合36.1％と流入超過になっています。

域内完結率は63.9％と東京都全域の割合を上回っています。

主要傷病別流入流出状況をみると、いずれの傷病も流入・流出率とも50％以内に収束しています。

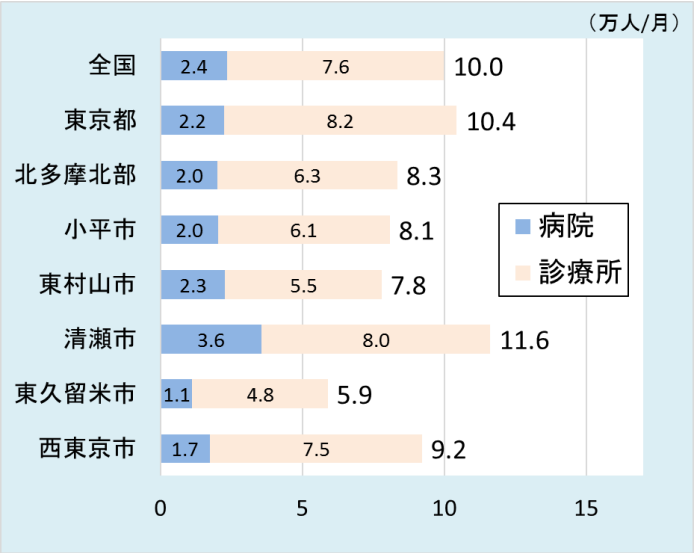
3 外来医療の状況

※　2、4（1）及び（2）における区市町村別の患者数は、実際の患者の所在地ではなく、当該区市町村に所在する医療機関が算定した医科レセプトの算定回数に基づいています。

1　外来医師偏在指標

99.5（全国第 169 位/全国 335 医療圏中）

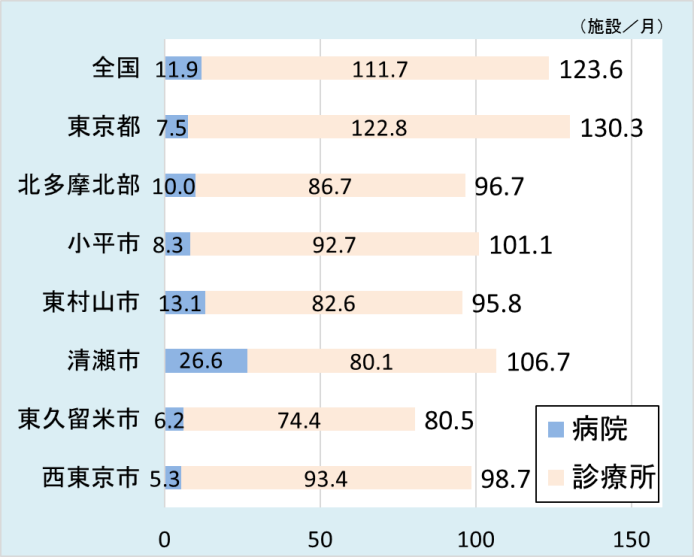
2　人口10万人当たりの外来患者延数（医科レセプトの月平均算定回数）



○　北多摩北部における人口 10 万人当たりの外来患者延数は 8.3 万人で、全国及び都平均を下回っています。

○　市別でみると、清瀬市では 11.6 万人で、全国及び都平均を上回っていますが、その他の市は全て全国及び都平均を下回っています。

3　人口10万人当たりの外来施設数（月平均施設数）



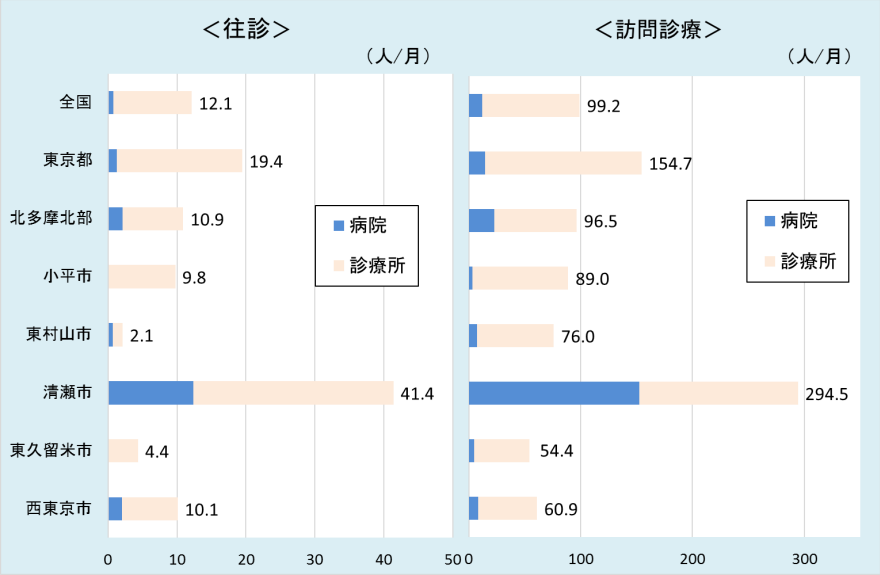
○　北多摩北部における人口 10 万人当たりの外来施設数は 96.7 施設で、全国及び都平均を下回っています。

○　市別でみると、全ての市で全国及び都平均を下回っています。特に東久留米市では 80.5 施設で、都平均の約６割となっています。

4　外来医療機能別の状況

（1）在宅医療

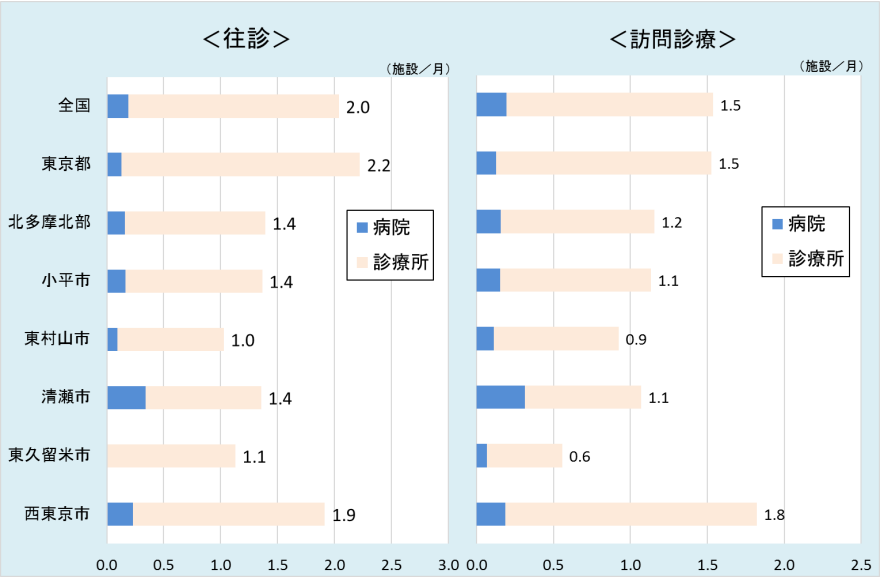
＜75 歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療患者延数（医科レセプトの月平均算定回数）＞



○　北多摩北部における 75 歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療患者延数（医科レセプトの月平均算定回数）は、それぞれ全国及び都平均を下回っています。

○　市別でみると、清瀬市では、往診・訪問診療患者延数共に、全国及び都平均を上回り、病院患者の割合が高くなっています。

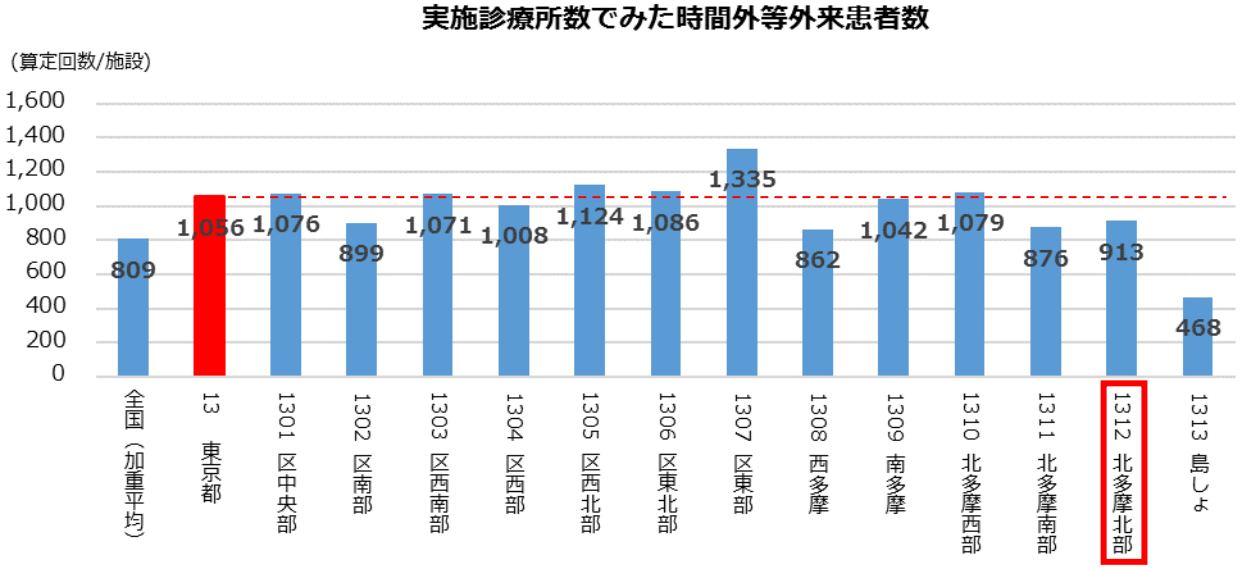
＜75 歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療実施施設数（月平均施設数）＞



○　北多摩北部における 75 歳以上人口千人当たりの往診及び訪問診療実施施設数（月平均施設数）は、それぞれ全国及び都平均を下回っています。

○　市別でみると、西東京市では、往診・訪問診療実施施設数共に、全国及び都平均と同水準であり、清瀬市では病院の実施施設の割合が高くなっています。

（2）夜間・休日における初期救急医療



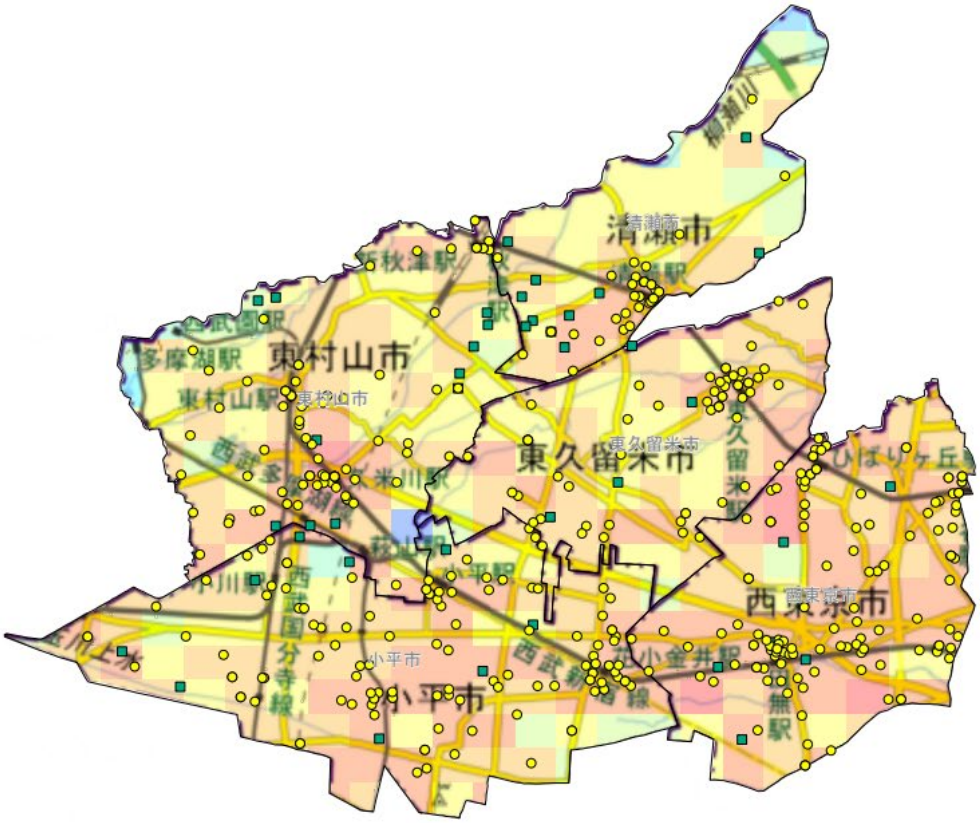
○　北多摩北部における実施診療所数でみた時間外等外来患者数は 913 人で、都平均を下回っています。

5　医療機器の状況

調整人口当たり台数

	調整人口当たり台数（台／10万人）				
	CT	MRI	PET	マンモグラフィー	放射線治療（体外照射）
全国	11.5	5.7	0.47	3.4	0.82
東京都	9.6	5.0	0.52	3.6	0.96
北多摩北部	6.7	2.9	0.14	2.4	0.57

○　北多摩北部における調整人口当たり台数は、いずれの機器においても都平均を下回っています。



東京都
1312
北多摩北部

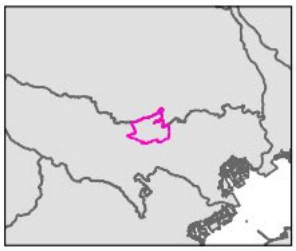
N

0 1.25 2.5 km

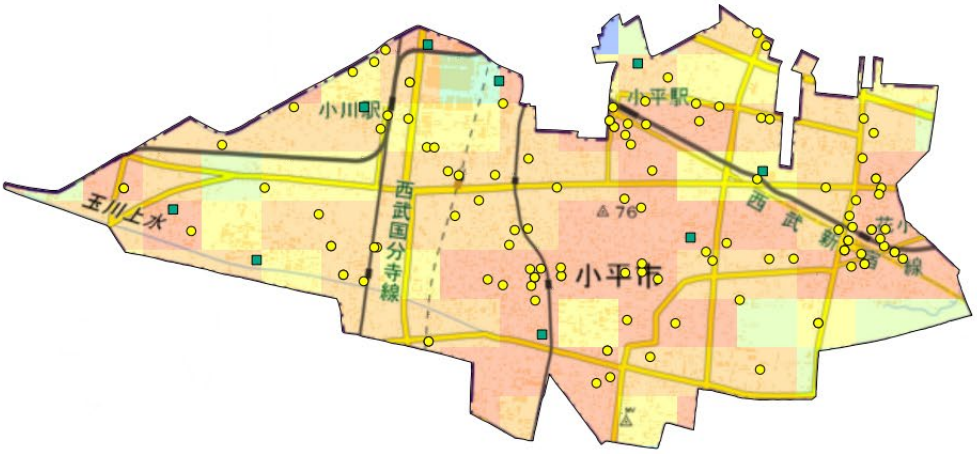
- 都道府県庁所在地
- 鉄道（新幹線）
- 鉄道（JR）
- その他鉄道
- 高速道路
- 国道
- 都道府県道
- 医療施設（病院）
- 医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）

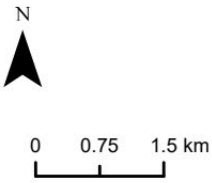
0 50 100 200 500 1000 2000 3000 5000 12000



※背景地図：地理院タイル

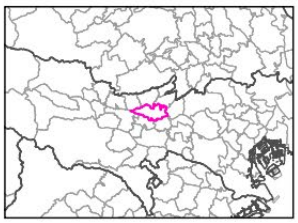


13211
東京都
小平市



都道府県庁所在地
鉄道（新幹線）
鉄道（JR）
その他鉄道
高速道路
国道
都道府県道
医療施設（病院）
医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）
0 50 100 200 500 1000 2000 3000 5000 12000

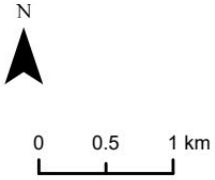


※背景地図：地理院タイル

13213

東京都

東村山市

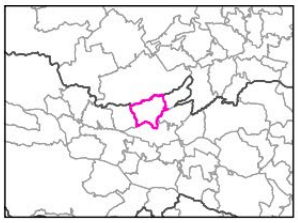


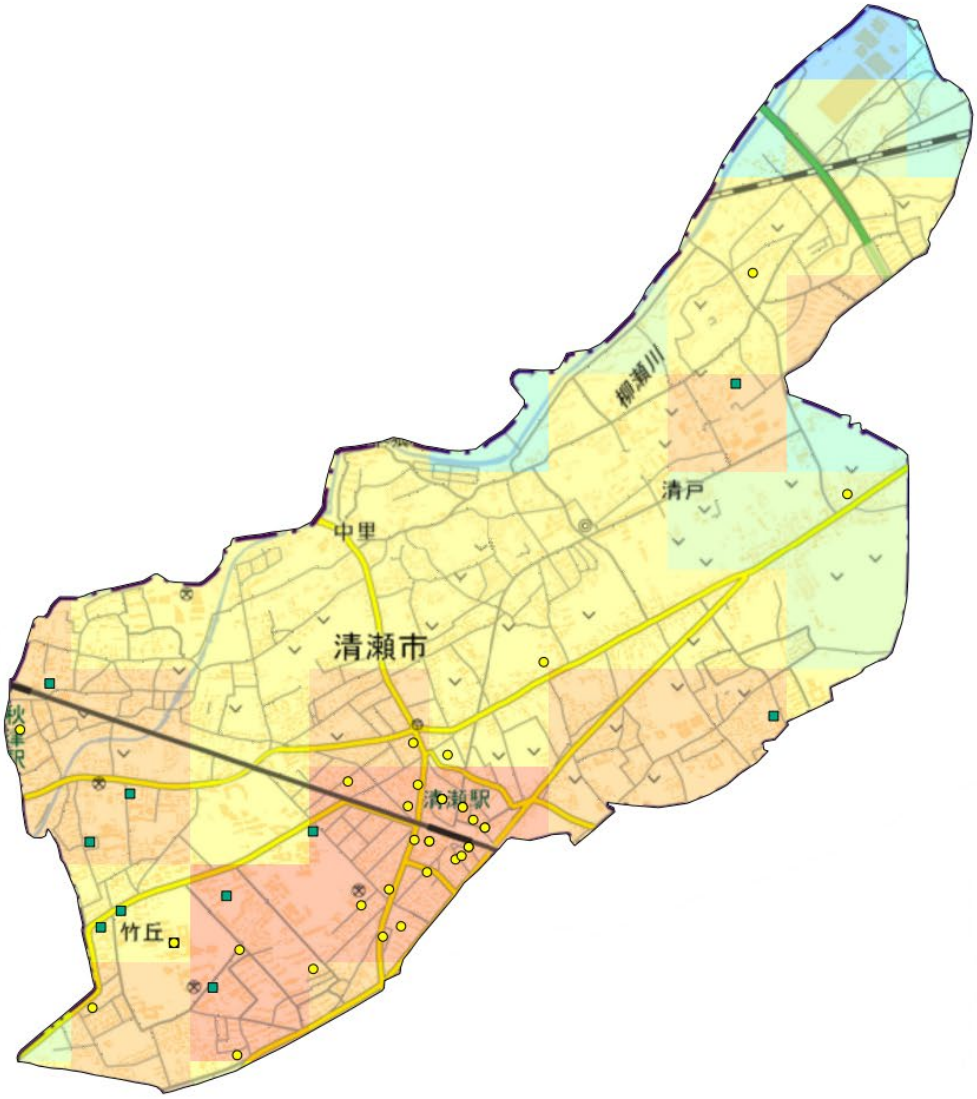
※背景地図：地理院タイル

- 都道府県庁所在地
- 鉄道（新幹線）
- 鉄道（JR）
- その他鉄道
- 高速道路
- 国道
- 都道府県道
- 医療施設（病院）
- 医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）

0 50 100 200 500 1000 2000 3000 5000 12000





13221
東京都
清瀬市

N

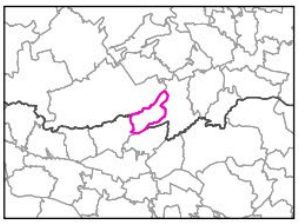
0　0.47　0.95 km

※背景地図：地理院タイル

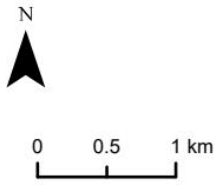
- 都道府県庁所在地
- 鉄道（新幹線）
- 鉄道（JR）
- その他鉄道
- 高速道路
- 国道
- 都道府県道
- 医療施設（病院）
- 医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）

0　50　100　200　500　1000　2000　3000　5000　12000



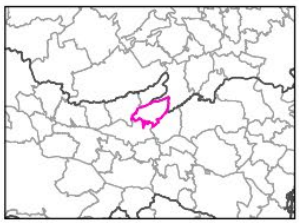
13222
東京都
東久留米市

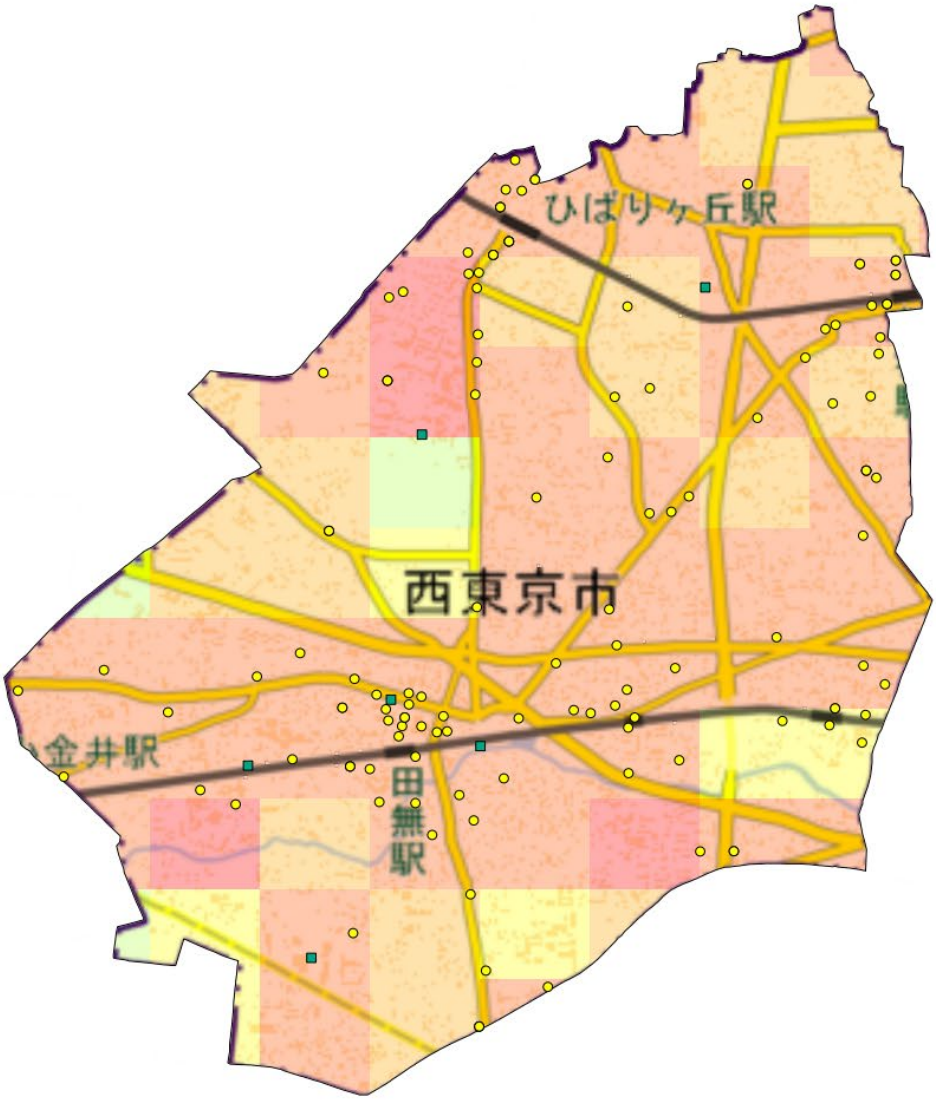


※背景地図：地理院タイル

- 都道府県庁所在地
- 鉄道（新幹線）
- 鉄道（JR）
- その他鉄道
- 高速道路
- 国道
- 都道府県道
- 医療施設（病院）
- 医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）





13229

東京都

西東京市

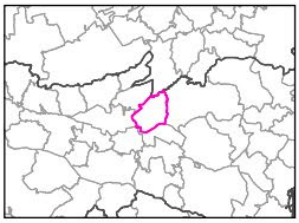
N

0　0.5　1 km

都道府県庁所在地
鉄道（新幹線）
鉄道（JR）
その他鉄道
高速道路
国道
都道府県道

医療施設（病院）
医療施設（一般診療所）

令和2年国勢調査
人口メッシュ（人）
0　50　100　200　500　1000　2000　3000　5000　12000



※背景地図：地理院タイル

１３　島しょ保健医療圏

地理上の位置

1　基本情報

1　人口・面積

図表　人口・面積・人口密度・世帯数等

区　分	人　口（人）			面　　積（㎢）	人口密度（人/㎢）	世 帯 数（世帯）	一世帯当たり人員（人）
	総　数	男　性	女　性				
東 京 都	14,047,594	6,898,388	7,149,206	2194.03	6,402.6	7,227,180	1.94
島 し ょ	24,461	12,911	11,550	401.87	60.9	12,794	1.91

出典：総務省「国勢調査」（令和２年）・国土交通省国土地理院「令和２年全国都道府県市区町村別面積調査」

人口は令和２年10月１日現在24,461人であり、東京都の人口の0.2％に当たります。

2　医療施設・医療従事者の状況

図表　病院数

区　分	島 し ょ	東 京 都
病　院　総　数	1	629
一 般 病 院	1	581
精 神 科 病 院	0	48
【再掲】 地域医療支援病院	0	50
【再掲】 救急告示病院	1	306
【再掲】 療養病床を有する病院	0	230
一 般 診 療 所	19	14,689
【再掲】 有床診療所	9	314

出典：厚生労働省「医療施設調査」（令和4年10月）

図表　病院病床数

区　分	病床数		人口10万対病床数	
	島しょ	東京都	島しょ	東京都
病院病床総数	54	125,152	220.8	890.9
一般病床	52	81,790	212.6	582.2
療養病床	0	21,912	0.0	156.0
精神病床	0	20,856	0.0	148.5
結核病床	0	449	0.0	3.2
感染症病床	2	145	8.2	1.0

注　：人口10万対病床数の算出基準となる人口は、総務省「国勢調査」（令和２年）を用いた。
出典：厚生労働省「医療施設調査」（令和４年10月）

図表　主な入院基本料別病床数

島しょの届出状況	病床数	島しょ 人口10万対	（参考）都内 人口10万対
急性期一般入院料	0	0.0	280.8
地域一般入院料	42	171.1	20.4
療養病棟入院料　※１	0	0.0	88.2
療養型介護療養施設サービス費 （介護療養病床として使用）　※２	0	0.0	3.4
特定機能病院一般病棟入院基本料	0	0.0	76.9
障害者施設等入院基本料	0	0.0	32.9
特殊疾患入院医療管理料/入院料	0	0.0	1.3
回復期リハビリテーション病棟入院料	0	0.0	56.7
地域包括ケア病棟入院料/管理料	10	40.7	38.8
緩和ケア病棟入院料	0	0.0	4.6

※１は医療療養病床、※２は介護療養病床と読み替え。いずれも、人口10万対病床数は高齢者人口を使用。
注　：人口10万対病床数の算出基準となる人口は、東京都総務局「住民基本台帳による東京都の世帯と人口」
（令和４年１月１日現在）を用いた。
出典：東京都保健医療局「令和４年度病床機能報告」

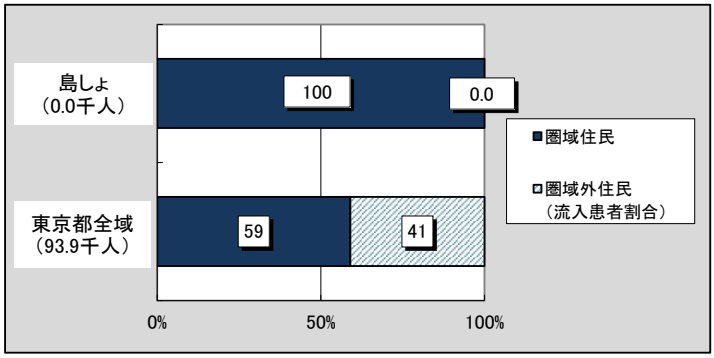
図表　医療施設（病院・一般診療所・歯科診療所）における従事者の状況

区分	島しょ		東京都	
		人口10万対		人口10万対
医師	40.5	165.6	52,290.2	372.2
歯科医師	20.6	84.2	18,518.6	131.8
薬剤師	7.0	28.6	5,891.6	41.9
保健師	0.0	0.0	2,421.0	17.2
助産師	6.2	25.3	3,864.0	27.5
看護師	102.7	419.9	93,576.7	666.1
准看護師	13.6	55.6	8,541.5	60.8
歯科衛生士	17.5	71.5	15,225.6	108.4
歯科技工士	7.0	28.6	957.0	6.8
理学療法士	4.0	16.4	8,347.5	59.4
作業療法士	0.0	0.0	3,498.7	24.9
診療放射線技師	5.0	20.4	6,127.4	43.6
診療エックス線技師	1.0	4.1	188.2	1.3
臨床工学技士	1.0	4.1	3,001.4	21.4

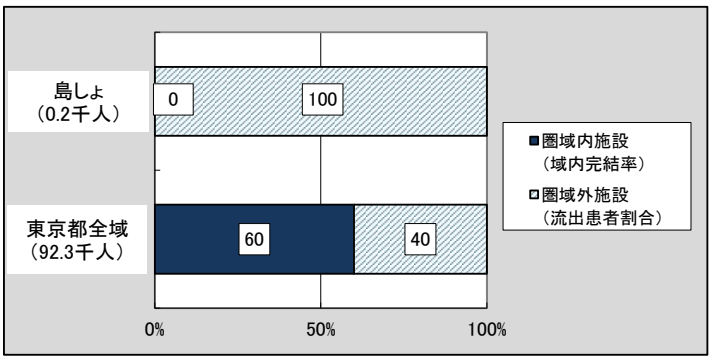
注１：従事者数は、常勤換算（従事者について、その職務に従事した１週間の勤務時間を当該医療施設の通常の１週間の勤務時間で除した数）である。
注２：病院、一般診療所及び歯科診療所の従事者の計である。
注３：人口10万対従事者数の算出基準となる人口は、総務省「国勢調査」（令和２年）を用いた。
出典：厚生労働省「医療施設調査・病院報告」（令和２年10月）

2 受療の状況

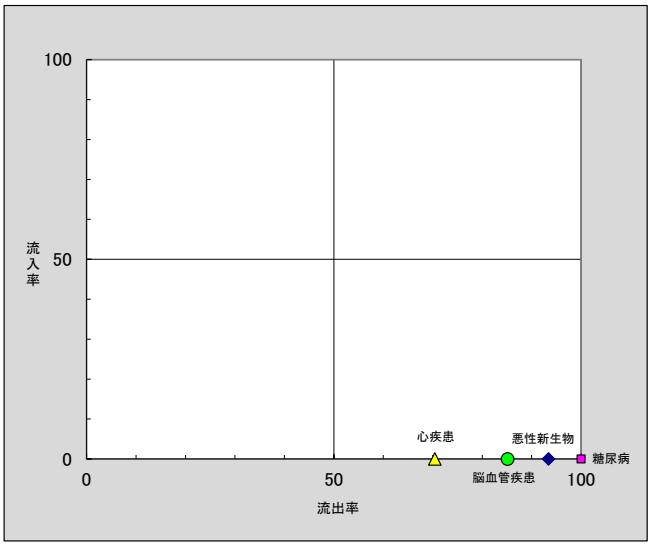
図表　島しょ保健医療圏内施設における
圏域住民－圏域外住民の受療割合
（病院の推計入院患者）



図表　島しょ保健医療圏内住民の
圏域内－圏域外受療割合
（病院の推計入院患者）



図表　島しょの主要傷病別流入流出状況
（病院の推計入院患者）



資料：厚生労働省「患者調査」（令和２年）

この圏域における病院（入院）の受療割合をみると、流入患者割合は0.0％です。一方で、流出患者割合は100％と非常に高くなっています。

主要傷病別流入流出状況をみると、すべての傷病で流出率が50％を超えています。

3 外来医療の状況

※　2、4（1）及び（2）における区市町村別の患者数は、実際の患者の所在地ではなく、当該区市町村に所在する医療機関が算定した医科レセプトの算定回数に基づいています。

1　外来医師偏在指標

145.5（全国第 13 位/全国 335 医療圏中）

※指標上、へき地等の地理的条件については勘案されていません。

2　外来患者延数（医科レセプトの月平均算定回数）

（人／月）

圏域名	外来患者延数	
	（病院）	（診療所）
島しょ	3,822	10,371

○　島しょにおける、月あたりの外来患者延数は約 14,000 人であり、その内訳は病院患者が約 3,800 人、診療所患者が約 10,400 人となっています。

3　外来施設数

（施設）

圏域名及び町村名	外来施設数	
	（病院）	（診療所）
島しょ	1	13
	（内訳）	
大島町	0	2
利島村	0	1
新島村	0	3
神津島村	0	1
三宅村	0	1
御蔵島村	0	1
八丈町	1	1
青ヶ島村	0	1
小笠原村	0	2

○　島しょにおける外来施設は、病院が八丈町に１施設あります。また、診療所は計 13 施設あり、新島村が３施設、大島村と小笠原村が２施設、その他の町村はそれぞれ１施設あります。

４　外来医療機能別の状況

（１）在宅医療

＜往診及び訪問診療患者延数（医科レセプトの月平均算定回数）＞

（人／月）

圏域名	往診患者延数		訪問診療患者延数	
	（病院）	（診療所）	（病院）	（診療所）
島しょ	0.0	44.3	0.0	161.7

○　島しょにおける往診患者延数は 44.3 人／月、訪問診療患者延数は 161.7 人／月です。

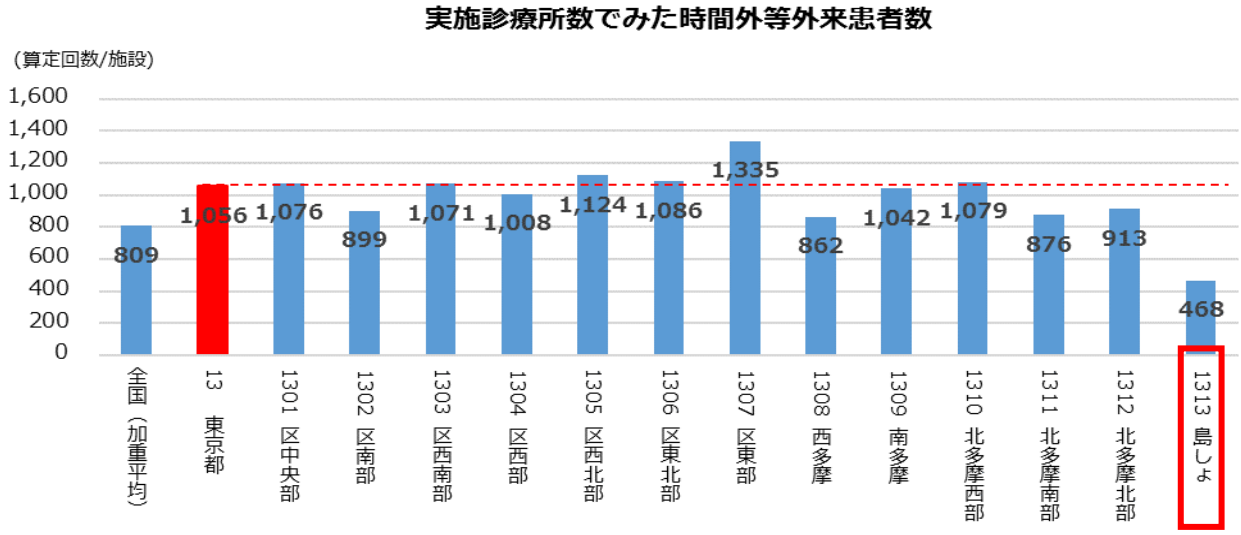
＜往診及び訪問診療実施施設数（月平均施設数）＞

（施設/月）

圏域名	往診実施施設数		訪問診療実施施設数	
	（病院）	（診療所）	（病院）	（診療所）
島しょ	0.0	11.0	0.0	7.0

○　島しょにおける往診実施施設数は 11.0 施設／月、訪問診療患者延数は 7.0 施設／月であり、実施施設は往診・訪問診療共に全て診療所となっています。

（2）夜間・休日における初期救急医療



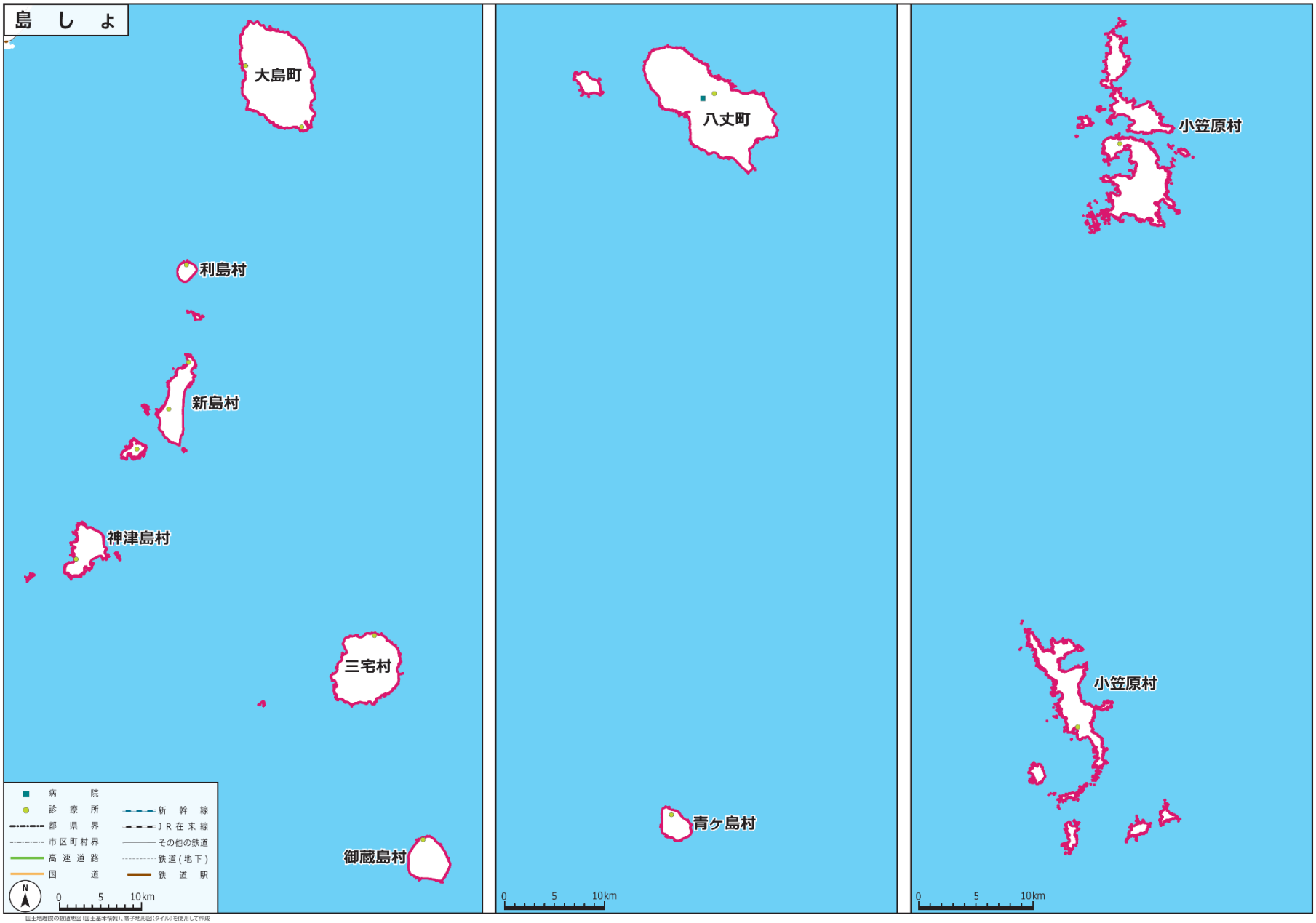
○　島しょにおける実施診療所数でみた時間外等外来患者数は 468 人で、全国及び都平均を下回っています。

5　医療機器の状況

調整人口当たり台数

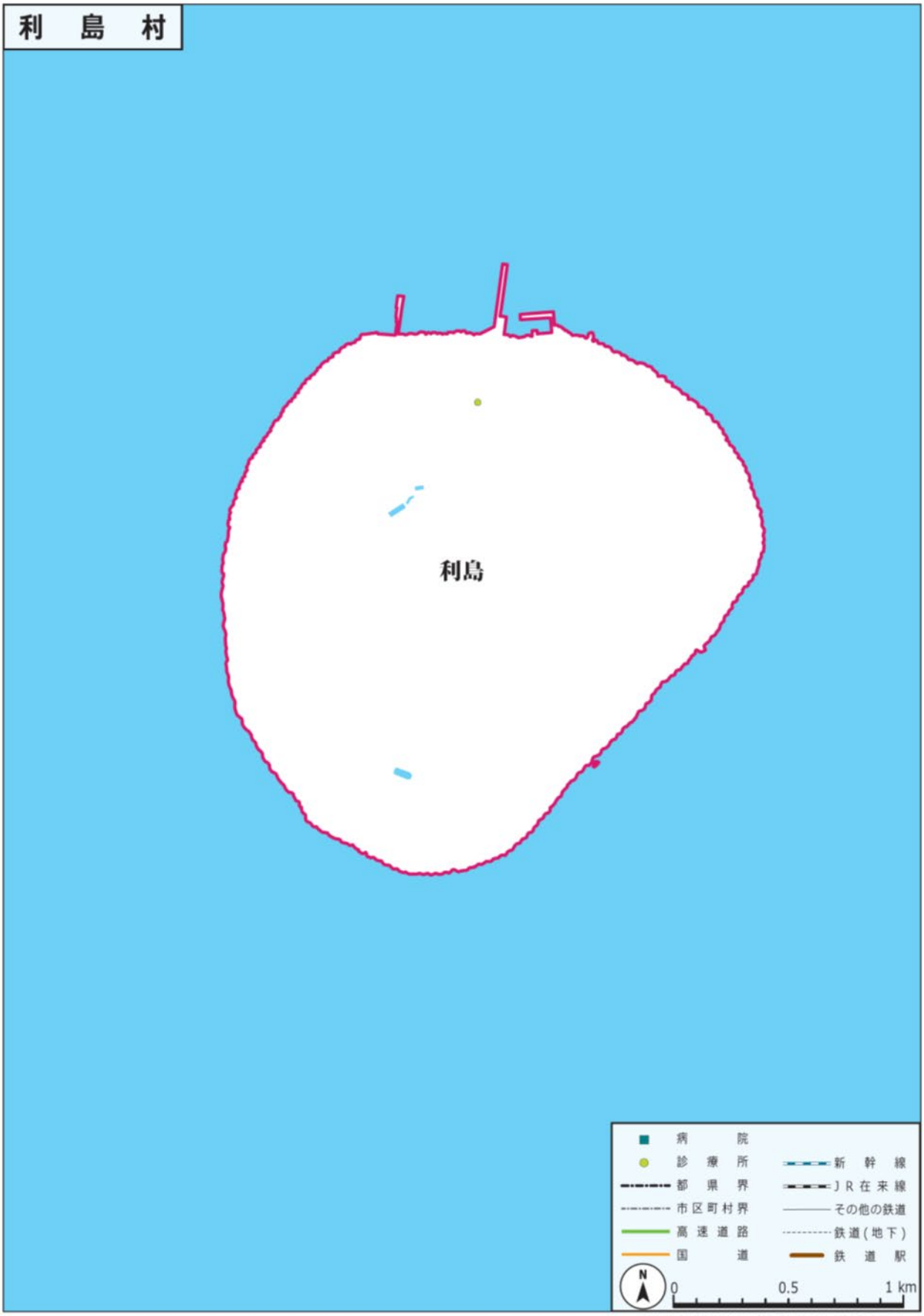
	調整人口当たり台数（台／10万人）				
	CT	MRI	PET	マンモグラフィー	放射線治療（体外照射）
全国	11.5	5.7	0.47	3.4	0.82
東京都	9.6	5.0	0.52	3.6	0.96
島しょ	24.2	3.6	0.00	0.0	0.00

○　島しょにおける調整人口当たり台数は、CT については都平均を上回り、その他の機器については都平均を下回っています。



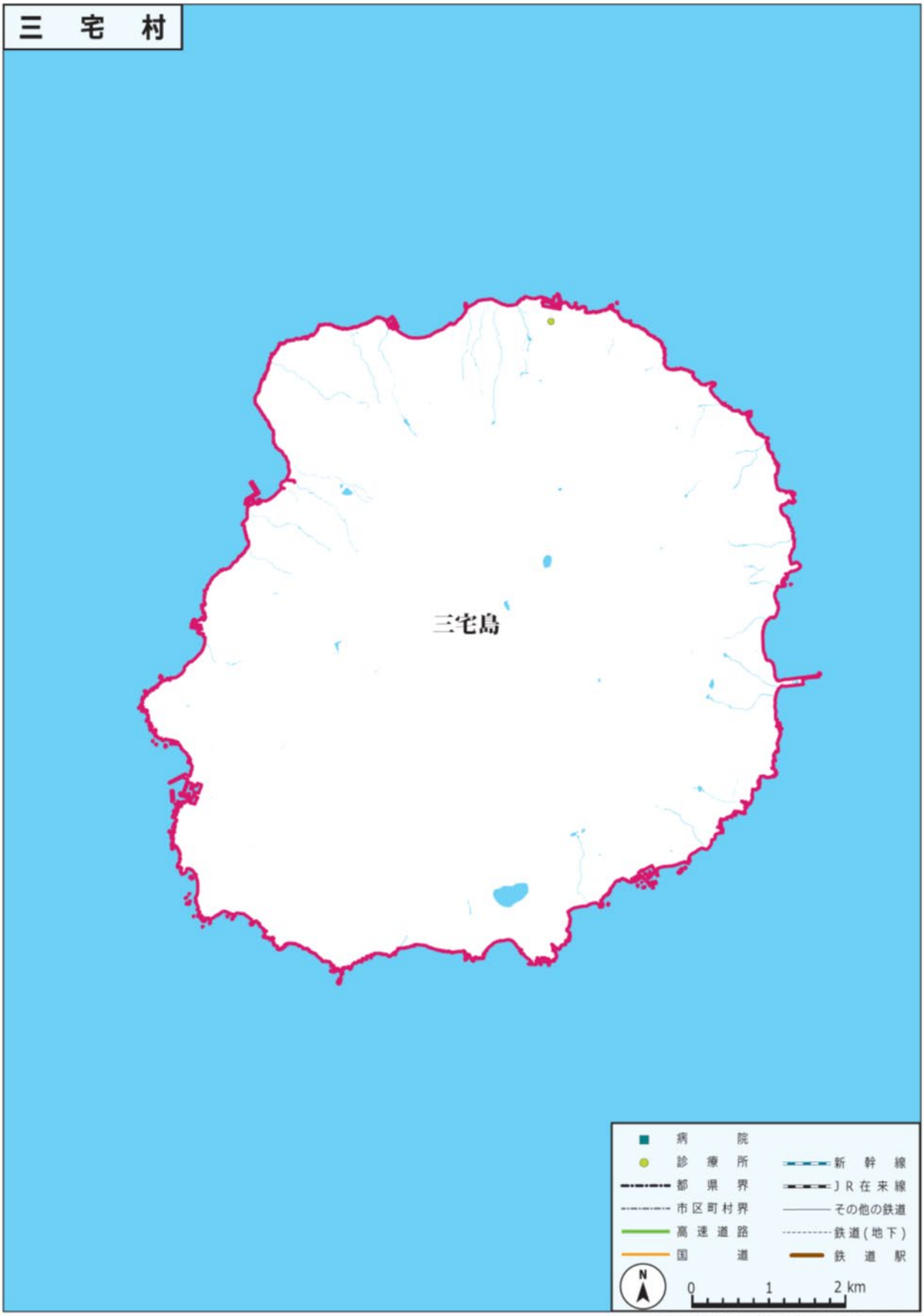
国土地理院の数値地図（国土基本情報）、電子地形図（タイル）を使用して作成

大　島　町
大島
病　院
診　療　所
都　県　界
市区町村界
高速道路
国　道
新　幹　線
JR在来線
その他の鉄道
鉄道(地下)
鉄　道　駅
N
0
1.5
3 km
国土地理院の数値地図（国土基本情報）、電子地形図（タイル）を使用して作成

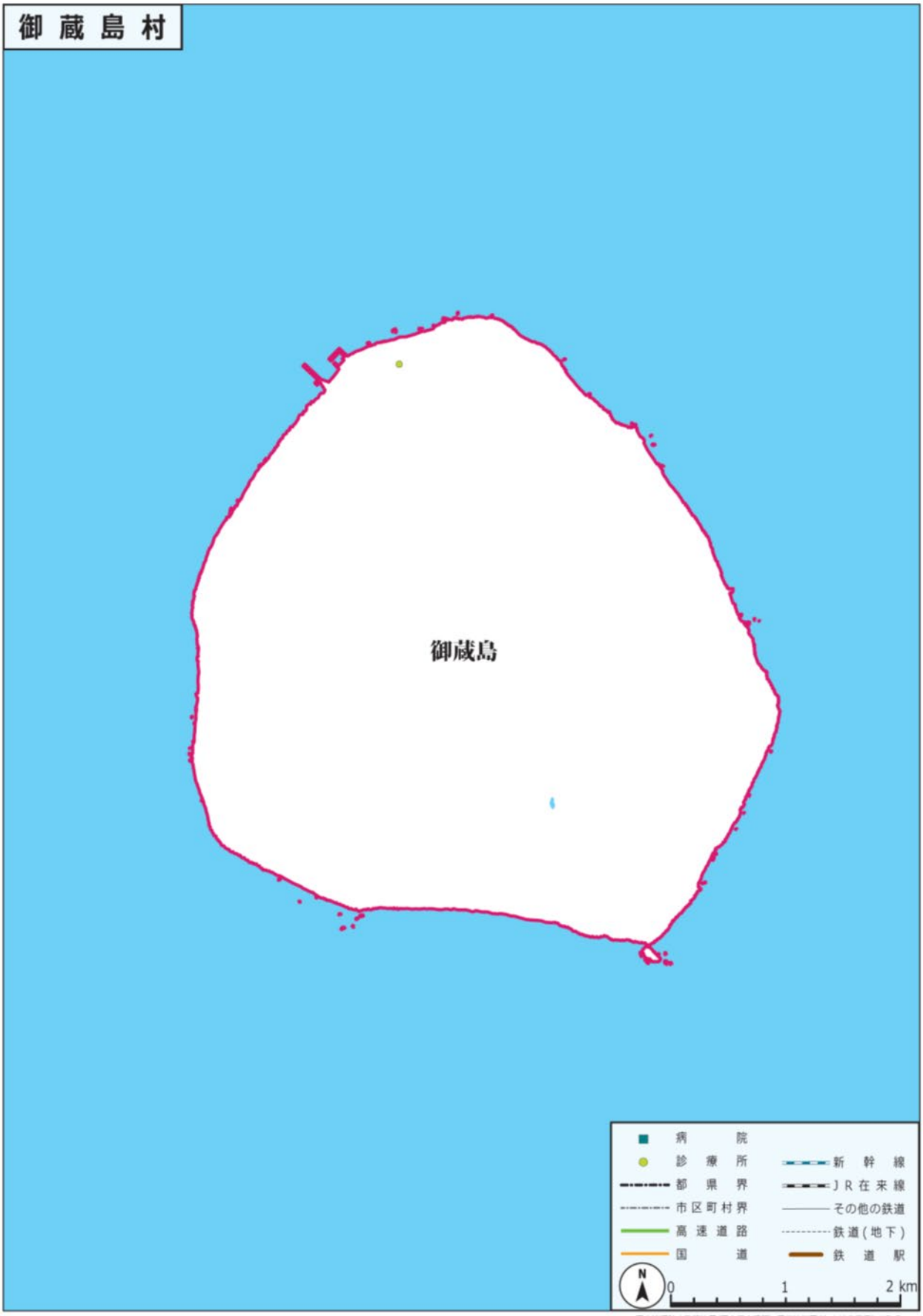

利　島　村
利島
病　院
診　療　所
都　県　界
市区町村界
高速道路
国　道
新　幹　線
JR在来線
その他の鉄道
鉄道(地下)
鉄　道　駅
N
0
0.5
1 km
国土地理院の数値地図（国土基本情報）、電子地形図（タイル）を使用して作成

国土地理院の数値地図（国土基本情報）、電子地形図（タイル）を使用して作成

神津島村
神津島
病院
診療所
都県界
市区町村界
高速道路
国道
新幹線
JR在来線
その他の鉄道
鉄道(地下)
鉄道駅
N
0
1
2 km
国土地理院の数値地図（国土基本情報）、電子地形図（タイル）を使用して作成



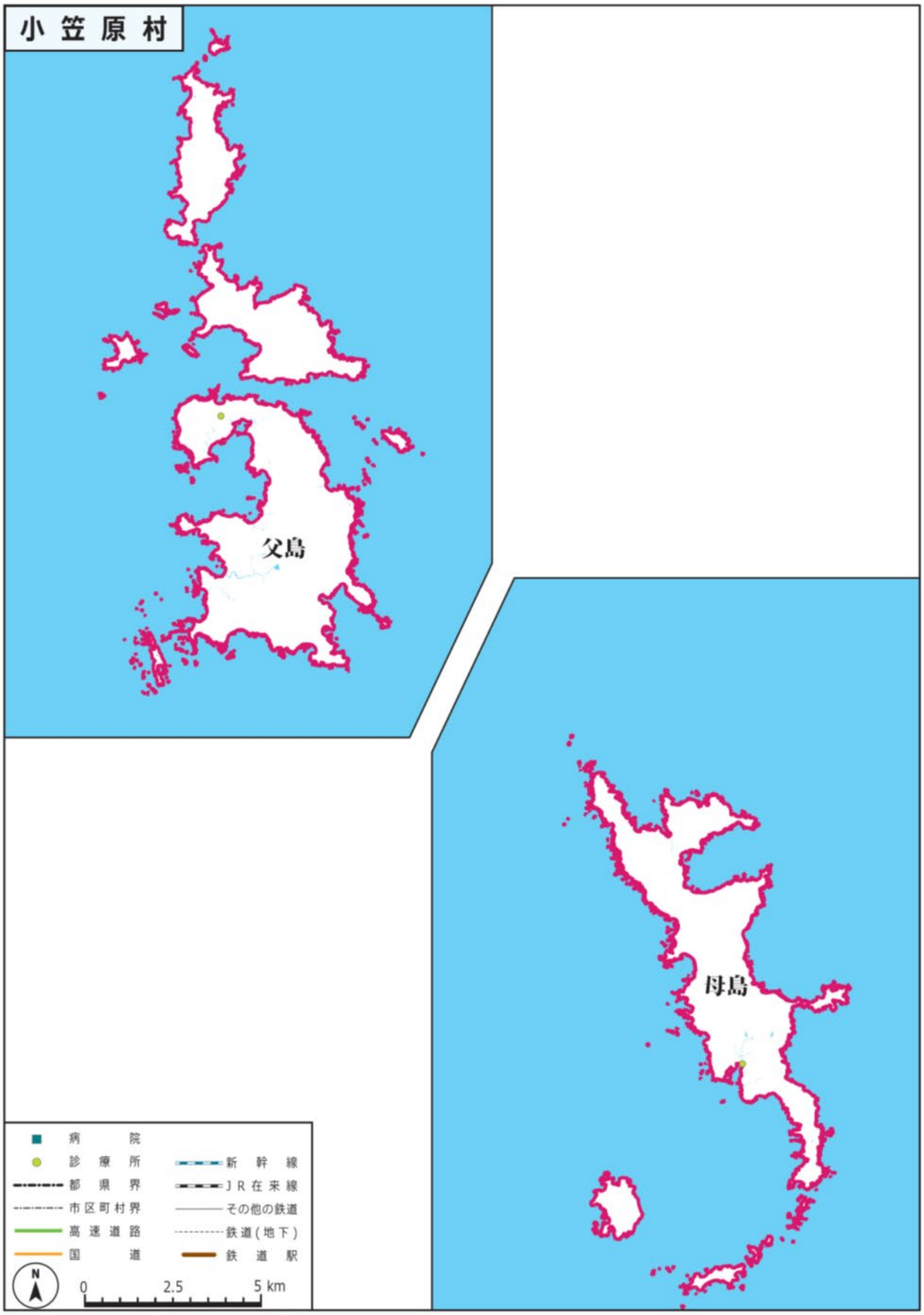
国土地理院の数値地図（国土基本情報）、電子地形図（タイル）を使用して作成



国土地理院の数値地図（国土基本情報）、電子地形図（タイル）を使用して作成

国土地理院の数値地図（国土基本情報）、電子地形図（タイル）を使用して作成

国土地理院の数値地図（国土基本情報）、電子地形図（タイル）を使用して作成



国土地理院の数値地図（国土基本情報）、電子地形図（タイル）を使用して作成